



HP DesignJet Z6800 フォト プロダクション
プリンタ

HP DesignJet Z6600 プロダクション
プリンタ

プリンタの使い方

© Copyright 2014, 2016 HP Development Company, L.P.

第 2 版

法律に関する注記

ここに記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示された保証書の記載内容に限られるものとします。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。弊社は、本書に含まれる技術上または編集上の誤り、および欠落について、一切責任を負うものではありません。

商標

Adobe®、Acrobat®、Adobe Photoshop®、および PostScript®は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Microsoft®および Windows®は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

PANTONE®*は、*Pantone, Inc.の測色基準の商標です。

目次

1 はじめに	1
安全に関する注意事項	2
製品モデル	2
このガイドの使用	3
プリンタの主な機能	4
プリンタの主なコンポーネント	4
埋め込み Web サーバの主なコンポーネント	9
HP DesignJet Utility の主な機能	9
プリンタの印刷メニュー	10
プリンタをオン/オフにする	11
2 接続およびソフトウェア手順	13
使用する接続方法を選択する	14
ネットワークに接続する (Windows)	14
ネットワークに接続する (Mac OS X)	15
プリンタ ソフトウェアのアンインストール	16
3 プリンタをカスタマイズする	17
フロントパネルの表示の言語を変更する	18
埋め込み Web サーバにアクセスする	18
埋め込み Web サーバの言語を変更する	18
HP DesignJet Utility へのアクセス	19
HP DesignJet Utility の言語の変更	19
スリープ モード設定を変更する	19
ブザーをオン/オフにする	20
フロントパネルの表示のコントラストを変更する	20
測定単位を変更する	20
ネットワーク設定を構成する	20
グラフィック言語の設定を変更する	21
用紙の種類のリストのカスタマイズ	22

用紙が一致しない場合の動作の選択	23
4 使用方法 (用紙)	25
概要	26
ロール紙をスピンドルに取り付ける	31
ロール紙をプリンタに取り付ける	34
プリンタからロール紙を取り外す	36
巻き取りリールを使用する	36
用紙に関する情報を表示する	44
用紙送りのキャリブレーションを実行する	44
用紙プリセットのダウンロード	46
HP 純正以外の用紙を使用する	46
乾燥時間をキャンセルする	47
乾燥時間を変更する	47
用紙情報の印刷	48
用紙を給紙してカットする	48
用紙を保管する	49
用紙について	49
推奨しない用紙の種類	54
5 インク システムの取り扱い	55
インクシステム コンポーネント	56
インク システムのヒント	59
インク システム コンポーネントの取り扱い	60
インク サプライ品について	79
6 印刷オプション	83
印刷ジョブを作成する	84
印刷品質の選択	85
試し印刷をする	86
高品質で印刷する	87
用紙サイズの選択	87
マージン オプションを選択する	89
印刷を拡大縮小する	89
印刷をプレビューする	90
16 ビット カラー イメージの印刷	91
重なった線の処理方法を変更する	91
切り取り線を印刷する	91
イメージを回転させる	92

グレー階調で印刷する	94
用紙を節約する	94
用紙を節約するためにジョブをネスティングする	94
インクを節約する	96
7 カラーマネジメント	97
色について	98
問題： コンピュータの世界での色	98
解決法： カラーマネジメント	100
Z6800 プリンタとカラー	101
Z6600 プリンタとカラー	106
カラーマネジメント オプション	110
カラー調整オプション	111
HP プロフェッショナル PANTONE* エミュレーション	113
カラー エミュレーション モード	115
8 ジョブ キューの管理	119
埋め込み Web サーバのジョブ キュー ページ	120
ジョブのプレビュー	120
ジョブ キューをオフにする	121
ジョブ キューの一時停止	121
キュー内のジョブを印刷するタイミングを選択する	121
キュー内のジョブの識別	122
キュー内の特定ジョブを優先させる	122
キューからジョブを削除する	122
キュー内のジョブを再印刷またはコピーする	123
ジョブのステータス メッセージ	123
9 プリンタの使用状況に関する情報を取得する	125
プリンタのアカウント情報	126
プリンタの使用状況に関する情報を確認する	126
ジョブのインクと用紙の使用状況を確認する	126
10 実際の印刷の例	129
概要	130
Adobe PhotoShop CS4 での画像のリサイズ	130
Photoshop CS2 でのカラー写真の印刷	132
正しい倍率で試し印刷する	134
一貫したカラーでジョブを再印刷する	137

ESRI ArcGIS 9 を使用してマップを印刷する	139
11 プリンタの保守	143
プリンタの外部をクリーニングする	144
プラテンのクリーニングを行う	144
用紙送りセンサーの窓をクリーニングする	146
プリントヘッド キャリッジを潤滑する	146
インクカートリッジを保守する	147
予防保守を実行する	147
プリンタを移動または保管する	148
プリンタ ファームウェアのアップデート	149
インク アブソーバーを交換する	150
安全なディスク消去	154
12 アクセサリ	155
アクセサリについて	155
13 印刷品質に関するトラブルシューティング	157
一般的なヒント	159
トラブルシューティング用ツール	159
描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない	160
線画が段状またはギザギザに表示される	161
描画またはテキストの一部が印刷されない	161
線が二重または間違っただ色で印刷される	162
線がぼやけている (にじむ)	163
線が少しゆがんでいる	163
イメージに、暗いまたは明るい横線 (バンディング) が見られる	163
イメージが粒状になる	164
イメージにメタリックの色相 (褐色化する) が現れる	165
印刷結果が平らになっていない	165
触れたときに印刷が汚れる	166
用紙にインク跡が付く	166
印刷の上部で不具合が発生する	167
色が正確に再現されない	168
まったく印刷されない	171
一部しか印刷されない	171
イメージの一部が印刷されない	171
イメージが印刷可能な範囲に小さく印刷される	172
イメージが誤った向きに回転される	172

イメージが左右反対に印刷される	172
印刷が歪むまたは不鮮明になる	173
同じ印刷上でイメージが別のイメージと重なる	173
ペンの設定が適用されない	173
イメージに木目が現れる (エアロフォーム)	173
正方形が正方形でない	173
塗りつぶし領域の端で色がずれる	174
14 トラブルシューティング (用紙)	175
用紙が正しく取り付けられない	176
用紙が詰まっている	176
印刷物がスタッカに正しくスタックされない	178
自動用紙カッターが機能しない	178
巻き取りリールの紙詰まり	178
巻き取りリールで巻き取ることができない	179
15 インク システムに関するトラブルシューティング	181
インクカートリッジを取り付けられない	182
プリントヘッドを取り付けられない	182
保守カートリッジを取り付けられない	182
フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換するようにメッセージが表示される	182
プリントヘッドのクリーニング	182
プリントヘッドの軸合わせ	183
16 その他のトラブルシューティング	187
プリンタで印刷されない	188
印刷ジョブの生成中にソフトウェア プログラムの処理速度が低下したり停止する	188
プリンタの印刷が遅い	188
コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある	189
埋め込み Web サーバにアクセスできない	189
[メモリ不足] エラー メッセージ	190
プラテン ローラーからきしみ音がする	190
HP DesignJet Utility にアクセスできない	190
プレビュー待ちのとき、印刷ジョブがキャンセルおよび削除される	191
プリンタ アラート	191
17 HP Customer Care	193
はじめに	194

HP プロフェッショナル サービス	194
HP Instant Support	195
HP Proactive Support	195
Customer Self Repair	196
HP サポートへのお問い合わせ	196
付録 A シナリオ (無人印刷ジョブ)	199
タスク 1: デジタル コンテンツの取り扱い	199
タスク 2: 使用方法 (用紙)	199
タスク 3: インク システムの取り扱い	200
タスク 4: 印刷ジョブの取り扱い	201
タスク 5: 印刷されるイメージの調整	202
付録 B シナリオ (予約なしで入った緊急ジョブ)	203
タスク 1: デジタル コンテンツの取り扱い	203
タスク 2: 印刷ジョブの取り扱い	203
タスク 3: 使用方法 (用紙)	204
タスク 4: インク システムの取り扱い	205
タスク 5: 印刷されるイメージの調整	206
付録 C フロントパネル メニュー	207
用紙メニュー	208
ジョブ管理メニュー	209
インク メニュー	210
セットアップ メニュー	211
イメージ品質の保守メニュー	213
接続メニュー	214
印刷メニュー	215
情報メニュー	216
付録 D フロントパネルのエラー メッセージ	217
付録 E プリンタ仕様	221
プリンタ機能の仕様	222
物理的仕様	223
メモリの仕様	224
電源の仕様	225
エコロジーに関する仕様	225
動作環境の仕様	225

動作音に関する仕様	226
用語集	227
索引	229

1 はじめに

- [安全に関する注意事項](#)
- [製品モデル](#)
- [このガイドの使用](#)
- [プリンタの主な機能](#)
- [プリンタの主なコンポーネント](#)
- [埋め込み Web サーバの主なコンポーネント](#)
- [HP DesignJet Utility の主な機能](#)
- [プリンタの印刷メニュー](#)
- [プリンタをオン/オフにする](#)

安全に関する注意事項

次の注意事項に従うことにより、プリンタを適切に使用してプリンタの故障を防ぐことができます。常にこれらの注意事項に従ってください。

- 製品プレートに示された電源電圧を使用してください。プリンタの電源コンセントに複数のデバイスを接続して、過負荷をかけないようにしてください。
- プリンタが接地していることを確認します。プリンタを接地しないと、感電、発火、電磁妨害の影響を受ける可能性があります。
- 弊社の許可がない限り、プリンタを分解または修理しないでください ([196 ページの Customer Self Repair](#) を参照)。サービスについては、HP Customer Care センターにお問い合わせください。[193 ページの「HP Customer Care」](#) を参照してください。
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。電源コードの破損、切断、修理は避けてください。破損した電源コードは、発火や感電の恐れがあります。破損した電源コードは HP 純正の電源コードと交換してください。
- 金属または液体 (HP クリーニング キットで使用するものを除く) がプリンタの内部部品に触れないようにしてください。発火、感電、またはその他の重大な事故の原因となる可能性があります。
- 次のいずれかの場合には、プリンタの電源をオフにして、電源コンセントから電源ケーブルを抜いてください。
 - プリンタ内部に手を入れる場合
 - プリンタから煙が出たり、異様な臭いがする場合
 - プリンタが通常の動作中には発生しない異常なノイズを発生する場合
 - 金属や液体 (クリーニングおよび保守手順の一部ではなく) がプリンタの内部部品に触れた場合
 - 雷雨時
 - 停電時

製品モデル

このガイドでは、次の製品モデルを対象にします。通常は、これらのモデルを簡潔に省略名で表現します。

正式名称	短縮名称	製品番号
HP DesignJet Z6600 プロダクション	Z6600	F2S71A
HP DesignJet Z6800 フォト プロダクション	Z6800	F2S72A
HP DesignJet Z6600 プロダクション (PostScript/PDF アップグレード)	Z6600ps	F2S71A
HP DesignJet Z6800 フォト プロダクション (PostScript/PDF アップグレード)	Z6800ps	F2S72A

このガイドの使用

このガイドには本製品の情報の詳細が収められており、以下の章で構成されています。

はじめに

この章では、本プリンタを初めて使用するユーザのために、本プリンタおよびマニュアルについて簡単に説明します。

使用方法と保守

これらの章では、通常のプリンタ操作手順を説明します。以下の項目が含まれます。

- [13 ページの「接続およびソフトウェア手順」](#)
- [17 ページの「プリンタをカスタマイズする」](#)
- [25 ページの「使用方法 \(用紙\)」](#)
- [55 ページの「インク システムの取り扱い」](#)
- [83 ページの「印刷オプション」](#)
- [97 ページの「カラーマネジメント」](#)
- [129 ページの「実際の印刷の例」](#)
- [143 ページの「プリンタの保守」](#)

トラブルシューティング

これらの章では、印刷中に発生する可能性のある問題の解決策を説明しています。以下の項目が含まれます。

- [157 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)
- [181 ページの「インク システムに関するトラブルシューティング」](#)
- [175 ページの「トラブルシューティング \(用紙\)」](#)
- [187 ページの「その他のトラブルシューティング」](#)
- [217 ページの「フロントパネルのエラー メッセージ」](#)

サポートおよび仕様

これらの章では、HP Customer Care やプリンタの仕様などのリファレンス情報を参照できます。

- [193 ページの「HP Customer Care」](#)
- [221 ページの「プリンタ仕様」](#)

付録

付録では、ユーザが直面する可能性のあるより一般的な印刷シナリオの一部を取り上げています。各付録では、順を追ったアプローチを使用して特定の印刷シナリオに沿った作業を行い、よりタスクに特化した情報や手順を提供している本ガイド内のセクションを紹介します。

用語集

この章には、このマニュアルで使用する印刷および HP 用語の定義が記載されています。

索引

目次の他に、索引を使用してトピックをすぐに見つけることができます。

警告および注意

このマニュアルでは、プリンタを適切に使用してプリンタの破損を防ぐために、次の記号が使用されています。これらの記号の付いた手順に従ってください。

- ⚠ 警告！** この記号の付いたガイドラインに従わない場合、重大な人身事故または死亡につながる恐れがあります。
- ⚠ 注意：** この記号の付いたガイドラインに従わない場合、人身事故または製品の破損につながる恐れがあります。

プリンタの主な機能

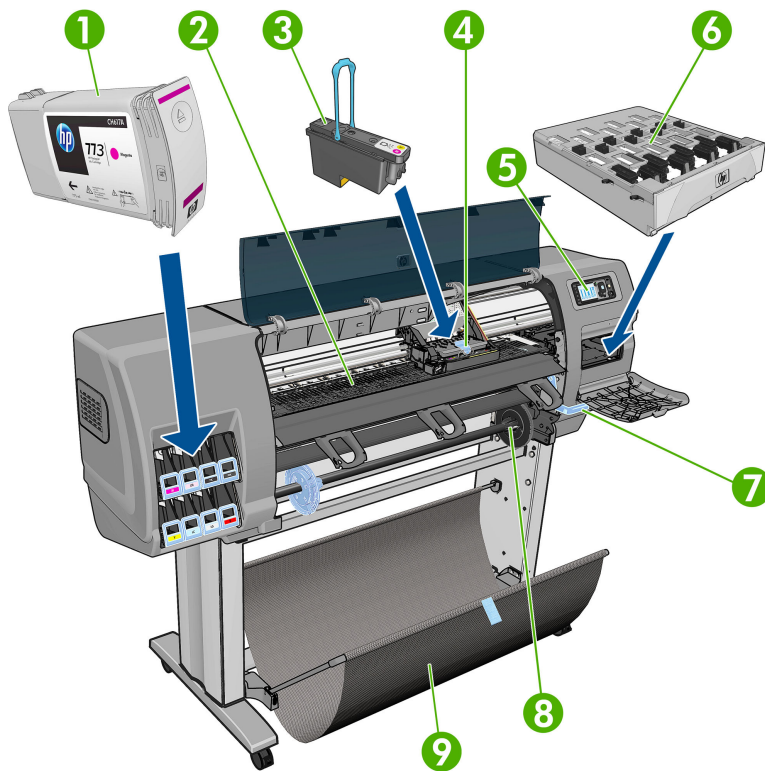
主な機能を以下に示します。

- 入力時 1200×1200dpi のイメージを最大 2400×1200dpi の最適化された解像度で高速、高品質に印刷 (フォト用紙の最適化 オプションを使用した場合)
- 最大用紙幅 1524mm
- 巻き取りリール
- 正確で一貫したカラー再現機能
 - 米国、ヨーロッパ、および日本の規格に対する印刷エミュレーション。および、カラーモニタの赤 - 緑 - 青 (RGB) のエミュレーション
 - 自動カラーキャリブレーション (Z6600/Z6800) とプロファイリング (Z6800 のみ)
- 6色 (Z6800) および 8色 (Z6600) のインク システム。写真印刷およびグラフィック アート印刷においてつや消しファインアート紙と光沢フォト用紙で幅広い範囲の色を実現します。また、このインク システムは、プリプレス アプリケーションでのカラー精度において、ISO (国際標準化機構) および SWOP (Specifications for Web Offset Publications) 色域を完全に網羅します。
- HP 内蔵分光光度計が、用紙や環境が変わっても一貫した正確なカラーを実現します。また Z6800 では、分光光度計によって国際標準化機構 カスタム カラー (ICC) プロファイルを簡単に作成できます ([101 ページの HP 内蔵分光測光器](#)を参照)。
- インクと用紙の使用状況は、フロントパネルおよび埋め込み Web サーバによる Web 上で確認可能です ([9 ページの埋め込み Web サーバの主なコンポーネント](#)を参照)。
- 柔軟な用紙対応と簡単な自動取り付け機能。情報および用紙プリセットは、フロントパネルまたは HP DesignJet ユーティリティから利用できます。

プリンタの主なコンポーネント

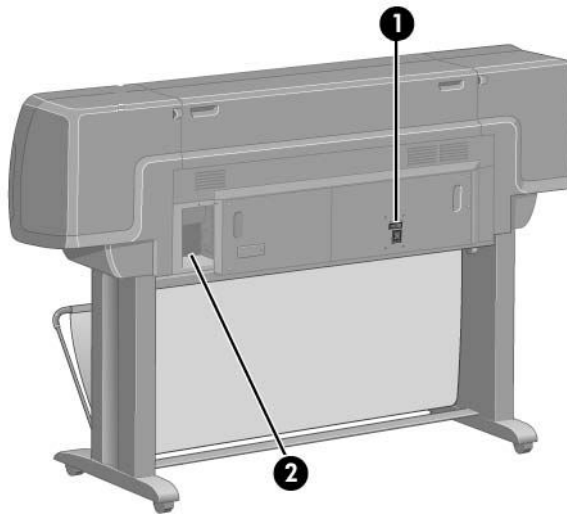
次の図は、プリンタの主なコンポーネントを示しています。

前面図



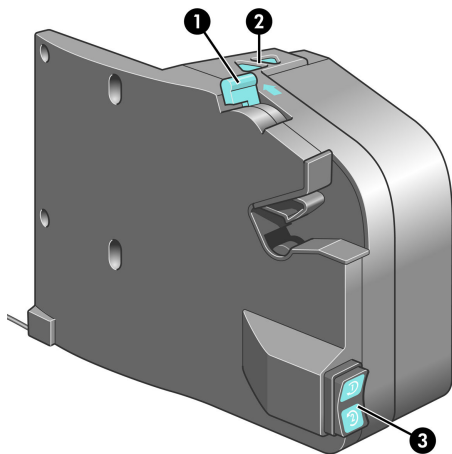
1. インクカートリッジ
2. プラテン
3. プリントヘッド
4. プリントヘッド キャリッジ
5. フロントパネル
6. 保守カートリッジ
7. 用紙取り付けレバー
8. スピンドル
9. 取り付けテーブル
10. 巻き取りリール モーター
11. 巻き取りリール ケーブルおよびセンサー格納ユニット
12. 巻き取りリール センサー
13. 巻き取りリール スピンドル ハブ

背面図



1. 電源スイッチおよび電源ソケット
2. 接続ケーブルおよびオプション アクセサリー用ソケット

巻き取りリール モーター




1. 巻き取りリール スピンドル レバー
2. 手動巻き取りボタン
3. 巻き取り方向スイッチ

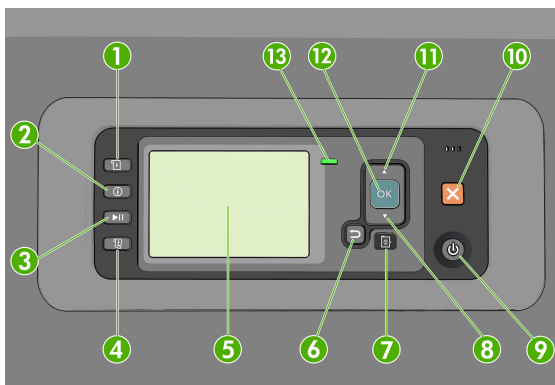
フロントパネル

プリンタのフロントパネルは、プリンタ前面の向かって右側にあります。フロントパネルには、以下の重要な機能があります。

- 用紙の取り付け、取り外しなどの操作を実行する際に使用します。
- プリンタ、インクカートリッジ、プリントヘッド、保守カートリッジ、用紙、印刷ジョブ、およびその他の部品や処理のステータスに関して、最新情報が表示されます。
- プリンタの使用手順が表示されます。

- 場合に応じて、警告やエラーメッセージが表示され、注意を促すために警告音が鳴ります。
- プリンタの設定値を変更して、プリンタの動作を変更する際に使用できます。

 **注記：**埋め込み Web サーバの設定またはプリンタ ドライバの設定でフロントパネルの設定が上書きされます。



フロントパネルには、4つの直接アクセス ボタンから始まる以下コンポーネントがあります。

1. **[用紙の取り付け]** ボタンは、用紙の取り付け処理を開始します。 [34 ページのロール紙をプリンタに取り付ける](#) を参照してください。
2. **[用紙情報の表示]** では、取り付けられている用紙についての情報が表示されます。
3. **[印刷の一時停止]** ボタンは、現在のページの終了後に一時停止します。 ボタンを再度押すと、印刷が再起動されます。 このボタンは、たとえば異なる種類のロール紙を交換したり取り付けたりする際に便利です。
4. **[排紙/カット]** ボタン： [48 ページの用紙を給紙してカットする](#) を参照してください。
5. **[フロントパネルの表示]** は、プリンタの使用に関するエラー、警告、および情報を表示します。
6. **[戻る]** ボタン： 手順実行中または操作中に前の手順に戻ります。 上位レベルに移動する、メニューのオプションから外れる、またはオプションがある場合に使用します。
7. **[メニュー]** ボタン： このボタンを押すと、フロントパネルの表示がメイン メニューに戻ります。すでにメイン メニューが表示されている場合は、ステータス画面が表示されます。
8. **[下矢印]** ボタン： メニューまたはオプション内を下に移動したり、数値を減らします (たとえば、フロントパネルの表示コントラストや IP アドレスを設定する場合)。
9. **[電源]** ボタン： プリンタの電源のオンとオフを切り替えます。また、電源ボタンのランプでプリンタのステータスを示します。電源ボタンのランプが消灯している場合、プリンタの電源はオフになっています。電源ボタンのランプが緑色に点滅している場合、プリンタは起動中です。電源ボタンのランプが緑色に点灯している場合、プリンタの電源はオンになっています。電源ボタンのランプが黄色に点灯している場合、プリンタは待機中です。電源ボタンのランプが黄色に点滅している場合、プリンタに対して注意が必要です。
10. **[キャンセル]** ボタン： 手順または操作を中止します。
11. **[上矢印]** ボタン： メニューまたはオプション内を上移動したり、数値を増やします (たとえば、フロントパネルの表示コントラストや IP アドレスを設定する場合)。

12. [OK] ボタン：手順の実行中または操作中に操作を確定します。メニューでサブメニューを表示します。オプションがある場合に値を選択します。ステータス画面が表示されている場合、このボタンを押すと、メインメニューが表示されます。
13. ステータス ランプ：プリンタのステータスを示します。ステータス ランプが緑色に点灯している場合、プリンタは印刷可能です。LED ランプが緑色に点滅している場合、プリンタが使用中です。LED ランプが黄色に点灯している場合、プリンタはシステム エラーです。LED ランプが黄色に点滅している場合、プリンタに対して注意が必要です。

フロントパネルの表示上の項目を**ハイライト**させるには、その項目がハイライトされるまで **[上矢印]** または **[下矢印]** ボタンを繰り返し押します。

フロントパネルの表示上の項目を**選択**するには、まずその項目をハイライトして、**[OK]** ボタンを押します。

このガイドで、フロントパネル表示の一連の項目が、**項目 1 - 項目 2 - 項目 3** のように記述されている場合は、**項目 1、項目 2、項目 3** の順に選択してください。

フロントパネルのメニューについての詳細は、[207 ページの「フロントパネル メニュー」](#)を参照してください。

フロントパネルのエラー メッセージの注釈一覧については、[217 ページの「フロントパネルのエラーメッセージ」](#)を参照してください。

フロントパネルの特定の使用方法についての詳細は、このガイドで順を追って説明します。


プリンタ ソフトウェア


このプリンタには、以下のソフトウェアが付属しています。

- 埋め込み Web サーバ。プリンタ内で動作し、任意のコンピュータから Web ブラウザを使用してインク残量やプリンタのステータスの確認できるようにします ([9 ページの埋め込み Web サーバの主なコンポーネント](#)を参照)。

このプリンタでは、以下のソフトウェアが提供されています。

- Windows オペレーティングシステム用の HP-GL/2 および HP RTL プリンタドライバ (スタートアップ DVD キットのリンクを使用して入手できます)
- 埋め込み Web サーバ。プリンタ内で動作し、任意のコンピュータから Web ブラウザを使用してインク残量やプリンタのステータスの確認できるようにします ([9 ページの埋め込み Web サーバの主なコンポーネント](#)を参照)。
- HP DesignJet ユーティリティ (スタートアップ DVD キットのリンクを使用して入手できます)([9 ページの HP DesignJet Utility の主な機能](#)を参照)
- Windows および MAC OS 用の PostScript ドライバ (PostScript/PDF アップグレード キットのリンクを使用して入手できます) ([155 ページの「アクセサリ」](#)を参照)。

 **注記**：Mac OS X 用の HP Utility と Windows 用の HP DesignJet Utility は機能が似ており、このガイドではまとめて HP Utility と呼ぶことがあります。

 **注記**：新しいバージョンのすべてのプリンタ ソフトウェアは、随時サポートされる予定です。場合によっては、プリンタを受け取った時点で、以降のバージョンの一部のプリンタ ソフトウェアを HP の Web サイトから入手できる場合があります。

埋め込み Web サーバの主なコンポーネント

埋め込み Web サーバはプリンタ内部で実行される Web サーバです。ユーザは、プリンタ情報の入手、印刷キューや用紙プリセットの管理、印刷設定の変更、および問題のトラブルシューティングを埋め込み Web サーバから行うことができます。また、サービス エンジニアは、プリンタの問題に関する内部情報を取得することができます。

埋め込み Web サーバには、コンピュータで一般的に使用される Web ブラウザからリモートでアクセスします ([18 ページの埋め込み Web サーバにアクセスする](#)を参照)。機能と操作は 3 つのタブで構成されています。オンライン ヘルプはすべてのページで利用できます。

メイン タブ

- 印刷キューを管理する
- 新しいジョブをキューに追加する
- サプライ品のステータスを表示する
- 用紙およびインクの使用状況をモニタする
- PANTONE®*のエミュレーション (PostScript/PDF のアップグレード キットを使用)

セットアップ タブ

- プリンタ、ネットワーク、およびセキュリティ設定を定義する
- アカウンティング レポート、および警告やエラーの通知を電子メールで送信する
- ファームウェアをアップデートする
- 用紙プリセットのインポートとエクスポートを行う
- 日付と時刻を設定する

サポート タブ

- [印刷品質のトラブルシューティング] ウィザードを使用して、印刷品質に関する最も一般的な問題の一部の解決に役立てる
- さまざまなソースから役に立つ情報を参照する
- HP DesignJet リンクにアクセスして、プリンタ、ドライバ、およびアクセサリに関する技術サポートを得る
- サービス サポート ページにアクセスして、プリンタの使用状況に関する現在および過去のデータを表示する

HP DesignJet Utility の主な機能

HP DesignJet Utility では、操作の簡単なインタフェースを使用して、プリンタのさまざまな機能を管理し、アクセスできます。


- HP Color Center を使用したシングルポイント カラーコントロールなどのプリンタ管理
- オンラインの HP Knowledge Center へのアクセス

- インクカートリッジ、プリントヘッド、および用紙のステータスの表示
- ICC (国際カラーコンソーシアム) プロファイルの管理、インストール、および作成 (PostScript/PDF アップグレード キットを使用)
- 埋め込まれたプロファイルへのアクセスおよび使用 (PostScript/PDF アップグレード キットを使用)
- プリンタのファームウェアのアップデート ([149 ページのプリンタ ファームウェアのアップデート](#)を参照)
- プリンタおよびディスプレイのキャリブレーション
- さまざまなプリンタ設定の変更 (**[設定]** タブ内)
- ネットワーク設定を構成する

プリンタの印刷メニュー

印刷メニューには、プリンタに関するさまざまな情報が表示されます。印刷メニューは、コンピュータを使用しなくても、フロントパネルから呼び出すことができます。

印刷メニューを呼び出す前に、用紙が取り付けられており、フロントパネルに「**印刷可能です**」のメッセージが表示されていることを確認します。

印刷メニューを印刷するには、 アイコンを選択し、次に必要な印刷メニューの種類を選択します。

次の印刷メニューを使用できます。

- [デモ印刷]: プリンタの機能の一部を表示します。
- [メニュー マップの印刷]: すべてのフロントパネルのメニューの詳細を表示します。
- [現在の設定の印刷]: 現在のフロントパネルの設定をすべて表示します。
- [使用状況レポートの印刷]: 印刷の合計数、用紙の種類別の印刷数、印刷品質オプション別の印刷数、および色ごとに使用されるインクの合計量を表示します。これらの推定値の正確性は保証されていません。
- [HP-GL/2 パレットの印刷]: 現在選択されているカラー パレットのカラー定義またはグレースケール定義を表示します。
- [PS フォント一覧の印刷]: プリンタにインストールされている PostScript フォントを表示します (PostScript/PDF アップグレード キットを使用)。
- [サービス情報の印刷]: サービス エンジニアが必要とする情報を表示します。

プリンタをオン/オフにする

☼ **ヒント:** 電源を入れたままでも消費電力を抑えることができます。電源をオンのままにすることにより、応答時間とシステム全体の信頼性が向上します。一定時間 (デフォルトの時間は Energy Star によって指定される) 使用しない場合、プリンタはスリープモードに移行して電力を節約します。ただし、プリンタのフロントパネルの表示で何らかの操作を行ったり、新しい印刷ジョブを送信したりすると直ちにアクティブモードに戻り、印刷を再開することができます。スリープモード時間を変更するには、[19 ページのスリープモード設定を変更する](#)を参照してください。

📖 **注記:** スリープモードでは、プリンタは随時プリントヘッドの保守サービスを実行します。これにより、長時間のアイドルリング後に印刷の準備を長時間実行する必要がなくなります。このため、インクと時間を節約するために、プリンタの電源をオンにするかスリープモードにしておくことを強くお勧めします。

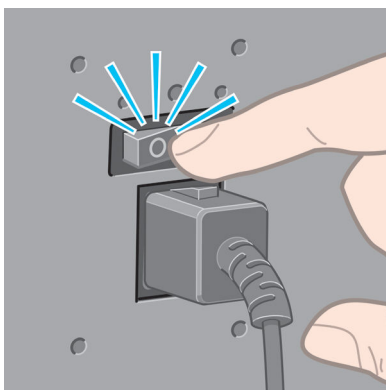
このプリンタには、3つの消費電力レベルがあります。

- プラグ接続：電源コードがプリンタ背面に接続されている状態。
- スイッチオン：プリンタ背面のスイッチがオンになっている状態。
- 電源オン：フロントパネルの [電源] ボタンのランプが緑色に点灯している状態。

プリンタの電源をオン/オフにしたり、プリンタをリセットする場合は、通常はフロントパネルの [電源] ボタンを使用することをお勧めします。



ただし、プリンタの保存期間を無期限で保管する場合は、[電源] ボタンでプリンタの電源をオフにした後、背面の電源スイッチも切ることをお勧めします。また、[電源] ボタンが機能しない場合は、代わりに背面のスイッチを使用できます。



電源を入れ直すには、背面の電源スイッチを使用します。

プリンタの電源を入れ直すと、初期化、およびプリントヘッドのチェックと準備に約3分間かかります。プリントヘッドの準備には、約1分15秒かかります。ただし、プリンタを6週間以上使用していない場合は、プリントヘッドの準備に最大45分かかることがあります。


2 接続およびソフトウェア手順


- [使用する接続方法を選択する](#)
- [ネットワークに接続する \(Windows\)](#)
- [ネットワークに接続する \(Mac OS X\)](#)
- [プリンタ ソフトウェアのアンインストール](#)

使用する接続方法を選択する

プリンタを接続するには、以下の方法を使用できます。

接続の種類	速度	ケーブルの長さ	その他
ギガビットイーサネット	超高速：ネットワークトラフィックによって速度は異なります。	長：100m	追加機材（スイッチ）要。
Jetdirect プリント サーバ（別売オプション）	中速：ネットワークトラフィックによって速度は異なります。	長：100m	追加機材（スイッチ）要。 ワイヤレス、AppleTalk 接続、および Novell 印刷向き。

 **注記：**ネットワーク接続速度は、ネットワーク上のすべてのコンポーネントに左右されます。これには、ネットワーク インタフェース カード、ハブ、ルータ、スイッチ、ケーブルなどがあります。コンポーネントのいずれかが高速で処理を行えない場合、接続速度は遅くなります。また、ネットワーク上の他のデバイスから送信される総トラフィック量も、接続速度に影響を与えます。

 **注記：**プリンタをネットワークに接続する方法は数多くありますが、アクティブにできるのは1つだけです。ただし、Jetdirect プリント サーバだけは、他のネットワーク接続と同時に稼働させることができます。


ネットワークに接続する (Windows)

ネットワーク ケーブルを接続し、プリンタの電源をオンにすると、プリンタは自動的に IP アドレスを取得します。プリンタをネットワークに設定するには、以下の手順を実行する必要があります。

1. 使用するプリンタのフロントパネルで、**[メニュー]** ボタンを押します。必要であれば、以下の画面が表示されるまで押してください。

Ready for paper

http://XXXXX11
http://192.168.1.1

Press  to enter menu



プリンタの IP アドレス（この例では、192.168.1.1）をメモします。

2. コンピュータに『HP スタートアップ キット』DVD を挿入します。DVD が自動的に実行されない場合は、DVD のルート フォルダにある **Setup.exe** プログラムを実行します。
3. **[インストール]** ボタンを押します。

4. プリンタのソフトウェアをダウンロードするページが開きます。[Windows インストーラーをダウンロード]をクリックすると、ソフトウェア構成パッケージのダウンロードが始まります。ソフトウェア構成パッケージのダウンロードが完了したら、クリックして実行します。
5. 設定プログラムによりネットワークに接続されたプリンタの検出が行われます。検出が完了すると、プリンタのリストが表示されます。IP アドレスを参照してプリンタを識別し、リストでそのプリンタを選択します。

使用するプリンタがリストにない場合は、**[ネットワーク プリンタの検出]** をクリックし、**[次へ]** をクリックします。次の画面で、プリンタの IP アドレスを指定します。

ネットワークに接続する (Mac OS X)


1. フロントパネルに行くか、埋め込み Web サーバを開きます ([18 ページの埋め込み Web サーバにアクセスする](#)を参照)。プリンタの mDNS サービス名または TCP/IP、あるいはその両方をメモします。
2. DVD ドライブに HP スタートアップ キット DVD を挿入します。
3. デスクトップの DVD アイコンを開きます。
4. Z6600/Z6800 が画面に表示されたら、**[ソフトウェア]**、**[インストール]** の順にクリックします。
5. ご使用の Web ブラウザが開き、その他のソフトウェアのインストール手順が表示されます。Windows または Mac OS X ソフトウェアを選択し、インストールする特定のソフトウェア (デフォルトではソフトウェア全体) を選択する必要があります。
6. ソフトウェアのインストールが完了すると、HP DesignJet Utility が自動的に起動し、プリンタとの接続をセットアップします。画面の指示に従います。
7. [セットアップアシスタント] 画面のプリンター名と詳細の列で、手順 1 で書き留めたプリンタの mDNS サービス名または TCP/IP プリンタアドレスを探します。
 - 正しい名前が見つかった場合は、必要に応じて横方向にスクロールして **[接続方法]** 列を表示し、**[Bonjour または TCP/IP]** であることを確認します。次に、そのラインをハイライトします。それ以外の場合は、リストの下方向への検索を続けます。
 - お使いのプリンタの名前が見つからない場合は、**[続行]** をクリックし、後から [システム環境設定] で手動で設定を行います。

[続行] をクリックします。
8. 画面の指示に従って続行します。
9. HP Utility のセットアップ アシスタントが完了したら、DVD ドライブから DVD を取り出します。

プリンタ ドライバがすでにインストールされている場合は、HP Utility のセットアップ アシスタントを DVD からいつでも実行できます。

プリンタ ソフトウェアのアンインストール

前述のインストールの手順では、HP アンインストーラ アプリケーションをシステムにインストールするオプションを選択することができます。このアプリケーションは、システムの「アプリケーション」フォルダの「HP」内にあります。

 **重要** : HP アンインストーラ アプリケーションでは、システムにインストールされているすべての HP ソフトウェアがアンインストールされます。


印刷キューのみを削除するには、システム環境設定で **[プリンタとファクス]** ダイアログ ボックスを選択します。プリンタ名を選択して、**[-]** ボタンをクリックします。

3 プリンタをカスタマイズする

- [フロントパネルの表示の言語を変更する](#)
- [埋め込み Web サーバにアクセスする](#)
- [埋め込み Web サーバの言語を変更する](#)
- [HP DesignJet Utility へのアクセス](#)
- [HP DesignJet Utility の言語の変更](#)
- [スリープ モード設定を変更する](#)
- [ブザーをオン/オフにする](#)
- [フロントパネルの表示のコントラストを変更する](#)
- [測定単位を変更する](#)
- [ネットワーク設定を構成する](#)
- [グラフィック言語の設定を変更する](#)
- [用紙の種類のリストのカスタマイズ](#)
- [用紙が一致しない場合の動作の選択](#)

フロントパネルの表示の言語を変更する

フロントパネルのメニューおよびメッセージの言語を変更する方法は2つあります。

- フロントパネルの現在の表示言語を理解できる場合は、フロントパネルでセットアップアイコン  を選択し、[フロントパネル オプション] - [言語の選択] を選択します。
- 現在表示されているフロントパネルの言語がわからない場合は、まずプリンタの電源を切ります。フロントパネルで、[OK] ボタンを長く押します。[OK] ボタンを押したままの状態でも、[電源] ボタンを長く押します。フロントパネルの表示の右側にある緑色のランプが点滅し始めるまで両方のボタンを押し続け、点滅を始めたなら両方のボタンを放します。これには約1秒かかります。緑色のランプがすぐに点滅し始めた場合は、やり直す必要があります。

どちらの方法でも、フロントパネルの表示に言語選択メニューが表示されます。[上矢印] ボタンと [下矢印] ボタンで希望する言語をハイライトさせ、[OK] ボタンを押します。

希望する言語を選択した場合は、[電源] ボタンでプリンタの電源を切ってから、電源を入れ直してください。フロントパネルが、選択した言語で表示されます。

埋め込み Web サーバにアクセスする

埋め込み Web サーバを使用すると、コンピュータで一般的に使用される Web ブラウザから、プリンタをリモート管理することができます。

埋め込み Web サーバに直接アクセスするには、プリンタの接続方法が TCP/IP である必要があります。ただし、HP DesignJet Utility を通じて埋め込み Web サーバに間接的にアクセスすることができます。

埋め込み Web サーバは、以下のブラウザでアクセスできます。


- Internet Explorer 6 以降 (Windows)
- Safari 2 以降 (Mac OS X 10.4)
- Firefox 1.5 以降

コンピュータ上で埋め込み Web サーバにアクセスするには、Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。

フロントパネルにプリンタの IP アドレス (この例では 192.168.1.1) が表示されます。

Ready for paper

http://XXXX11
http://192.168.1.1

Press  to enter
menu



この手順に従っても埋め込み Web サーバにアクセスできない場合は、[189 ページの埋め込み Web サーバにアクセスできない](#)を参照してください。

埋め込み Web サーバの言語を変更する

埋め込み Web サーバは次の言語に対応しています。英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、および日本

語。Web ブラウザのオプションで指定された言語がここでは選択されます。埋め込み Web サーバが対応していない言語が指定されている場合は、英語が使用されます。

言語を変更するには、Web ブラウザの [言語の優先順位] 設定を変更してください。たとえば、Internet Explorer バージョン 6 の場合は、[ツール] メニューに移動して、[インターネット オプション]、[言語] を選択します。[言語の優先順位] ダイアログ ボックスで、使用する言語がリストの最上部に表示されていることを確認します。

HP DesignJet Utility へのアクセス

HP DesignJet Utility を使用すると、TCP/IP 接続または Jetdirect 接続を使用してコンピュータからプリンタを管理できます。HP DesignJet Utility を初めて開くと、機能強化の自動アップデートを促される場合があります。自動アップデートをお勧めします。

- **Windows の場合**、デスクトップのショートカットから、または [スタート] - [すべてのプログラム] - [HP] - [HP DesignJet Utility] - [HP DesignJet Utility] から、HP DesignJet Utility を起動できます。これにより、HP DesignJet Utility が起動し、コンピュータにインストールされたプリンタが表示されます。HP DesignJet Utility を初めて開いた場合、機能強化の自動アップデートを促される場合があります。この自動アップデートを実行することをお勧めします。
- **Mac OS X の場合**、Dock のショートカットから、または [アプリケーション] - [HP] - [HP DesignJet Utility] の順に選択して、HP DesignJet Utility を起動します。これにより、HP DesignJet Utility が起動し、コンピュータにインストールされたプリンタが表示されます。

左側ウィンドウでプリンタを選択すると、右側ウィンドウに表示される内容がすべてそのプリンタ固有のものになります。


この手順に従っても HP DesignJet Utility にアクセスできない場合は、[190 ページの HP DesignJet Utility にアクセスできない](#)を参照してください。

HP DesignJet Utility の言語の変更


HP DesignJet Utility は次の言語に対応しています。英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語 (Windows のみ)、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ポーランド語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語、および日本語。

- **Windows の場合**、[ツール] - [言語設定] を選択し、リストから言語を選択します。
- **Mac OS X の場合**、別のアプリケーションに関しても言語が変更されます。[システム環境設定] で [言語とテキスト] を選択し、アプリケーションを再起動します。


スリープモード設定を変更する

プリンタの電源をオンにしたまま一定時間使用しない場合、プリンタは電力節約のため自動的にスリープモードへ移行します。プリンタがスリープモードに移行するまでの待機時間を変更するには、フロントパネルでセットアップアイコン  を選択し、次に [フロントパネル オプション] - [スリープモード待ち時間] を選択します。必要な待ち時間をハイライトさせて [OK] ボタンを押します。待ち時間は 1~240 分を設定できます。デフォルトの時間は 25 分です。


ブザーをオン/オフにする

プリンタのブザーのオン/オフを切り替えるには、フロントパネルでセットアップ アイコン  を選択します。次に[フロントパネル オプション] - [ブザーの有効化] を選択し、オンまたはオフをハイライトして [OK] ボタンを押します。デフォルトでは、ブザーはオンに設定されています。

フロントパネルの表示のコントラストを変更する

フロントパネルの表示のコントラストを変更するには、セットアップ アイコン  を選択し、次に [フロントパネル オプション] - [画面コントラストの選択] を選択して、[上矢印] または [下矢印] ボタンで値を入力します。[OK] ボタンを押して、その値を設定します。デフォルトのコントラストは 50 に設定されます。


測定単位を変更する

フロントパネルの表示の測定単位を変更するには、セットアップ アイコン  を選択し、[フロントパネル オプション] - [単位の選択] を選択して、[インチ] または [メートル] を選択します。デフォルトでは、単位はメートルに設定されています。


ネットワーク設定を構成する

ネットワーク設定を HP DesignJet Utility から表示および構成できます。Windows を使用している場合は、[管理者] タブ、[ネットワーク設定] の順に選択します。Mac OS X を使用している場合は、[ネットワーク設定] を選択します。以下の設定から選択できます。


- **IP 設定方法**：IP アドレスの設定方法を指定します。[BOOTP]、[DHCP]、[Auto IP]、または [手動] から選択します。
- **ホスト名**：ネットワーク デバイスの IP 名を指定します。名前は最大 32 ASCII 文字を含むことができます。
- **IP アドレス**：プリント サーバの IP アドレスを指定します。TCP/IP の専用 IP アドレスは使用できません。

 **注記**：現在の IP アドレスを変更して [適用] をクリックすると、ブラウザはプリント サーバへの現在の接続を失います。これは、ブラウザが変更前のアドレスを参照していたためです。再接続するには、新しい IP アドレスを参照します。

- **サブネット マスク**：サブネット マスクを指定します。サブネット マスクは、IP アドレスに適用される 32 ビットの数値です。ネットワークとサブネットを示すビット構成部分と一意のノードを示すビット構成部分が決められます。
- **デフォルト ゲートウェイ**：他のネットワークまたはサブネットワークへの接続に使用するルータまたはコンピュータの IP アドレスを指定します。存在しない場合は、コンピュータの IP アドレスまたはプリント サーバの IP アドレスを使用します。
- **ドメイン名**：プリント サーバが常駐する DNS ドメイン (support.hp.com など) の名前を指定します。

 **注記：**ドメイン名はホスト名を含みません。ドメイン名は、printer1.support.hp.com のような完全修飾ドメイン名ではありません。

- **アイドル タイムアウト：**開いた状態を維持できるアイドル接続の秒数を指定します。30 がデフォルト値です。ゼロに設定すると、タイムアウトは無効になり、TCP/IP 接続は、ネットワーク上の他のノードが閉じるまで開いた状態を続けます。
- **デフォルト IP：**電源をオンにしたときや BOOTP または DHCP を使用するように再構成したときに、プリント サーバがネットワークから IP アドレスを取得できない場合に使用する IP アドレスを指定します。
- **DHCP 要求の送信：**レガシーのデフォルトの IP アドレスまたはデフォルトの Auto IP が割り当てられているとき、DHCP 要求を送信するかどうかを指定します。

フロントパネルから同じネットワーク設定を指定するには、接続アイコン  を選択し、**[ファーストイーサネット]** または **[ギガビットイーサネット]** から **[設定の変更]** を選択します。

接続アイコンから他のさまざまなオプションを使用できます。


- **[Jetdirect EIO]：**Jetdirect 接続に関する情報の表示、設定、リセットを行います
- **[詳細設定] - [I/O タイムアウトの選択]：**開いた状態を維持できるアイドル接続の秒数を指定します。270 がデフォルト値です。ゼロを設定すると、タイムアウトは無効になります
- **[詳細設定] - [SNMP を使用]：**SNMP の使用を許可するかどうかを指定します。
- **[詳細設定] - [埋め込み Web サーバ] - [埋め込み Web サーバを使用]：**埋め込み Web サーバが有効であるかどうかを指定します。
- **[詳細設定] - [Web サービス] - [HP DesignJet Utility ソフトウェア]：**HP DesignJet Utility ソフトウェアの設定を表示します
- **[詳細設定] - [Web サービス] - [色と素材の管理]：**色と素材の管理の設定を表示します


グラフィック言語の設定を変更する

次の手順に従って、HP DesignJet Utility からグラフィック言語の設定を変更できます。

1. **Windows を使用している場合は、[管理者] タブ - [プリンタ設定] - [印刷設定]** を選択します。
Mac OS を使用している場合は、[プリンタ設定] - [印刷設定] を選択します。
2. 以下のオプションの1つを選択します。
 - **[自動]** を選択すると、プリンタにより受信ファイルの種類が特定されます。これはデフォルトの設定です。この設定は、大半のソフトウェア アプリケーションに適用されます。通常は、デフォルトの設定を変更する必要はありません。
 - プリンタ ドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合に限り、**[HP-GL/2]** を選択します。
 - プリンタ ドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合に限り、**[PDF]** を選択します (PostScript/PDF のアップグレード キットを使用)。

- プリンタ ドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合に限り、**[PostScript]** を選択します (PostScript/PDF アップグレードがインストールされている場合のみ)。
- プリンタ ドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合に限り、**[TIFF]** を選択します (PostScript/PDF アップグレードがインストールされている場合のみ)。
- プリンタ ドライバを経由せずに、該当する種類のファイルをプリンタに直接送信する場合に限り、**[JPEG]** を選択します (PostScript/PDF アップグレードがインストールされている場合のみ)。

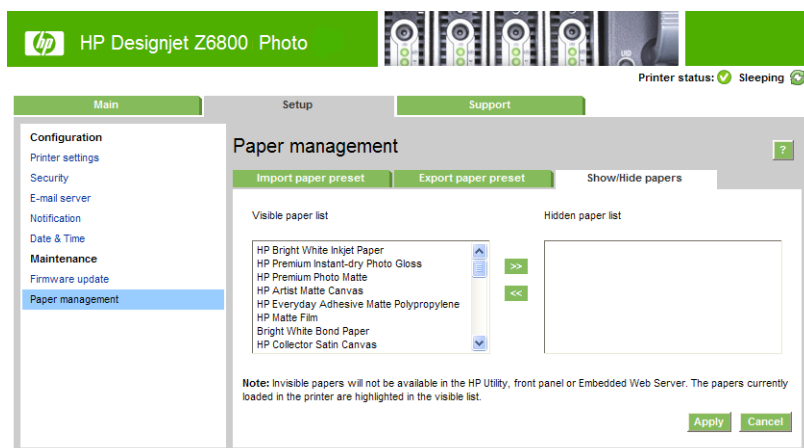
フロントパネルからグラフィック言語の設定を変更できます。セットアップ アイコン  を選択し、次に **[印刷設定] - [グラフィック言語の選択]** を選択します。希望するオプションを選択し、**[OK]** ボタンを押すと値が設定されます。

 **注記** : グラフィック言語を HP DesignJet Utility から設定した場合は、フロントパネルの設定より優先されます。

用紙の種類のリストのカスタマイズ

使用しない用紙の種類がある場合は、フロントパネル、埋め込み Web サーバ、および HP DesignJet Utility に表示されるリストから削除できます。

1. 埋め込み Web サーバで **[セットアップ]** タブを選択し、**[用紙管理]** を選択します。
2. 用紙管理ペインで **[用紙の表示/非表示]** タブを選択します。



3. 非表示にする用紙の種類を選択し、**[>>]** ボタンを使用して、その用紙の種類を、非表示用紙リストに移動します。
4. 終了したら、**[適用]** ボタンを使用して変更を保存します。



後で元に戻したい場合は、非表示リストの用紙をいつでも表示リストに戻すことができます。

用紙が一致しない場合の動作の選択

現在プリンタに取り付けている用紙が特定のジョブに適していない場合、プリンタは、適合する用紙が取り付けられるまでジョブを保留にするか、その問題を無視して、適合しない用紙にジョブを印刷します。取り付けられた用紙を不適合と見なすには次の2つの方法があります。

- 用紙の種類がジョブに指定したものと異なる
- 用紙のサイズがジョブに指定したものより小さい

このような場合のプリンタの動作はフロントパネルから設定できます。

- 取り付けられた用紙に関係なくジョブを印刷する場合は、セットアップアイコン  を選択し、**[ジョブ管理オプション] - [用紙の不一致操作の選択] - [そのまま印刷をする]** を選択します。これはデフォルトのオプションです。
- ジョブを保留にする場合は、セットアップアイコン  を選択し、**[ジョブ管理オプション] - [用紙の不一致操作の選択] - [ジョブを保留にする]** を選択します。ジョブが保留になると、プリンタはアラートを送信します。


ジョブが用紙の保留状態になると、そのジョブは、適合する用紙が取り付けられるまでプリンタ キューに置かれます (この場合、適合する用紙の種類を待機しているすべてのジョブは印刷可能です)。これに対し、別の要件の他のジョブは印刷を続行できます。


4 使用方法 (用紙)


- [概要](#)
- [ロール紙をスピンドルに取り付ける](#)
- [ロール紙をプリンタに取り付ける](#)
- [プリンタからロール紙を取り外す](#)
- [巻き取りリールを使用する](#)
- [用紙に関する情報を表示する](#)
- [用紙送りのキャリブレーションを実行する](#)
- [用紙プリセットのダウンロード](#)
- [HP 純正以外の用紙を使用する](#)
- [乾燥時間をキャンセルする](#)
- [乾燥時間を変更する](#)
- [用紙情報の印刷](#)
- [用紙を給紙してカットする](#)
- [用紙を保管する](#)
- [用紙について](#)
- [推奨しない用紙の種類](#)

概要

用紙は、プリンタが処理できる印刷素材のラインアップのサブセットにすぎません。さまざまな種類のフィルム、クロスや布地、粘着用紙、粘着紙、およびバナーや看板用紙にも印刷可能です。ただし、このガイド全体では、これらの素材は通常、用紙を意味します。

 **注記：** フロントパネルのスペースが限られているため、HP 純正用紙の名前は省略される場合があります。パッケージ ラベルに表示されている名前がフロントパネルにそのまま正確に表示されない場合があります。

 **注記：** サポートされている用紙の完全なリストは非常に長いため、最も一般的な用紙の種類のみがフロントパネルに表示されます。フロントパネルに表示されない HP 純正用紙を表示するには、Z6800 用の用紙プリセットを <http://www.hp.com/go/Z6800/paperpresets/> から、または Z6600 用の用紙プリセットを <http://www.hp.com/go/Z6600/paperpresets/> からダウンロードします。[46 ページの用紙プリセットのダウンロード](#)を参照してください。


 **注記：** 自動用紙カッターの機能は、一部の最も厚手の用紙の種類では無効になっています。これは、一部の厚手メディアではカッターが損傷する可能性があるためです。

用紙を使用する

良好な印刷品質を得るためには、目的に合った適切な用紙を選択することが非常に重要です。最適な印刷結果を得るには、推奨されている HP 純正用紙（詳細は、[28 ページのサポートされている用紙の種類](#)を参照）のみを使用してください。HP 純正用紙は十分な検査を受けて開発され、高い信頼性とパフォーマンスが保証されています。すべてのプリンタ関連製品（プリンタ、インクシステム、用紙）は、一緒に使用することで高性能を発揮し、最適な印刷品質を実現することができます。

用紙の使用方法に関するその他のヒントを以下に示します。

- 用紙の種類を問わず、印刷に使用する 24 時間前には、包装を外して、使用する環境に用紙を出しておくようにしてください。
- フィルムとフォト用紙は、端を持つ綿製の手袋をして取り扱ってください。このような用紙には手の油分が付着しやすく、指紋が付く可能性があります。
- 用紙の取り付けと取り外しの際は、用紙をロールにしっかりと巻き付けておいてください。素材をロールにしっかりと巻き付けるには、ロールをプリンタから取り外す直前に、ロールの先端を芯にテープで止めておいてください。保管中はロールをテープで接着させておくことができます。巻き付け方が緩いと、取り扱いにくくなります。


 **注記：** ロール紙の先端を接着させる際にテープを使用することは、76.2mm 芯の場合特に重要です。印刷物自体の硬さによって印刷物が緩み、芯から外れてしまう可能性があります。


- ロール紙を取り付けた場合、取り付け用紙の種類を指定するようにフロントパネルにメッセージが表示されます。印刷品質を高くするため、適切な用紙の種類を指定する必要があります。パッケージ ラベルに印刷されている用紙名がフロントパネルの説明と一致していることを確認してください。

フロントパネルの表示で特定の用紙が見つからない場合は、Z6800 用の用紙プリセットを <http://www.hp.com/go/Z6800/paperpresets/> から、または Z6600 用の用紙プリセットを <http://www.hp.com/go/Z6600/paperpresets/> からダウンロードするか、またはパッケージ ラベルに印刷されている用紙名に最適なメディア プリセットを選択します。

- イメージに適さない用紙を使用した場合、イメージによっては品質が低下するものがあります。これは、HP スタンダードコート紙、HP コート紙、HP 厚手コート紙および HP スタンダード厚手コート紙などの繊維ベースの用紙に印刷する場合に、特に重要なこととして考慮に入れる必要が

ありす。繊維ベースの用紙上に高彩度の塗りつぶし領域が含まれているイメージを印刷する場合は用紙の広がりによって不要な波形パターンが作成される可能性があります。最終的には、これによってより深刻な問題が発生する可能性があります。高彩度の塗りつぶし領域を印刷する場合は、スーパー厚手コート紙などのしわのない用紙を使用するか、巻き取りリールを使用してみてください。

- 適切な出力品質設定 ([高品質]、[標準]、または [高速]) が選択されていることを確認してください。印刷品質は、ドライバ、埋め込み Web サーバ、またはフロントパネルで設定できます。ドライバまたは埋め込み Web サーバの設定は、フロントパネルの設定よりも優先されます。用紙の種類と印刷品質設定の組み合わせによって、用紙に対するインクの転写方法が決定されます (たとえば、インク濃度、ハーフトーンなど)。 [85 ページの印刷品質の選択](#) を参照してください。
- プリンタに付属のインク システムは光に対して優れた耐久性を備えていますが、日光に長期間さらされると退色または変色します。
- フロントパネルに表示される用紙の種類が使用する用紙の種類に対応していない場合、次の操作のいずれかを行います。
 - ロール紙をプリンタに取り付け直し、適切な用紙の種類を選択します。 [36 ページのプリンタからロール紙を取り外す](#) および [34 ページのロール紙をプリンタに取り付ける](#) を参照してください。
 - 埋め込み Web サーバまたは HP DesignJet Utility を使用してロール紙のために用紙の種類を再設定します。
 - プリンタのフロントパネルで、 アイコンを選択し、**[アクティブな用紙の種類を変更]** を選択します。

 **注記:** フロントパネルから用紙の種類を変更した場合、用紙送りのキャリブレーションは行われません。

乾燥時間

印刷物の種類や印刷する環境によっては、印刷物を取り外す前にインクを乾燥させる時間が必要になる場合があります。用紙の種類ごとに以下の設定から選択できます。

- **[自動]**：最適：選択した用紙と印刷時の温度および湿度に基づき、適切な乾燥時間が自動的に判断されます。乾燥時間が必要な場合は、「乾燥時間の残り時間」がフロントパネルに表示されます。
- **[長い]**：デフォルトの乾燥時間よりも長くなります。デフォルトの乾燥時間では十分にインクが乾燥しない場合は、この設定を選択します。
- **[短い]**：デフォルトの乾燥時間よりも短くなります。できるだけ早く印刷する必要があり、乾燥時間が短くても大きな問題がない場合は、この設定を選択します。
- **[なし]**：乾燥時間を設定しません。印刷物がプリンタから排紙されたらすぐに手動で取り外す場合は、この設定を選択します。
- **[手動]**：秒単位で乾燥時間を指定できます。

乾燥時間を変更するには、[47 ページの乾燥時間を変更する](#) を参照してください。

サポートされている用紙の種類

次の表に、このプリンタで使用できる最も一般的な用紙の種類と、用紙を取り付けるときにフロントパネルで選択する表示名を示します。フロントパネルに表示されない HP 純正用紙を使用する場合は、<http://www.hp.com/go/Z6600/paperpresets/> または <http://www.hp.com/go/Z6800/paperpresets/> にアクセスして使用しているプリンタのモデルに合った用紙プリセットをダウンロードしてください。プリセットは繰り返しダウンロードする必要はありません。プリセットは今後使用できるようにプリンタに保存され、フロントパネルに表示されます。

用紙の製品番号、幅、重量については、[49 ページの用紙について](#)を参照してください。


 **注記：**以下の表の内容は、将来変更される場合があります。最新情報については、<http://www.globalbmq.com/hp> を参照してください。

表 4-1 サポートされている用紙の種類 - Z6800

用紙の種類	用紙名	フロントパネルでの表示名
普通紙とコート紙	HP プラススーパー厚手マット紙	HP プラススーパー厚手マット紙
	HP 厚手コート紙	HP 厚手コート紙
	HP スタンダード厚手コート紙	HP スタンダード厚手コート紙
	HP コート紙	HP コート紙
	HP スタンダード コート紙	HP スタンダード コート紙
	HP インクジェット紙	HP インクジェット紙
	HP スタンダード普通紙	HP スタンダード普通紙
	HP リサイクル普通紙	HP リサイクル普通紙
	スーパー厚手コート紙	スーパー厚手コート紙
	厚手コート紙	厚手コート紙
	コート紙	コート紙
	インクジェット普通紙	インクジェット普通紙
	普通紙	普通紙
フォト用紙	HP プレミアムマットフォト用紙	HP プレミアムマットフォト用紙
	HP エブリデイ速乾光沢フォト紙	HP エブリデイ光沢フォト (顔料)
	HP エブリデイ速乾半光沢フォト紙	HP エブリデイ半光沢フォト (顔料)
	HP プロフェッショナル速乾半光沢フォト用紙	HP プロ半光沢フォト用紙
	HP プレミアム速乾光沢フォト紙	HP プレミアム速乾光沢フォト紙
	HP プレミアム速乾半光沢フォト紙	HP プレミアム速乾半光沢フォト紙
	HP スタンダード速乾性光沢フォト用紙	HP スタン.速乾性光沢フォト用紙
	HP スタンダード速乾性半光沢フォト用紙	HP スタン.速乾性セミグロスフォト用紙

表 4-1 サポートされている用紙の種類 - Z6800 (続き)

用紙の種類	用紙名	フロントパネルでの表示名
	光沢フォト/セミグロス/半光沢フォト用紙	光沢フォト/セミグロス/半光沢フォト用紙
	光沢フォト/セミグロス/半光沢フォト用紙 (少インク量)	光沢フォト/セミグロス/半光沢フォト用紙-インク
	光沢フォト/セミグロス/半光沢フォト用紙 (多インク量)	光沢フォト/セミグロス/半光沢フォト用紙+インク
	つや消しフォト用紙	つや消しフォト用紙
美術用紙	HP リトグラフ調マット紙	HP リトグラフ調マット紙
	HP プロフェッショナルマットキャンバス	HP プロマットキャンバス
	HP コレクター半光沢キャンバス	HP コレクター半光沢キャンバス
	HP アーティストマットキャンバス	HP アーティストマットキャンバス
	HP スタンダードマットキャンバス	HP スタンダードマットキャンバス
	キャンバス (多インク量)	キャンバス (多インク量)
	キャンバス	キャンバス
	ファインアート紙 (多インク量)	ファインアート紙 (多インク量)
	ファインアート紙	ファインアート紙
バックライト用紙	HP プレミアムビビッドカラーバックライトフィルム	HP プレミアムビビッドカラーバックライト
	バックライト用紙	バックライト用紙
	バックライト用紙 (多インク量)	バックライト用紙 (多インク量)
サイン&バナー用紙	HP オパークスクリム	HP オパークスクリム
	HP 耐久バナー (DuPont Tyvek)	HP 耐久バナー - Tyvek®
	スクリム バナー	スクリム バナー
	屋内バナー	屋内バナー
テクニカル用紙	HP モノクロ&カラートレーシングペーパー	HP モノクロ&カラートレーシングペーパー
	HP 半透明ボンド紙	HP 半透明ボンド紙
	HP ベラム紙	HP ベラム紙
	トレーシングペーパー	トレーシングペーパー
	半透明ボンド紙	半透明ボンド紙
	ベラム紙	ベラム紙
フィルム	HP クリアフィルム	HP クリアフィルム
	HP マットフィルム	HP マットフィルム

表 4-1 サポートされている用紙の種類 - Z6800 (続き)

用紙の種類	用紙名	フロントパネルでの表示名
	透明/クリアフィルム	透明/クリアフィルム
	マットフィルム	マットフィルム
ブルーフ用紙	ブルーフ用光沢紙	ブルーフ用光沢紙
	セミグロス/半光沢ブルーフ用紙	セミグロス/半光沢ブルーフ用紙
	ブルーフ用マット紙	ブルーフ用マット紙
粘着紙	HP ビニール (粘着タイプ)	HP ビニール (粘着タイプ)
	HP エブリデイ ポリプロピレン粘着マット紙	HP エブリポリプロピレン粘着マット紙
	ポリプロピレン粘着紙	ポリプロピレン粘着紙
	ポリプロピレン粘着マット紙	ポリプロピレン粘着 マット
	粘着ビニール	粘着ビニール
追加の HP 用紙	HP プレミアム ポリプロピレンマット紙	HP プレミアム ポリプロピレン マット紙

表 4-2 サポートされている用紙の種類 - Z6600

用紙の種類	用紙名	フロントパネルでの表示名
普通紙とコート紙	HP スタンダード普通紙	HP スタンダード普通紙
	HP 厚手コート紙	HP 厚手コート紙
	HP インクジェット紙	HP インクジェット紙
	スーパー厚手コート紙	スーパー厚手コート紙
	厚手コート紙	厚手コート紙
	コート紙	コート紙
	普通紙	普通紙
フォト用紙	HP プレミアムマットフォト用紙	HP プレミアムマットフォト用紙
	HP エブリデイ速乾光沢フォト紙	HP エブリデイ光沢フォト (顔料)
	HP エブリデイ速乾半光沢フォト紙	HP エブリデイ半光沢フォト (顔料)
	HP プロフェッショナル速乾半光沢フォト用紙	HP プロ半光沢フォト用紙
	HP プレミアム速乾光沢フォト紙	HP プレミアム速乾光沢フォト紙
	HP プレミアム速乾半光沢フォト紙	HP プレミアム速乾半光沢フォト紙
	HP スタンダード速乾性光沢フォト用紙	HP スタン.速乾性光沢フォト用紙
	HP スタンダード速乾性半光沢フォト用紙	HP スタン.速乾性セミグロスフォト用紙

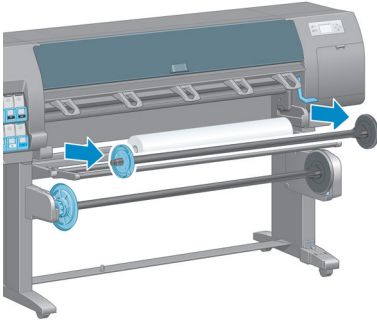
表 4-2 サポートされている用紙の種類 - Z6600 (続き)

用紙の種類	用紙名	フロントパネルでの表示名
	フォト用紙	光沢フォト/セミグロス/半光沢フォト用紙
	フォト用紙 少インク量	光沢フォト/セミグロス/半光沢フォト用紙-インク
	フォト用紙 多インク量	光沢フォト/セミグロス/半光沢フォト用紙+インク
	つや消しフォト用紙	つや消しフォト用紙
美術用紙	HP リトグラフ調マット紙	HP リトグラフ調マット紙
	HP アーティストマットキャンバス	HP アーティストマットキャンバス
	HP スタンダードマットキャンバス	HP スタンダードマットキャンバス
	キャンバス	キャンバス
	ファインアート	ファインアート紙
	ファインアート紙 多インク量	ファインアート紙 (多インク量)
バックライト用紙	HP プレミアムビビッドカラーバックライトフィルム	HP プレミアムビビッドカラーバックライト
	バックライト用紙	バックライト用紙
粘着紙	HP エブリデイ ポリプロピレン粘着マット紙	HP エブリポリプロピレン粘着マット紙
	ポリプロピレン粘着マット紙	ポリプロピレン粘着 マット
	粘着ビニール	粘着ビニール
サイン&バナー用紙	HP オパークスクリム	HP オパークスクリム
	スクリム バナー	スクリム バナー
追加の HP 用紙	HP プレミアム ポリプロピレン マット紙	HP プレミアム ポリプロピレン マット紙

ロール紙をスピンドルに取り付ける

1. プリンタのキャスターがロックされ (ブレーキ レバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。
2. 右側のスピンドル ロックを解除します。

3. まずスピンドルの右端をプリンタから取り外し、次に右に移動させてスピンドルの左端を取り外します。取り外し作業の最中に、スピンドル サポートに指を入れないでください。

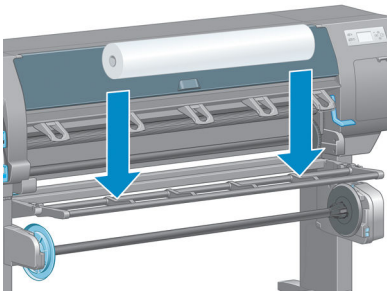


スピンドルの両端には、ロール紙を正しい位置に固定するハブが付いています。左端の青いハブを取り外して、新しいロール紙を取り付けます。ハブはスピンドルに沿ってスライドし、異なる幅のロール紙が固定されます。

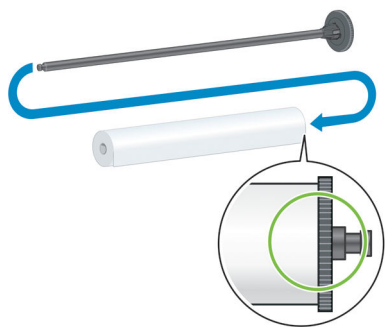
4. 青いハブのロック レバーをロック解除の位置までスライドさせて、ハブ (1) をスピンドルの左端から取り外します。



5. 取り付ける用紙のロールを取り付けテーブルに置きます。ロール紙は長くて重い場合があり、取り扱いには 2 人必要な場合があります。

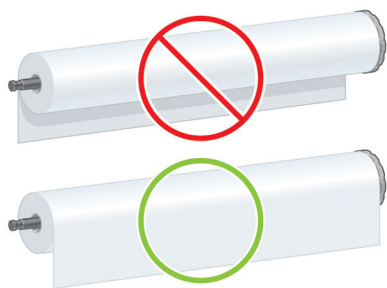


6. スピンドルをロール紙に取り付けます。スピンドルの右端で、ロール紙と固定ハブの間に隙間がないことを確認してください。

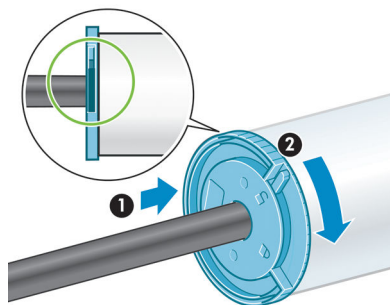


用紙が正しい方向でロール紙に巻き付けられていることを確認してください。正しい方向で巻き付けられていない場合、スピンドルをロール紙から取り外し、ロール紙を 180°回転させて取り付けテーブルに置いてください。次にスピンドルをロール紙に取り付けます。

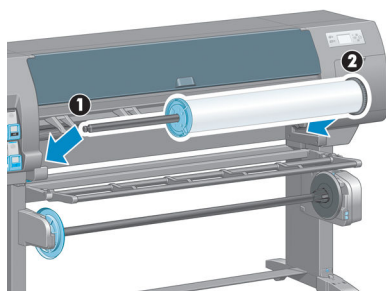
 **注記：**スピンドルのラベルにも、正しい巻き取り方向が表示されています。



7. スピンドルの端に青いハブを取り付け、以下のイメージの手順 1 で示したロール紙の端に向けて押し込みます。次に、ロックレバーを手順 2 で示したロックの位置にスライドさせます。




8. 左にある青いハブで、スピンドルをプリンタの左側 (1) に挿入してからプリンタの右側 (2) に挿入します。




9. 右側のスピンドル ロックを閉じます。

さまざまな種類の用紙を日常的に使用する場合は、異なる種類の用紙をあらかじめ取り付けられたスピンドルを複数準備しておく、ロール紙の交換をすばやく行うことができます。追加のスピンドルは別途購入できます。


ロール紙をプリンタに取り付ける

 **注記:** この手順を始める前に、ロール紙をスピンドルに取り付けておく必要があります。 [31 ページのロール紙をスピンドルに取り付ける](#)を参照してください。

1. プリンタのフロントパネルで  アイコンを選択し、[用紙の取り付け] - [ロール紙の取り付け] を選択します。

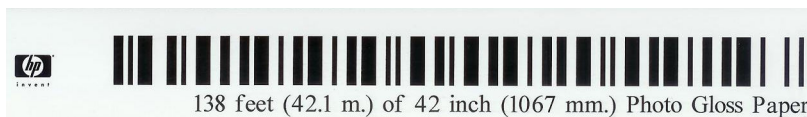
```
Paper load
▶ Load roll
▶ Load take-up reel
▶ Learn how to load spindle
```

代わりに、用紙が取り付けられていないときに、給紙するかピンチ レバーを持ち上げて、用紙の取り付けをフロントパネルを使用せずに開始できます。

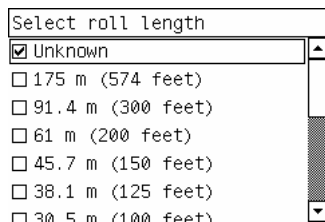
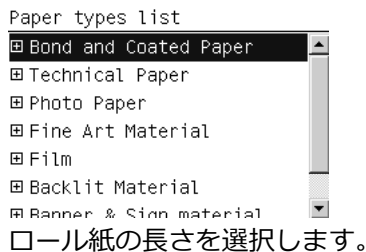
 **注記:** ピンチレバーを持ち上げている場合は、用紙を手動で合わせる必要があります。フロントパネルの指示にしたがいます。

2. 用紙情報の印刷が無効な場合は、フロントパネルで用紙の種類を選択するようにメッセージが表示されます。
3. フロントパネルで給紙を促す指示が出ます。プリンタが用紙を検出すると、用紙の確認が開始されます。

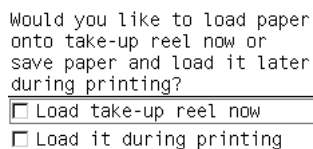
4. 使用している用紙のロールの先端に用紙データ バーコードが印刷されている場合、用紙情報の印刷が有効であると、プリンタはその情報を自動的に読み取ります。用紙情報の印刷が無効な場合は、バーコードは無視されます。




用紙情報の印刷が有効であるとき、取り付け中のロールでバーコードが検出されない場合、フロントパネルで、用紙の種類と取り付け中のロールの長さの入力を促す指示が出ます。ロール紙の用紙カテゴリと用紙の種類を選択します。選択する用紙カテゴリまたは用紙の種類が不明な場合は、[28 ページのサポートされている用紙の種類](#)を参照してください。




5. 用紙確認の一部が失敗すると、フロントパネルは問題の説明を表示し、用紙を正常に取り付ける指示を出します。
6. 巻き取りリール (1.5m プリンタの標準機能、および 1.1m プリンタの別売オプション) が装備されている場合、用紙を巻き取りリールに取り付けるかどうかのメッセージがフロントパネルに表示されます。【いいえ】を選択した場合 (または巻き取りリールを装備していない場合)、フロントパネルに「印刷可能です」というメッセージが表示され、プリンタが印刷できる状態になります。【はい】を選択した場合、巻き取りリールを今すぐに、または印刷中のどちらで取り付けるかをたずねるメッセージがフロントパネルに表示されます。





- 巻き取りリールを今すぐに取り付ける場合は、**【今すぐリールに取り付ける】** を選択してセクション [36 ページの巻き取りリールを使用する](#) の導入テキスト全体を読んでから処理の手順 3 に進みます。
- 巻き取りリールを印刷中に取り付ける場合は、**【印刷中リールに取り付ける】** を選択してセクション [36 ページの巻き取りリールを使用する](#) の導入テキスト全体を読んでから処理の手順 3 に進みます。

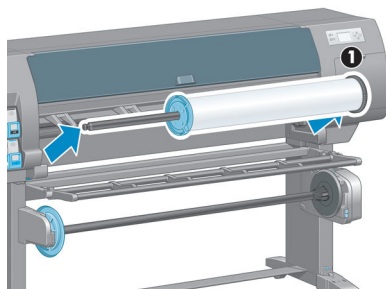
 **注記:** 巻き取りリールを印刷中に取り付ける場合、プリンタが用紙を給紙および印刷している間に処理を完了させる必要があるため、あらかじめ処理手順に慣れておいてください。巻き取りリールを印刷中に取り付ける場合、約 1m 用紙を節約できます。

 **注記：** プリンタの最初のセットアップ中、ロール紙がプリンタにセットされた後、プリントヘッドの軸合わせとカラー キャリブレーションが自動的に行われます。


プリンタからロール紙を取り外す

 **注記：** 巻き取りリールを印刷中に使用した場合、印刷されたロール紙を巻き取りリールから取り外してから、ロールをプリンタから取り外してください。 [41 ページのロール紙を巻き取りリールから取り外す](#)を参照してください。

1. プリンタのフロントパネルで、 アイコンを選択し、次に [用紙の取り外し] - [ロール紙の取り外し] を選択します。
2. 用紙をプリンタから取り外します。
3. スピンドル ロックを解除します。
4. ロール紙の右端を最初に引き出して、プリンタから取り外します。取り外し作業の最中に、スピンドル サポートに指を入れないでください。




巻き取りリールを使用する

 **注意：** 巻き取りリール モーターをプリンタに取り付ける際は、プリンタの電源がオフになっていることを確認してください。


巻き取りリールは、フロントパネルから操作します。

ロール紙を巻き取りリール スピンドルの芯にテーピングする際は、以下の説明に従ってください。

- 用紙がスピンドルの芯に真っすぐに取り付けられていることを確認してください。真っすぐに取り付けられていない場合、用紙が芯に巻き取られる際に歪みます。
- 巻き取りリールのスピンドルの芯の幅は、印刷する用紙 (プリンタに取り付けられている用紙のロール) と同じ幅にする必要があります。
- スピンドルの芯の両端にエンド キャップが取り付けられていないこと、およびスピンドルの芯が両方のスピンドル ガイドにしっかりとめ込まれていることを確認します。

 **注記：** 印刷中に巻き取りリールを取り付ける場合、あらかじめ処理手順に慣れておいてください。巻き取りリールを印刷中に取り付ける場合、プリンタが用紙を給紙および印刷している間に処理を完了させる必要があります。巻き取りリールを印刷中に取り付ける場合、約 1m 用紙を節約できます。

ロール紙を巻き取りリールに取り付ける

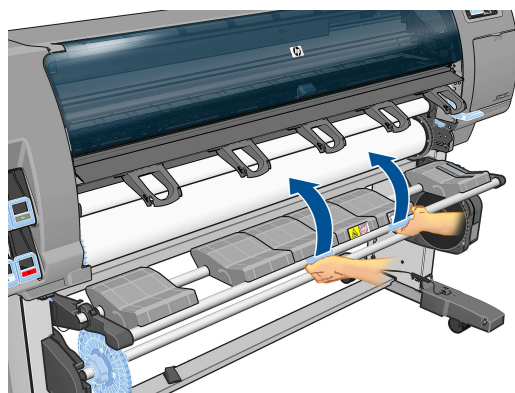
1. プリンタのフロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[用紙の取り付け] - [巻き取りリールの取り付け]** を選択します。
2. 巻き取りリールを今すぐ取り付ける場合は、フロントパネルで **[今すぐリールに取り付ける]** を選択します。巻き取りリールを印刷中に取り付ける場合は、フロントパネルで **[印刷中リールに取り付ける]** を選択します。

Would you like to load paper
onto take-up reel now or
save paper and load it later
during printing?

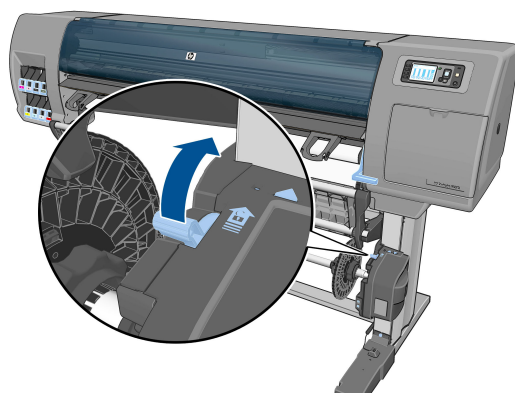
Load take-up reel now

Load it during printing

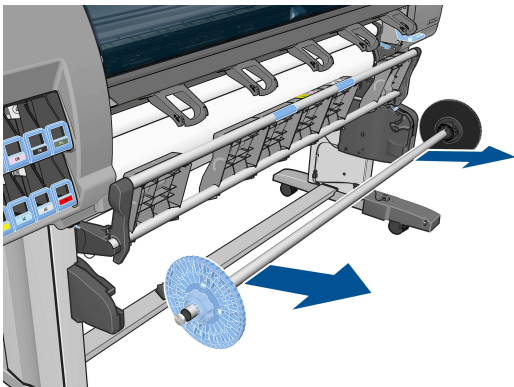
3. 取り付けテーブルが垂直に立っていることを確認します。



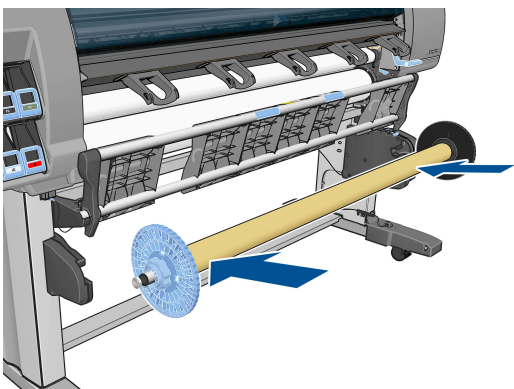
4. スピンドル レバーを最上部の位置まで押して、巻き取りリールスピンドルのロックを解除します。



5. 巻き取りリール スピンドルを取り外します。



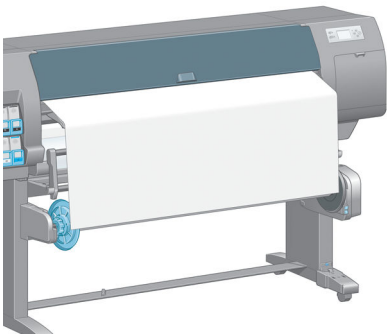
6. フロントパネル画面に巻き取りリール スピンドルの芯を巻き取りリール スピンドルに取り付ける手順が表示されます。タスクが終了したら、巻き取りリール スピンドルの両端をしっかりと押してプリンタに取り付けます。




7. フロントパネルの [OK] ボタンを押して、巻き取り方向を選択します。

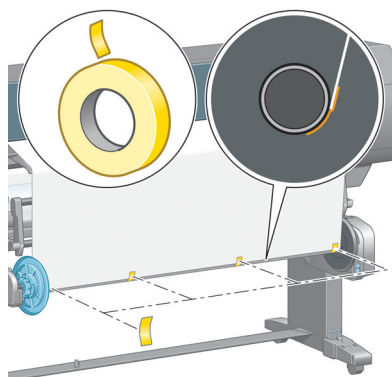
Select the printed roll winding direction
<input type="checkbox"/> Printed face outwards
<input type="checkbox"/> Printed face inwards


プリンタから用紙が排出されます。以下に示すように、用紙が取り付けテーブルの前を通過することを確認します。



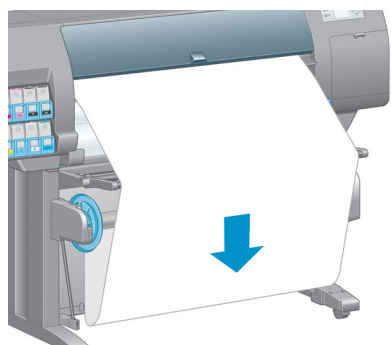
8. ピンと張った状態で、次の図の位置まで用紙を引き出します。プリンタから余分の用紙を引き出さないでください。粘着テープを使用して、用紙を芯に固定します。下の図に示されているよりも多くの粘着テープを使用する場合があります。用紙をしっかりと固定して、管状の芯(手順 12 で取り付けます)が張りに耐えられる必要があります。


 **注記:** 印刷中に巻き取りリールを取り付ける場合、ピンと張った状態で用紙を引き出す必要はありません。印刷開始後に必要な長さで用紙がプリンタから排出されたら、用紙をスピンドルの芯にテープで止めます。




 **注記:** 用紙が芯に巻き取られる際に歪まないようにするために、用紙が真っすぐに取り付けられていることを確認します。用紙を合わせるには、芯の溝を使用すると便利な場合があります。

9. フロントパネルの [OK] ボタンを押します。プリンタから用紙が排出されます。



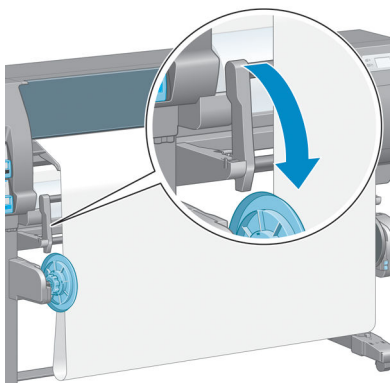
 **注記:** 必ず管状の芯を取り付けてください。管状の芯を取り付けないと、巻き取りリールが正常に機能しません。管状の芯にはエンド キャップが必要です。エンド キャップが取り付けられ、用紙の両端に達していることを確認します。

10. 形および色のラベルの付いたプラスチック管を組み合わせて、管状の芯を取り付けます。管状の芯の幅は、使用する用紙と同じ幅にする必要があります。両方のエンド キャップが管状の芯の両端にしっかりと取り付けられていることを確認します。

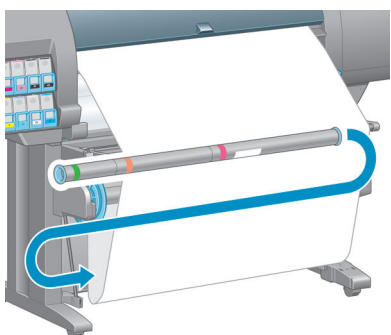
 **注記:** フロントパネル画面には、プリンタにセットしたロール紙の長さに基づき、管状の芯の必要な長さが表示されます。




11. 取り付けテーブルを静かに下げます。



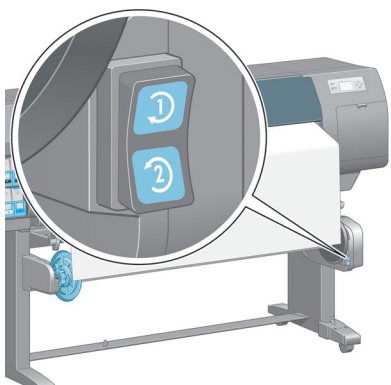
12. 管状の芯を静かに注意して挿入します。



 **注記** : 必ず管状の芯を取り付けてください。管状の芯を取り付けないと、巻き取りリールが正常に機能しません。管状の芯にはエンド キャップが必要です。エンド キャップが取り付けられ、用紙の両端に達していることを確認します。

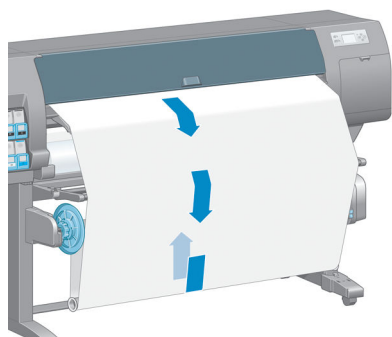
13. 巻き取りリール モーターの巻き取り方向スイッチを使用して、巻き取り方向を選択します。 **1** に設定すると、印刷するイメージが上向きになるように用紙を巻き取ります。 **2** に設定すると、印刷するイメージが下向きになるように用紙を巻き取ります。


手順 7 で設定した巻き取り方向に基づいて設定を修正するよう、フロントパネルに表示されます。





14. フロントパネルの **[OK]** ボタンを押します。「巻き取りリールが正しく取り付けられました」というメッセージが表示されます。

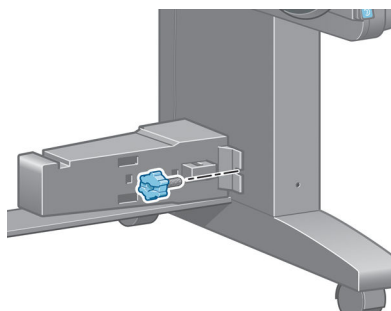
15. 下の図に、印刷時のプリンタの様子を示します。プリンタから排紙された用紙が、ループ状になって垂れ下がってから巻き取りリールに巻き付いています。




 **注記**：巻き取りリールが動作している場合は、巻き取りリール センサーが遮られていないことを確認してください。

 **注記**：巻き取りリールを使用すると、自動用紙カッターはオフになります。

 **注記**：プリンタを移動させたい場合、最初に巻き取りリール センサーとケーブル格納ユニットをプリンタ スタンド下部から取り外します。センサーとケーブル格納ユニットをプリンタ スタンドのクロスバーに合わせて配置し、図に示すように、プリンタの移動中に、青いプラスチック ネジを使用して格納ユニットをスタンドの脚部に固定します。格納ユニットを再度取り付ける場合、プリンタ スタンドの脚部のキャスターが前を向くようにしてください。

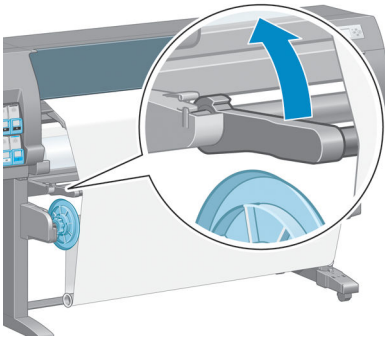


ロール紙を巻き取りリールから取り外す

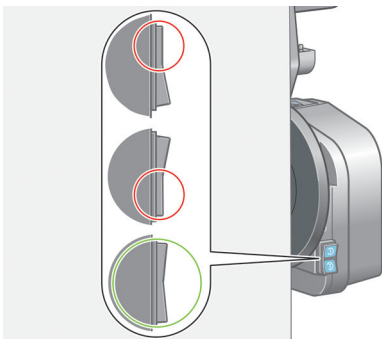
1. プリンタのフロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **【用紙の取り外し】 - 【巻き取りリールの取り外し】** を選択します。

用紙がプリンタから排出され、カットが可能になります。

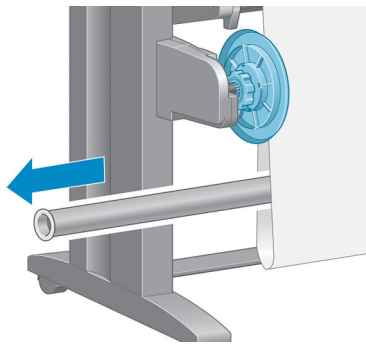
2. 取り付けテーブルを垂直に立つように上げます。



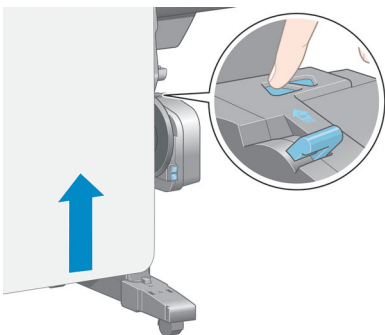
3. 巻き取り方向スイッチを【オフ】の位置にします。スイッチは中央が【オフ】の位置です (つまり、スイッチが1および2のどちらの位置にもない状態)。




4. 管状の芯を取り外します。

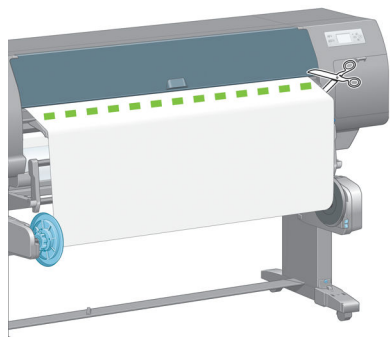


5. 巻き取りリール モーターの巻き取りボタンを押して、巻き取りリール スピンドルの余分な用紙を巻き取ります。

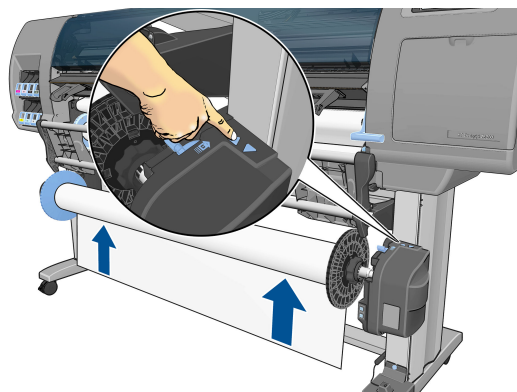


6. フロントパネルの [OK] ボタンを押します。
7. 取り付けられた用紙の種類が自動用紙カッターに適しているかどうかプリンタによって認識されます。適している場合、用紙はカットされます。適していない場合、手動で用紙をカットします。

 **注記:** 自動用紙カッターの機能は、一部の最も厚手の用紙の種類では無効になっています。これは、一部の厚手メディアではカッターが損傷する可能性があるためです。



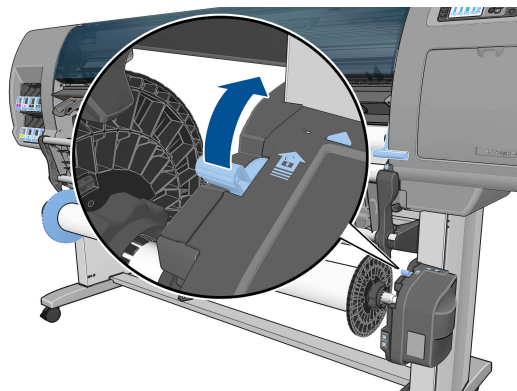
8. 巻き取りリール モーターの巻き取りボタンを押して、巻き取りリール スピンドルの余分な用紙を巻き取ります。



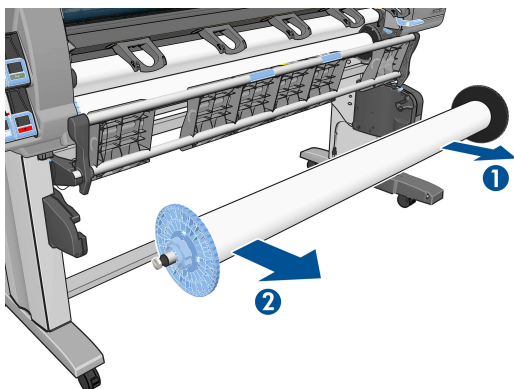
9. フロントパネルの [OK] ボタンを押します。

巻き取りリール スピンドルにある印刷物の量がフロントパネルに表示されます。

10. スピンドル レバーを最上部の位置まで押して、巻き取りリール スピンドルのロックを解除します。




11. ロール紙の右端を最初に引き出して、プリンタから取り外します。取り外し作業の最中に、スピンドル サポートに指を入れないでください。



12. 巻き取りリールを取り外した後にプリンタからロール紙を取り外す場合は、[36 ページのプリンタからロール紙を取り外す](#)を参照してください。

用紙に関する情報を表示する

プリンタのフロントパネルで、**i** ボタンを押します。または、 アイコンを選択し、**[取り付けられている用紙の表示]** を選択します。

フロントパネルに、以下の情報が表示されます。

- ロール紙のステータス
- 選択した用紙の種類
- 用紙の幅 (mm) (プリンタによる推定値)
- 用紙の長さ (mm) (プリンタによる推定値)
- カラーキャリブレーション ステータス
- 用紙送りのキャリブレーション ステータス


用紙が取り付けられていない場合は、「**ステータス : 用紙がありません**」というメッセージが表示されます。

同じ情報が埋め込み Web サーバの [サプライ品] ページにも表示されます。


用紙送りのキャリブレーションを実行する


プリンタは、フロントパネルに表示されるすべての用紙で用紙が正しく送られるようにキャリブレーションされます。取り付けられている用紙の種類を選択すると、印刷中に用紙を送る間隔がプリンタにより調整されます。ただし、印刷のイメージ品質を微調整する場合、用紙を送る間隔をキャリブレーションする必要があります。用紙送りのキャリブレーションによって問題が解決できるかどうかを決定する手順については、[157 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」](#)を参照してください。

正確に用紙を送ることで、用紙に対して適切にドットを配置することができます。用紙が正確に送られないと、明るい帯または暗い帯が印刷イメージに現われ、イメージのざらつきが増える場合があります。


用紙の用紙送りのキャリブレーション ステータスを確認するには、 アイコンを選択し、次に **[取り付けられている用紙の表示]** を選択します。ステータス画面が表示されます。

- **デフォルト**：このステータスは、HP 純正用紙を取り付けると表示されます。帯状または粒上のムラなどのイメージ品質に関する問題が発生していない限り、用紙送りのキャリブレーションをすることはお勧めしません。
- **推奨**：このステータスは、新しい用紙を作成するときに表示されます。この用紙の用紙送り値は、ファミリの種類から継承されます。このような場合は、用紙送りのキャリブレーションを実行して値を最適化することをお勧めします。
- **OK**：このステータスは、取り付けられた用紙に対するキャリブレーションがこれまでに実行されたことがあることを示します。ただし、バンディングや粒状感などイメージ品質の問題が発生しているときは、キャリブレーションを再度実行する必要があります。


 **注記**：プリンタのファームウェアを更新した場合には必ず、用紙送りのキャリブレーション値は工場出荷時のデフォルト設定にリセットされます。[149 ページのプリンタ ファームウェアのアップデート](#)を参照してください。

 **注記**：半透明ボンド紙、ならびに、クリア フィルム、モノクロ&カラートレーシングペーパー、ベラム紙などのカラー用紙、光沢キャンバス、および透明紙は、用紙送りのキャリブレーションに適していません。


用紙送りのキャリブレーションの概要

1. フロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[イメージ品質の保守] - [用紙送りのキャリブレーション] - [用紙送りのキャリブレーション]** を選択します。プリンタにより自動的に用紙送りのキャリブレーションが行われ、用紙送りのキャリブレーション イメージが印刷されます。

2. フロントパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度イメージを印刷します。


 **注記**：キャリブレーションの処理には、約 6 分間かかります。フロントパネルには、処理中のあらゆるエラーが表示されます。

満足できるイメージが得られた場合、用紙の種類に合わせて引き続きこのキャリブレーションを使用します。イメージ品質に改善が見られる場合、手順 3 に進みます。満足できる再キャリブレーションの結果が得られない場合は、デフォルトのキャリブレーションに戻ります。[45 ページのデフォルトのキャリブレーションに戻す](#)を参照してください。

3. キャリブレーションを微調整するには、 アイコンを選択し、次に **[イメージ品質の保守] - [用紙送りのキャリブレーション] - [用紙送りの調整]** を選択します。
4. -100% ~ 100%の間で選択します。明るいバンディングを修正する場合は、パーセントを小さくします。暗いバンディングを修正する場合は、パーセントを大きくします。
5. フロントパネルの **[OK]** ボタンを押して値を保存します。
6. フロントパネルにステータス画面が表示されるのを待ち、再度イメージを印刷します。

デフォルトのキャリブレーションに戻す

デフォルトのキャリブレーションに戻すと、すべての用紙送りのキャリブレーションが 0 に設定されます。デフォルトの用紙送りのキャリブレーション値に戻す場合は、キャリブレーションをリセットする必要があります。

1. フロントパネルで、 アイコンを選択し、次に [イメージ品質の保守] - [用紙送りのキャリブレーション] - [用紙送りのリセット] を選択します。
2. フロントパネルに作業の正常終了が表示されるまで待つてから、[戻る] ボタンを押して [印刷可能です] 画面に戻ります。

用紙プリセットのダウンロード


サポートされている用紙の種類にはそれぞれ独自の特徴があるため、用紙の種類によってプリンタの印刷方法が変更されます。用紙には、多量のインクを必要とする用紙もあれば、乾燥に長い時間を要する用紙もありますが、用紙の種類ごとに必要な設定の詳細をプリンタに伝える必要があります。この詳細のことを「用紙プリセット」といいます。

用紙プリセットには、用紙の色の特徴を記述する ICC プロファイルが含まれます。また、色とは直接関連がない用紙の特徴および要件も含まれています。プリンタの既存の用紙プリセットは、プリンタのソフトウェアにインストールされています。


このプリンタでは、一般的に最もよく使用される用紙の種類の用紙プリセットのみが用意されています。プリンタにないプリセットの用紙の種類を購入する場合は、フロントパネルからその用紙の種類を選択できません。

新しい用紙の種類にプリセットを割り当てるには 3 つの方法があります。

- フロントパネルまたは HP DesignJet Utility で、使用する用紙の種類になるべく近いカテゴリと種類を選択して、HP の工場出荷時の用紙プリセットを使用します。

 **注記：**カラーが正確ではない場合があるため、この方法は、高品質の印刷には向いていません。

- 使用しているプリンタのモデルに応じて、<http://www.hp.com/go/Z6600/paperpresets/> または <http://www.hp.com/go/Z6800/paperpresets/> から適切な用紙プリセットをダウンロードします。


 **注記：**HP では、HP 用紙の種類に対するプリセットのみを提供しています。必要な用紙プリセットが Web 上にない場合、プリンタの最新のファームウェアに追加されている場合があります。ファームウェアのリリース ノートを参照して、情報を確認してください。[149 ページのプリンタファームウェアのアップデート](#)を参照してください。

- カスタム用紙の種類を追加します。[46 ページの HP 純正以外の用紙を使用する](#)を参照して、HP 純正用紙と HP 純正以外の用紙の両方で必要な ICC プロファイルを作成します。

HP 純正以外の用紙を使用する

HP 純正用紙は、このプリンタでの使用について完全にテスト済みであるため、最高の印刷品質を得ることができます。


他のメーカーの用紙もお使いいただけますが、使用する前に、カスタム用紙の種類をプリンタに追加して、プリンタでカラーキャリブレーションを実行できるようにします。HP DesignJet Utility の HP Color Center を使用して、カスタム用紙を追加できます。

 **注記：**HP DesignJet Utility で [ユーザー定義用紙] - [ユーザー定義用紙を追加] をすでに選択した場合は、最初の [ユーザー定義用紙を追加] 画面が表示されるので、以下の手順 4 から作業を開始します。


1. HP DesignJet Utility で Color Center に移動します。
2. [用紙の管理] を選択します。


3. Windows の場合、**[ユーザー定義用紙を追加]** を選択します。Mac OS X の場合、**[+]** をクリックします。

4. 用紙名を入力します。

 **ヒント** : 別のユーザがすぐにわかるように、用紙の商品名を使用することをお勧めします。


5. 用紙のカテゴリを選択します。これは重要です。これにより、プリンタと用紙とのやり取りに必要ないくつかの基本パラメータが決まり、用紙の両側のプロパティが考慮されます。

 **ヒント** : 場合によっては、実際に最適な結果を出すものを見つけるために、さまざまな用紙カテゴリで試す必要がある場合があります。

ヒント : HP 純正用紙の各種類の特性に関する情報をフロントパネルから取得するには、 アイコンを選択し、**[用紙の種類のリスト]** - **[用紙のカテゴリ]** - **[用紙の種類]** - **[用紙の詳細を表示]** を選択します。この手順は、HP 純正以外の用紙を HP の同様の用紙の種類とマッチする場合に便利です。

6. カスタム用紙をプリンタに取り付けます。 [34 ページのロール紙をプリンタに取り付ける](#) を参照してください。

7. **[次へ]** をクリックします。プリンタはカラーキャリブレーションを実行し、キャリブレーションチャートを印刷します。これには最大 10 分かかることがあります。

 **注記** : Color Center で利用可能なプロセスの詳細については、Z6800 に関しては[102 ページのカラーマネジメントプロセスの概要](#)を、Z6600 に関しては[106 ページのカラーマネジメントプロセスの概要](#)を参照してください。


8. 新しいキャリブレーションパラメータが計算されて保存されると、ICC プロファイルの作成を促すメッセージが表示されます。**[完了]** をクリックします。カスタム用紙が選択した用紙カテゴリに追加されます。

9. 最適なカラー精度で用紙に印刷する ICC プロファイルを作成するには、Z6800 については[105 ページのカラープロファイリング](#)を、Z6600 については[109 ページのカラープロファイリング](#)を参照してください。

10. 用紙送りのキャリブレーションを実行してください ([44 ページの用紙送りのキャリブレーションを実行する](#) を参照)。カスタム用紙のデフォルトの用紙送り値は、用紙カテゴリから継承します。ただし、この値は、キャリブレーションによって改善できます。

乾燥時間をキャンセルする

フロントパネルの **[排紙/カット]** ボタン  を押します。


 **注意** : 乾燥時間が足りないと、印刷品質が低下することがあります。


乾燥時間を変更する

特別な印刷条件に合わせるために、HP DesignJet Utility を使用して乾燥時間を変更できます。

1. HP Color Center を開きます。
2. **[用紙プリセット管理]** を選択します。

3. **[印刷プロパティの変更]** を選択します。
4. 用紙のカテゴリを選択します。
5. 用紙の種類を選択します。
6. **[Dry Time]** (乾燥時間) プルダウン メニューから乾燥時間を選択します。

 **注記** : **[自動]** オプションが選択されている (すべての用紙の種類のデフォルトで選択されます) と、プルダウン メニューの右側のテキスト ボックスに時間が秒で表示されません。これは、**[自動]** オプションを選択すると、プリンタが印刷時の温度に基づいて最適な乾燥時間を計算するため、前もって乾燥時間を知ることができないことによります。

すべての用紙の種類で乾燥時間をオフにするには、 アイコンを選択して、**[素材の取り扱い] - [乾燥時間の選択] - [オフ]** を選択します。


乾燥時間の詳細は、[27 ページの乾燥時間](#)を参照してください。


用紙情報の印刷

[用紙情報の印刷] オプションはデフォルトで有効になっています。この設定では、用紙が取り外されるときにロールの先端に印刷されているバーコードを読み取ることで、残りのロールの長さが推定されます。




新しい未使用のロールを取り付ける場合、ロールに印刷済みのバーコードがないため、フロントパネルで長さの入力を要求します。取り外し時にバーコードに印刷される長さは、開始時に宣言した長さから印刷された長さを引いて計算されます。


 **注記** : 取り付け時にロールの長さが不明であると宣言し、後で同じロールを再取り付けすると、フロントパネルで長さを再度要求します。

[用紙情報の印刷] オプションを無効にするには、プリンタのフロントパネルで  アイコンを選択し、次に **[印刷設定] - [用紙オプション] - [用紙情報の印刷の無効化]** を選択します。この場合、長さは要求されず、バーコードの印刷や読み取りも行われません。

用紙を給紙してカットする

フロントパネルで **[排紙/カット]** ボタン  を押すと、プリンタは用紙を送り、用紙は前面を横切ってまっすぐにカットされます。これが行われる理由はいくつかあります。

- 用紙が破れていたりまっすぐでない場合に、用紙の先端をカットするため
- 自動カッターが無効な場合に、用紙を排紙/カットするため
- プリンタが他のページのネスティングを待機中であるとき、待機時間をキャンセルして、印刷可能なページを直ちに印刷するため。

 **注記** : プリントヘッドは、印刷が終わるたびにサービスを受け、用紙は、プロセスが完了するまでカットできないため、遅れに気付く場合があります。

⚠ **注意:** 排紙トレイからカットの切れ端を取り出します。細長い切れ端や短い印刷物が排紙トレイに残っていると、プリンタは紙詰まりを起こす可能性があります。

用紙を保管する

用紙を保管する際のヒントは次の通りです。

- 用紙の変色を防ぐため、未使用のロール紙はプラスチックの包装に包んでおくようにしてください。ロール紙が部分的に使用済みで、未使用部分がある場合は、使用済みの部分を包んでおいてください。
- ロール紙は積み重ねないでください。
- 用紙の種類を問わず、印刷に使用する 24 時間前には、包装を外して、使用する環境に用紙を出しておくようにしてください。
- フィルムと光沢紙は、端を持つか綿製の手袋をして取り扱ってください。このような用紙には手の油分が付着しやすく、指紋が付く可能性があります。
- 用紙の取り付けと取り外しの際は、用紙をロールにしっかりと巻き付けておいてください。巻き付け方が緩いと、取り扱いにくくなります。

用紙について

このプリンタに現在対応している用紙は以下のとおりです。

📖 **注記:** 以下の表の内容は、将来変更される場合があります。最新情報については、<http://www.globalbmj.com/hp> を参照してください。

販売国/地域を示すコード

- (A) アジア (日本を除く) で販売されている用紙を示します。
- (C) 中国で販売されている用紙を示します。
- (E) ヨーロッパ、中東、およびアフリカで販売されている用紙を示します。
- (J) 日本で販売されている用紙を示します。
- (L) 南米で販売されている用紙を示します。
- (N) 北米で販売されている用紙を示します。

製品番号に括弧が付いていない場合、その用紙はすべての国/地域で販売されています。

表 4-3 ロール紙

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
HP フォト用紙				
HP スタンダード速乾性光沢フォト用紙	200	30.5m	610mm	Q6574A
			914mm	Q6575A
			1067 mm	Q6576A
			1524mm	Q6578A

表 4-3 ロール紙 (続き)

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号	
		61m	1067 mm	Q8754A (ELN)	
			1067 mm	Q8756A (ELN)	
HP スタンダード速乾性半光沢 フォト用紙	200	30.5m	610mm	Q6579A	
			914mm	Q6580A	
			1067 mm	Q6581A	
			1270mm	Q6582A (NLAJ)	
			1524mm	Q6583A	
			61m	1067 mm	Q8755A (ELN)
		61m	1524mm	Q8757A (NLE)	
HP エブリデイ速乾光沢フォト 紙	235	30.5m	610mm	Q8916A	
			914mm	Q8917A	
			1067 mm	Q8918A	
			1524mm	Q8919A	
			61m	1524mm	CG841A(E)
HP エブリデイ速乾半光沢フォ ト紙	235	30.5m	610mm	Q8920A	
			914mm	Q8921A	
			1067 mm	Q8922A	
			1524mm	Q8923A	
			61m	1524mm	CG842A(E)
HP プレミアム速乾光沢フォト 紙	260	22.9m	610mm	Q7991A	
			30.5m	914mm	Q7993A
		30.5m	1067 mm	Q7995A	
			1270mm	Q7997A (NALJ)	
			1524mm	Q7999A	
HP プレミアム速乾半光沢フォ ト紙	260	22.9m	610mm	Q7992A	
			30.5m	914mm	Q7994A
		30.5m	1067 mm	Q7996A	
			1270mm	Q7998A (NALJ)	
			1524mm	Q7999A	
HP プロフェッショナル速乾半 光沢フォト用紙	300	15.2m	610mm	Q8000A	
			1118 mm	Q8840A (AEN)	

ヒント: インクを速乾性フォト用紙に印刷すると、短期間で色あせしてしまいます。2週間以上用紙を保存する場合には、ラミネート加工しておけば色あせを防ぐことができます。

表 4-3 ロール紙 (続き)

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
HP プレミアムマットフォト用紙	210	30.5m	610mm	CG459B
			914mm	CG460B
HP バックライト用紙				
HP プレミアムビビッドカラーバックライトフィルム	285	30.5m	914mm	C8747A
			1067 mm	C8748A (AEN)
			1270mm	CG924A (A)
			1372mm	Q8749A
			1524mm	Q8750A
HP 粘着紙				
HP エブリデイ ポリプロピレン粘着マット紙	120	22.9m	610mm	COF18A
			914mm	COF19A
			1067 mm	COF20A
			1524mm	COF22A
HP エブリデイ ポリプロピレン粘着光沢紙	120	22.9m	914mm	COF28A
			1067 mm	COF29A
HP ビニール (粘着タイプ)	190	12.2m	914mm	COF08A
			1372mm	COF08A (EN)
HP スタンダード粘着ビニール	150	20m	914mm	C2T51A (EN)
			1067 mm	C2T52A (EN)
HP サイン&バナー				
HP 耐久バナー (DuPont Tyvek)	133	22.9m	914mm	COF12A
			1067 mm	COF13A
			1524mm	COF14A
HP オパークスクリム	460	15.2m	610mm	Q8675A (N)
			914mm	Q1898B (AEN)
			1067 mm	Q1899B (AEN)
			1372mm	Q1901B (NA)
			1524mm	Q1902B (AEN)
HP エブリデイ ポリプロピレンマット紙	120	30.5m	610mm	CH022A (EN)
			914mm	CH023A (EN)

表 4-3 ロール紙 (続き)

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
			1067 mm	CH025A (EN)
			1270mm	CH026A (EN)
		61m	1524mm	CH027A (EN)
HP プレミアム ポリプロピレン マット紙	140	22.9m	914mm	C2T53A (AEN)
			1067 mm	C2T54A (AEN)
			1524mm	C5G02A (AEN)
HP 普通紙とコート紙				
HP プラススーパー厚手マット 紙	80	45.7m	610mm	Q1396A
			914mm	Q1397A
			1067 mm	Q1398A
		175m	914mm	Q8751A (NLE)
HP インクジェット紙	90	45.7m	610mm	C1860A (NL)
				C6035A (EAJ)
			914mm	C1861A (NL)
				C6036A (EAJ)
		91.4m	914mm	C6810A
HP スタンダード コート紙	90	45.7m	610mm	Q1404A (NEAJ)
			914mm	Q1405A (NEAJ)
			1067 mm	Q1406A (NEAJ)
			1524mm	Q1408A (NEAJ)
HP スタンダード厚手コート紙	125	30.5m	610mm	Q1412A (NEAJ)
			914mm	Q1413A
			1067 mm	Q1414A (NEAJ)
			1524mm	Q1416A (NEAJ)
HP コート紙	90	45.7m	420mm (A2)	Q1443A (J)
			594mm (A1)	Q1442A (EJ)
			610mm	C6019B
			841mm (A0)	Q1441A (EJ)
			914mm	C6020B
			1067 mm	C6567B
			1372mm	C6568B
		91.4m	914mm	C6980A
HP 厚手コート紙	130	30.5m	610mm	C6029C (AEJN)

表 4-3 ロール紙 (続き)

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
			914mm	C6030C
			1067 mm	C6569C
			1372mm	C6568B
				C6570C (AEJN)
			1524mm	C6977C
		67.5m	1067 mm	Q1956A (EN)
			1524mm	Q1957A (EN)
HP プラススーパー厚手マット紙	210	30.5m	610mm	Q6626B
			914mm	Q6627B
			1067 mm	Q6628B
			1524mm	Q6630B
HP テクニカル用紙				
HP インクジェット専用紙	90	45.7m	610mm	51631D (ELN)
			914mm	51631E
HP モノクロ&カラートレーシングペーパー	90	45.7m	594mm (A1)	Q1439A (J)
			610mm	C3869A (AEN)
			914mm	C3868A (AELN)
HP フィルム (テクニカル & グラフィック)				
HP クリアフィルム	174	22.9m	610mm	C3876A (AEN)
			914mm	C3875A
HP マットフィルム	160	38.1m	610mm	51642A (AEJN)
			914mm	51642B
HP ファインアート印刷素材				
HP プロフェッショナルマットキャンバス	430	15.2m	610mm	Q8673B (ELN)
			914mm	Q8671A (ELN)
			1067 mm	Q8674A (ELN)
			1524mm	Q8672A (ELN)
HP コレクター半光沢キャンバス	400	15.2m	610mm	Q8708B
			914mm	Q8709A
			1067 mm	Q8710A
			1524mm	Q8711A (ELN)
HP アーティストマットキャンバス	380	15.2m	914mm	Q8705A
			1067 mm	Q8706A

表 4-3 ロール紙 (続き)

用紙の種類	g/m ²	長さ	幅	製品番号
			1524mm	Q8707A
HP スタンダードマットキャンバス	350	15.2m	610mm	C2T50A
			914mm	Q8713A (EN)
			1067 mm	Q8714A (EN)
HP リトグラフ調マット紙	270	30.5m	610mm	Q7972A (ELN)
			914mm	Q7973A (ELN)

推奨しない用紙の種類

通常、HP でサポートしていない用紙の種類もプリンタで使用できます。ただし、以下の種類の用紙では、適切な結果を得られない可能性が高くなります。

- 膨張しやすいフォト用紙
- ブローシャ用紙

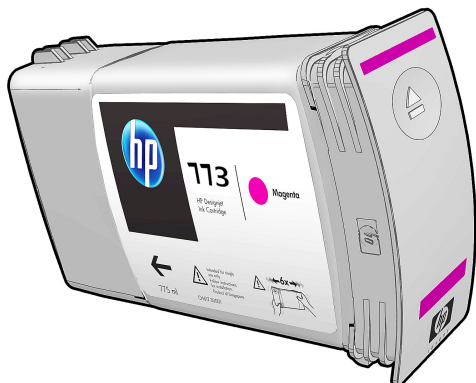
5 インク システムの取り扱い

- [インクシステム コンポーネント](#)
- [インク システムのヒント](#)
- [インク システム コンポーネントの取り扱い](#)
- [インク サプライ品について](#)

インクシステム コンポーネント

インクカートリッジ


プリンタのインクカートリッジはプリントヘッドにインクを供給します。Z6800では マットブラック、クロマティック レッド、マゼンタ、イエロー、ライトマゼンタ、シアン、フォトブラック、ライトグレー、Z6600では マットブラック、イエロー、ライトマゼンタ、シアン、フォトブラック、ライトグレーです。



インクカートリッジには、保守やクリーニングは必要ありません。各インクカートリッジは、取り付け前によく振ってからスロットにしっかりと差し込むと、プリントヘッドにインクが供給されます。プリントヘッドでページに転写されるインクの量が調節されるため、インクの残量が少なくなった場合でも、高品質の印刷結果が得られます。

⚠ 注意： 静電気の放電に対して敏感なため、インクカートリッジを取り扱う際は、ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。これらのデバイスはESD センシティブ デバイスと呼ばれます。227 ページの用語集を参照してください。静電気の放電は電子製品の主な障害の1つとなります。このような破損によって、デバイスの平均寿命が短くなることがあります。

各インクカートリッジは、カートリッジ ラベルの「773」の後の文字 (A、B、または C) によって示された、世界の特定の国/地域でのみ使用できます (79 ページのインク サプライ品についてを参照)。プリンタを別の国/地域に移動した場合、次の方法でプリンタの国/地域を1回変更できます。

1. フロントパネルで、 アイコンを選択します。
2. **[インク カートリッジの交換]** がハイライトされますが、選択しないでください。
3. **[キャンセル]** ボタンと **[下矢印]** ボタンを同時に押し、2 秒間以上押し続けます。
4. フロントパネルで一連の警告メッセージが表示されます。各メッセージに対して、**[キャンセル]** ボタンを押して処理を取り消すか、**[OK]** ボタンを押して処理の続行を確定します。
5. フロントパネルに国/地域を選択を求めるメッセージが表示されます。56 ページのプリンタの国/地域の選択を参照してください。

プリンタの国/地域を変更した場合は、当然のこととして新しい国/地域の適切なインクカートリッジをインストールする必要があります。

プリンタの国/地域の選択

1. フロントパネルに、プリンタが存在する国/地域を選択を求めるメッセージが表示されます。

Select printer location

- Europe, M.East & Africa
- North & Latin America
- Asia Pacific & Japan

2. 世界地図が表示され、選択された国/地域が強調表示されます。

Press **⌘** to continue
Press **▼** to see countries



3. その国/地域に含まれている国の詳細なリストを表示するには、下矢印を押します。

Europe, M.East & Africa



選択内容が正しいことを確認したら、**[OK]** を押して続行します。


4. プロセスの最後に、選択した国/地域についての情報画面が表示されます。

Regional information

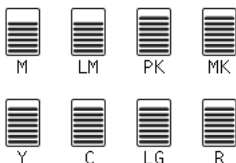
You have selected
North & Latin America
region. Press **⌘** to continue
or **↶** to select another
one.

5. **[OK]** を押すと、プリンタが再起動します。

インクカートリッジの交換

インクカートリッジのインク残量を確認するには、 アイコンを選択し、**[インク容量の表示]** を選択します。

Ink levels




カートリッジのインク残量が少なくなると、フロントパネルに警告メッセージが表示されます。カートリッジが空になると、印刷が停止し、フロントパネルに原因を示すメッセージが表示されます。

カートリッジが空になった場合は、新しい HP のカートリッジと交換することをお勧めします。[79 ページのインク サプライ品について](#)、[60 ページのインクカートリッジを取り外す](#)、および [62 ページのインクカートリッジを取り付ける](#)を参照してください。

補充用インクカートリッジや HP 製品以外のインクカートリッジの使用は、以下の重大な欠点があります。

- プリンタが破損する危険があります。この場合は、カートリッジに関連するプリンタの修理に対してプリンタ保証は無効になります。同様に、インクの汚れによる問題に対してもプリンタ保証は無効になります。
- インク システム全体 (インク チューブを含む) を交換するまで、プリンタで引き続き使用される同じカラーのすべてのプリントヘッドの保証は無効になります。
- 印刷品質が低下する可能性があります。
- プリンタはカートリッジ内のインク残量を推定できなくなり、インク残量を空と報告します。

インク残量が空であると判断したカートリッジをプリンタにまだ使用させるには、以下の手順に従う必要があります。

1. カートリッジをプリンタに取り付けます ([62 ページのインクカートリッジを取り付ける](#)を参照)。
2. フロントパネルにカートリッジが空であると表示されたら、カートリッジの取り外し処理が開始されます。[キャンセル] ボタンを押して、この自動処理を停止します。
3. フロントパネルで、 アイコンを選択します。
4. [インク カートリッジの交換] がハイライトされますが、選択しないでください。
5. [キャンセル] ボタンと [上矢印] ボタンを同時に押し、2 秒以上押し続けます。
6. フロントパネルで一連の警告メッセージが表示されます。各メッセージに対して、[キャンセル] ボタンを押して処理を取り消すか、[OK] ボタンを押して処理の続行を確定します。

すべての警告メッセージに対して [OK] を押した場合は、フロントパネルでインクカートリッジの通常のステータス表示が行われ、カートリッジは空の警告サインで表示されます。

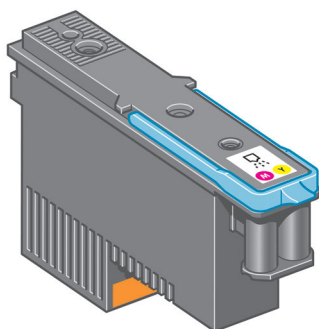
セーフ モード

環境仕様外でのプリンタの動作などの特定の条件の下や、インクカートリッジの再利用、補充、または偽造が検出された場合、プリンタは「セーフ」モードで動作します。HP は、環境使用外で動作する印刷システムや、再利用、補充、または偽造インクカートリッジが取り付けられた印刷システムのパフォーマンスは保証できません。セーフ モードは、プリンタとプリントヘッドを予期しない条件による損傷から保護するためのモードであり、埋め込み Web サーバに「!」が表示されているときはセーフ モードで動作しています。パフォーマンスを最大限に高めるため、HP 純正インクカートリッジを使用してください。HP 純正インクとプリントヘッドを含む HP DesignJet 印刷システムは、どのような印刷でも妥協のない印刷品質、一貫性、パフォーマンス、耐久性、および価値を実現できるようにセットで設計されています。

プリントヘッド

プリントヘッドはインクカートリッジに接続されており、用紙にインクを噴射します。各プリントヘッドにはインクカートリッジの接点とノズルが 2 つずつありますが、これは、1 つのプリントヘッ

ドが2つの異なる色で印刷することを意味します。たとえば、以下のプリントヘッドはマゼンタとイエローで印刷します。



プリントヘッドの耐久性は非常に優れており、インクカートリッジを交換するたびにプリントヘッドを交換する必要はありません。プリントヘッドにより、インクカートリッジのインク残量が少なくなった場合でも品質は高水準に維持されます。

最適な印刷品質を維持するため、自動的に一定の間隔でプリントヘッドがテストされ、必要に応じて修復されます。この処理には少し時間がかかり、印刷速度が遅くなる場合もあります。

最終的にプリントヘッドの交換が必要になると、フロントパネルにメッセージが表示されます。

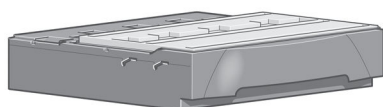
プリントヘッドのステータスを確認するには、 アイコンを選択し、**[プリントヘッド ステータスの表示]** を選択します。

△ 注意： 静電気の放電に対して敏感なため、インクカートリッジを取り扱う際は、ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。これらのデバイスは ESD センシティブ デバイスと呼ばれます。 [227 ページの用語集](#) を参照してください。静電気の放電は電子製品の主な障害の1つとなります。このような破損によって、デバイスの平均寿命が短くなることがあります。

保守カートリッジ

プリントヘッド クリーナは、プリントヘッドのクリーニングと保守に使用し、印刷品質を最高水準に保ちます。また、プリントヘッドの未使用時に、プリントヘッドを保護して乾くのを防ぎます。

📖 注記： 保守カートリッジには液体が含まれています。したがって、保守カートリッジは平らな面上向きにして保管します。




インク システムのヒント

最高の結果を得るために、以下の説明に従ってください。

- 保証の終了日より前に、インクカートリッジ、プリントヘッド、保守カートリッジを取り付けてください。
- 取り付け作業中は、フロントパネルに表示される指示に従います。
- プリンタと保守カートリッジが、プリントヘッドを自動的にクリーニングできるようにします。

- インクカートリッジとプリントヘッドは、できる限り取り外さないでください。
- 印刷中は、インクカートリッジを決して取り外さないでください。必ずプリンタ側でインクカートリッジ取り外しの準備ができた状態で取り外してください。フロントパネルに、取り外しと取り付けの手順が表示されます (または、[60 ページのインクカートリッジを取り外す](#)および[62 ページのインクカートリッジを取り付ける](#)を参照)。
- インク システム消耗品を廃棄する際は、適用されるすべての法律や規則に従ってください。


 **注意：**インクカートリッジは、よく振ってから取り付けます。[62 ページのインクカートリッジを取り付ける](#)を参照してください。

インク システム コンポーネントの取り扱い


インクカートリッジを取り外す


インクカートリッジは、次の 2 つの理由がある場合、取り外す必要があります。

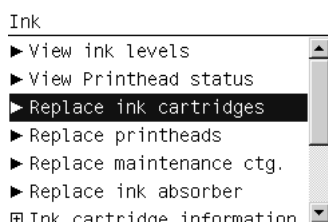
- インクカートリッジの残量が残りわずかなため、無人での印刷を行うのに十分な量のインクカートリッジと交換する必要がある場合。交換前のカートリッジに残っているインクは、別の機会に使い切ることができます。
- インクカートリッジが空になったか問題があり、印刷を続行するために交換する場合

 **注意：**インクカートリッジの取り外し処理は、フロントパネルで行う必要があります。インクカートリッジはフロントパネルで指示があるまで取り外さないでください。

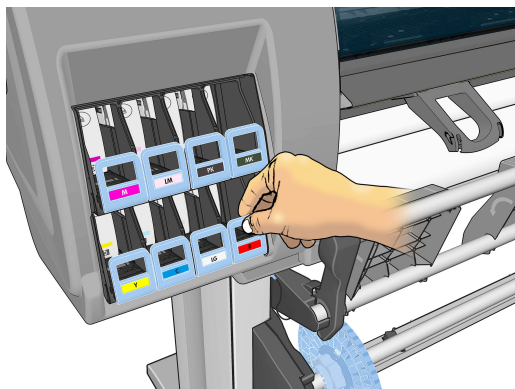
注意：インクカートリッジを取り外す場合は、新しいインクカートリッジを用意してから行ってください。

 **警告！**プリンタのキャスターがロックされ (ブレーキ レバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。

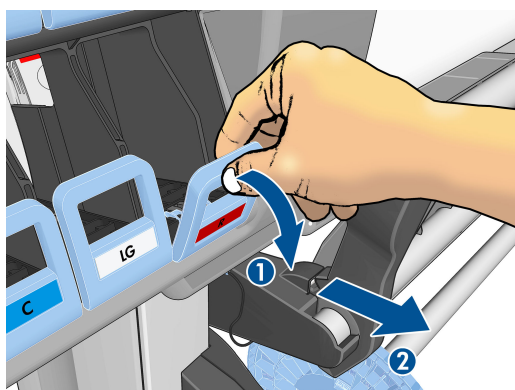
1. フロントパネルで  アイコンを選択し、**[インク カートリッジの交換]** を選択します。



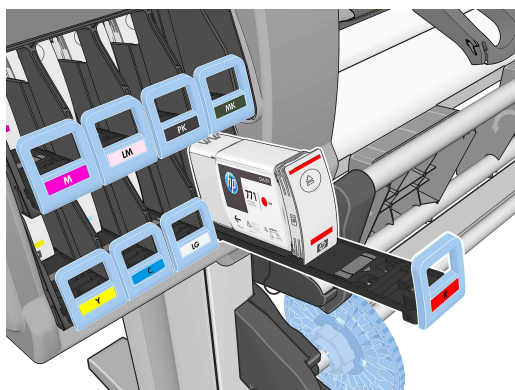
2. 取り外すカートリッジの前面にある青いタブをつかみます。



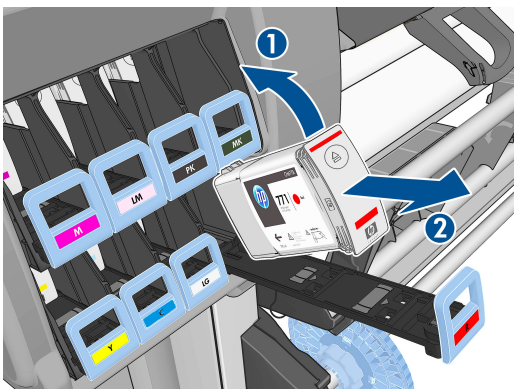
3. 青いタブを下に引いてから手前に向けて外側に引き出します。





4. カートリッジが引き出しに載って出てきます。



5. インクカートリッジを引き出しから取り出します。

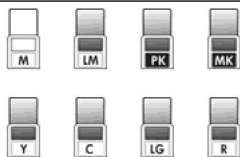


 **注記** : プリンタとの接続部分には触らないでください。接続部分にインクが付着していることがあります。

 **注記** : 一部使用済みのインクカートリッジを保管しなければならないときは、プリンタに挿入されていたときと同じポジションで保管します。立てて保管されていた一部使用済みのインクカートリッジは引き続き使用しないでください。

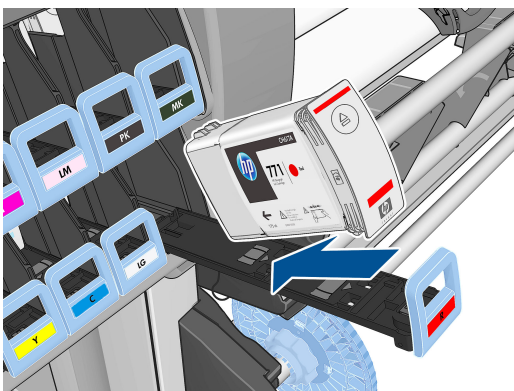
6. フロントパネルに、取り付けられていないインクカートリッジが表示されます。

Ink cartridge missing.
Install ink cartridge



インクカートリッジを取り付ける

1. 新しいインクカートリッジを用意し、ラベルを参照してインクの色を確認してください。ラベルが手前から見て上部に見えるようにインクカートリッジを持ちます。
2. プリンタの空いたスロットの上部にあるラベルの色と、カートリッジのラベルの色が同じであることを確認します。
3. カートリッジを 15 秒間よく振ります。
4. インクカートリッジを、カートリッジ用の引き出しに取り付けます。

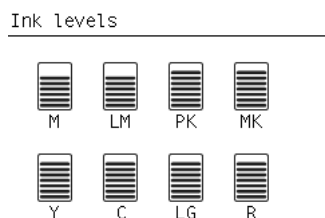


5. カートリッジを設置した引き出しをスロットの中にスライドさせ、所定の位置に固定されるまで押し込みます。



取り付けにくい場合は、[182 ページのインクカートリッジを取り付けられない](#)を参照してください。


6. フロントパネルに、すべてのカートリッジが正しく取り付けられたことが表示されます。

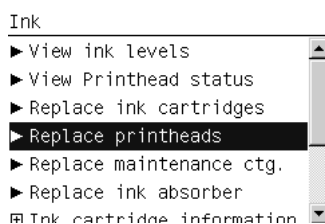


プリントヘッドを取り外す

- ⚠ 警告!** プリンタのキャスターがロックされ (ブレーキ レバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。

プリントヘッドの交換は、必ず、プリンタの背面にある電源スイッチをオンにしてから行ってください。

1. フロントパネルで  アイコンを選択して、**[プリントヘッドの交換]** を選択します。



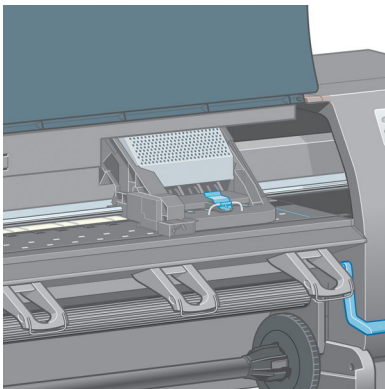
2. キャリッジが適切な位置に移動します。

- ⚠ 注意:** キャリッジは、取り外し位置に移動してから 3 分以上、プリントヘッドの取り付けや取り外しが行われずに放置されると、右端の通常の位置に戻ります。

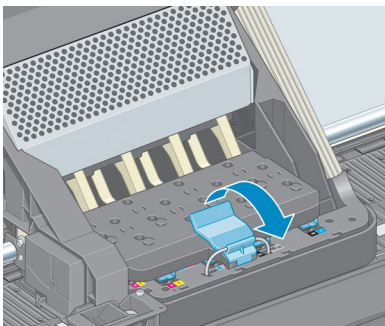
3. キャリッジが停止したら、プリンタのウィンドウを開くようフロントパネルにメッセージが表示されます。



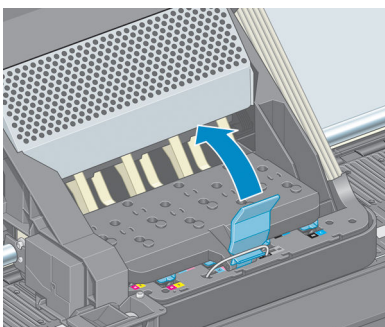
4. プリンタの右側にあるキャリッジを確認します。



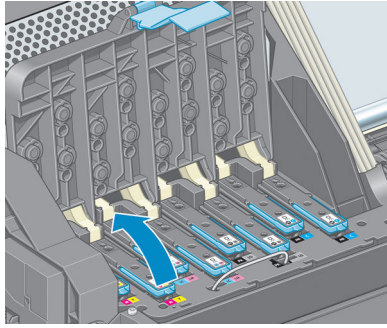
5. キャリッジ上部のラッチを引き上げて、ロックを解除します。



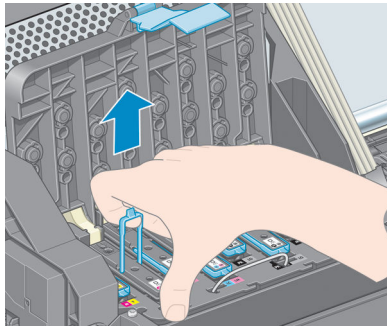
6. カバーを持ち上げます。これでプリントヘッドにアクセスできるようになります。



7. 取り外すプリントヘッドの青いハンドルを持ち上げます。

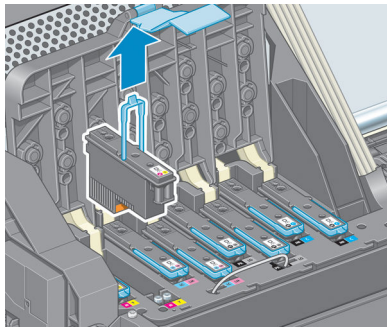


8. 持ち上げた青いハンドルを使用して、プリントヘッドを静かに取り外します。



9. プrintヘッドがキャリッジから外れるまで、青いハンドルをゆっくりと引き上げます。

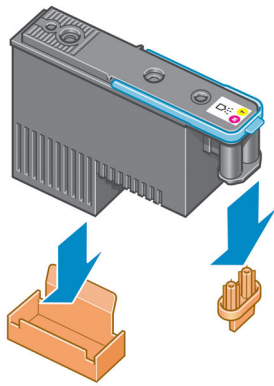
△ 注意：急いで引き上げないでください。プリントヘッドに損傷を与える原因となります。



10. フロントパネルに、取り付けられていないプリントヘッドが表示されます。

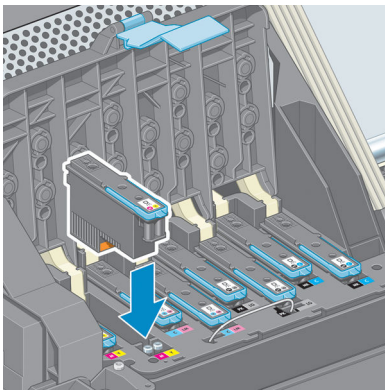
プリントヘッドを取り付ける

1. オレンジの保護キャップを引き下げて取り外します。

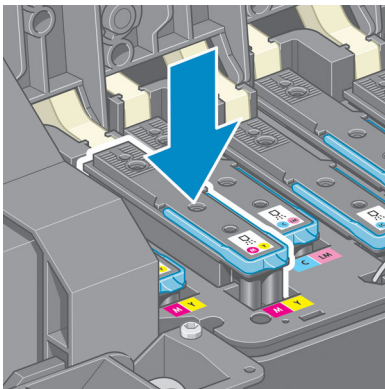


2. プリントヘッドは、間違ったスロットに取り付けられないよう設計されています。プリントヘッドのラベルの色と、プリントヘッドを取り付ける先のキャリッジ スロットのラベルの色が合っていることを確認してください。
3. 新しいプリントヘッドを、キャリッジの該当するスロットに取り付けます。

⚠ 注意 : プリントヘッドは、ゆっくりと垂直に下ろして取り付けてください。急に下ろしたり、斜めに取り付けたり、取り付けの際に回したりすると、破損することがあります。

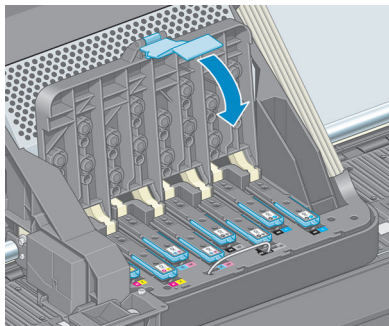


4. 矢印のとおり、プリントヘッドを下に押し込みます。

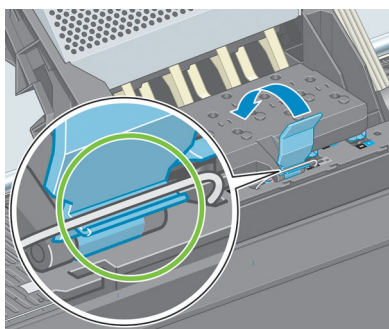


⚠ 注意 : 新しいプリントヘッドを取り付ける場合は、しっかりと、またゆっくりと押し込んでください。ブザーが鳴り、フロントパネルにプリントヘッドが取り付けられたことを示す確認画面が表示されます。取り付けにくい場合は、[182 ページのプリントヘッドを取り付けられないを参照してください](#)。

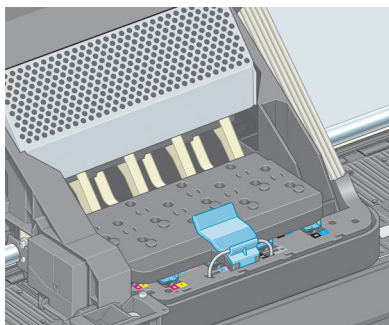
5. 必要なプリントヘッドをすべて取り付けたら、キャリッジ カバーを閉じます。




6. 青いハンドルの先端が、キャリッジの手前側のワイヤー ループに掛かっていることを確認します。



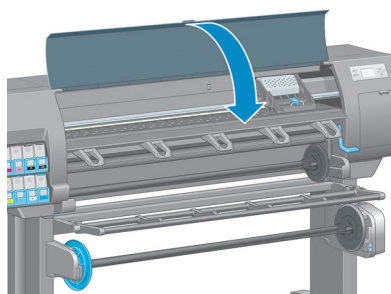
7. ハンドルをキャリッジ カバーの上まで押し下げます。



すべてのプリントヘッドが正しく取り付けられ、プリンタがそれを認識すると、プリンタのブザーが鳴ります。


 **注記：** プリントヘッドを取り付けてもブザーが鳴らず、フロントパネルに「交換して下さい」というメッセージが表示された場合は、プリントヘッドを取り付け直してください。

8. ウィンドウを閉じます。





9. フロントパネルに、すべてのプリントヘッドが正しく取り付けられたことが表示されます。プリントヘッドの確認と準備が開始されます。すべてのプリントヘッドを交換した場合、通常の処理はデフォルトで 18 分ほどかかります。プリントヘッドの準備中に問題が発見された場合、処理にかかる時間が延び、最大で 30 分ほどかかることがあります。プリントヘッドを 1 つだけ交換した場合は、10~20 分ほどかかります。すべてのプリントヘッドの確認と準備が終了した後、用紙が取り付けられている場合は、プリントヘッドの軸合わせが自動的に実行されます。[71 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。

プリントヘッドをクリーニング (修復) する

多くの問題は、プリントヘッドのクリーニングを行うことで解決できる場合があります。プリントヘッドをクリーニングするには、プリンタのフロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[プリントヘッドのクリーニング]** を選択します。クリーニングを行うプリントヘッドを指定します。すべてのプリントヘッド、または一部のプリントヘッドをクリーニングできます。

すべてのプリントヘッドのクリーニングには、5 分ほどかかります。2 個のプリントヘッドをクリーニングするには、3 分ほどかかります。

-  **注記：** すべてのプリントヘッドのクリーニングには、1 組のプリントヘッドのクリーニングよりも多くのインクが必要です。
-  **注記：** プリンタの電源を 6 週間以上オフのままにしておいた場合、または、長期間の保管後に印刷した際カラーに一貫性がない場合、ジョブを印刷する前にプリントヘッドからインクを除去することをお勧めします。プリントヘッドからインクを除去すると、色調を最大にそろえることができます。ただし、プリントヘッドの状態に問題がある場合には**解決策にはなりません**。

プリントヘッドの電極をクリーニングする

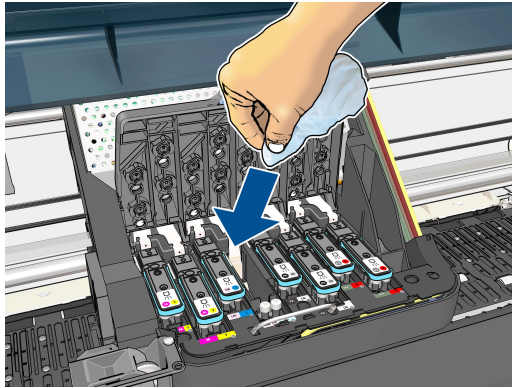
プリントヘッドを取り付けてもプリンタがプリントヘッドを認識しないことがあります。これは、プリントヘッドとプリントヘッド キャリッジが接触する電極部分に、インクがたまって付着していることが原因です。このような場合は、プリントヘッドの電極部分をクリーニングすることをお勧めします。しかし、特に問題がなければ、電極部分を定期的にクリーニングする必要はありません。

「再度取り付け下さい」または「交換して下さい」というメッセージがプリントヘッドの横にあるフロントパネルに表示され続ける場合、吸収性のあるきれいな柔らかい布にイソプロピル アルコールを少し付けて、プリントヘッド キャリッジとプリントヘッドの両方の電極部分をクリーニングします。

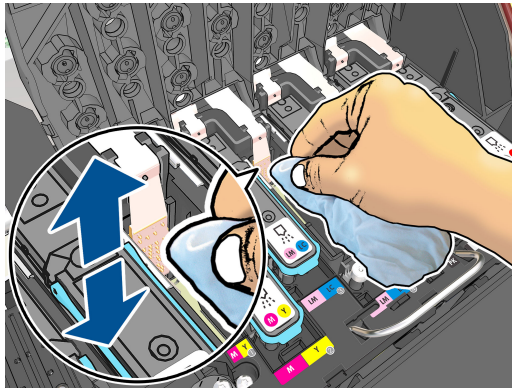
1. プリントヘッド キャリッジのラッチを開き、フロントパネルに表示されている問題の原因となるプリントヘッドを取り外します。[63 ページのプリントヘッドを取り外す](#)を参照してください。

2. 指を布で覆い、プリントヘッド スロットの奥に差し込みます。

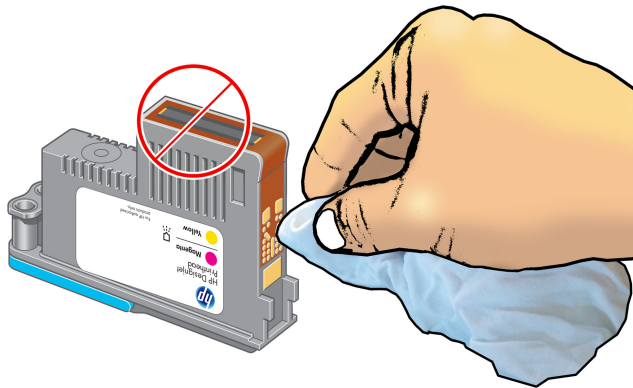
△ 注意： キャリッジがプリンタの中央部分に放置されている時間が7分を超えると、右端の通常的位置に戻ります。



3. 布を軽く動かし、フレックス コネクタの底まで電極を拭きます。このとき、スロットの底にたまったインクをすくい上げないようにしてください。



4. すべての電極を慎重にクリーニングします。コネクタの底の部分の電極も忘れずにクリーニングしてください。
5. プrintヘッドが新しいものではない場合は、同じ布を使用して、Printヘッドの電極ストリップをクリーニングします。Printヘッドのノズルに触れないでください。



△ 注意： 破損しやすいため、ノズルがある面には触らないでください。

6. 両方のコネクタが乾くまでしばらく待ちます。乾いたら、プリントヘッドをプリントヘッド キャリッジに取り付けます。 [65 ページのプリントヘッドを取り付ける](#)を参照してください。
7. 布は洗うか捨ててください。手や服にインクが付かないように注意してください。

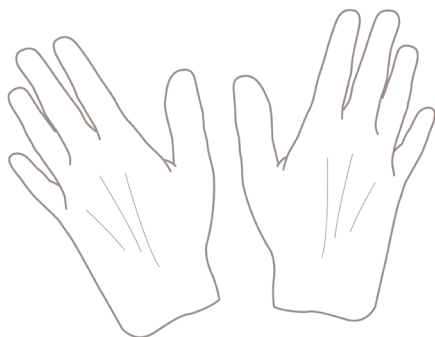
フロントパネルに「**再度取付けて下さい**」または「**交換して下さい**」というメッセージがまだ表示される場合は、プリントヘッドを交換するか、日本 HP カスタマー・ケア・センターにお問い合わせください。


プリントヘッド ドロップ検出器のクリーニング

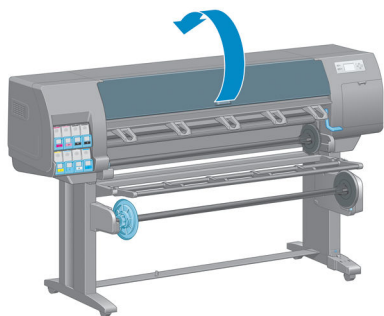
プリントヘッド ドロップ検出器は、プリントヘッドの印刷しないノズルを検出するセンサーです。検出した場合は他のノズルを代用できます。小片 (繊維、髪の毛、用紙の切れ端など) がセンサーを遮っている場合は、印刷品質が影響を受けます。

フロントパネルで、ドロップ検出器のクリーニングが必要であると警告メッセージが表示されたら、クリーニングをお勧めします。すぐにクリーニングしなくても、プリンタの正常な動作には影響はありませんが、フロントパネルで警告の表示が続きます。

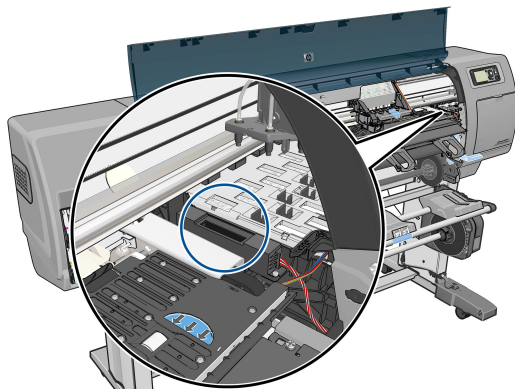
⚠ 注意 : 手にインクがつかないように手袋をはめてください。



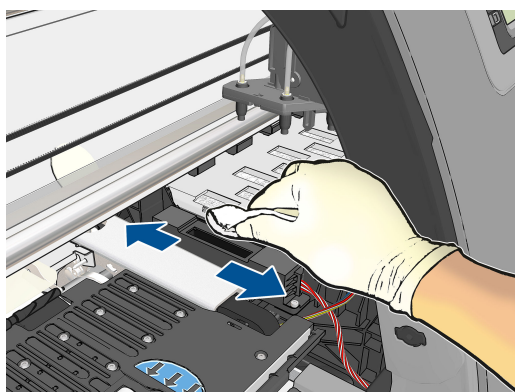
1. プリンタのフロントパネルで  アイコンを選択し、次に **[プリントヘッドの交換]** を選択します。
2. フロントパネルでプリンタの電源をオフにします。
3. 感電を防ぐために、プリンタの電源をオフにし、電源コードを抜いてください。
4. ウィンドウを開きます。



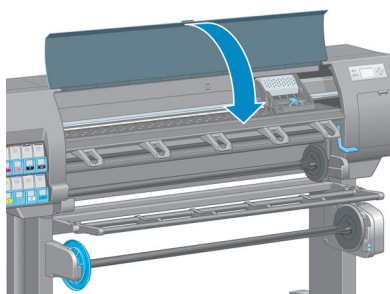
5. プリントヘッド キャリッジの右側でプリントヘッド ドロップ検出器を探します。



6. プリントヘッド ドロップ検出器を遮っている小片を取り除きます。
7. 糸くずのでない乾いた布でドロップ検出器の表面を拭き取り、目に見えない粒子を取り除きます。



8. ウィンドウを閉じます。






9. プリンタの電源コードを差し込み電源を入れます。
10. フロントパネルでプリンタの電源をオンにします。

プリントヘッドの軸合わせ

プリントヘッド間の正確な軸合わせは、高いカラー精度、なめらかなカラー グラデーション、およびグラフィック要素の鮮明なエッジを実現する上で重要です。このプリンタには、プリントヘッドの入手または交換時に、プリントヘッドの軸合わせ処理を自動で行う機能があります。


用紙の紙詰まりが発生した場合、またはカラーが正確に再現されない問題が発生した場合は、プリントヘッドの軸合わせを行う必要があります。

 **注記**：用紙の紙詰まりが発生したら、プリントヘッドを取り付け直し、イメージ品質の保守メニュー  から軸合わせ手順を再度実行することをお勧めします。


 **注意**：プリントヘッドの軸合わせ処理には透明または半透明の用紙は使用しないでください。

プリントヘッドを再度取り付ける手順

1. 軸合わせのやり直し処理の実行中に誤った用紙が取り付けられている場合は、フロントパネルの **[キャンセル]** ボタンを押してください。

 **注意**：軸合わせのやり直し処理をキャンセルした場合は、印刷を行わないでください。 **[イメージ品質の保守]** メニューの手順から軸合わせをやり直すことができます。


2. 使用する用紙を取り付けます ([25 ページの「使用方法 \(用紙\)」](#)を参照)。幅 457.2mm 以上の用紙を使用する必要があります。

 **注意**：プリントヘッドの軸合わせ処理には透明または半透明の用紙は使用しないでください。

3. すべてのプリントヘッドを取り外して、取り付け直します。 [63 ページのプリントヘッドを取り外す](#)および [65 ページのプリントヘッドを取り付ける](#)を参照してください。プリントヘッドの軸合わせ手順が開始されます。

4. ウィンドウが閉じていることを確認してください。プリントヘッドの軸合わせのやり直し中にプリンタ付近の強い光源が軸合わせに影響する可能性があります。


5. この処理には 6 分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを使用します。

 **注記**：プリンタからキャリブレーション イメージが印刷されます。イメージについては気にしないでください。フロントパネルには、処理中のあらゆるエラーが表示されます。

[イメージ品質の保守] メニューの手順

1. 使用する用紙を取り付けます ([25 ページの「使用方法 \(用紙\)」](#)を参照)。幅 457.2mm 以上の用紙を使用する必要があります。

 **注意**：プリントヘッドの軸合わせ処理には透明または半透明の用紙は使用しないでください。

2. フロントパネルでイメージ品質の保守アイコン  を選択し、次に **[プリントヘッドの軸合わせ]** を選択します。プリンタによって、軸合わせの実行に必要な十分な用紙が取り付けられているかどうかを確認されます。

3. 十分な用紙が取り付けられている場合、プリンタによって軸合わせが実行され、軸合わせのパターンが印刷されます。ウィンドウが閉じていることを確認してください。プリントヘッドの軸合わせのやり直し中にプリンタ付近の強い光源が軸合わせに影響する可能性があります。

4. この処理には 5 分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを使用します。

軸合わせ中のスキャン エラー

軸合わせ処理がうまくいかない場合は、スキャンの問題に関するメッセージがフロントパネルに表示されます。これは、軸合わせが正常に完了されなかったことを意味します。プリンタの軸合わせが行われていないため、軸合わせを繰り返してからでないと、高い印刷品質で印刷できません。問題の原因として次が考えられます。


- 使用した用紙が無効である。有効な用紙で軸合わせを繰り返します。
- プリントヘッドの状態に問題がある。プリントヘッドをクリーニングします。[182 ページのプリントヘッドのクリーニング](#)を参照してください。
- ウィンドウを開けて軸合わせを行った。ウィンドウを閉じて軸合わせを繰り返します。

プリントヘッドをクリーニングし、有効な用紙を使用して、ウィンドウを閉じて実行しても問題が解消されない場合は、スキャニング システムに問題がある可能性があり修理する必要があるか、クリーニングしたプリントヘッドが正常に働いていない可能性があり交換する必要があります。

イメージ診断の印刷

イメージ診断の印刷では、プリントヘッドの信頼性の問題を明確にするためのパターンが印刷されます。これにより、現在コンピュータに取り付けられているプリントヘッドのパフォーマンスをチェックし、目詰まりやその他の問題を起こしているプリントヘッドがないかどうかを判断できます。

「イメージ診断の印刷」を印刷するには、以下の手順を実行します。

1. 問題が検出された時と同じ用紙の種類を使用します。
2. フロントパネルの ⓘ ボタンを使用して、選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。
3. プリンタのフロントパネルで、イメージ品質の保守アイコン  を選択して、**[診断画像を印刷]** を選択します。

「イメージ診断の印刷」の印刷には 2 分ほどかかります。

印刷は 2 つの部分に分かれており、両方でプリントヘッドのパフォーマンスがテストされます。

- パート 1 (上部) は純粋なカラーの長方形から構成され、それぞれのカラーは各プリントヘッドに対応しています。このパートは、各カラーから得られる印刷品質を表しています。
- パート 2 (下部) は小さな破線から構成され、それぞれの破線は各プリントヘッドのノズルに対応しています。このパートはパート 1 を補完するものであり、特に、各プリントヘッドの問題のあるノズルの個数を検出することを目的としています。

印刷を注意深く確認してください。カラーの名前が長方形の上と破線パターンの中央に表示されます。

図 5-1 イメージ診断の印刷 - Z6800

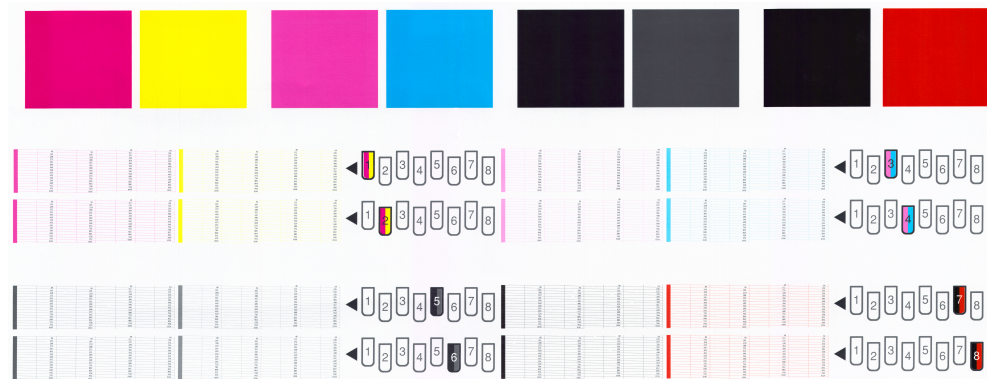
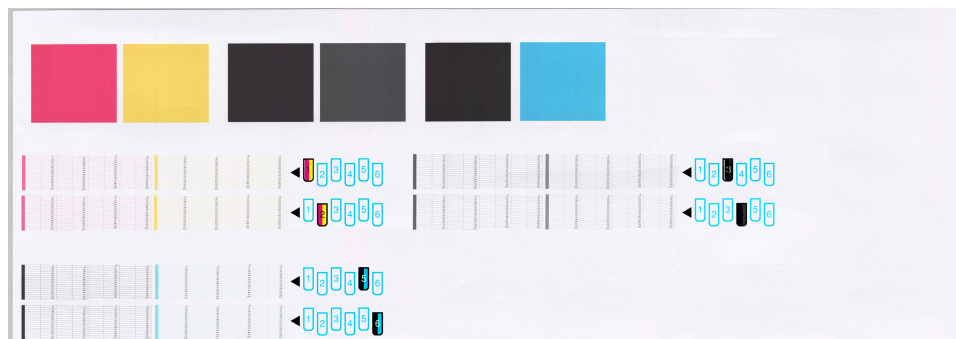


図 5-2 イメージ診断の印刷 - Z6600

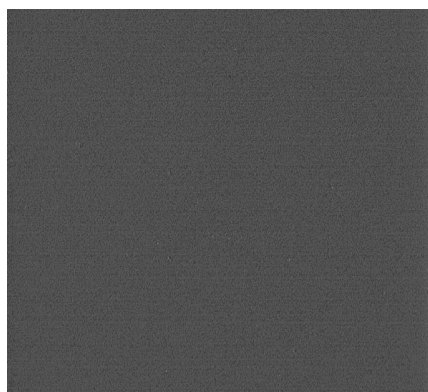


最初に印刷の上部を見てください (パート 1)。各カラーの長方形の色は、水平の線がなく均一である必要があります。

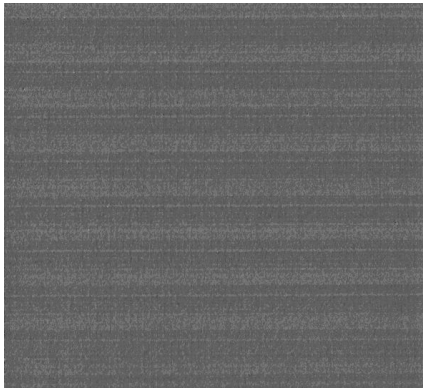
次に、印刷の下部を見てください (パート 2)。各カラーのパターンに、破線の大部分が表示されているかどうかを確認します。

パート 1 に水平の線が表示され、パート 2 に同じカラーの破線の一部が印刷されない場合、問題のあるプリントヘッドをクリーニングする必要があります。ただし、長方形が塗りつぶされている場合は、パート 2 の破線の一部が印刷されなくても気にする必要はありません。ノズルが多少目詰まりを起こしてもプリンタで補正されるため、問題はありません。

以下は、良い状態のグレーのプリントヘッドの印刷例です。



以下は、悪い状態の同じプリントヘッドの印刷例です。



解決のための処置

1. 問題のあるプリントヘッドをクリーニングします ([182 ページのプリントヘッドのクリーニング](#)を参照)。次に、イメージ診断の印刷を再印刷し、問題が解決したかどうかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドをもう一度クリーニングしてから、イメージ診断の印刷を再印刷し、問題が解決したかどうかを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、プリントヘッドを手動でクリーニングしてみてください ([182 ページのプリントヘッドのクリーニング](#)を参照)。印刷がうまくいく場合は、現在の印刷ジョブを再印刷することもできます。
4. 問題が解決しない場合は、プリントヘッド ドロップ検出器のクリーニングを行ってください。通常は、必要に応じて通知が行われますが、通知のない場合でも試す価値はあるかもしれません。 [70 ページのプリントヘッド ドロップ検出器のクリーニング](#)を参照してください。
5. 問題がまだ解決しない場合は、問題のあるプリントヘッドを交換するか ([55 ページの「インクシステムの取り扱い」](#)を参照)、HP サポートにお問い合わせください ([193 ページの「HP Customer Care」](#)を参照)。


保守カートリッジを取り外す

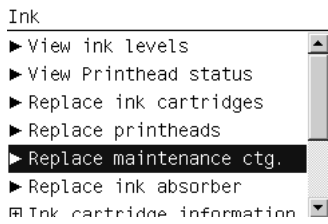
保守カートリッジの交換が必要な場合、フロントパネルにメッセージが表示されます。保守カートリッジを取り外す際は、次の注意事項に従ってください。

- 手にインクが付かないように気を付けてください。取り外した保守カートリッジには、中にインクが残っていたり、外側にインクが付着していることがあります。
- 取り外した保守カートリッジを扱う際、また保管する際には、インクがこぼれないように、必ず上向きにするようにしてください。

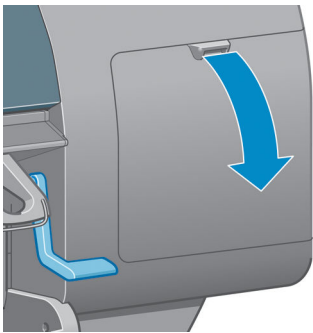
⚠ 注意： 保守カートリッジがほぼ一杯の場合はフロントパネルにメッセージが表示されます。完全に一杯になると、もう一度フロントパネルにメッセージが表示され、交換が必要となります。フロントパネルの [OK] ボタンを押して警告を無視し、印刷を続行することができます。ただし、フロントパネルに表示されたら、保守カートリッジを交換することを強くお勧めします。警告を無視すると、プリンタに重大な損傷を与える可能性があります。

⚠ 警告！ プリンタのキャスターがロックされ (ブレーキ レバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認してください。

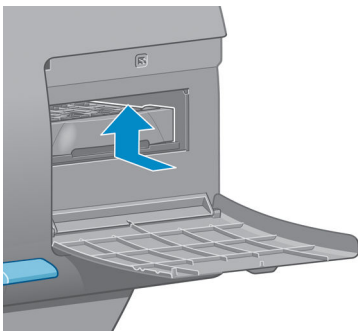
1. プリンタのフロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[保守カートリッジの交換]** を選択します。



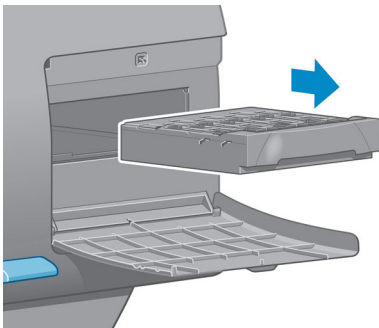
2. 保守カートリッジは、プリンタ前面のフロントパネルの下に位置するスロットにあります。ドアを開きます。



3. 保守カートリッジの前面にハンドルがあります。カートリッジを取り外すには、矢印のように奥に押しながら上向きに押し上げます。カートリッジが固定位置から外れます。



4. 保守カートリッジを持ち上げてスロットから取り外し、水平に取り出します。

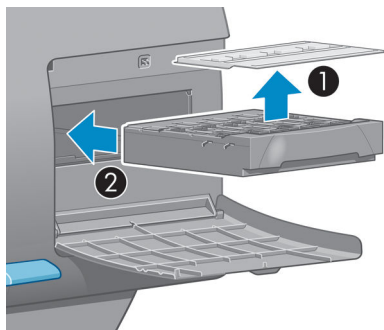


[76 ページの保守カートリッジを取り付ける](#)も参照してください。

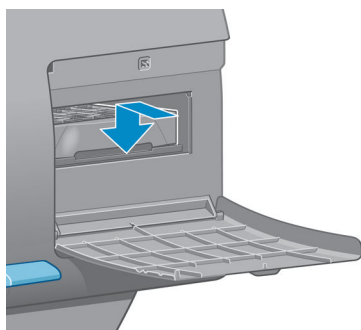
保守カートリッジを取り付ける

新しい保守カートリッジが入っていた袋は、古い保守カートリッジを捨てる際に使用できます。


1. 保守カートリッジを、該当するスロットに、下の図の矢印の方向に挿入します。



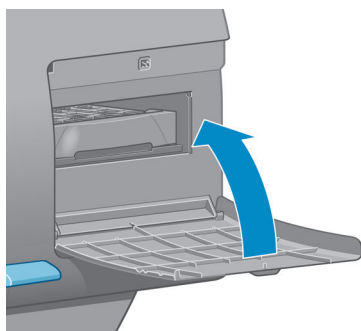
2. 保守カートリッジが奥まで入ったら、下の図の矢印のように、奥に押しながらカチッと音がするまで下方方向に押し下げます。




取り付けにくい場合は、[182 ページの保守カートリッジを取り付けられない](#)を参照してください。


 **注記：** ドアを閉めるまで、フロントパネルに新しい保守カートリッジは表示されません。

3. 保守カートリッジをプリンタに取り付け終わったら、ドアを閉めます。



 **注記：** 印刷を続行するには、インクカートリッジ、プリントヘッド、保守カートリッジをすべて取り付ける必要があります。

4. 用紙が取り付けられていない場合は、フロントパネルに用紙の取り付けを指示するメッセージが表示されます。

 **注記：** サプライ品を交換したら、プリンタのウィンドウと右のドアを必ず閉めてください。開いていると印刷は開始されません。

インク システムのステータスを確認する

1. 埋め込み Web サーバにアクセスします。 [18 ページの埋め込み Web サーバにアクセスする](#)を参照してください。
2. [メイン] タブの [サプライ品] ページに移動します。

The screenshot shows the HP Designjet Z6800 Photo printer's web interface. The top navigation bar includes 'Main', 'Setup', and 'Support'. The 'Supplies' page is active, showing a color calibration chart (H, LM, PK, MK, Y, C, LG, R) and a printer status indicator (Ready). The main content area is divided into several sections:

- Paper:** A table showing paper source, type, width, and length.
- Cartridges:** A table listing ink cartridges with columns for ink level, status, capacity, warranty status, and HP order information.
- Printheads:** A table listing printheads with columns for status and warranty status.
- Maintenance cartridge:** A table showing the status and level of the maintenance cartridge.
- Ink Absorber:** A table showing the status and level of the ink absorber.


Note: *Estimate only. Actual supply level may vary. Please see help page for details.

[サプライ品] ページには、インクカートリッジ (インク残量など)、プリントヘッド、保守カートリッジ、および取り付けられている用紙に関するステータスが表示されます。

インクカートリッジ情報の表示

フロントパネルまたは HP DesignJet Utility を使用して、インクカートリッジの情報を表示できます。

フロントパネルの手順

1. フロントパネルで、 アイコンを選択し、次に [インク カートリッジ情報] を選択します。
2. 情報を確認するカートリッジを選択します。
3. フロントパネルに、以下の情報が表示されます。
 - カラー
 - 製品名
 - サポートされるインクカートリッジ
 - 製品番号
 - シリアル番号
 - ステータス
 - インク残量 (該当する場合)


- 容量
- 使用期限日付
- 保証期限
- 製造元

HP DesignJet Utility での手順


- Windows 用の HP DesignJet Utility では、**[概要]** タブを開きます。**[サプライ品ステータス]** - **[カートリッジ]** の下に、各カートリッジのステータスが表示されます。
- Mac OS X 用の HP DesignJet Utility では、**[プリンタ ステータス]** を選択します。

プリントヘッド情報の表示

印刷が終わるごとに、プリンタは自動的にプリントヘッドの確認と保守を行います。使用しているプリントヘッドの詳細を確認するには、以下の手順を実行します。

1. フロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[プリントヘッド情報]** を選択します。
2. 情報を確認するプリントヘッドを選択します。
3. フロントパネルに、以下の情報が表示されます。
 - カラー
 - 製品名
 - 製品番号
 - シリアル番号
 - ステータス ([217 ページの「フロントパネルのエラー メッセージ」](#)を参照)
 - 使用済みインク量
 - 保証期限

HP DesignJet Utility を使用して、コンピュータで上記の情報を確認することもできます。

 **注記:** ステータスが「[保証に関する注記を参照](#)」の場合は、HP 製以外のインクが使用されていることを示します。「HP 製以外」のインクカートリッジを使用した場合、サービスおよび修理は無償保証の対象になりません。保証の詳細は、『[法律情報](#)』を参照してください。

インク サプライ品について

このプリンタ用にご注文いただけるインク サプライ品は以下のとおりです。(*)

表 5-1 インクカートリッジ

カートリッジ	製品番号	国/地域	Z6600	Z6800
HP 773B 775ml マットブラック DesignJet インクカートリッジ	C1Q29A	アジア、太平洋、日本	x	x

表 5-1 インクカートリッジ (続き)

カートリッジ	製品番号	国/地域	Z6600	Z6800
HP 773B 775ml Chromatic Red DesignJet インクカートリッジ	C1Q30A	アジア、太平洋、日本		x
HP 773B 775ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	C1Q31A	アジア、太平洋、日本	x	x
HP 773B 775ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	C1Q32A	アジア、太平洋、日本	x	x
HP 773B 775ml ライトマゼンタ DesignJet インクカートリッジ	C1Q33A	アジア、太平洋、日本		x
HP 773B 775ml シアン DesignJet インクカートリッジ	C1Q34A	アジア、太平洋、日本	x	x
HP 773B 775ml フォトブラック DesignJet インクカートリッジ	C1Q35A	アジア、太平洋、日本	x	x
HP 773B 775ml ライトグレー DesignJet インクカートリッジ	C1Q36A	アジア、太平洋、日本	x	x
HP 773C 775ml マットブラック DesignJet インクカートリッジ	C1Q37A	欧州、中東、アフリカ	x	x
HP 773C 775ml Chromatic Red DesignJet インクカートリッジ	C1Q38A	欧州、中東、アフリカ		x
HP 773C 775ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	C1Q39A	欧州、中東、アフリカ	x	x
HP 773C 775ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	C1Q40A	欧州、中東、アフリカ	x	x
HP 773C 775ml ライトマゼンタ DesignJet インクカートリッジ	C1Q41A	欧州、中東、アフリカ		x
HP 773C 775ml シアン DesignJet インクカートリッジ	C1Q42A	欧州、中東、アフリカ	x	x
HP 773C 775ml フォトブラック DesignJet インクカートリッジ	C1Q43A	欧州、中東、アフリカ	x	x
HP 773C 775ml ライトグレー DesignJet インクカートリッジ	C1Q44A	欧州、中東、アフリカ	x	x
HP 773A 775ml マットブラック DesignJet インクカートリッジ	C1Q21A	南北アメリカ	x	x
HP 773A 775ml Chromatic Red DesignJet インクカートリッジ	C1Q22A	南北アメリカ		x
HP 773A 775ml マゼンタ DesignJet インクカートリッジ	C1Q23A	南北アメリカ	x	x
HP 773A 775ml イエロー DesignJet インクカートリッジ	C1Q24A	南北アメリカ	x	x
HP 773A 775ml ライトマゼンタ DesignJet インクカートリッジ	C1Q25A	南北アメリカ		x
HP 773A 775ml シアン DesignJet インクカートリッジ	C1Q26A	南北アメリカ	x	x

表 5-1 インクカートリッジ (続き)

カートリッジ	製品番号	国/地域	Z6600	Z6800
HP 773A 775ml フォトブラック DesignJet インクカートリッジ	C1Q27A	南北アメリカ	x	x
HP 773A 775ml ライトグレー DesignJet インクカートリッジ	C1Q28A	南北アメリカ	x	x

(*) Z6800 フォト プロダクション プリンタおよび Z6600 プロダクション プリンタでも HP771 インクカートリッジを使用できます (詳細については hp.com をご覧ください)。

表 5-2 プリントヘッド

製品番号	プリントヘッド	Z6600	Z6800
CE017A	HP 771 マットブラック/クロマティック レッド DesignJet プリントヘッド		x
CE018A	HP 771 マゼンタ/イエロー DesignJet プリントヘッド	x	x
CE019A	HP 771 ライトマゼンタ/ライトシアン DesignJet プリントヘッド		x
CE020A	HP 771 フォトブラック/ライトグレー DesignJet プリントヘッド	x	x
C1Q20A	HP 773 マットブラック/シアン DesignJet プリントヘッド	x	

表 5-3 保守カートリッジ

保守カートリッジ	製品番号
HP 771 DesignJet メンテナンス カートリッジ	CH644A

6 印刷オプション

- [印刷ジョブを作成する](#)
- [印刷品質の選択](#)
- [試し印刷をする](#)
- [高品質で印刷する](#)
- [用紙サイズを選択](#)
- [マージン オプションを選択する](#)
- [印刷を拡大縮小する](#)
- [印刷をプレビューする](#)
- [16 ビット カラー イメージの印刷](#)
- [重なった線の処理方法を変更する](#)
- [切り取り線を印刷する](#)
- [イメージを回転させる](#)
- [グレー階調で印刷する](#)
- [用紙を節約する](#)
- [用紙を節約するためにジョブをネスティングする](#)
- [インクを節約する](#)

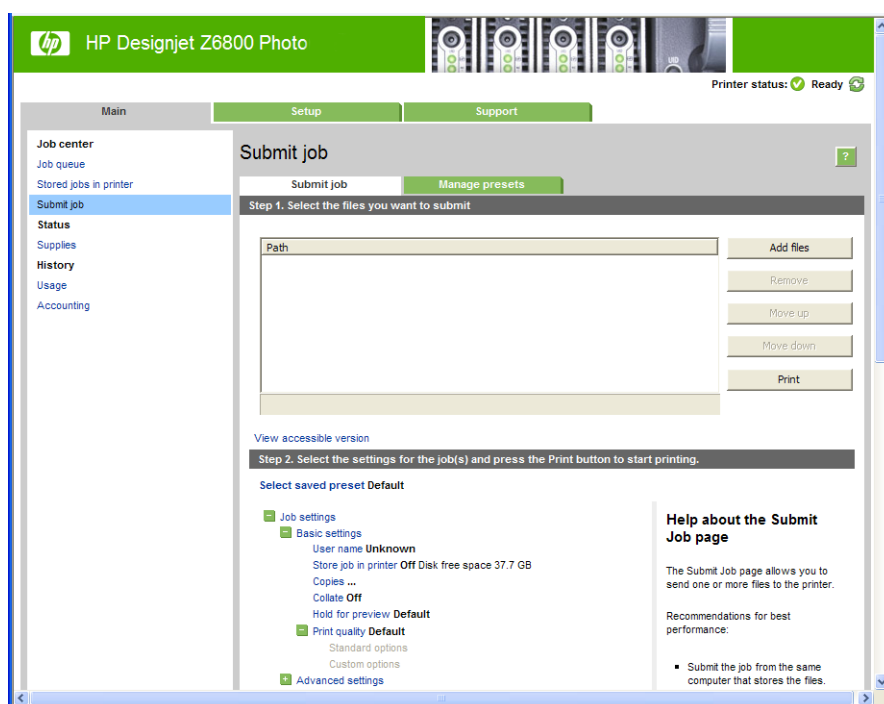
印刷ジョブを作成する

何かを印刷するには、その印刷物をプリンタに送信する必要があります。データはプリントジョブを構成し、プリンタの印刷キューに入れられます。印刷ジョブをプリンタに送信する主要な方法は次の2つあります。

- プログラムから直接印刷するには、通常どおりプログラムの **[印刷]** コマンドを使用します。プリンタを選択すると、ジョブをプリンタに送信するプリンタドライバが呼び出されます。
- サポートされているグラフィカル形式のファイルがすでにある場合は、プリンタドライバを経由せずに、埋め込み Web サーバを使用してジョブをプリンタに直接送信できます (以下を参照)。

埋め込み Web サーバを使用したファイルの印刷


HP DesignJet Utility または埋め込み Web サーバで、ジョブセンターグループの **[ジョブの送信]** を選択します。以下のウィンドウが表示されます。



[ファイルを追加] ボタンを押して、印刷するコンピュータからファイルを選択します。ファイルは以下のいずれかの形式である必要があります。

- PDF*
- PostScript*
- TIFF*
- JPEG*
- HP-GL/2
- CALS/G4

* PS/PDF アップグレードキットがインストールされている場合にのみサポートされます。

 **注記** : ファイルに印刷する場合、ファイルは上記のいずれかの形式である必要がありますが、ファイル名は、**.plt** や**.prn** などの拡張子を持つことができます。

ファイルがこれらの形式のいずれでもない場合、ファイルは正常に印刷されません。

ジョブが適切な設定 (用紙サイズ、向き、サイズ変更、部数など) で生成された場合、**[印刷]** ボタンを押すだけでプリンタに送信されます。

印刷設定を指定する必要がある場合は、**[ジョブの設定]** セクションに移動し、必要なオプションを選択します。各オプションの右側には説明のテキストがあり、各設定の動作を確認できます。設定を**[デフォルト]** のままにした場合、ジョブに保存されている設定が使用されます。ジョブに何も設定されていない場合は、プリンタの設定が使用されます。

保存ジョブの印刷

ファイルを埋め込み Web サーバで印刷する場合は、プリンタに永続的に保存するジョブをマークできます。

埋め込み Web サーバの **[メイン]** タブで **[プリンタに保存されたジョブ]** を選択すると、保存ジョブのリストが表示されます。各ジョブには以下の情報が表示されます。

- ジョブの名前
- ジョブのサイズ
- プリンタがジョブを受信した日時
- ジョブを送信したユーザの名前

任意の列のタイトルをクリックして、その列の情報でリストをソートできます。

1 つ以上のジョブをリストから選択し、リストの上部のボタンを使用して、ジョブに以下の操作を実行できます。

- **[印刷]** : 選択されたジョブは、元からの設定で印刷されます。ジョブの進捗状況を **[ジョブ キュー]** ページで確認できます。
- **[印刷の詳細設定]** : 選択されたジョブの設定が表示されますが、それらの設定を変更できます。新しい設定を保存するには、**[保存]** ボタンを押し、ジョブを印刷するには、**[印刷]** ボタンを押します。

設定の値は、選択されたすべてのジョブで同じ値を持つ場合にのみ表示されます。そうでない場合はハイフンが表示されます。

- **[削除]** : 選択されたジョブはプリンタから完全に削除されます。

印刷品質の選択


高品質の印刷では印刷速度が遅くなりますが、高速の印刷では印刷品質が低下するので、プリンタにはさまざまな印刷品質オプションが用意されています。

したがって、標準の印刷品質セレクタはスライダになっており、これを使用して品質と速度のどちらを優先するかを選択できます。


その他の方法としては、ユーザ定義オプションの **[高品質]**、**[標準]**、および **[高速]** のの中から選択します。**[高速]** を選択した場合、**[Economode]** を選択することもできます。Economode では、より低いレンダリング解像度が使用され、消費するインクが少なくなります。したがって、印刷速度はさら


に向上しますが、印刷品質は下がります。[Economode] はユーザ定義オプションからのみ選択できます (スライダから選択することはできません)。


印刷品質に影響する 2 つの追加カスタム オプションも提供されています。[最大解像度] と [単方向] です。87 ページの[高品質で印刷する](#)を参照してください。

 **注記** : Windows ドライバのダイアログでは、ジョブに対するレンダリング解像度と印刷解像度が [用紙/品質] タブに表示されます。Mac OS X の [プリント] ダイアログでは、[一覧] パネルに表示されず。

印刷品質オプションは、以下の方法で指定することができます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合** : [用紙/品質] タブに移動して [印刷品質] セクションを確認します。[標準オプション] を選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。[ユーザ定義オプション] を選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合** : [用紙/品質] パネルに移動して [品質オプション] セクションを確認します。[標準] 品質オプションを選択している場合は、簡単なスライダが表示されます。このスライダで品質または速度を選択できます。カスタム 品質オプションを選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合** : [用紙/品質] パネルに移動し、印刷品質のスライダを左端 ([速度]) まで移動させます。
- **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合** : [基本設定] - [印刷品質] を選択します。次に [標準オプション] を選択すると、[速度] と [品質] のどちらを優先するかを選択できます。[ユーザ定義オプション] を選択している場合は、ここで説明した特定のオプションが表示されます。
- **フロントパネルを使用する場合** : セットアップ アイコン  を選択し、次に [印刷設定] - [印刷品質] を選択します。

 **注記** : コンピュータで印刷品質が設定されている場合、フロントパネルで設定した印刷品質よりもこちらが優先されます。

 **注記** : プリンタに送信中または送信済みのページの印刷品質は、印刷がまだ開始されていない場合でも変更できません。

試し印刷をする

高速の試し品質の印刷は、以下の方法で指定できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合** : [用紙/品質] タブに移動して [印刷品質] セクションを確認します。印刷品質のスライダを左端 ([速度]) まで移動させます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合** : [用紙/品質] パネルに移動し、印刷品質のスライダを左端 ([速度]) まで移動させます。
- **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合** : [基本設定] - [印刷品質] - [標準オプション] - [速度] を選択します。

以下の手順で Economode を使用して、さらに高速で試し品質の印刷を指定できます。これは、テキストや線画のみを含む文書を主に想定しています。

- **Windows ドライバのダイアログの場合：** [用紙/品質] タブに移動して [印刷品質] セクションを確認します。 [ユーザ定義オプション] を選択し、品質レベルを [高速] に設定して、 [Economode] チェック ボックスをオンにします。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合：** [用紙/品質] パネルに移動して品質オプションを [ユーザ設定] に設定し、品質を [高速] に設定して [Economode] チェック ボックスをオンにします。
- **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合：** [基本設定] - [印刷品質] - [カスタム] を選択します。 [品質レベル] を [高速] に設定し、 [Economode] を [オン] に設定します。

高品質で印刷する

高品質の印刷は、以下の方法で指定できます。


- **Windows ドライバのダイアログの場合：** [用紙/品質] タブに移動して [印刷品質] セクションを確認します。印刷品質のスライダを右端 ([品質]) まで移動させます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合：** [用紙/品質] パネルに移動し、印刷品質のスライダを右端 ([品質]) まで移動させます。
- **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合：** [基本設定] - [印刷品質] - [標準オプション] - [品質] を選択します。

印刷はデフォルトで双方向です (用紙を横断して双方向に移動するときプリントヘッドが印刷します) が、速度を犠牲にして品質を少し上げるために [単方向] 印刷を選択できます。 [高速] 印刷品質を選択している場合、このオプションは使用できません。

高解像度のイメージがある場合


イメージの解像度がレンダリングの解像度よりも高い場合 (Windows ではドライバの [用紙/品質] タブで確認できます)、 [最大解像度] オプションを選択して印刷の鮮明度を向上できます。このオプションは、光沢紙に [高品質] 印刷品質で印刷する場合にのみ使用できます。

- **ドライバのダイアログ (Mac OS X の [プリント] ダイアログ) の場合：** 標準の印刷品質オプションではなくカスタムのオプションを選択し、 [最大解像度] ボックスをオンにします。
- **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合：** [基本設定] - [印刷品質] - [カスタム] を選択します。 [品質レベル] を [高品質] に設定し、 [最大解像度] を [はい] に設定します。


 **注記：** [最大解像度] オプションを選択すると、フォト用紙では印刷速度が遅くなりますが、インクの使用量は増えません。


用紙サイズを選択


用紙サイズは、以下の方法で指定することができます。


 **注記：** ここでは、文書が作成された用紙サイズを指定する必要があります。印刷するために文書を拡大縮小できます。 [89 ページの印刷を拡大縮小する](#) を参照してください。


- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[用紙/品質] タブを選択し、次に 文書サイズ リストから用紙サイズを選択します。
- **Mac OS X の [ページ設定] ダイアログの場合**：[対象プリンタ] プルダウン メニューで使用するプリンタを選択し、次に [用紙サイズ] を選択します。

 **注記**：アプリケーションに [ページ設定] ダイアログがない場合は、[印刷] ダイアログを使用してください。

- **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合**：[詳細設定] - [用紙] - [ページ サイズ] - [標準] を選択します。
- **フロントパネルを使用する場合**：セットアップ アイコン  を選択し、次に [印刷設定] - [用紙オプション] - [用紙サイズの選択] を選択します。

 **注記**：コンピュータで用紙サイズが設定されている場合、フロントパネルで設定した用紙サイズよりもこちらが優先されます。


 **注記**：スキュー チェックを無効にすると、用紙の長さは幅の 4 倍と推定されます。

 **ヒント**：ドキュメントが 330×483mm (同じサイズのカット紙に合うように作成されている) の場合、文書サイズは [スーパー B/A3] を選択します。


カスタム用紙サイズ

用紙サイズのリストに表示されない標準以外の用紙サイズを選択するには、以下の手順を実行します。


- **Windows では、以下の 2 つの方法があります。**
 - ドライバ ダイアログで、[用紙/品質] タブの [カスタム] ボタンを押し、新しい用紙サイズの名前と寸法を指定し、次に [保存] をクリックして新しい用紙サイズを保存します。PostScript ドライバで、カスタム サイズのリストに新しいカスタム サイズを表示するには、プリンタのプロパティを終了し、次に再度プリンタのプロパティを表示します (必要に応じて、[詳細] ボタンを使用します)。

 **注記**：ドライバでは、幅が長さを超える用紙サイズを作成することはできません。

- [スタート] メニューで [プリンタ] を選択し、[ファイル] メニューで [サーバーのプロパティ] を選択します。[用紙] タブで [新しい用紙を作成する] ボックスをオンにして、新しい用紙の名前と寸法を指定し、[用紙の保存] をクリックします。

 **注記**：別のコンピュータに接続された共有プリンタを使用している場合は、これらのフォームは使用できません。

- **Mac OS X の [ページ設定] ダイアログの場合**：[用紙サイズ] - [カスタム サイズを管理] を選択します。

 **注記**：アプリケーションに [ページ設定] ダイアログがない場合は、[印刷] ダイアログを使用してください。

- **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合**：[詳細設定] - [用紙] - [ページ サイズ] - [カスタム] を選択します。

マージン オプションを選択する

デフォルトでは、イメージの端と用紙の端の間には 5mm マージンがあります。ただし、いくつかの方法でこの動作を変更できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[用紙/品質] タブを選択し、[マージン/レイアウト] ボタンをクリックします。

💡 **ヒント**：Windows PostScript ドライバの場合、[文書サイズ] リストから正しい選択を行っていることを確認します。[オーバーサイズ] または [内容をマージンでクリップ] のオプションを使用する場合は、「マージンなし」の文書サイズを選択します。

- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合**：[マージン/レイアウト] パネルを選択します。
- **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合**：[詳細設定] - [用紙] - [レイアウト/マージン] を選択します。

以下のオプションのいくつかが表示されます。

📖 **注記**：Mac OS X では、使用できるマージン オプションは [ページ設定] ダイアログで選択した用紙サイズによって異なります。

- **[標準]**：イメージは選択したサイズのページに印刷され、イメージの端と用紙の端の間に狭いマージンが取られます。イメージは、マージン部分より小さいサイズにする必要があります。
- **[オーバーサイズ]**：イメージは、選択したサイズより若干大きいページに印刷されます。マージンを切り落とす場合は、イメージの端と用紙の端の間にマージンを入れずに、選択したサイズのページを保持します。
- **[内容をマージンでクリップ]**：イメージに白いフチがあり、サイズが選択した用紙サイズと同じ場合は、このオプションを使用します。白いフチはプリンタによってマージンとして使用され、ドライバで選択したページサイズと同じサイズのページが得られます。


印刷を拡大縮小する

イメージを特定のサイズでプリンタに送信し、プリンタの側でサイズを拡大縮小 (大体は拡大) するように指定することができます。これは、使用しているソフトウェアで大判印刷がサポートされていない場合に便利です。

プリンタでの拡大縮小は、以下の方法で行うことができます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[機能] タブに移動して [サイズ変更オプション] セクションを確認します。
 - **[文書を印刷する用紙]** オプションを使用すると、選択した用紙サイズで印刷できるように、イメージ サイズを調整できます。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用紙サイズで


ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージが縮小されます。

- **[% (元のサイズに対する比率)]** オプションを使用すると、元の用紙の印刷可能範囲 (ページからマージンをマイナスした範囲) を指定した比率で拡大/縮小し、マージンを追加して出力用紙サイズを調整できます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合 :** **[仕上げ]** パネルを選択し、次に **[文書を印刷する用紙]** を選択すると、イメージ サイズが、選択した用紙サイズに調整されます。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用紙サイズで ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージが縮小されます。
- **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合 :** **[詳細設定] - [サイズ変更]** を選択します。
 - **[標準]** オプションと **[カスタム]** オプションを使用すると、イメージ サイズが、選択した標準またはカスタムの用紙サイズに調整されます。たとえば、用紙サイズで ISO A2 を選択し、A3 サイズのイメージを印刷する場合、A2 サイズに合うようにイメージが拡大されます。用紙サイズで ISO A4 を選択し、イメージのサイズがこれより大きい場合は、A4 サイズに合うようにイメージが縮小されます。
 - **[% (元のサイズに対する比率)]** オプションを使用すると、元の用紙の印刷可能範囲 (ページからマージンをマイナスした範囲) を指定した比率で拡大/縮小し、マージンを追加して出力用紙サイズを調整できます。
- **フロントパネルを使用する場合 :** セットアップ アイコン  を選択し、次に **[印刷設定] - [用紙オプション] - [サイズ変更]** を選択します。

1 枚の用紙に印刷する場合は、イメージをページ内に収めることができるかどうかを確認してください。イメージが途切れる可能性があります。

印刷をプレビューする

画面上で印刷をプレビューすると、印刷前に印刷のレイアウトを確認できます。これにより、誤った印刷による用紙やインクの無駄を防ぐことができます。

 **注記 :** スキュー チェックを無効にしてカット紙を取り付けた場合、カット紙の長さは測定されないの
で、印刷プレビューは最終的な出力の信頼できるガイドにはなりません。

- Windows では、次のオプションで印刷をプレビューできます。
 - アプリケーションの印刷プレビュー オプションを使用します。
 - **[印刷プレビューの表示]** オプションをクリックします。このオプションは、ドライバの **[用紙/品質]** タブと **[機能]** タブにあります。プレビューは、使用するプリンタとプリンタドライバによって異なる方法で表示される場合があります。
- Mac OS X では、次のオプションで印刷をプレビューできます。
 - アプリケーションの印刷プレビュー オプションを使用します。
 - PostScript アップグレードのみの場合 : アプリケーションの **[印刷]** パネルの左下にある **[PDF]** メニューを開きます。 **[HP Print Preview]** オプションを選択すると、HP Print Preview アプリケーションが開き、印刷されるイメージの最終的な外観が表示されます。用紙のサ

イズ、用紙の種類、印刷品質を変更する機能や、イメージを回転する機能などの印刷機能は、その場で変更できます。


- 埋め込み Web サーバを使用して印刷をプレビューするには、**[ジョブの送信] - [基本設定] - [プレビュー待ち]**を選択します。

16 ビット カラー イメージの印刷

16 ビットの RGB イメージでは、主要な 3 つの各カラーは、16 ビット値でエンコードされるため、各ピクセルは最大 48 ビットを使用します。

16 ビットのカラー イメージをプリンタ ドライバで印刷する場合は、8 ビットのカラーに縮小されてからプリンタに送られます。

16 ビットのカラー イメージをプリンタに送信するには、イメージを 16 ビット カラーの TIFF ファイルまたは JPEG ファイルとして保存し、次にプリンタ ドライバを経由せずにそのファイルをプリンタに直接送信します (84 ページの埋め込み Web サーバを使用したファイルの印刷を参照)。この場合は、16 ビットのカラー イメージに対してカラーマネジメントが行われるため、正確に実行されます。イメージは最終印刷で 8 ビット カラーに縮小されます。


 **ヒント**：一部のアプリケーションでは、16 ビットのカラーイメージを JPEG 形式で保存することができません。また、アプリケーションによっては、自動的に 8 ビットカラーに縮小されることがあります。TIFF ファイルは一般に印刷が高品質であるためお勧めします。

重なった線の処理方法を変更する

 **注記**：このトピックは HP-GL/2 ジョブを印刷する場合にのみ適用されます。

マージオプションでは、イメージ内での重なった線の処理方法を設定できます。以下の 2 種類の設定があります。


- オフ：線が交差している場合、前面の線の色のみが印刷されます。これはデフォルトの設定です。
- オン：線が交差している場合、2 つの線の色がマージされます。

マージをオンにするには、フロントパネルでセットアップ アイコン  を選択し、次に **[印刷設定] - [HP-GL/2 の設定] - [マージの有効化]** を選択します。一部のアプリケーションでは、ソフトウェアからマージ オプションを設定できます。ソフトウェアの設定は、フロントパネルの設定よりも優先されます。


切り取り線を印刷する

切り取り線は、選択した用紙サイズまで縮めるにはどの位置で用紙をカットするべきかを示します。切り取り線は以下の方法を使用して各ジョブで自動的に印刷できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[機能] タブを選択し、**[切り取り線の有効化]** を選択します。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合**：[仕上げ] パネルに移動し、**[切り取り線]** を選択します。

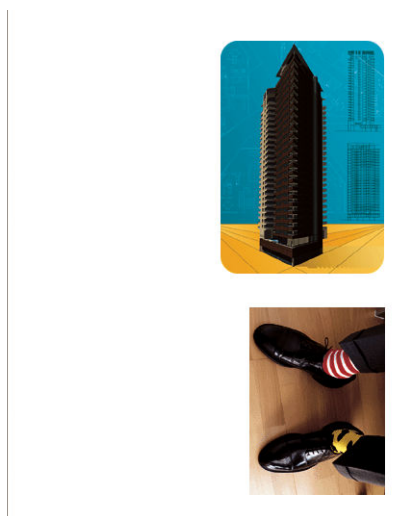
- 埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合： [詳細設定] - [ロール紙オプション] - [切り取り線の有効化] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合： セットアップ アイコン  を選択し、次に [印刷設定] - [用紙オプション] - [切り取り線の有効化] - [オン] を選択します。

ネスティングしたジョブ ([94 ページの用紙を節約するためにジョブをネスティングする](#)を参照) で切り取り線を印刷するには、以下の異なるオプションを選択する必要があります。

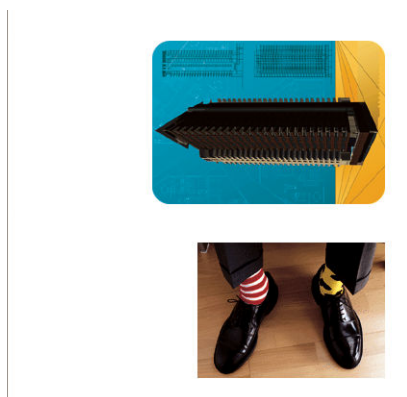
- 埋め込み Web サーバの場合： [ジョブ管理] - [ネスティング有効時に切り取り線を使用する] - [オン] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合： セットアップ アイコン  を選択し、次に [ジョブ管理] - [ネスティングの設定] - [切り取り線の有効化] - [オン] を選択します。

イメージを回転させる


デフォルトでは、イメージは次のように短い方の縁が用紙の上端に平行になるように印刷されます。





用紙を節約するため、次のようにイメージを 90 度回転させることができます。




以下の方法でこの作業を行うことができます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[機能] タブを選択し、次に [90°回転] を選択します。
- **MAC OS X の [プリント] ダイアログの場合**：[仕上げ] パネルに移動し、[90°回転] を選択します。
- **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合**：[詳細設定] - [ロール紙オプション] - [回転] を選択します。
- **フロントパネルを使用する場合**：セットアップ アイコン  を選択し、次に [印刷設定] - [用紙オプション] - [回転] を選択します。

 **注記**：コンピュータから回転を設定すると、フロントパネルの設定が上書きされます。

 **注記**：ジョブを回転させる際には、ページ サイズの長さを増やしてイメージが途切れないようにしなければならない場合があります。これは、通常は左右のマージンよりも上下のマージンのほうが大きいからです。


 **注記**：イメージの向きを縦から横に変更すると、用紙の幅がイメージには足りない場合があります。たとえば、縦置きのア1 サイズのイメージを横置き (90 度) にして A1 サイズ用紙に印刷すると、イメージが用紙の幅からはみ出してしまいます。埋め込み Web サーバを使用している場合は、このような際にはプレビュー画面に警告の三角マークが表示されます。


自動回転


[自動回転] オプションは、これを行うと用紙が節約されると判断した場合にジョブを自動的に 90 度回転します。


自動回転を使用すると、ページを回転するかどうかの決定を印刷時まで延ばすことができます。これは、さまざまなロール サイズを使って定期的に作業し、ロールの条件が変更された場合にプロットがクリップしないようにしたり、用紙の幅を無駄にしないようにする場合に便利です。

自動回転を有効にするには、以下の手順を実行します。

- **Windows ドライバのダイアログの場合**：[機能] タブを選択し、[自動回転] を選択します。
- **MAC OS X の [プリント] ダイアログの場合**：[仕上げ] パネルに移動し、[自動回転] を選択します。
- **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合**：[詳細設定] - [ロール紙オプション] - [自動回転] を選択します。
- **フロントパネルを使用する場合**：セットアップ アイコン  を選択し、[ジョブ管理] - [自動回転] を選択します。

 **注記**：コンピュータから自動回転を設定すると、フロントパネルの設定が上書きされます。

 **注記**：自動回転を有効にすると、[回転] オプションが無視されます。

 **注記**：自動回転の決定には、ページの既知の寸法が必要です。したがって、ジョブで、[印刷の開始] を [処理後] に設定し ([121 ページのキュー内のジョブを印刷するタイミングを選択する](#)を参照)、可変寸法を使用できないようにする必要があります。可変寸法が発生するのは、[ロールに合わせる] または [上下の余白を削除] を使用する場合です。

☝ **ヒント** : ジョブがレンダリングされて再印刷が可能になったとき、ジョブの寸法や解像度によっては、自動回転に数分かかる場合があります。自動回転される再印刷の速度を上げるには、ロール設定が計画されたシナリオに合致するときにレンダリングするジョブを送信し、最後の自動回転は、ロール条件の予期しない変更を修正するためだけに残して置きます。これは、TIFF/JPEG/PS/PDF ジョブにのみ適用されます。

グレー階調で印刷する

イメージのすべてのカラーを、以下の方法でグレースケールに変換できます。

- **アプリケーションプログラムでの場合** : 多くのプログラムにこのオプションが用意されています。
- **Windows ドライバのダイアログの場合** : [カラー] タブで [カラー オプション] セクションを確認します。[グレースケールで印刷] を選択します。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合** : [カラー オプション] パネルに移動し、[モード] ドロップダウンメニューから [グレースケール] を選択します。
- **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合** : [カラー] - [カラー/グレースケール 純粋なグレー/グレースケール 全プリントカートリッジ] - [グレースケールで印刷] を選択します。

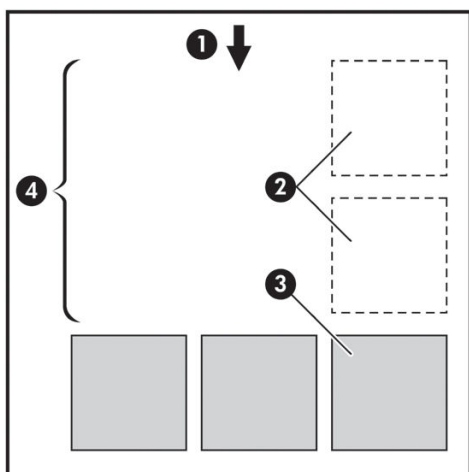
用紙を節約する

用紙を節約するための推奨方法は、次のとおりです。

- 比較的小さなイメージや文書ページを印刷する場合は、ネスティングを使用して、順々に印刷するのではなく並べて印刷できます。 [94 ページの用紙を節約するためにジョブをネスティングする](#) を参照してください。
- 比較的小さなページの複数の文書を印刷する場合は、最大 16 の文書を 1 枚の用紙に印刷できます。[機能] タブ (Windows ドライバの場合) または [レイアウト] パネル (MAC OS X ドライバの場合) で [用紙あたりのページ数] オプションを使用します。
- 以下のオプションを選択すると、ロール紙を節約できます。
 - **Windows ドライバのダイアログの場合** : [機能] タブを選択し、次に [上下の余白を削除] および/または [90°回転] または [自動回転] を選択します。
 - **MAC OS X の [プリント] ダイアログの場合** : [仕上げ] パネルを選択し、次に [上下の余白を削除] および/または [90°回転] または [自動回転] を選択します。
 - **埋め込み Web サーバの [ジョブの送信] ページの場合** : [詳細設定] - [ロール紙オプション] - [上下の余白を削除] または [回転] あるいはその両方を選択します。
- 印刷前にコンピュータ上で印刷プレビューを確認することで、明らかな間違いのある印刷を避けることができ、用紙を節約できます。 [90 ページの印刷をプレビューする](#) を参照してください。

用紙を節約するためにジョブをネスティングする

ネスティングとは、イメージまたは文書の複数のページを順々にではなく同じ用紙に並べて自動的に印刷することです。これにより、用紙を節約することができます。



1. 用紙が進む方向
2. ネスティング オフ
3. ネスティング オン
4. ネスティングで節約される用紙

プリンタがページをネスティングする場合

フロントパネルの [ジョブ管理] メニューまたは埋め込み Web サーバの [ジョブ管理] ページで **[ネスティング]** が **[オン]** のとき。

ネスティングが可能なページ

ページが大きすぎてロール紙に横に並べて収まらない場合やページが多すぎてロール紙の残りの長さに収まらない場合を除いて、すべてのページをネスティングできます。ネスティングによって1つのグループになったページは、2つのロール紙間で分割できません。

ネスティングに適したページ


同じネスト内にページを入れるには、個々のページが次のすべてに当てはまる必要があります。

- すべてのページが、同じ印刷品質の設定 (**[Economode]**、**[高速]**、**[標準]**、または **[高品質]**) であること。
- すべてのページで同じ **[最大解像度]** と **[単方向]** の設定であること。
- すべてのページで同じ **[マージン設定]** であること。
- すべてのページで同じ **[左右反転]** 設定であること。
- すべてのページで **[カッター]** の設定が同じであること。
- すべてのページのカラー調整が同じである。 [111 ページのカラー調整オプション](#) を参照してください。
- ページはすべてカラーか、すべてグレースケールであること。つまり、一部がカラーで一部がグレースケールではないこと。

- すべてのページが次の2つのグループのいずれかに属している(2つのグループは同じネストに混在できない)。
 - CALS/G4
 - PostScript、PDF、TIFF、JPEG
- 解像度が300dpiを超える解像度のJPEG、TIFF、およびCALS/G4ページは、他のページとネスティングできない場合がある。

プリンタが別のファイルを待つ時間

プリンタはネスティングを最適化できるように、ファイルを受け取ってから待ち、その後続くページがファイルにネスティングされているか、またはすでにキューにあるページにネスティングされているかを確認します。この待ち時間はネスティング待ちと呼ばれ、デフォルトで2分に設定されています。つまり、プリンタは、最後のファイルを受け取ってから、最後のネストを印刷するまでに最大2分間待機することになります。プリンタのフロントパネルからこの待ち時間を変更できます。

セットアップアイコン  を選択し、次に **[ジョブ管理オプション] - [ネスティングの設定] - [待ち時間の選択]** を選択します。使用可能な範囲は、1~99分です。

プリンタがネスティングのタイムアウトまで待っている間、残り時間がフロントパネルに表示されます。ネスティングの印刷(ネスティング待ち時間のキャンセル)は、**[排紙/カット]** ボタンを押すことで実行できます。

インクを節約する

インクを節約するための推奨方法は、次のとおりです。

- 試し印刷を行うには、普通紙を使用し、印刷品質スライダをスケールの左端([速度])まで移動させます。さらに経済的にするには、ユーザ定義オプションを選択し、**[高速]** および **[Economode]** を選択します。
- プリントヘッドのクリーニングは、必要なときだけ、クリーニングが必要なプリントヘッドのみ行います。プリントヘッドのクリーニングは便利ですが、インクを消費します。
- プリンタの電源を入れたままにしておくと、プリンタが自動的にプリントヘッドを良好な状態に維持します。このプリントヘッドの定期保守では少量のインクが使用されますが、この定期保守を行わない場合、プリントヘッドの状態を回復するために、より多くのインクが使用される必要があります。スリープモードが有効になっている場合でも、プリンタは自動的に起動して、プリントヘッドを良好な状態に保つために保守を実行します。
- 横向き印刷ジョブは、縦向き印刷よりもインクを効率的に使用します。また、プリントヘッドの移動回数が少なくてすむため、印刷の速度も速くなります。プリントヘッドの保守の頻度は移動回数に関連するため、移動回数が少ないほどプリンタが保守の準備に時間をかける回数が少なくなり、保守に使用されるインクの量も少なくなります。したがって、ジョブをネスティングすることで用紙を節約するとともにインクも節約できます ([94 ページの用紙を節約するためにジョブをネスティングする](#)を参照)。

✦ **ヒント:** プリントヘッドを良好な状態に保つために、プリンタの電源を常にオンにするか、スリープモードにしておくことを強くお勧めします。

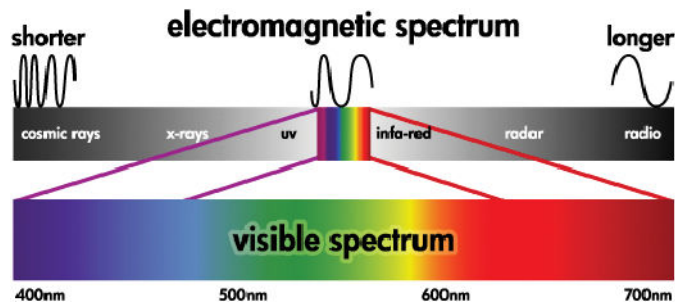
7 カラーマネジメント

- [色について](#)
- [問題：コンピュータの世界での色](#)
- [解決法：カラーマネジメント](#)
- [Z6800 プリンタとカラー](#)
- [Z6600 プリンタとカラー](#)
- [カラーマネジメント オプション](#)
- [カラー調整オプション](#)
- [HP プロフェッショナル PANTONE* エミュレーション](#)
- [カラー エミュレーション モード](#)

色について

私たちを取り巻く世界にはさまざまな色が溢れていますが、色は私たちにとって、世界をどのように捉えるかを示す最初の姿です。色の認識には、目から脳に送られるいくつかの信号によって引き起こされる脳の活動に密接に関係していることがわかっています。これらの信号は、複雑で高度に結び付いた一連の処理段階を経て、目から送られてくる内容と、その他のあらゆる間接的な経験との関係を作ります。目から送られる信号は、目の後部に並ぶ光感受性細胞によって異なり、3つの種類があります。それぞれの種類は異なる物理的特性(波長)の電磁波を感受します。このような電磁波は光と呼ばれ、物体と光が相互作用する方法(発光、反射、吸収、透過、散乱など)により、物体にはそれぞれ色があるように見えます。

各個人が色に対して持つ認識は、それまでの経験や記憶、そしてその経験を言語化する方法によって影響されます。また、色に対する知覚は、明暗の変化、対象の内容、他の色との近似性など、環境要因から影響を受けるため、これらの要因はディスプレイや印刷物の色を認識する上で必ず存在する要素となります。これらのすべての側面(個人の生理的な違いから、過去の経験や記憶、言語的傾向における違いまで)で違いがあるため、1つの対象から反射される同じ光を見ても、色について話す内容は人によって異なります。ただし一方では、個人が色をどのように経験するかには多くの類似点があるため、そのプロセスで注意を払うことにより、非常に具体的な色の分別を他者と共有することも可能です。結論として、色とは、光、対象、および見る側の相互作用の結果によるものであるため、非常に複雑で、極めて主観的な事象であると言えます。




問題：コンピュータの世界での色

プリンタ、ディスプレイ、プロジェクタ、テレビなどのカラー イメージング デバイスは、さまざまな方法および材料(色材)を使用して色を生み出します。たとえば、ディスプレイでは、赤(長い波長)、緑(中間の波長)、青(短い波長)の光を放出する色材を使用します。また、白を出力するためには3つの色材すべてを最大限に使用し、黒を出力するためにはいずれの色材も使用しない(どの光も放出されない)ようにします。光を放出する色材を使用するデバイスは、デバイスから届く光が見る側の目に入る前に組み合わされるため、加法的なデバイスと呼ばれます。一方、プリンタは、素材で光の一部を吸収する素材を使用します。このためプリンタは減法的なデバイスと呼ばれます。通常の印刷では、シアン(赤を吸収)、マゼンタ(緑を吸収)、イエロー(青を吸収)のインクに加えて、すべての波長の光を吸収する黒のインクを使用します。プリンタを使用して白を得るには、1枚の用紙から光を一切吸収しないことが必要になり、黒を得るには、すべてのインクを使用して、存在する光のすべてを吸収する必要があります。

カラー イメージング デバイスの出力を制御するには、通常、以下のカラー スペースが使用されません。


- **RGB(赤、緑、青)** は加法的なデバイスでよく使用されています。色は特定の数量の赤、緑、青の色材を組み合わせることで表現され、デバイスの対応する色の範囲(色域)全体を形成します。

 **注記：**減法的なデバイスのカラーも RGB データを使用して制御できます。特に、プリンタの黒インクを使用する方法を制御する必要がない場合、これは効率的なオプションです。

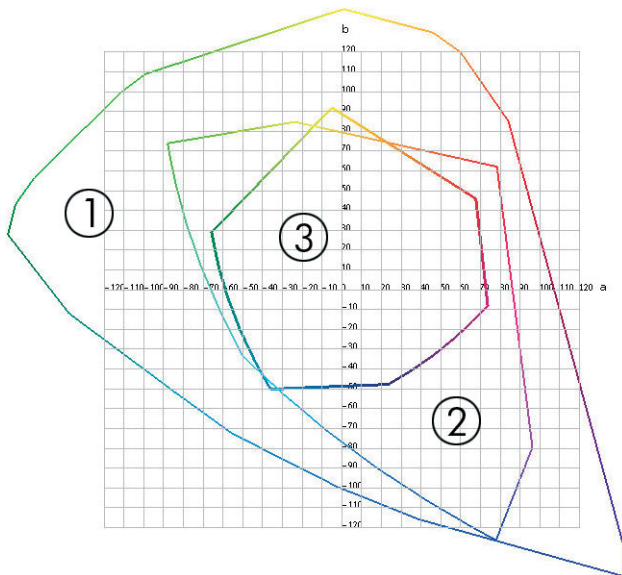
- **CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、黒)** はプリンタや印刷機などの減法的なデバイスに使用されるカラー スペースです。色はシアン、マゼンタ、イエロー、黒 (K) のインクを組み合わせることで表現され、その組み合わせがデバイスの対応する色の範囲 (色域) 全体を表します。

カラー スペースは、それぞれのカラー イメージング デバイスを制御するためだけの方法であり、普遍的な色を示すわけではありません。たとえば、同じ CMYK 値を、異なるインクと用紙の種類を使用する異なるプリンタに送信すると、印刷される色は異なります。たとえば、屋内用インクと屋外用インクを使い分けることができるプリンタの場合、プリンタ (ハードウェア) は同じですが、インクの化学組成が異なれば (染料と顔料)、異なる色域が 2 つ存在することになります。また、この化学組成によってインクと用紙の相互作用が変わるため、このようなプリンタではさまざまな用紙を使用する必要があります。このため、指定された CMYK 値の実際の印刷色は、プリンタで使用するインクと用紙の種類によって決まります。同じプリンタでもこのような現象が起こることから、印刷方式と使用するインクの化学組成が異なる別のプリンタの場合、当然同様の現象が起こります。

また、RGB で制御されるデバイスでも同じ現象が起こります。たとえば、製造元が同じ 2 台のモニタがあり、それぞれの白点が 9600K と 6500K であるとしてみます。これらのモニタは異なる白点の基準に関係しているため、再現されるカラーが異なります。異なる製造元のモニタを比較すると、色の違いは明らかです。グラフィック アート業界での標準の色温度をエミュレートするには、モニタの白点を 5000K (D50 と呼ばれます) に設定します。

 **注記：**白点とは、デバイスが再現できる最も明るい中性色、またはイメージに存在する最も明るい中性色のことです。人間の視覚器官は、自動的にその白点に基づいてイメージの内容に適応します。

しかし、異なるデバイス間では同じ色域を使用できません。色によっては、ディスプレイ上では表示可能でも印刷物では再現できない場合や、その逆の場合があります。以下の図では、肉眼で見える色が、一般的なディスプレイやプリンタより多いことを示しています。また、これら 2 つの異なるカラー イメージング デバイスの色域がお互いに一致しないことを示しています。



1. すべての色
2. コンピュータのモニタの色域
3. CMYK 印刷の色域

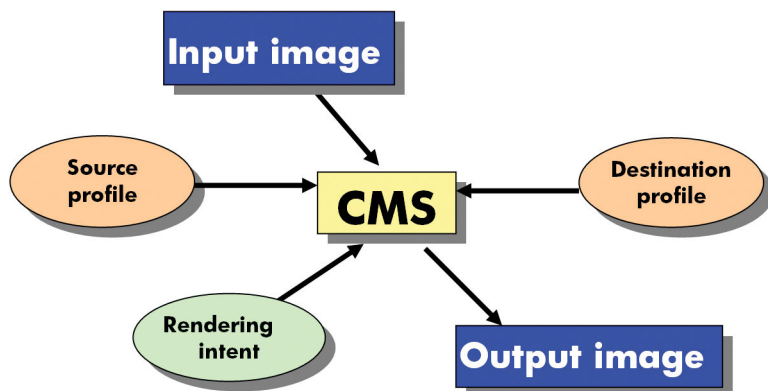
カラー スペースのなかには、CIE Lab や CIECAM02 など、デバイスに依存することなく、見る側が認識する色を表すものがあります。これらのカラー スペースは、CIE (Commission Internationale de l'Éclairage) によって定義されています。これらのカラー スペースの利点は、同じ CIE Lab 値を持つ 2 つのオブジェクトを同一条件下で見た場合に視覚的に同じになる点です。これらのカラー スペースの値は、オブジェクトによって放出反射される光を計測して得ることができます。

解決法：カラーマネジメント

CMYK デバイスでは再現できない RGB デバイスの色や、その逆の色は多数あります。これらの色を、「色域外」の色と呼びます。

1. **ICC プロファイルを使用して、デバイスの色の作用をできるだけ正確に記述します。** デバイスの色の作用を記述するには、RGB または CMYK のさまざまな組み合わせを選択してデバイスへ送信し、出力結果を計測して、非デバイス依存のカラー スペース (CIE Lab など) で結果の出力を表します。結果の関係は ICC プロファイルに格納されます。このプロファイルは、デバイスのカラー スペース (CMYK または RGB) を非デバイス依存のカラー スペース (たとえば、CIE Lab) に変換する基準ファイルです。ICC プロファイルを生成する処理をプロファイリングと呼びます。
2. **カラーマネジメント システム (CMS) を使用して、カラーをできるだけ効果的に変換します。** CMS は、ICC プロファイルの情報を使用して、デバイスのカラー スペース (ソース プロファイルで定義) を別のデバイスのカラー スペース (ターゲット プロファイルで定義) に変換するソフトウェアです。この解決方法では、あるデバイスで使用される色域が別のデバイスでは使用されないことがあるため、カラーに関する問題が発生します。

次の 4 つの設定で CMS について説明します。



- **CMS**：カラーマネジメント システム。入カイメージ内に格納された (ソース プロファイルで定義された) カラー スペースを持つカラー情報を、ターゲット プロファイルで指定されたカラー スペースを持つ出カイメージに変換するソフトウェアです。CMS はさまざまな形態で提供されています。ソフトウェアプログラム、オペレーティングシステム、および Z6800/Z6600 組み込み RIP などの印刷ソフトウェアなどです。
- **ソース プロファイル**：入カデバイスの色の作用の記述です
- **ターゲット プロファイル**：出カデバイスの色の作用の記述です
- **レンダリング用途**：カラーマネジメントの最も難しい課題は、ソース内の色域とターゲット内の色域が直接対応していない場合です。完全に一致させることが不可能な場合、色域の違いを処理する方法についてオプションの種類を指定する必要があります。これらのオプションの種類をレンダリング用途と呼びます。最終的に実現する出力によって、4 つのオプションがあります。

- 元のイメージが RGB の場合、**【知覚的】**を使用すると、最も良好な出力結果が得られます。写真などに適しています。
- 鮮やかな最終出力を得るには、**【彩度】**を使用します。これはビジネス グラフィック (チャート、プレゼンテーションなど) に適していますが、色を一致させる場合は推奨しません。
- **【相対カラーメトリック】**は、印刷のプルーフイングに適しています。このレンダリング用途は、ソースとターゲットの色域の両方にある色は一致させ、一致させられない場合は差を最小限に抑えます。
- **【絶対カラーメトリック】**は、印刷のプルーフイング (相対カラーメトリックなど) で、ソースの用紙の色もシミュレートする場合に適しています。

よく使用されるデバイス カラー スペースとプロファイルを以下に示します。

- RGB モード :
 - **sRGB (sRGB IEC61966-2.1)** : 個人消費者向けのデジタル カメラやスキャナで作成されたイメージ、および Web サイトなどのイメージに適しています。
 - **Adobe® RGB (1998)** : プロフェッショナル向けのデジタル カメラなどで作成された多くのイメージに適しています。
 - **特定の RGB デバイス スペース** : プロファイリングされた特定の RGB デバイスとの間でやり取りされるイメージに適しています。
- CMYK モード :
 - **SWOP** : 米国の一般的な印刷業者に合わせて定義された印刷規格である「Specifications for Web Offset Publications」の略語です。さまざまな種類の用紙に適しています。
 - **ISO 12647-2** : 国際標準化機構によって定義された印刷規格で、さまざまな種類 (コート紙、非コート紙など) の用紙に適しています。
 - **他の国/地域の規格** : Euroscale、JMPA、Japan Color。
 - **特定の CMYK デバイス スペース** : プロファイリングされた特定の RGB デバイスとの間でやり取りされるイメージに適しています。

Z6800 プリンタとカラー

プロのクリエイターにとって、使用するプリンタで期待通りの信頼できる結果が得られることは不可欠です。効率的なカラー ワークフローにとって、期待通りであることは重要な要素です。大量の出力でも、またプリンタを変えても、選択した用紙に適した中間色のグレーや正しい色で印刷される必要があります。高い信頼性により、品質に欠陥のない印刷物を常に作成し、顧客に渡すことができます。時間と労力を省き、インクと用紙を節約しながら、厳しい制作スケジュールに合わせて、確実に印刷できます。

Z6800 プリンタには高度なハードウェアとドライバが採用されており、期待通りの信頼できる結果を約束するとともに、効率性とカラー ワークフロー管理を劇的に向上させます。

HP 内蔵分光測光器

Z6800 プリンタ シリーズは、内蔵の分光測光器によるカラーキャリブレーションとプロファイリングにより、プロフェッショナルのカラー ワークフローに革命をもたらします。

分光測光器は、カラーパッチから反射する光の正確な構成を計測できる精密機器です。反射光を異なる波長要素に分解し、各要素の強さを計測します。HP内蔵分光測光器はプリントヘッドキャリッジに搭載されています。

Z6800プリンタでは、分光測光器を使用して、使用する用紙の種類に適したカスタムICCプロファイルが自動的に作成されます。次にプリンタのキャリブレーションが行われますが、大量の出力でも、またプリンタを変えても、あらゆる環境条件で、また未知の(工場プロファイルされていない)種類の用紙に印刷する場合でも、色の誤差は以前のHP DesignJet製品の半分以下に抑えられています。内蔵の白色キャリブレーションタイルは自動シャッターで保護されており、国際標準に準拠した信頼性の高い計測が実現します。

Z6800のHP Color Centerソフトウェアには、プリンタ、カラーイメージングパイプライン、およびGretagMacbethのi1カラーテクノロジーを採用したプロフェッショナル仕様の分光測光器が統合されています。キャリブレーションとプロファイリング処理を出力システムに直接アクセスさせることにより、印刷される各カラーパッチにおけるインク量や色分解を正確にコントロールすることができます。また、測定プロセスの自動化によって、テスト印刷の操作が不要になると共に、繰り返し乾燥時間の設定や、電気機械的な位置制御により、分光測光器のカラーパッチ上の正確な位置合わせを行いながらの高速な測定を行います。これによって、より高価なオフラインのハンドヘルドタイプのプロファイリングシステムに勝るとも劣らない、これまでにない使いやすさを実現しています。

カラーマネジメントプロセスの概要

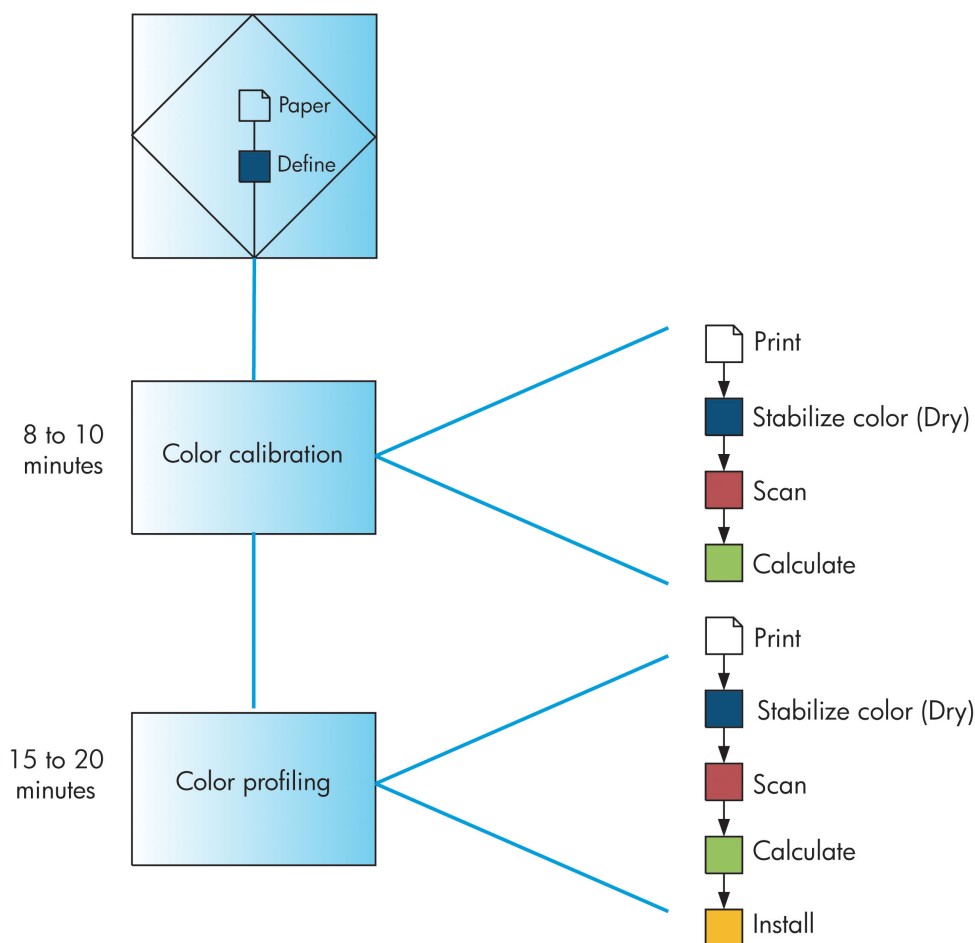
正確で一貫した期待どおりの色を得るために、使用する用紙の種類に応じて以下の手順に従ってください。


1. 用紙の種類がプリンタで認識されない場合、プリンタの既存の用紙リストに用紙の種類を追加します。[46 ページの HP 純正以外の用紙を使用する](#)を参照してください。ユーザは通常、毎年2〜3種類のカスタム用紙を追加しています。
2. 一貫した色を再現するために、用紙の種類に対してカラーキャリブレーションを行います。キャリブレーションは、プリンタアラートによる実行の推奨の通知があった際(通常は使用する用紙の種類ごとに数週間間隔で)、実行します。また、特に色再現が重要な印刷ジョブの前には、ただちにキャリブレーションを実行します。
3. 高いカラー精度を得るために、用紙の種類に対応したカラープロファイルを作成します。通常は、プロファイリングを繰り返し行う必要はありません。特定の用紙の種類に対して一度プロファイルを作成すれば、このプロファイルをそのまま使用できます。ただし、プロファイリングを繰り返し実行しても問題はないため、毎月プロファイリング処理を実行してプロファイルを更新してもかまいません。
4. 印刷時に、使用する用紙の種類に合った適切なカラープロファイルを選択します。

プリンタで定義された用紙の種類の場合、既に作成されたカラープロファイルがプリンタに保存されています。ただし、使用前に用紙のキャリブレーションを行うことをお勧めします。

新しい用紙の種類を定義した場合は、キャリブレーションとプロファイリングの手順が自動的に開始されます。

以下の図には、HP Color Centerで処理される操作が順番に示されています。



 **注記：**図に示すように、3つの操作すべてを順番に実行することもできますが、3つの操作はどこから開始してどこで終了してもかまいません。ただし、新しい用紙の種類が追加されると、カラーキャリブレーションが自動的に実行されます。

カラー キャリブレーション

お使いのプリンタは、カラーキャリブレーションを使用して、プリンタの特定のプリントヘッド、インク、および使用する用紙の種類に合わせて、また特定の環境条件に応じて、色調を統一します。カラーキャリブレーションを行うと、異なる場所にある2つのプリンタから同じ内容の印刷物を出力することができます。

キャリブレーションは、以下の状況の場合に実行してください。

- プリントヘッドを交換した場合
- 現在のプリントヘッドでキャリブレーションを実行したことがない新しい用紙の種類を使用する場合
- 最後にキャリブレーションを実行した後、一定量の印刷が行われた場合
- 長期間プリンタの電源をオフのままにしておいた場合
- 環境条件 (温度や湿度など) が大きく変化した場合

3. HP 内蔵分光測光器によって、テスト チャートのスキャンと計測が行われます。
4. その用紙の種類で再現性のあるカラー印刷を行うため、計測結果を基に、必要な修正要素が算出されます。また、その用紙に使用される各インクの最大量も計算されます。

カラー プロファイリング

カラーキャリブレーションによって色調を統一することができますが、統一されているからといってカラー精度が高いとは限りません。

正確な色で印刷するためには、ファイル内でカラー値を変換し、プリンタ、インクおよび用紙を使用する際に適切な色が印刷できるように調整する必要があります。ICC カラー プロファイルにはプリンタ、インク、および用紙の組み合わせが記述されており、これらのカラー変換に関するすべての情報が含まれています。

新しい用紙の種類を定義してキャリブレーションを行うと、プリンタが使用する用紙に適した ICC プロファイルを作成できる状態になり、これによって、最高のカラー精度が得られます。

また、プリンタが認識済みの用紙の種類を使用する場合、その用紙に適した ICC プロファイルがすでに作成されています。

独自のプロファイルを作成する


HP Color Center でカラー プロファイルを簡単に作成できます。[ICC プロファイルの作成およびインストール] を選択します。

用紙に関する情報を入力するよう求められます。続いて、新しいプロファイルが自動的に作成され、インストールされます。

この処理には 15~20 分ほどかかります。以下の手順で実行されます。

1. プロファイリング テスト チャートが印刷されます。これには、プリンタで使用される各インクのパッチが印刷されています。キャリブレーション テスト チャートとは異なり、大部分のパッチにインクの組み合わせが使用されています。




-  **注記：**乾燥時間を長く取る場合は、HP Color Center で、プロファイルを作成せずにテスト チャートを作成することができます (Windows : [ターゲットのみを印刷] を選択、MAC OS X : [ICC プロファイリング チャートを印刷] を選択)。チャートが完全に乾燥してから HP Color Center を再起動し、作成済みのテスト チャートを使用するプロファイルを要求することができます (Windows : [既に印刷されているターゲットから ICC プロファイルを作成する] を選択します。MAC OS X : [ICC プロファイリング チャートをスキャンして、ICC プロファイルを作成します] を選択)。分光測光器のウォーム アップが済んでからスキャンが開始されます。

2. HP 内蔵分光測光器によって、テスト チャートのスキャンと計測が行われます。
3. その用紙の種類で再現性のあるカラー印刷を行うため、計測結果を基に、必要な修正要素が算出されます。また、その用紙に使用される各インクの最大量も計算されます。
4. 新しい ICC プロファイルは、ソフトウェア プログラムが参照できるように、コンピュータの適切なシステム フォルダに格納されます。

プロファイルはプリンタにも格納されるので、同じプリンタに接続されている他のコンピュータにコピーできます。プロファイルは、埋め込み Web サーバからジョブが送信されるとすぐにア

クセスして使用できます。まだコンピュータに格納されていないプロファイルがプリンタにある場合は、HP DesignJet Utility でその旨が通知されます。

 **注記：**作成されたばかりのプロファイルを使用するには、アプリケーションを閉じて再起動することが必要な場合があります。

サードパーティ製のプロファイルを使用する

インターネットからのダウンロード、またはサードパーティ製のプロファイリングソフトウェアパッケージを使用するなど、プリンタ内蔵のプロファイリングソフトウェアを使用する以外の方法で ICC プロファイルを取得した場合でも、そのプロファイルをインストールし、プリンタおよび用紙で使用することができます。

用紙の種類に対応するプロファイルをプリンタに伝える必要があります。そのため、まずプリンタが認識済みの用紙リストから用紙の種類を選択する必要があります。用紙の種類を選択する際に、実際の用紙の種類になるべく近いものを選択するようにしてください。用紙の種類によって、使用するインク量とその他の基本的な印刷パラメータが決まるため、高品質の印刷結果を得るためにはここでの選択が重要となります。選択したプロファイルと用紙の種類で適切な結果を得られない場合は、異なる用紙の種類を選択し、その中から最適なものを選択します。

使用する用紙がリストにない場合、またはそれに近い用紙の種類が見つからない場合には、新しい種類を定義します。46 ページの [HP 純正以外の用紙を使用する](#) を参照してください。定義後、その用紙を使用するためにプリンタのキャリブレーションを実行します。ICC プロファイルのインストールは、その後に行うことができます。

用紙の種類を選択し、お使いのプリンタと用紙で使用するための ICC プロファイルのファイルを表示します。一般的に、ICC プロファイルのファイル名には、拡張子「.icc」(International Color Consortium) または「.icm」(Image Color Matching) が付きます。プロファイルは、コンピュータの適切なシステムフォルダとプリンタに格納されます。

モニタのプロファイリングを行う

モニタ (ディスプレイ装置) もキャリブレーションとプロファイリングを行います。これによって、画面に表示される色が、印刷される色により近くなります。詳細については、HP Color Center で [\[ディスプレイのキャリブレーション\]](#) を選択してください。

Z6600 プリンタとカラー

プロのクリエイターにとって、使用するプリンタで期待通りの信頼できる結果が得られることは不可欠です。効率的なカラーワークフローにとって、期待通りであることは重要な要素です。大量の出力でも、またプリンタを変えても、選択した用紙に適した中間色のグレーや正しい色で印刷される必要があります。高い信頼性により、品質に欠陥のない印刷物を常に作成し、顧客に渡すことができます。時間と労力を省き、インクと用紙を節約しながら、厳しい制作スケジュールに合わせて、確実に印刷できます。

Z6600 プリンタには高度なハードウェアとドライバが採用されており、期待通りの信頼できる結果を約束するとともに、効率性とカラーワークフロー管理を劇的に向上させます。

カラーマネジメントプロセスの概要

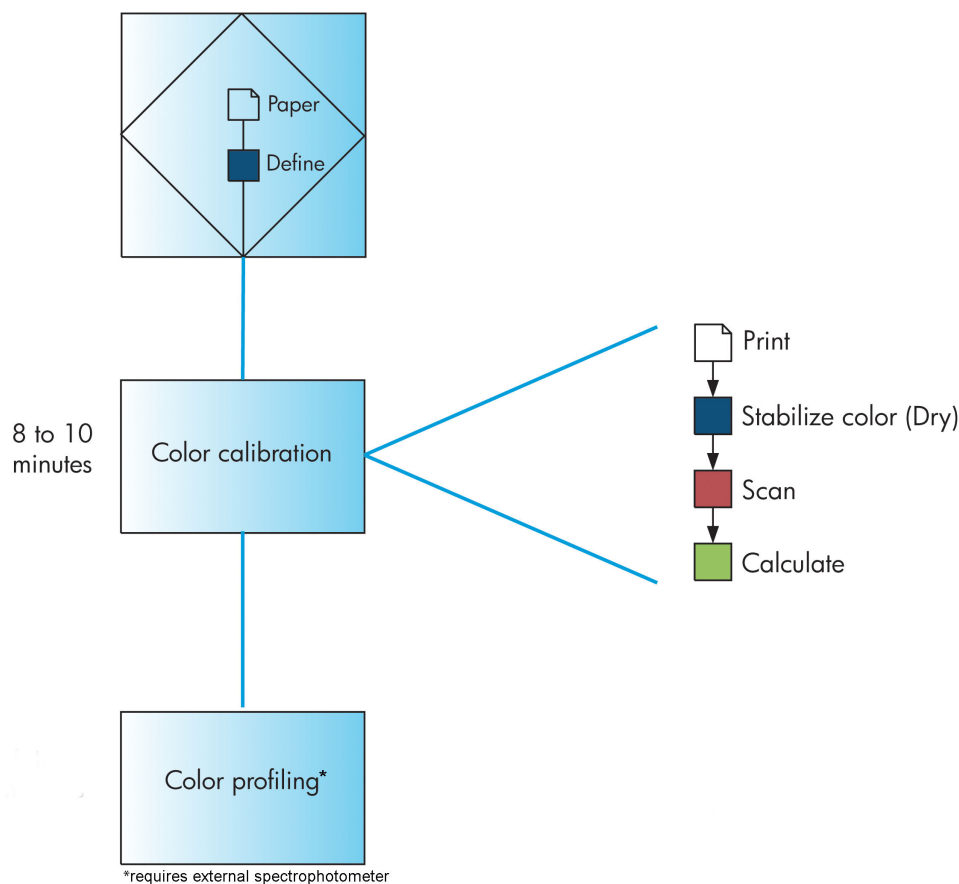
正確で一貫した期待どおりの色を得るために、使用する用紙の種類に応じて以下の手順に従ってください。


1. 用紙の種類がプリンタで認識されない場合、プリンタの既存の用紙リストに用紙の種類を追加します。46 ページの [HP 純正以外の用紙を使用する](#) を参照してください。ユーザは通常、毎年 2 ~3 種類のカスタム用紙を追加しています。
2. 一貫した色を再現するために、用紙の種類に対してカラーキャリブレーションを行います。キャリブレーションは、プリンタ アラートによる実行の推奨の通知があった際（通常は使用する用紙の種類ごとに数週間間隔で）、実行します。また、特に色再現が重要な印刷ジョブの前には、ただちにキャリブレーションを実行します。
3. 高いカラー精度を得るために、用紙の種類に対応したカラー プロファイルを作成します。通常は、プロファイリングを繰り返し行う必要はありません。特定の用紙の種類に対して一度プロファイルを作成すれば、このプロファイルをそのまま使用できます。ただし、プロファイリングを繰り返し実行しても問題はないため、毎月プロファイリング処理を実行してプロファイルを更新してもかまいません。この手順は、外付けの分光測光器を使用して実施する必要があります。
4. 印刷時に、使用する用紙の種類に合った適切なカラー プロファイルを選択します。

プリンタで定義された用紙の種類の場合、既に作成されたカラー プロファイルがプリンタに保存されています。ただし、使用前に用紙のキャリブレーションを行うことをお勧めします。

新しい用紙の種類を定義した場合は、キャリブレーションとプロファイリングの手順が自動的に開始されます。

以下の図には、HP Color Center で処理される操作が順番に示されています。



 **注記:** 新しい用紙の種類が追加されると、カラーキャリブレーションが自動的に実行されます。ただし、カラープロファイリングではプロファイルを外部で作成する必要があります。


カラー キャリブレーション

お使いのプリンタは、カラーキャリブレーションを使用して、プリンタの特定のプリントヘッド、インク、および使用する用紙の種類に合わせて、また特定の環境条件に応じて、色調を統一します。カラーキャリブレーションを行うと、異なる場所にある2つのプリンタから同じ内容の印刷物を出力することができます。


キャリブレーションは、以下の状況の場合に実行してください。

- プrintヘッドを交換した場合
- 現在のPrintヘッドでキャリブレーションを実行したことがない新しい用紙の種類を使用する場合
- 最後にキャリブレーションを実行した後、一定量の印刷が行われた場合
- 長期間プリンタの電源をオフのままにしておいた場合
- 環境条件 (温度や湿度など) が大きく変化した場合


アラートを無効に設定しない限り、プリンタは通常、カラーキャリブレーションが必要なときにアラートを表示します。ただし環境条件が変化してしまった場合には、プリンタはその変化を検出できません。

現在取り付けられている用紙のカラーキャリブレーション ステータスは、 アイコン、**[取り付けられている用紙の表示]** の順に選択していつでも確認できます。ステータスは以下のいずれかの状態になります。

- **ペンディング:** この用紙でキャリブレーションが実行されていません。

 **注記:** プリンタのファームウェアを更新した場合、すべての用紙のカラーキャリブレーション ステータスはペンディングにリセットされます。 [149 ページのプリンタ ファームウェアのアップデート](#)を参照してください。


- **推奨:** キャリブレーションが必要な条件がプリンタにより認識されたため、プリンタ ソフトウェアはプリンタのキャリブレーションを実行することを推奨します。
- **失効:** この用紙でキャリブレーションが実行されましたが、現在失効しているため、キャリブレーションをもう一度実行する必要があります。
- **OK:** この用紙でキャリブレーションが実行され、そのキャリブレーションが有効です。
- **無効:** この用紙でキャリブレーションを実行することはできません。

 **注記:** 色付きの用紙、光沢のあるキャンバス、 および、半透明のボンド紙、クリアフィルム、トレーシングペーパーなどの透明紙、ベラム紙はカラーキャリブレーションには適していません。

カラーキャリブレーションのステータスは、HP DesignJet Utility でも確認できます。

カラー プロファイルを作成する前に、用紙の種類に対応するキャリブレーションを行ってください。後でカラーキャリブレーションを行う場合は、新しいカラー プロファイルは必要ありません。

カラーキャリブレーションは、以下の方法で開始できます。

- キャリブレーションの実行を推奨するプリンタ アラートが表示された場合
- HP Color Center から：[プリンタのキャリブレーション] を選択します。
- フロントパネルで  アイコンを選択し、[カラーキャリブレーション] を選択します。

キャリブレーション処理は完全に自動化され、適切な用紙を取り付けた後は、無人で実行されます。幅 32cm (12.5 インチ) 以上の用紙を使用してください。

この処理には 8 分ほどかかります。以下の手順で実行されます。

1. キャリブレーション テスト チャートが印刷されます。これには、プリンタで使用される各インクのパッチが印刷されています。



2. カラーを安定させるため、テスト チャートは、インクが乾くまでプリンタに保持されます。時間は用紙の種類によって異なります。
3. プリンタによってテストチャートがスキャンおよび測定され、この種類の用紙で一貫性のあるカラー印刷を実現するために必要な修正が計算されます。また、その用紙に使用される各インクの最大量も計算されます。

カラー プロファイリング

カラーキャリブレーションによって色調を統一することができますが、統一されているからといってカラー精度が高いとは限りません。

正確な色で印刷するためには、ファイル内でカラー値を変換し、プリンタ、インクおよび用紙を使用する際に適切な色が印刷できるように調整する必要があります。ICC カラー プロファイルにはプリンタ、インク、および用紙の組み合わせが記述されており、これらのカラー変換に関するすべての情報が含まれています。

新しい用紙の種類を定義してキャリブレーションを行うと、プリンタが使用する用紙に適した ICC プロファイルを作成できる状態になり、これによって、最高のカラー精度が得られます。

また、プリンタが認識済みの用紙の種類を使用する場合、その用紙に適した ICC プロファイルがすでに作成されています。

独自のプロファイルを作成する

このオプションはプリンタでは提供されておらず、外付けの分光測光器が必要です。

サードパーティ製のプロファイルを使用する

サードパーティ製のプロファイル (インターネットからダウンロードしたプロファイルやプロファイリング ソフトウェア パッケージのプロファイルなど) を使用することができます。

用紙の種類に対応するプロファイルをプリンタに伝える必要があります。そのため、まずプリンタが認識済みの用紙リストから用紙の種類を選択する必要があります。用紙の種類を選択する際に、実際の用紙の種類になるべく近いものを選択するようにしてください。用紙の種類によって、使用するインク量とその他の基本的な印刷パラメータが決まるため、高品質の印刷結果を得るためにはここでの選択が重要となります。選択したプロファイルと用紙の種類で適切な結果を得られない場合は、異なる用紙の種類を選択し、その中から最適なものを選択します。

使用する用紙がリストにない場合、またはそれに近い用紙の種類が見つからない場合には、新しい種類を定義します。46 ページの [HP 純正以外の用紙を使用する](#) を参照してください。定義後、その用紙を使用するためにプリンタのキャリブレーションを実行します。ICC プロファイルのインストールは、その後に行うことができます。

用紙の種類を選択し、お使いのプリンタと用紙で使用するための ICC プロファイルのファイルを表示します。一般的に、ICC プロファイルのファイル名には、拡張子「.icc」(International Color Consortium) または「.icm」(Image Color Matching) が付きます。プロファイルは、コンピュータの適切なシステムフォルダとプリンタに格納されます。

モニタのプロファイリングを行う

モニタ (ディスプレイ装置) もキャリブレーションとプロファイリングを行います。これによって、画面に表示される色が、印刷される色により近くなります。詳細については、HP Color Center で **[ディスプレイのキャリブレーション]** を選択してください。

カラーマネジメント オプション

カラーマネジメントの目的は、あらゆるデバイスで色をできるだけ正確に再現することにあります。これによって、イメージを印刷するとき、モニタ上でそのイメージを見たときと限りなく近い色で印刷することができます。

プリンタのカラーマネジメントには 2 つの基本的な方法があります。

- **[アプリケーションで管理]**：この場合、アプリケーション プログラムで、イメージに埋め込まれた ICC プロファイルやプリンタおよび用紙の種類の ICC プロファイルを使用して、プリンタおよび用紙の種類のカラー スペースに合わせてイメージの色が変換されます。
- **[プリンタで管理]**：この場合、アプリケーション プログラムではカラー変換が行われずにイメージがプリンタに送信され、プリンタでカラー スペースに合わせて色が変換されます。このプロセスの詳細は、使用しているグラフィック言語によって異なります。
 - **PostScript**: プリンタ内部の PostScript インタプリター モジュールでは、プリンタに保存されたプロファイル (HP Color Center によって生成されたプロファイルを含む) および PostScript ジョブと共に送信された追加のプロファイルを使用してカラー変換を実行します。この種のカラーマネジメントは、PostScript ドライバを使用していてプリンタのカラーマネジメントを指定した場合や、埋め込み Web サーバを介してプリンタに PostScript、PDF、TIFF または JPEG ファイルを直接送信した場合に実行されます。どちらの場合も、ジョブで指定されない場合にデフォルトとして使用するプロファイルを選択する必要があります。
 - **PostScript 以外 (HP-GL/2、RTL)**：カラーマネジメントは、保存された ICC プロファイルのセットを使用して実行されます。この方法は前の方法よりも用途が限られていますが、使いやすさや速さに優れ、標準的な HP の用紙の種類で良好な結果が得られます。この種のカラーマネジメントは、PostScript 以外のドライバを使用していてプリンタのカラーマネジメントを指定した場合に実行されます。

保存されたプロファイルを使用してプリンタが独自のカラー スペースに変換できるカラー スペースは、Adobe RGB と sRGB のみです。

使用するアプリケーションのカラーマネジメント オプションの使用方法については、お使いのプリンタモデルに応じて <http://www.hp.com/go/Z6600/support/> または <http://www.hp.com/go/Z6800/support/> で Knowledge Center を参照することをお勧めします。

[アプリケーションで管理] および **[プリンタで管理]** を選択するには：

- **Windows** ドライバのダイアログの場合：[カラー] タブを選択します。
- **Mac OS X** の [プリント] ダイアログの場合：[カラー オプション] パネルを選択します。
- **一部のアプリケーションの場合**：アプリケーションで選択できます。

Photoshop でのカラーマネジメントの例

この例には、Photoshop から印刷する Adobe RGB イメージがあります。これを行う 3 つの方法があります。

- Photoshop で、[Photoshop によるカラー処理] を選択します。プリンタ ドライバで、[アプリケーションで管理] を選択します。カラーマネジメントは Photoshop で行います。これは推奨される方法です。
- Photoshop で、[プリンタによるカラー処理] を選択します。プリンタ ドライバで、[プリンタで管理] および sRGB プロファイルを選択します。Photoshop で、Adobe RGB から sRGB にイメージを変換し、それをプリンタに送信します。カラーマネジメントはプリンタで行います。残念ながら、sRGB への変換によって色域が失われますが、Photoshop は [プリンタによるカラー処理] が選択される場合には、sRGB に変換されるのを回避できません。
- Photoshop で、[カラーマネジメントなし] を選択します。プリンタ ドライバで、[プリンタで管理] および AdobeRGB プロファイルを選択します。Photoshop では、変換が実行されず、色域を失うことなく、カラーマネジメントはプリンタで実行されます。ただし、この方法は、Photoshop で同期されたカラーマネジメントを使用する場合は機能しません (以下を参照)。

Photoshop での同期されたカラーマネジメント

MAC OS X で Adobe Photoshop CS2 以降のバージョン、または Windows で Adobe Photoshop CS3 以降のバージョンを使用する場合、Photoshop とドライバ間でカラーマネジメント オプションを自動的に同期できます。

- Photoshop で [Photoshop によるカラー処理] または [カラーマネジメントなし] を選択する場合、ドライバで [アプリケーションで管理] が自動的に選択されます。
- Photoshop で [プリンタによるカラー処理] を選択する場合、ドライバで [プリンタで管理] が自動的に選択されます。PostScript ドライバは、Photoshop によってジョブに添付されているカラー プロファイルを使用します。

このような Photoshop の同期を Windows XP で有効にするには、Microsoft の Web サイトから以下の無償のソフトウェアをダウンロードし、インストールする必要があります。

- Microsoft Core XML Services (MSXML) 6.0
- Microsoft XML Paper Specification Essentials Pack 1.0

カラー調整オプション

カラーマネジメントの目的は、正確な色を出力することにあります。カラーマネジメントを正しく実行すれば、手動のカラー調整を必要とせず、正確な色を出力することができるはずです。

ただし、以下の状況では手動での調整が便利です。

- カラーマネジメントが何らかの理由で正しく機能していない場合
- 正確さより主観的に好ましい色が求められる場合

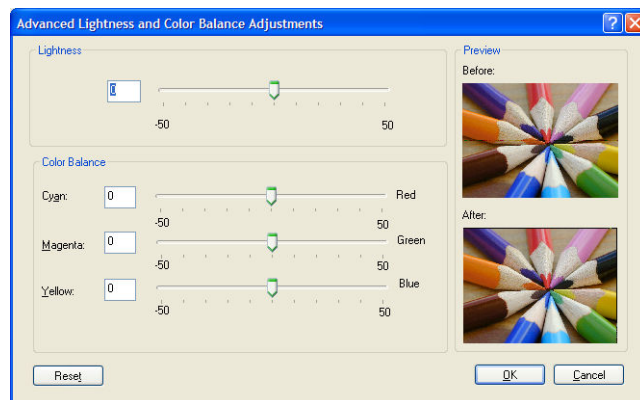
プリンタ ドライバは、カラーで印刷するか、グレースケールで印刷するかによって、異なる調整機能を提供します。 純粋な白黒で印刷する場合、カラー調整オプションはありません。

カラーで印刷

Windows では、印刷物の色を次のように調整できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合:** [カラー] タブをクリックします。[カラー詳細調整] チェック ボックスがオンになっていることを確認し、その近くにある [設定] ボタンをクリックします。

どちらのオペレーティング システムでも、明度スライダと 3 つのカラー調整スライダを使用して調整できます。



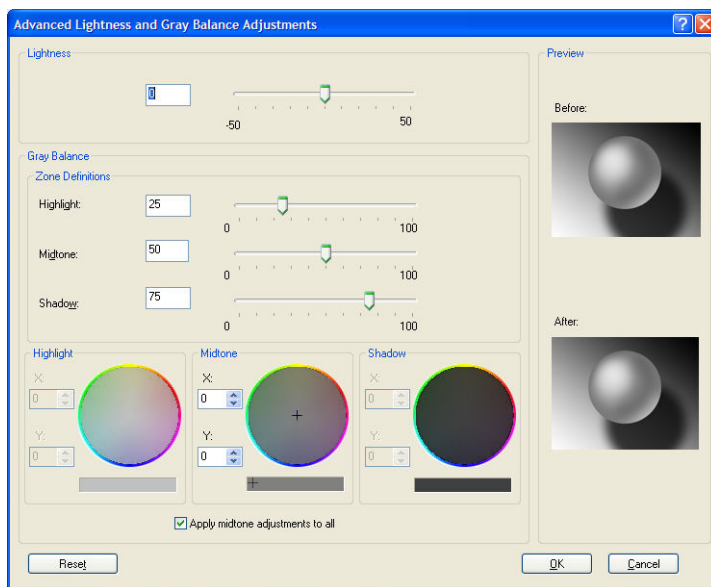
- 明度スライダは、単に印刷全体を明るくしたり、または暗くしたりします。
- カラー調整スライダは、印刷で各原色を弱めたり、強調したりするために使用できます。 原色は、赤、緑、青です。 または、イメージで使用されるカラー モデルによっては、シアン、マゼンタ、イエローです。

[すべてリセット] ボタンは、各スライダをデフォルトの中央位置に戻します。

グレースケールで印刷

印刷のグレー バランスは、Windows と MAC OS X でほぼ同じ方法で調整できます。

- **Windows ドライバのダイアログの場合:** [カラー] タブをクリックします。[カラー詳細調整] チェック ボックスがオンになっていることを確認し、その近くにある [設定] ボタンをクリックします。 ハイライト、中間色、および影の別々のコントロールを使用して調整できます。
- **Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合:** [カラー オプション] パネルに移動し、[モード] ドロップダウンメニューから [グレースケール] を選択します。 グレー階調なしの白と黒のみで印刷する場合は、[白と黒のみで印刷] を選択することもできます。



- 明度スライダは、単に印刷全体を明るくしたり、または暗くしたりします。このスライダは、Mac OS X 10.4 の場合を除き、**[明度と色相]** を選択して利用可能な、他のグレースケールコントロールと同じウィンドウで利用できます。
- 領域定義スライダは、ハイライト、中間色、および影が示す内容を定義するために使用できます。
- ハイライト、中間色、および影の他のコントロールは、ハイライト、中間色、および影のそれぞれのグレースケールバランスを調整するために使用できます。

[すべてリセット] ボタンは、各コントロールをデフォルトの設定に戻します。


HP プロフェッショナル PANTONE* エミュレーション


イメージで特定の PANTONE*カラーを使用すると、通常、ソフトウェアプログラムによってそのカラーに近い CMYK または RGB カラーがプリンタに送信されます。ところが、ソフトウェアではプリンタや用紙の種類が考慮されないため、PANTONE*カラーに一般的に近いカラーが再現されるだけで、異なるプリンタや用紙では違う色に見えます。

[HP プロフェッショナル PANTONE* エミュレーション] では、プリンタや用紙の種類の特徴を考慮に入れることによって、特定のプリンタで特定の用紙を使用して再現されるカラーは、元の PANTONE*カラーと可能な限り同じように見えるようになります。この技術は、プリプレスのプロフェッショナルが行ったエミュレーションと同様のエミュレーションを実現することを目的としています。

[HP プロフェッショナル PANTONE* エミュレーション] を使用するには、この機能をオンにするだけです。

- Windows PostScript プリンタ ドライバのダイアログの場合：**[カラー]** タブをクリックして、**[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション]** を選択します。
- Mac OS X の **[プリント]** ダイアログの場合：**[カラー オプション]** パネルを開き、**[HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション]** を選択します。

- 埋め込み Web サーバを使用する場合：[ジョブ送信] ページを選択し、[カラー] - [HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合：  アイコンを選択し、[印刷設定] - [カラー オプション] - [HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション] を選択します。

 **注記：** [HP プロフェッショナル PANTONE* エミュレーション] は、PostScript ジョブまたは PDF ジョブを印刷する場合にのみ使用できます。


また、埋め込み Web サーバを使用して、プリンタが再現する PANTONE* カラーのエミュレーションを示す見本帳を印刷することもできます。この見本帳には、各エミュレーションと元の PANTONE* スポット カラーの間の色の差 (ΔE) の値も示されます。HP プロフェッショナル PANTONE* エミュレーションは、プリンタで達成可能な最も近い色を提供するだけでなく、エミュレーションが元のスポットカラーとどれほど近いかに関する明確な情報も提供します。

見本帳を印刷するには、埋め込み Web サーバの [メイン] タブを選択し、[HP プロフェッショナル PANTONE* エミュレーション] を選択します。エミュレートする PANTONE* ストックを選択し、印刷する PANTONE* カラーを選択します。必要なカラーをすべて選択したら、[印刷] ボタンをクリックします。

HP Professional PANTONE emulation hp HP Sample Printer	HP Professional PANTONE emulation hp HP Sample Printer
 PANTONE RGB 252 252 9 Yellow C ΔE 13.29	 PANTONE RGB 246 207 243 217 C ΔE 3.98
 PANTONE RGB 252 249 8 Yellow 012 C ΔE 16.15	 PANTONE RGB 249 135 235 218 C ΔE 3.17
 PANTONE RGB 251 92 10 Orange 021 C ΔE 9.81	 PANTONE RGB 245 51 215 219 C ΔE 5.73
 PANTONE RGB 246 65 68 Warm Red C ΔE 7.03	 PANTONE RGB 244 19 182 Rubine Red C ΔE 6.29
 PANTONE RGB 243 41 74 Red 032 C ΔE 8.94	 PANTONE RGB 210 7 167 220 C ΔE 3.83
 PANTONE RGB 244 19 182 Rubine Red C ΔE 6.29	 PANTONE RGB 184 6 146 221 C ΔE 4.09
 PANTONE RGB 246 56 230 Rhodamine Red C ΔE 11.16	 PANTONE RGB 134 8 107 222 C ΔE 1.68
1.1 C HP Sample Paper sample print mode	19 C HP Sample Paper sample print mode

カラー エミュレーション モード

特定の印刷ジョブが、別の HP DesignJet シリーズ プリンタでどのような色で印刷されるか、およその色を確認したい場合は、プリンタのエミュレーション モードを使用します。

- Windows 用ドライバのダイアログ ボックスの場合：[カラー] タブをクリックし、[プリンタで管理] を選択して、[ソースプロファイル] ドロップダウン メニューから [プリンタのエミュレーション] を選択します。次に、[エミュレートされるプリンタ] プルダウン メニューから選択します。
- Mac OS X の [プリント] ダイアログの場合：[カラー オプション] パネルを選択し、[カラー マネジメント] リストから [プリンタのエミュレーション] を選択します。
- フロントパネルを使用する場合： アイコンを選択し、[印刷設定] - [カラー オプション] - [プリンタのエミュレーション] を選択します。
- 埋め込み Web サーバを使用する場合：[ジョブの送信] ページを選択します。次に、[ジョブの設定] - [詳細設定] - [カラー] - [カラー マネジメント] の順に選択して、使用するエミュレーション モードを選択します。

HP DesignJet Z6800 プリンタでは次のプリンタをエミュレートできます。

- HP DesignJet 5500 Dye シリーズ
- HP DesignJet Z6100
- HP DesignJet Z6600

Z6600 ではエミュレーションは使用できません。

以下の表は、プリンタのエミュレーションで最高の結果を得るための、印刷品質設定と用紙の推奨される組み合わせをまとめたものです。

	高品質	標準	高速
HP プレミアム速乾光沢フォト紙	はい	はい	いいえ
HP スタンダード速乾性光沢フォト用紙	はい	はい	いいえ
HP 厚手コート紙	はい	はい	はい
HP コート紙	はい	はい	はい
HP インクジェット紙	はい	はい	はい


CMYK カラー エミュレーション

CMYK エミュレーションのオプションはすべて、PDF ファイル、PostScript ファイル、TIFF ファイル、および JPEG ファイルにのみ使用できます。

従来の処理では、CMYK スペースでカラーが定義されます。最高の印刷結果を得るには、カラーをプリンタに合わせて調整する必要があります。これは、プリンタが変わると同じ CMYK データから異なるカラーが生成されるためです。印刷中のイメージ ファイルがプリンタに合わせて作成されていない場合は、プリンタから再調整を要求するメッセージが表示されます。再調整を行うには、プリンタの以下のオプションからいずれかを選択します。

- **[なし (ネイティブ)]** は、エミュレーションを行いません。プリンタは、デフォルト設定の内部変換を使用して CMYK を RGB に変換します。特定のカラー標準には準拠しません。これは、結果が悪くなるということではありません。
- **[ISO Coated 2-ECI]** は、国際規格の ISO 12647-2:2004/Amd 1 に従った次の参考印刷条件に適用される文字データセット FOGRA39L.txt に基づいています。商用および特殊オフセット、用紙の種類 1 および 2、光沢またはマットコート紙、ポジ刷板、トーン値上昇曲線 A (CMY) および B (K)、白色背景。
- **[Coated GRACoL 2006-ISO12647]** は、グレード 1 コート紙、ISO 12647-2 用紙の種類 1 に基づいた、GRACoL プルーフおよび印刷を提供します。
- **[PSO Uncoated ISO12647-ECI]** は、国際規格の ISO 12647-2:2004 および ISO 12647-2:2004/Amd 1:2007 に従った次の参考印刷条件に適用される文字データセット FOGRA47L.txt に基づいています。商用および特殊オフセット、用紙の種類 4、白色普通紙、ポジ刷板、トーン値上昇曲線 C (CMY) および D (K)、白色背景。
- **[PSO LWC Improved-ECI]** は、国際規格の ISO 12647-2:2004 および ISO 12647-2:2004/Amd 1:2007 に従った次の参考印刷条件に適用される文字データセット FOGRA45L.txt に基づいています。商用および特殊オフセット、改良 LWC 紙 (軽量コード)、ポジ刷板、トーン値上昇曲線 B (CMY) および C (K)、白色背景。
- **[Web Coated SWOP 2006 Grade 3]** は、米国グレード 3 出版用コート紙に基づいた、SWOP®プルーフおよび印刷を提供します。
- **[Web Coated SWOP 2006 Grade 5]** は、米国グレード 5 出版用コート紙に基づいた、SWOP®プルーフおよび印刷を提供します。
- **[U.S. Sheetfed Coated 2]** は、インクの総使用量 350%、ネガ版、インクジェット オフセット用紙の印刷条件下で、米国製 インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- **[U.S. Sheetfed Uncoated 2]** は、インクの総使用量 260%、ネガ版、普通オフセット用紙の印刷条件下で、米国製 インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- **[U.S. Web Coated (SWOP) 2]** は、インクの総使用量 300%、ネガ版、出版用コート紙の印刷条件下で、米国製 インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- **[U.S. Web Uncoated 2]** は、インクの総使用量 260%、ネガ版、普通オフセット用紙の印刷条件下で、米国製 インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- **[Euroscale Uncoated 2]** は、インクの総使用量 260%、ポジ版、普通オフセット用紙の印刷条件下で、Euroscale インクを使用して高品質の色分解を行うように設計された仕様に準拠しています。
- **[Japan Web Coated (Ad)]** は、日本国内の雑誌/広告業界向けにイメージのデジタル プルーフ用として日本雑誌協会が作成した仕様に準拠しています。
- **[Japan Color 2001 Coated]** は、Japan Color 2001 のタイプ 3 (コート紙) の仕様に準拠しています。これは、インクの総使用量 350%、ポジ版、コート紙の印刷条件下で、高品質の色分解を行うように設計されています。
- **[Japan Color 2001 Uncoated]** は、Japan Color 2001 のタイプ 4 (普通紙) の仕様に準拠します。これは、インクの総使用量 310%、ポジ版、普通紙の印刷条件下で、高品質の色分解を行うように設計されています。

- **[Japan Color 2002 Newspaper]** は、Japan Color 2002 新聞用に準拠しています。これは、インクの総使用量 240%、ポジ版、標準新聞紙の印刷条件下で、高品質の色分解を行うように設計されています。
- **[Japan Color 2003 WebCoated]** は、タイプ 3 コート紙用です。これは、ヒートセット Web オフセット印刷でのインクの総使用量 320%、ポジ版、コート紙の印刷条件下で、ISO に準拠した印刷の高品質の色分解を行うように設計されています。
- **[JMPA]** は、オフセット印刷機の日本標準です。
- **[Toyo]** は、高品質の色分解を行うための東洋インキ製造独自の仕様です。
- **[DIC]** は、高品質の色分解を行うための大日本インキ化学工業独自の仕様です。

 **注記**：以上のオプションは、ソフトウェアで独自の CMYK スペース (PostScript ではキャリブレートされた CMYK または CIEBasedDEFG とする) が定義されている場合は無効になります。

RGB カラー エミュレーション

以下のオプションは、PDF ファイル、PostScript ファイル、TIFF ファイル、JPEG ファイルに使用できます。HP-GL/2 および RTL ファイルでは、sRGB および AdobeRGB のみがサポートされます。

RGB イメージを印刷する場合は、CMYK データに変換する必要があります。ソフトウェアまたはオペレーティング システムで変換できる場合もあります。この変換を行うため、プリンタで以下のカラー プロファイルを使用します。

- **[なし (ネイティブ)]** は、エミュレーションを行いません。プリンタは、デフォルト設定の内部変換を使用して RGB を CMYK に変換します。特定のカラー標準には準拠しません。これは、結果が悪くなるということではありません。
- **[sRGB IEC61966-2.1]** は、一般的な PC モニタの特性をエミュレートします。このカラー スペースは、多数のハードウェア メーカーとソフトウェア メーカーから支持されており、さまざまなスキャナ、プリンタ、ソフトウェア プログラムに標準装備されるカラー スペースになります。
- **[ColorMatch RGB]** は、Radius Pressview モニタ固有のカラー スペースをエミュレートします。このカラー スペースは、[Adobe RGB (1998)] よりも色域が狭く、印刷製作作業に使用することができます。
- **[Apple RGB]** は、一般的な Apple モニタの特性をエミュレートしており、さまざまな DTP アプリケーションで使用されています。このカラー スペースは、Apple モニタでファイルを表示する場合、または古い DTP ファイルを処理する場合に使用します。
- **[Adobe RGB (1998)]** は、RGB カラーの広い色域を再現します。このカラー スペースは、印刷物に幅広い範囲の色が必要な場合に使用します。

8 ジョブ キューの管理

- [埋め込み Web サーバのジョブ キュー ページ](#)
- [ジョブのプレビュー](#)
- [ジョブ キューをオフにする](#)
- [ジョブ キューの一時停止](#)
- [キュー内のジョブを印刷するタイミングを選択する](#)
- [キュー内のジョブの識別](#)
- [キュー内の特定ジョブを優先させる](#)
- [キューからジョブを削除する](#)
- [キュー内のジョブを再印刷またはコピーする](#)
- [ジョブのステータス メッセージ](#)

埋め込み Web サーバのジョブ キュー ページ

プリンタのジョブ キューは、HP DesignJet Utility (19 ページの [HP DesignJet Utility へのアクセスを参照](#)) またはプリンタの埋め込み Web サーバ (18 ページの [埋め込み Web サーバにアクセスするを参照](#)) から管理できます。


ジョブ キュー ページには、プリンタのジョブ キューで利用可能なすべてのジョブが表示されます。このページには、受信、解析、レンダリング、印刷されているジョブ、およびすでに印刷されたジョブが含まれます。

各ジョブの以下の情報が表示されます。

- **[プレビュー:]** ジョブのプレビューを表示するには、このアイコンをクリックします。ジョブのプレビューは、ジョブが処理されるたびに利用できます。
- **[ファイル名:]** ジョブのプロパティを表示するには、ファイル名をクリックします。
- **[ステータス:]** 現在のジョブのステータスを表示します。
- **[ページ数:]** ジョブのページ数。
- **[部数:]** 印刷する部数。
- **[日付:]** プリンタがジョブを受信した日付と時刻。
- **[ユーザ:]** ユーザの名前。


キュー内のジョブは対応する列のタイトルをクリックして、(プレビューを除く) 任意の情報項目別にソートできます。キュー内の 1 つまたはすべてのジョブで以下の操作を実行できます。

- **[キャンセル:]** 選択したジョブをキャンセルします。ジョブがキャンセルされる前に確認するように要求されます。ジョブはプリンタに格納されたままですが、**[再印刷]** をクリックしない場合には印刷されません。
- **[一時停止:]** 印刷するために **[続行]** をクリックするまで、選択したジョブを保留にします。
- **[続行:]** 保留状態にあるすべての選択したジョブが印刷を続行します。
- **[再印刷:]** ジョブのコピーをさらに印刷します。コピー部数 (デフォルトは 1、最大 99) を入力し、**[印刷]** をクリックします。
- **[キューの先頭に移動する:]** すべての選択したジョブをジョブ キューの先頭に送信します。
- **[削除:]** ジョブ キューから選択したジョブを削除します。ジョブが削除される前に確認するように要求されます。
- **[更新:]** ページを更新し、情報がアップデートされていることを確認します。

 **注記:** ジョブ キュー ページは自動的にアップデートされません。

ジョブのプレビュー


プリンタは、すべての受信ジョブをサンプリングし、ジョブのプレビューとして機能することができ JPEG ファイルを生成します。このプレビューは、プリンタでサポートされているすべての言語で使用できます。PDF、PS、CALS/G4、TIFF、および JPEG がサポートされています。

 **ヒント:** プレビューが 64 ページを超える場合は、ジョブを送信しないでください。

ジョブのプレビューはジョブが処理されるたびに利用できます。プレビュー ページにアクセスするには、ジョブ キュー ページのプレビュー列に表示される虫眼鏡アイコンをクリックします。プレビュー ページには、ジョブのサムネル プレビューと共に、以下のジョブの詳細が表示されます。


- **[ファイル名:]** ジョブのファイル名。
- **[取り付けられている素材:]** プリンタに取り付けられている用紙の種類。
- **[ジョブの寸法:]** ジョブの寸法です。

ジョブのより大きなプレビューを表示するには、プリンタ イメージの右側に表示されるジョブのサムネイルまたは虫眼鏡アイコンをクリックします。


 **注記:** Macromedia プラグインを使用しないブラウザには、黄色い陰影の付いたジョブ イメージが表示されます。Macromedia フラッシュ プラグイン バージョン 7 以降を持つブラウザには、プリンタに取り付けられている用紙内にジョブ イメージの拡張プレビューが表示されます。

ジョブ キューをオフにする


以下の方法でキューをオフにすることができます。


- 埋め込み Web サーバから：**[セットアップ タブ]** - **[プリンタ設定]** - **[ジョブ管理]** - **[キュー]** - **[オフ]** を選択します。
- フロントパネルで セットアップ アイコン  を選択し、次に **[ジョブ管理オプション]** - **[キューの有効化]** - **[オフ]** を選択します。

ジョブ キューの一時停止

ジョブ キューを一時停止するには、フロントパネルでジョブ キュー アイコン  を選択し、次に **[印刷の一時停止]** を選択します。

キュー内のジョブを印刷するタイミングを選択する

 **注記:** [印刷の開始] オプションは、PostScript ジョブでは使用できません。


キュー内にあるファイルを印刷したい時点で選択できます。埋め込み Web サーバを使用する場合は、**[セットアップ]** タブ - **[プリンタ設定]** - **[印刷の開始]** を選択します。フロントパネルを使用する場合は、セットアップ アイコン  を選択し、次に **[ジョブ管理オプション]** - **[印刷の開始]** を選択します。

選択可能な 3 つのオプションがあります。

- **[処理後]** が選択される場合、プリンタはページ全体が処理され印刷が開始されるまで待機します。これは最も時間がかかる設定ですが、大量で複雑な印刷の場合に最高の印刷品質を保証します。
- **[すぐに]** が選択される場合、プリンタはページの処理時に印刷します。これは最速の設定ですが、プリンタはデータを処理するために、印刷の途中で終了する場合があります。この設定は、濃い色の複雑なイメージには推奨されません。
- **[最適化]** が選択される場合 (これはデフォルト設定です)、プリンタはページの印刷を開始する最適な時間を計算します。通常は、**[処理後]** および **[すぐに]** の設定間で最適な調整を行います。

キュー内のジョブの識別

キューの内容を確認するには、埋め込み Web サーバで、**[メイン]** タブ - **[ジョブ キュー]** を使用するのが最適です。ここでは、キューの管理や、(ファイルの名前をクリックして) すべてのジョブの詳細情報の確認を行うことができます。

ただし、キューはフロントパネルから管理することもできます。これを行うには、ジョブ キュー アイコン  を選択し、**[ジョブ キュー]** を選択します。これにより、キュー内のジョブのリストが表示されます。

それぞれが、以下から構成される識別子を持ちます。

<キュー内での位置>: <イメージ名>

現在印刷中のジョブには pointing hand アイコン、すでに印刷済みのジョブにはチェックマーク、キャンセルされたジョブには×マーク、処理中のジョブにはクロックが付いていて、保留中のジョブには警告が表示されています。

キュー内の特定ジョブを優先させる

キュー内の任意のジョブを次に印刷されるようにするには、それを選択し、**[再印刷]** (埋め込み Web サーバ) または **[キューの先頭に移動する]** (フロントパネル) を選択します。

ネスティングがオンになっている場合は、優先させたジョブも他のジョブと一緒にネスティングされます。このジョブを実際に次に印刷するには、ネスティングをオフにしてから、上記の手順でジョブをキューの先頭に移動します。

キューからジョブを削除する


通常は、印刷後にジョブをキューから削除する必要はありません。新しいファイルが送信されると、ジョブはキューの末尾から自動的に削除されます。ただし、ファイルを間違えて送信し、それを印刷しないという場合は、そのファイルを削除することができます。ファイルを選択し、次に、(埋め込み Web サーバまたはフロントパネルで) **[削除]** を選択します。


同じ方法で、まだ印刷されていないジョブを削除することもできます。

現在印刷中のジョブ (ステータスが **[印刷しています]** のジョブ) をキャンセルして削除するには、埋め込み Web サーバで **[キャンセル]** をクリックするか、フロントパネルの **[キャンセル]** ボタンを押し、次にジョブをキューから削除します。

キュー内のジョブを再印刷またはコピーする

キュー内のジョブのコピーを再印刷または作成するには、埋め込み Web サーバでジョブを選択し、**[再印刷]** アイコンをクリックして、部数を指定します。ジョブがキューの先頭に移動します。フロントパネルからキュー内の印刷されないジョブを複数印刷するには、ジョブを選択して、**[部数]** を選択し、次に必要な部数を指定して、**[選択]** ボタンを押します。上記の設定は、ソフトウェアで指定された値より優先されます。


 **注記 :** **[回転]** が **[オン]** になっている場合は、各コピーもすべて回転した状態で印刷されます。


フロントパネルからすでに印刷されたジョブを再印刷できます。ジョブ管理アイコン  を選択し、キューからジョブを選択して、**[再印刷]** を選択します。

ジョブのステータス メッセージ

以下は、表示されるジョブのステータス メッセージです。メッセージはおおよそ、この順序で表示されます。

- **データを受信しています :** プリンタがコンピュータからジョブを受信しています。
- **処理を待っています :** ジョブがプリンタで受信され、レンダリングを待っています (埋め込み Web サーバ経由で送信されたジョブのみ)。
- **データを処理しています :** プリンタがジョブを解析およびレンダリングしています。
- **印刷の準備を行っています :** プリンタがジョブの印刷前に出力システムの確認を実行中です。
- **印刷待ち :** 印刷エンジンが印刷に移行できるようになるのを待っています。
- **ネスティング待ち :** プリンタはネスティングがオンに設定されており、ネストを完了して印刷を開始するために他のジョブを待っています。
- **一時停止しています :** ジョブは **[プレビューを表示する]** オプションを使用して送信され、一時停止中です。

 **ヒント :** プレビューが 64 ページを超える場合は、ジョブを送信しないでください。

 **注記 :** ジョブの印刷中にプリンタが停止した場合、キュー機能がオンになっていると、一部しか印刷されていないジョブはプリンタが再起動したときに、キューに「**一時停止しています**」と表示されます。ジョブを再開すると、中断されたページから印刷が開始されます。

- **適当な用紙を待っています :** プリンタに用紙が取り付けられていないため、ジョブを印刷できません。必要な用紙を取り付け ([25 ページの「使用方法 \(用紙\)」](#)を参照)、**[続行]** をクリックしてジョブを再開します。
- **アカウントID情報を待機中 :** プリンタがすべてのジョブにアカウント ID を要求しているため、ジョブを印刷できません。ジョブを再開するには、アカウント ID を入力して **[続行]** をクリックします。
- **印刷**
- **乾燥中**
- **用紙をカットしています**
- **素材を排出しています**

- **キャンセルしています**：ジョブはキャンセル中ですが、プリンタのジョブ キューには残ります。
- **削除しています**：プリンタからジョブを削除しています。
- **印刷済み**
- **キャンセル**：プリンタによってジョブがキャンセルされました。
- **ユーザの指示によりキャンセルしました**
- **ジョブがありません**：ジョブに印刷するものが含まれていません。

保留を解除する

プリンタが保留中のジョブを置く場合、アラートを受信します ([191 ページのプリンタ アラート](#)を参照)。これには、ジョブが保留中である理由が説明されています。画面に表示される指示に従って、保留を解除、印刷を続行します。

9 プリンタの使用状況に関する情報を取得する

- [プリンタのアカウントティング情報](#)
- [プリンタの使用状況に関する情報を確認する](#)
- [ジョブのインクと用紙の使用状況を確認する](#)


プリンタのアカウントティング情報

プリンタからアカウントティング情報を取得するさまざまな方法があります。

- プリンタの使用期間全体のプリンタの使用状況に関する情報を表示します ([126 ページのプリンタの使用状況に関する情報を確認する](#)を参照)。
- HP DesignJet Utility を使用して、最近のそれぞれのジョブに対するインクと用紙の使用量を表示します ([126 ページのジョブのインクと用紙の使用状況を確認する](#)を参照)。 HP DesignJet Utility を利用できない場合は、[19 ページの HP DesignJet Utility へのアクセス](#)を参照してください。
- インターネットを介してプリンタからプリンタ ステータス、プリンタの使用状況、またはジョブのアカウントティング データを要求するには、サードパーティ アプリケーションを使用してください。プリンタは、必要に応じていつでもアプリケーションに XML でデータを提供します。HP では、そのようなアプリケーションの開発を促進するために Software Development Kit を提供しています。

プリンタの使用状況に関する情報を確認する

プリンタの使用状況に関する情報を確認するには、2 つの方法があります。

 **注記：** 使用状況に関する情報の正確性は保証されていません。

埋め込み Web サーバでのプリンタ情報


1. 埋め込み Web サーバにアクセスします ([18 ページの埋め込み Web サーバにアクセスする](#)を参照)。
2. [メイン] タブに移動します。
3. [履歴] - [使用状況] を選択します。

HP DesignJet Utility でのプリンタ情報

1. HP DesignJet Utility にアクセスします ([19 ページの HP DesignJet Utility へのアクセス](#)を参照)。
2. Windows では、[概要] タブに移動し、[プリンタ使用状況] リンクをクリックします。Mac OS X 用の HP DesignJet Utility では、[プリンタ使用状況] を選択して [検索] ボタンを押します。

ジョブのインクと用紙の使用状況を確認する

ジョブのインクと用紙の使用状況を確認するには、2 つの方法があります。

 **注記：** 使用状況に関する情報の正確性は保証されていません。

埋め込み Web サーバでのインクと用紙の情報

1. 埋め込み Web サーバにアクセスします ([18 ページの埋め込み Web サーバにアクセスする](#)を参照)。
2. **[メイン]** タブに移動します。
3. **[履歴]** - **[アカウントिंग]** を選択します。

HP DesignJet Utility でのインクと用紙の情報

1. HP DesignJet Utility にアクセスします ([19 ページの HP DesignJet Utility へのアクセス](#)を参照)。
2. 最新のジョブに関する情報を表示するには、**[ジョブ センター]** を選択します。
3. Windows では、**[アカウントिंग]** リンクをクリックします。
MAC OS X では、**[ジョブ アカウントिंग]** を選択し、**[検索]** ボタンをクリックします。

10 実際の印刷の例

- [概要](#)
- [Adobe PhotoShop CS4 での画像のリサイズ](#)
- [Photoshop CS2 でのカラー写真の印刷](#)
- [正しい倍率で試し印刷する](#)
- [一貫したカラーでジョブを再印刷する](#)
- [ESRI ArcGIS 9 を使用してマップを印刷する](#)

概要

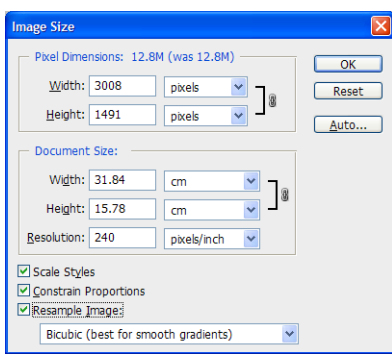
ここでは、特定のソフトウェアを使用した特定の印刷ジョブを手順を追って説明します。これは、Web 上にある HP の Knowledge Center に掲載されているものとほとんど同じです。最新の情報と、RIP でのシナリオなどのその他の印刷の例については、お使いのプリンタモデルに応じて <http://www.hp.com/go/Z6600/support/> または <http://www.hp.com/go/Z6800/support/> で Knowledge Center を参照してください。

Adobe PhotoShop CS4 での画像のリサイズ

アプリケーションの設定

1. Adobe Photoshop を開き、[イメージ] メニューから、[画像解像度] を選択します。

[画像解像度] ダイアログ ボックスが表示されます。



2. 解像度のオプションを設定します。

- [ピクセル数]: 出力されるページ サイズを設定します。
- [ドキュメントのサイズ、解像度]: 出力されるページ サイズと解像度を設定します。一般的なガイドラインとして、印刷品質設定に基づいて解像度を設定してみてください。以下の表を参照してください。

印刷品質設定	推奨解像度の設定
高速	300
標準	600-900
高品質	1200

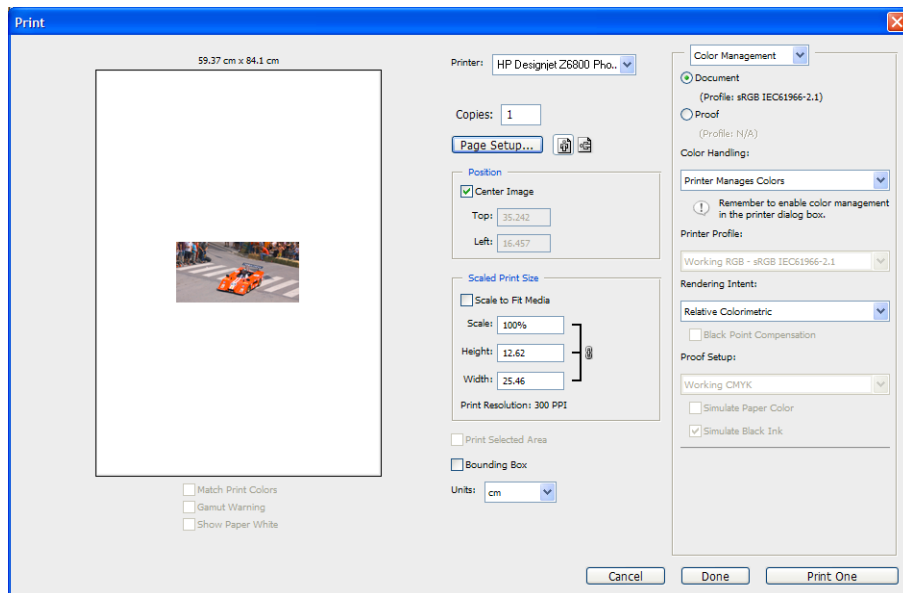
印刷品質設定についての詳細は、[85 ページの印刷品質の選択](#)を参照してください。

- [縦横比を固定]: 元のイメージの縦横比を保持する場合、このオプションを選択します。
- [画像の再サンプル]: 画像の再サンプルが行われると、内挿法を使用し、イメージ内のピクセルのカラー値に基づいて、Photoshop が作成する新しいピクセルにカラー値を割り当てます。Photoshop が使用する高度な方法により、イメージを再サンプルしたときの元のイメージ品質とディテールが保たれます。以下の再サンプル オプションの 1 つを選択します。

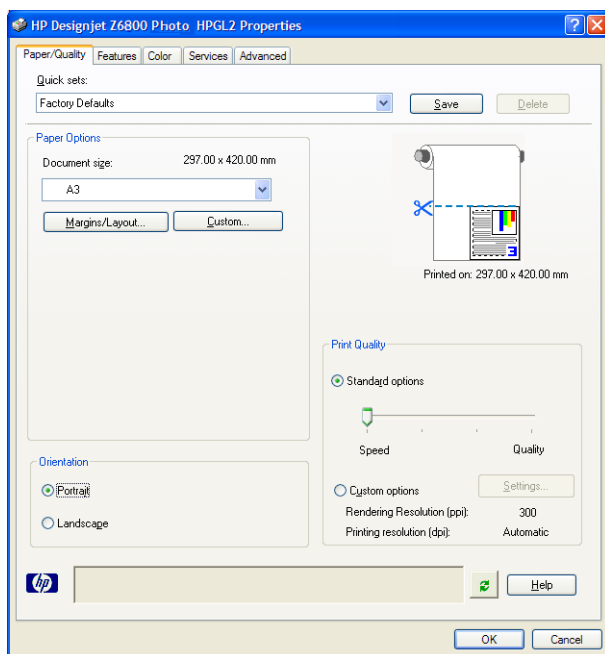
- **[ニアレストネイバー法]**：高速な反面、正確性が低い方法でイメージ内のピクセルが再現されます。この方法は、アンチエイリアスされていないエッジが含まれているイラストで使用し、エッジが鮮明に保持されるためファイルを小さくできます。ただし、この方法の場合、イメージを歪めたり、イメージを拡大縮小したり、あるいは複数の操作を行ったりすると、ギザギザが鮮明になります。
- **[バイリニア法]**：周囲のピクセルのカラー値を平均させてピクセルを追加します。結果として、中程度の品質が得られます。
- **[バイキュービック法]**：周囲のピクセルの値を調べて基にするため、低速な反面、より正確な方法です。より複雑な計算が行われるため、バイキュービック法を使用すると、ニアレストネイバー法やバイリニア法と比較して、より滑らかな階調のグラデーションが生成されます。
- **[バイキュービック法 (滑らか)]**：バイキュービック法の内挿を基にしたイメージを拡大する場合には良い方法ですが、より滑らかな結果が得られるように設計されています。
- **[バイキュービック法 (シャープ)]**：バイキュービック法の内挿を基にしたイメージを、よりシャープにしてサイズを縮小する場合に適した方法です。この方法の場合、再サンプルしたイメージのディテールが保持されます。バイキュービック法 (シャープ) を使用するとイメージの一部が過度に尖ってしまう場合は、バイキュービック法を使用してみてください。

3. 解像度のオプションを設定したら、**[OK]** ボタンをクリックします。

4. **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。



5. プリンタを選択し、**[ページ設定]** ボタンをクリックします。プリンタ プロパティのダイアログボックスが表示されます。



6. ページ サイズと必要な他の印刷オプションを設定し、次に、**[OK]** ボタンをクリックします。印刷オプション設定についての詳細は、[83 ページの「印刷オプション」](#)を参照してください。

Photoshop CS2 でのカラー写真の印刷

この例では、Windows XP 環境で Adobe Photoshop CS2 を使用します。カラーマネジメントは Photoshop によって行います。

1. 推奨される初期設定
 - ジョブに応じて適切な用紙の種類を選択します。
 - 用紙の種類は、プリンタおよび使用する印刷品質のレベルに合わせてキャリブレーションとプロファイリングが行われている必要があります。Z6800 をお使いの場合は[103 ページのカラー キャリブレーション](#)と[105 ページのカラー プロファイリング](#)、Z6600 をお使いの場合は[108 ページのカラー キャリブレーション](#)と[109 ページのカラー プロファイリング](#)を参照してください。
 - 印刷されたイメージの正確なプレビューを表示するには、モニタもプロファイリングが行われている必要があります。
2. Adobe Photoshop CS2 を開きます。
3. **[編集]** メニューから **[カラー設定]** を選択します。
 - **[詳細オプション]** が表示されていることを確認します。
 - **[カラーマネジメントポリシー]** で、**[埋め込まれたプロファイルの保持]** を選択します。
 - **[プロファイルの不一致]** で、**[開く時に確認]** と **[ペーストする時に確認]** を選択します。
 - **[埋め込みプロファイルなし]** で、**[開くときに確認]** を選択します。

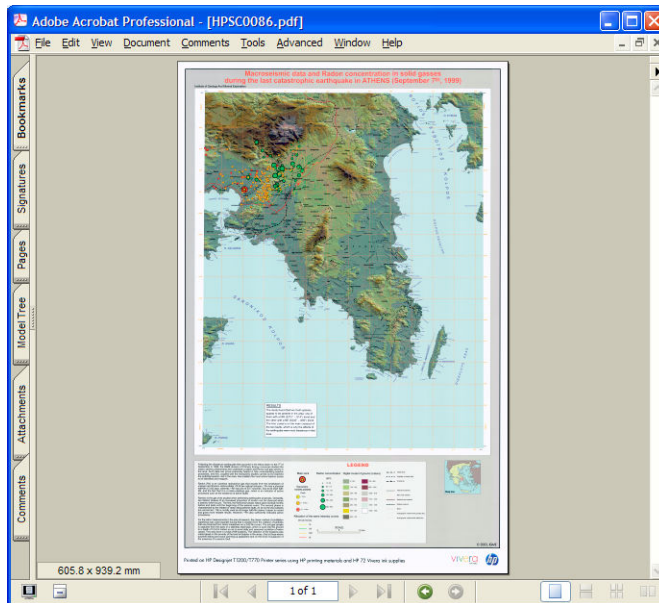
- **[変換オプション]** で、**[詳細オプション]** ボタンをクリックして **[変換オプション]** を開き、次に **[マッチング方法]** - **[知覚的]** を選択します。
 - **[OK]** ボタンをクリックします。
4. **[ファイル]** メニューから **[開く]** を選択し、イメージを開きます。
- ドキュメントに、現在の作業用スペースと一致しない埋め込みプロファイルがある場合は、**[作業用スペースの代わりに埋め込みプロファイルを使用]** を選択します。 そうでない場合は、**[作業用 RGB を指定]** を選択します。
- このとき、イメージのカラーが適切であるように見えない場合は、**[編集]** - **[プロファイルの指定]** を選択して、**[sRGB]**、**[Adobe RGB]**、**[ColorMatch RGB]** など、他のカラー スペースを試します。
- **[OK]** ボタンをクリックします。
5. **[ファイル]** メニューから **[プリントプレビュー]** を選択します。
- **[用紙設定]** を選択します。
 - プリンタを選択します (例： **[HP DesignJet Z6800ps 1524-mm]**)。
 - **[用紙サイズ]**： プリンタに現在取り付けられている用紙のサイズを選択します。
 - **[方向]**： 用紙上の画像の向き (縦または横) を選択します。
 - **[OK]** ボタンをクリックします。
 - 必要な **[位置]** と **[拡大・縮小したプリントサイズ]** を設定します。
 - **[詳細オプション]** が表示されていることを確認します。
 - **[カラーマネジメント]** タブをクリックします。
 - **[印刷]**： **[ドキュメント]** を選択します。
 - **[オプション]** - **[カラー処理]** を選択し、次に **[Photoshop によるカラー処理]** を選択します。
 - **[オプション]** - **[プリンタプロファイル]** を選択し、次に 使用するプリンタと用紙の種類に適したプロファイルを選択します。
 - **[印刷]** ボタンをクリックします。
6. ドライバ設定を選択します。
- **[プリンタ]**： プリンタを選択します (**[HP DesignJet Z6800ps 1524-mm]**)。
 - **[品質]** タブをクリックし、次のオプションを指定します。
 - **[品質オプション]**： **[標準オプション]** を選択し、スライダを **[品質]** にドラッグします。
 - **[カラー]** タブをクリックし、次のオプションを指定します。

- [カラー印刷] を選択します。
- [カラー マネジメント]: [アプリケーションで管理] を選択します。
- [印刷] ボタンをクリックします。

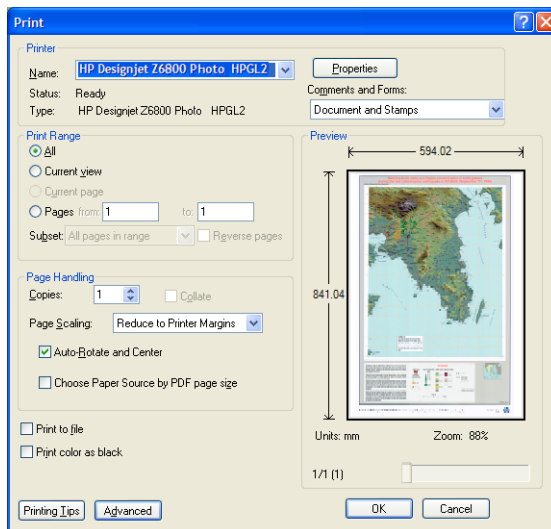
正しい倍率で試し印刷する


Adobe Acrobat を使用する

1. Acrobat のウィンドウで、マウスのカーソルを画面の左下隅まで移動して図面のサイズを確認します。

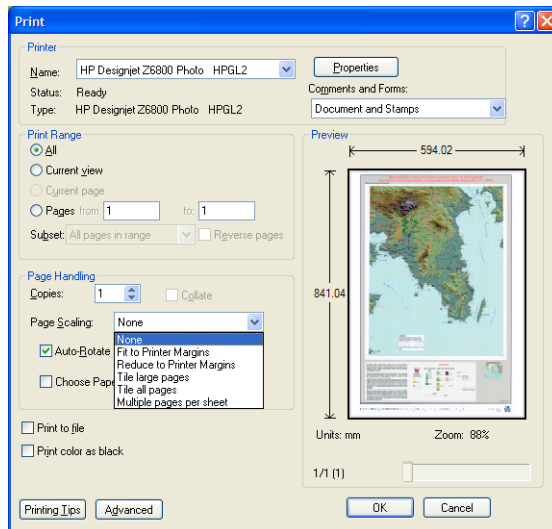


2. [ファイル] - [印刷] をクリックします。

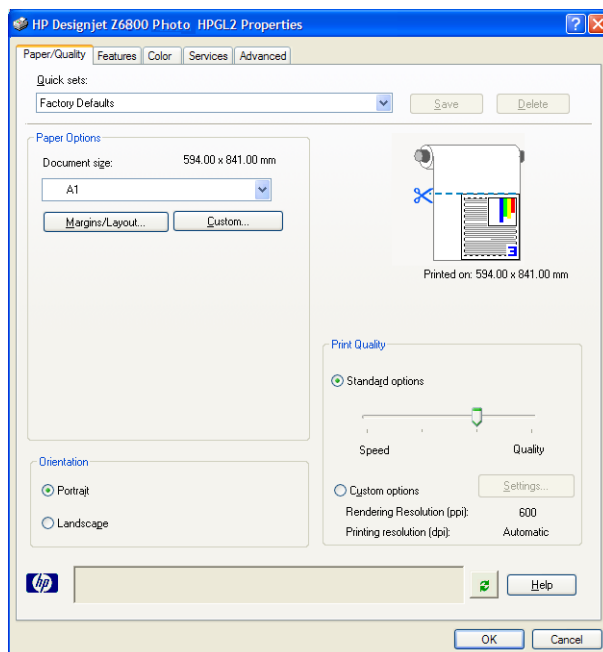


 **注記:** ページサイズは、描画サイズに従って自動的に選択されるわけではありません。

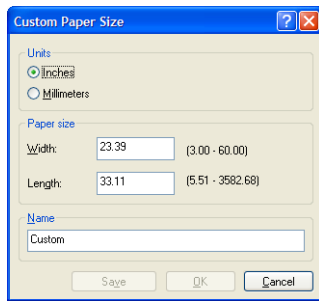
3. 倍率を維持するために、[ページの拡大/縮小] を [なし] (これはデフォルトの設定ではありません) に設定します。



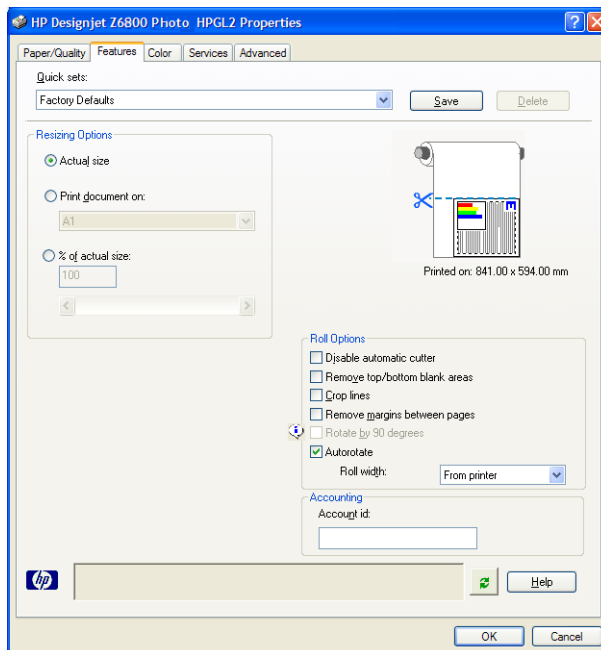
4. [プロパティ] ボタンをクリックします。



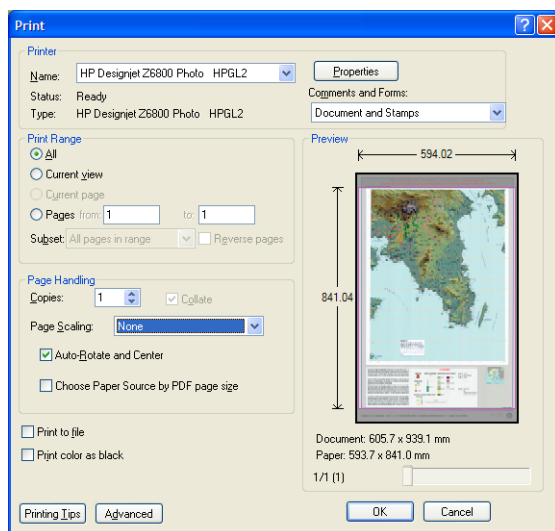
5. 使用する **[文書サイズ]** および **[印刷品質]** を選択します。 **[カスタム]** ボタンをクリックして新しいカスタム用紙サイズを定義します。



6. **[機能]** タブをクリックし、 **[自動回転]** を選択します。




7. **[OK]** ボタンをクリックし、**[印刷]** ダイアログ ボックスの印刷プレビューが正しいことを確認します。



8. 印刷するには、再び **[OK]** をクリックします。

一貫したカラーでジョブを再印刷する


このシナリオでは、すべての印刷結果に一貫したカラーを使用する方法を説明します。

 **注記:** HP は、同じ機種 of プリンタで同じ種類の用紙を使用して実行される印刷ジョブ間でのカラーの一貫性をサポートします。

シナリオ 1

同じプリンタを使用して、一貫したカラーでジョブを再印刷します。

ジョブの再印刷時に一貫したカラーを使用するには、同じ種類の用紙を使用してください。

1. 取り付けられている用紙の種類に対して、カラーキャリブレーションが有効なことを確認してください。フロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[取り付けられている用紙の表示]** を選択します。**[用紙情報]** ウィンドウで、**[カラー キャリブレーション]** が **[OK]** になっていることを確認します。カラーキャリブレーションが **[待機]** または **[推奨]** になっている場合、HP Color Center またはフロントパネルからカラーキャリブレーションを実行します。

2. ジョブを再印刷する：埋め込み Web サーバから[ジョブ キュー]に移動し、再印刷するジョブを選択して、[再印刷] ボタンをクリックします。

Printer status: ✔ Sleeping

Job queue

Paper

Paper source	Type	Width	Length
Roll	HP Coated Paper	914 mm	Unknown

Buy paper now

Cancel Hold Continue Reprint Move to front Delete Refresh

Preview	File name	Status	Pages	Copies	Date	User
	ferrari2.tif	✔ printed	1	1	20/04/10 12:58	Unknown
	merlot_bw_13x19.tif	✔ printed	1	1	20/04/10 12:58	Unknown
	11-Launceston City Council.pdf	✔ printed	1	1	20/04/10 10:13	Unknown
	larraco_rgb_36x24_150dpi.tif	✔ printed	1	1	20/04/10 10:13	Unknown
	coast_lancia01_A4_sRGB.tif	✔ printed	1	1	20/04/10 10:13	Unknown
	fineart.tif	✔ printed	1	1	20/04/10 10:13	Unknown
	Damm_Lemon_RGBNative_adhesive.tif	✔ printed	1	1	20/04/10 10:13	Unknown
	Rebaxex_RGB_with_Black_and_GrayS.tif	✔ printed	1	1	20/04/10 10:13	Unknown
	expocp_rgb_115.tif	✔ printed	1	1	20/04/10 10:13	Unknown
	Skin_Combo_24Inches_AdobeRGB_300.tif	✔ printed	1	1	20/04/10 10:13	Unknown
	Riomaggiore v1 8b 59x77@300 USM 500 1 1.tif	✔ printed	1	1	20/04/10 10:13	Unknown
	ferrari2.tif	✔ printed	1	1	20/04/10 10:13	Unknown
	merlot_bw_13x19.tif	✔ printed	1	1	20/04/10 10:13	Unknown

ファイルがプリンタに保存されている場合も、もう一度印刷できます。埋め込み Web サーバから [プリンタに保存されたジョブ] に移動し、印刷するジョブを選択してから [印刷] ボタンをクリックします。

Printer status: ⚠ M cartridge is low on ink

Stored jobs in printer

Print Advanced print Delete Refresh

Preview	Name	Size	Date	User
	(704)_multi-pdf-24.pdf	697 KB	22/04/10 14:20	Unknown

シナリオ 2

2 台の HP DesignJet Z6800 プリンタを使用して、ジョブを再印刷します。

ジョブの再印刷時に一貫したカラーを使用するには、同じ種類の用紙を使用してください。

1. 両方のプリンタに取り付けられている用紙の種類に対して、カラーキャリブレーションが有効なことを確認してください。フロントパネルで、 アイコンを選択し、次に [取り付けられている用紙の表示] を選択します。[用紙情報] ウィンドウで、[カラー キャリブレーション] が [OK] になっていることを確認します。カラーキャリブレーションが [待機] または [推奨] になっている場合、HP Color Center またはフロントパネルからカラーキャリブレーションを実行します。
2. ジョブを印刷します。

ESRI ArcGIS 9 を使用してマップを印刷する

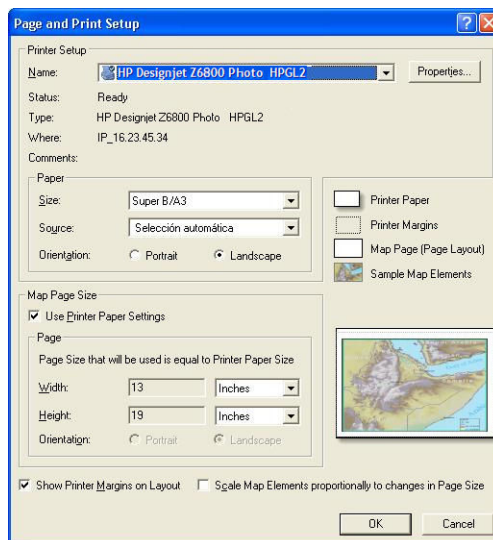
ArcGIS は、地図データの作成、管理、統合、分析、および配布に使用するスケーラブルなソフトウェアシステムです。個人ユーザからネットワークで接続された各国ユーザに至るまで、あらゆる組織に対応しています。

このソフトウェアでは、RGB データが常にプリンタドライバに送信されます。複数のプリンタエンジンから使用するエンジンを選択します。プリンタ エンジンにより、ArcMap がプリンタ ジョブをプリンタに送信するとき使用する形式と方法が決定されます。ライセンスとプリンタの設定に応じて、1 種類から 3 種類のオプションを使用できます。

- **[Windows]** : デフォルトです。使用するプリンタに関係なく、いつでも使用できます。ソフトウェアは、インストールされている HP-GL/2 および RTL ドライバを使用できます。
- **[PostScript]** : プリンタが PostScript をサポートしており、[Name] セクションで PostScript ドライバが選択されている場合にのみ、使用できます。この場合は、ファイルを PostScript ファイルとして出力できます。このオプションは、特定の状況では便利ですが、通常の使用にはお勧めできません。
- **[ArcPress]** : ArcGIS の印刷用拡張機能です。別途購入が必要です。これはソフトウェア RIP で、元のメタファイルをプリンタに送信する前にラスタ データに変換します。従って、プリンタでラスタ データに変換する必要がなくなります。プリンタにラスタ データへの変換機能がないか、プリンタに大きなジョブを処理できるだけのメモリがない場合に便利です。ArcPress は常に HP RTL (RGB) TrueColor で使用します。

Windows プリンタ エンジンを使用する

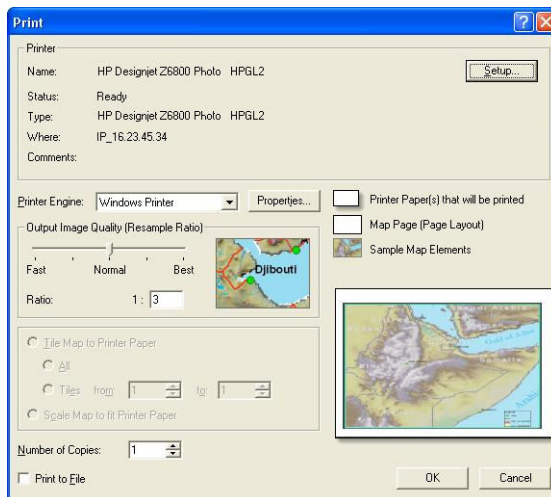
1. HP-GL/2 & RTL ドライバがインストールされていることを確認します。
2. 印刷する準備ができたなら、**[ファイル] - [ページ設定/印刷設定]** をクリックし、HP-GL/2 および RTL ドライバを選択します。



3. **[プロパティ]** ボタンをクリックし、以下のようにドライバを設定します。

- **[用紙/品質]** タブで、**[印刷品質]** を **[品質]** に設定します。
 - **[カラー]** タブで、**[グレースケールで印刷]** チェック ボックスをオフにし、**[ソース プロファイル]** プルダウン メニューで **[プリンタで管理]** を **[sRGB]** に設定します。
4. **[OK]** ボタンをクリックします。
 5. **[ファイル] - [印刷]** をクリックします。
 - **[プリンタ エンジン]** : **[Windows Printer]** を選択します。
 - **[出力画像の品質 (リサンプリング率)]** : ArcMap の印刷ファイル生成時のサンプル ピクセル数を変更します。また、プリンタに送信するファイルの作成に使用される、地図ドキュメントのピクセル数を指定します。
 - 粗い(速い) = 1:5
 - 標準 = 1:3
 - 精密(遅い) = 1:1 (そのまま)

[精密(遅い)] を選択すると、印刷ジョブの処理に大量のリソースを消費します。地図のサイズによっては、処理の完了に時間がかかったり、メモリ不足を示すメッセージが表示されたりする場合があります。このような場合は、**[出力画像の品質]** を **[精密(遅い)]** よりも低くしてください。プリンタの入力解像度より高い解像度のイメージを送信しても、印刷品質が向上するわけではありません。

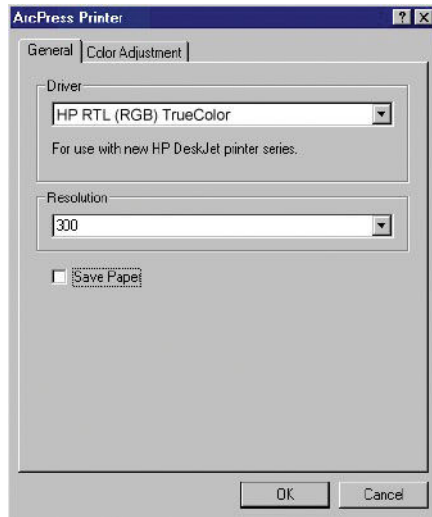


6. **[OK]** ボタンをクリックして印刷します。

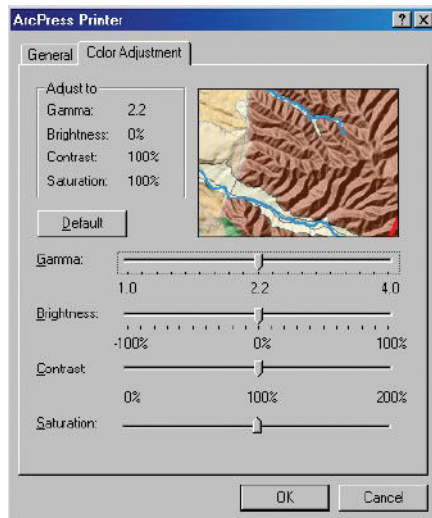
ArcPress プリンタ エンジンを使用する

1. 必要なドライバがインストールされていることを確認します。ただし、このドライバはポートとしてのみ機能します。
2. 印刷する準備ができたなら、**[ファイル] - [ページ設定/印刷設定]** を選択します。ドライバを選択し (ドライバの設定は影響しません)、**[OK]** ボタンをクリックします。
3. **[ファイル] - [印刷]** をクリックします。
 - **[プリンタ エンジン]** : **[ArcPress プリンタ]** を選択します。

- **[プロパティ]** ボタンをクリックします。**[HP RTL (RGB) TrueColor]** ドライバを選択し、ドライバに送信される解像度を選択します。



- ガンマ、明るさ、コントラスト、または彩度を調整する場合は、**[色調整]** タブを選択します。変更結果はプレビューで確認できます。



4. 印刷するには、このダイアログ ボックスおよび [印刷] ダイアログ ボックス両方の **[OK]** ボタンをクリックします。

11 プリンタの保守

- [プリンタの外部をクリーニングする](#)
- [プラテンのクリーニングを行う](#)
- [用紙送りセンサーの窓をクリーニングする](#)
- [プリントヘッド キャリッジを潤滑する](#)
- [インクカートリッジを保守する](#)
- [予防保守を実行する](#)
- [プリンタを移動または保管する](#)
- [プリンタ ファームウェアのアップデート](#)
- [インク アブソーバーを交換する](#)
- [安全なディスク消去](#)

プリンタの外部をクリーニングする

湿らせたスポンジや柔らかい布と、研磨剤の入っていない液状の石鹼など、刺激の少ない家庭用洗剤を使用して、プリンタの外部や、通常の操作で触れるその他の部分（インクカートリッジの引き出し用のハンドルなど）のクリーニングを行います。

⚠ 警告！ 感電を防ぐために、クリーニングの前に、プリンタの電源がオフになっていて、電源コードが抜いてあることを確認してください。プリンタ内部に水が入らないようにしてください。

⚠ 注意： プリンタに研磨剤入り洗剤を使用しないでください。

プラテンのクリーニングを行う

数か月ごとに、または必要に応じて、プリンタのプラテンのクリーニングを行う必要があります。

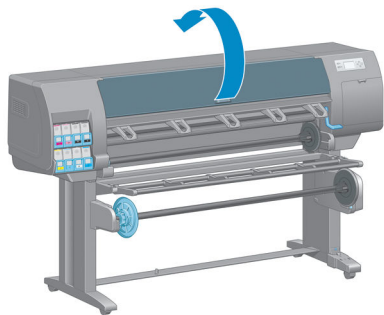
📌 注記： 特定の用紙をしばらく使用した後で、それより幅の広い用紙に印刷を行うと、プラテンの左側が汚れている場合があります。汚れている箇所をクリーニングしないと、インクが用紙の裏面に残る場合があります。

⚠ 警告！ プラテンをクリーニングする際は、用紙送りセンサーに損傷を与えないよう注意してください。センサーは極小の長方形の窓で、右から6番目のプラテンローラーの近くにあります。

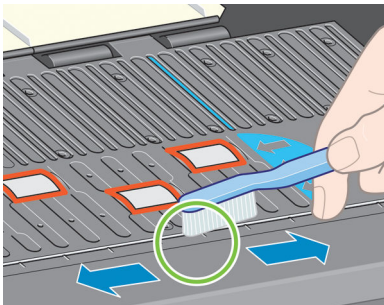
[146 ページの用紙送りセンサーの窓をクリーニングする](#)を参照してください。

以下の手順に従って、プラテンのクリーニングを行います。

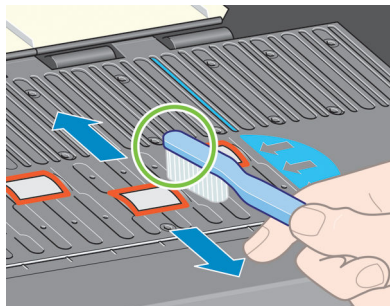
1. プリンタからすべての用紙を取り外します。 [36 ページのプリンタからロール紙を取り外す](#)を参照してください。
2. ウィンドウを開きます。



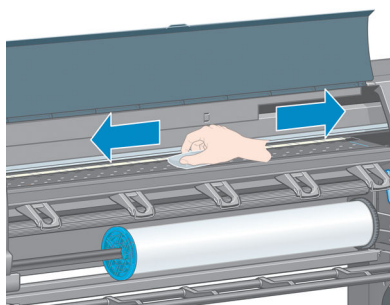
3. 乾いたブラシで、カッターの溝からインクの付着を取り除きます。



4. 同じ乾いたブラシで、プラテンの表面からインクの付着を取り除きます。

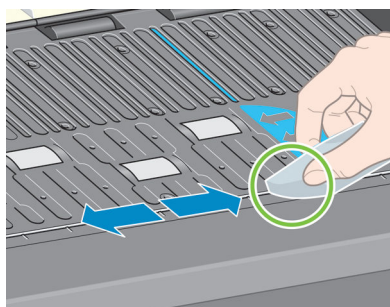


5. 吸収性のあるきれいな柔らかい布に、イソプロピルアルコールを少し付けて、プラテンから落ちたインクの付着を拭き取ります。

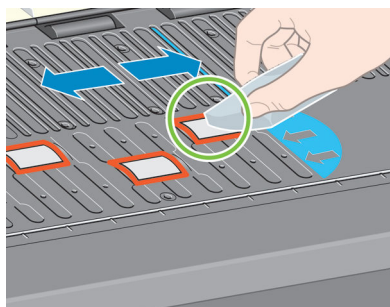


△注意：市販の洗剤や研磨剤入り洗剤は使用しないでください。プラテンに水分が残るため、プラテンを直接濡らさないでください。

6. 湿った布を使用して、カッターの傾斜面のクリーニングを行います。



7. 乾いた布で、ホイールの露出している部分のクリーニングを行います。できれば、このホイールの周辺全体のクリーニングを行ってください。

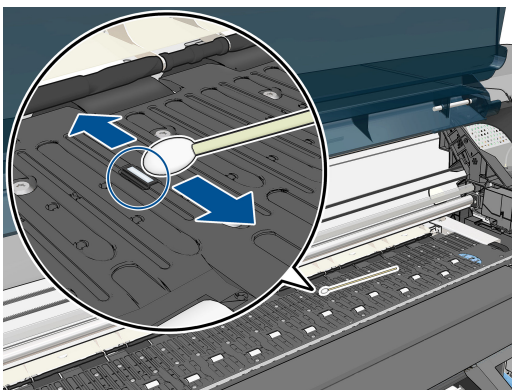


用紙送りセンサーの窓をクリーニングする

用紙送りセンサーは極小の長方形の窓で (1 平方センチメートル以下で、以下の図に示します)、右から 6 番目のプラテン ローラーの近くににあります。

6 か月ごとに、および印刷品質に問題が発生した場合に用紙送りセンサーの窓をクリーニングしてください。


1. フロントパネルに表示される手順に従って、用紙を取り外します。 [36 ページのプリンタからロール紙を取り外す](#)を参照してください。
2. 吸収性のあるきれいな柔らかい布に、イソプロピル アルコールを少し付けて、センサーの窓から落ちた埃とインクの付着を拭き取ります。



3. クリーニングされたセンサーの窓を間接照明の下で見ると、紫色の反射が表面全体に均一に見えます。この反射を確認するには、センサーの窓に目を近づけてから、見る角度を少し変えて見てください。
4. アルコールをすべて確実に蒸発させるため、3~4 分待ってから用紙を再度取り付けます。


プリントヘッド キャリッジを潤滑する

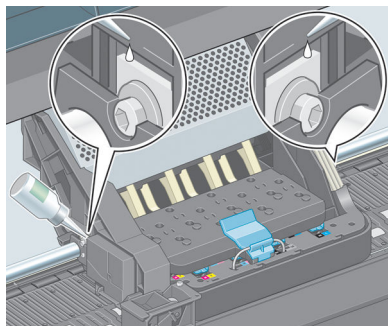
プリントヘッド キャリッジは、年に 1 度程度、潤滑油をさして、スライダ ロッドがスライドしやすいようにします。

1. キャリッジにアクセスするには、フロントパネルで  アイコンを選択し、次に **[プリントヘッドの交換]** を選択します。キャリッジがプリンタの中央部分にスライドします。

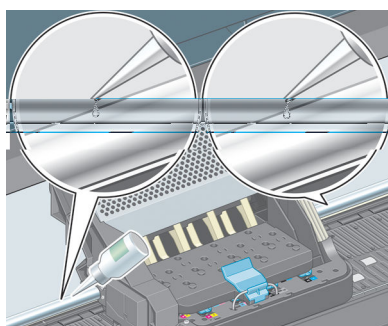
⚠ 注意 : キャリッジがプリンタの中央部分放置されている時間が 7 分を超えると、右端の通常的位置に戻ります。

2. プリンタのウィンドウを開き、キャリッジの両側のパッドに、数滴の多目的潤滑油をさします。

 **注記：**ローラー潤滑キットは、プリンタ保守キットの一部として必要に応じて注文できます。



3. キャリッジの両側のスライダ ロッドに直接、数滴の潤滑油をさします。



4. ウィンドウを閉じます。

インクカートリッジを保守する

インクカートリッジは、通常の使用期間内であれば特別な保守は必要ありません。ただし、最高の印刷品質を維持するため、使用期限に達したカートリッジは交換してください。使用期限は、カートリッジに記載されている製造日プラス 30 ヶ月です。

予防保守を実行する

プリンタを使用していると、常に使用されるコンポーネントは、消耗していきます。

コンポーネントの消耗によるプリンタの故障を防ぐために、プリンタは、プリンタ キャリッジがプリンタの軸を横切った回数と、使用したインクの合計量を記録しています。

プリンタはこの数値を使用して、予防保守が必要なことを検出します。その際には、フロントパネルに以下のメッセージが表示されます。

- 保守#1 が必要です
- 保守#2 が必要です

これらのメッセージは、コンポーネントの寿命が近づいていることを示します。プリンタの使用状況によっては、長期にわたって印刷を続行することもできますが、日本 HP カスタマー・ケア・センターに連絡して、予防保守を依頼することをお勧めします。サービスエンジニアは、消耗した部品をオンサイトで交換します。これにより、より長くプリンタをお使いいただくことができます。

フロントパネルにこれらのメッセージが表示されたときに、サービスエンジニアの派遣を手配すると、以下の2つの利点があります。

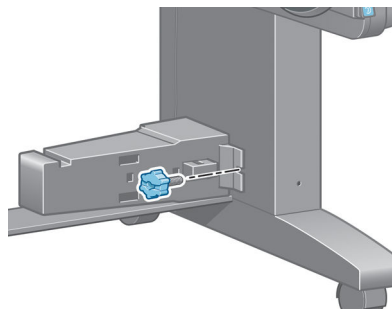
- プリンタ コンポーネントをお客様の都合に合わせて交換することができます。
- サービスエンジニアが予防保守を実行する場合、一度に複数の部品を交換するため、何度もお客様を訪問することはありません。

プリンタを移動または保管する

プリンタを移動したり、長期間保管する必要がある場合は、準備作業を正しく行い、プリンタの損傷を防ぐ必要があります。

1. インクカートリッジ、プリントヘッド、またはプリントヘッド クリーナは取り外さないください。
2. 用紙が取り付けられていないことを確認します。
3. プrintヘッド キャリッジが、プリンタ右端のサービス ステーションにあることを確認します。
4. フロントパネルに「印刷可能です」メッセージが表示されていることを確認します。
5. フロントパネルの [電源] ボタンを押して、電源をオフにします。
6. プリンタの背面にある電源スイッチもオフにします。
7. 電源ケーブル、およびネットワーク、コンピュータ、またはスキャナにプリンタを接続しているすべてのケーブルを取り外します。

8. 巻き取りリールが取り付けられている場合は、巻き取りリール センサーとケーブル格納ユニットをプリンタ スタンド下部から取り外します。センサーとケーブル格納ユニットをプリンタ スタンドのクロスバーに合わせて配置し、図に示すように、プリンタの移動中に、青いプラスチック ネジを使用して格納ユニットをスタンドの脚部に固定します。以下の図を参照してください。格納ユニットを再度取り付ける場合、プリンタ スタンドの脚部のキャスターが前を向くようにしてください。



注記: プリンタやインクカートリッジを気温の低い場所から、気温と湿度が高い場所に移動すると、大気中の水分がプリンタの部品やカートリッジ上で凝結し、インク漏れやプリンタ エラーの原因になることがあります。この場合、凝結した水分を蒸発させるために、プリンタの電源を入れたり、インク カートリッジを取り付けたりする前に少なくとも3時間、プリンタやインクカートリッジを放置します。

ヒント: プrintヘッドの準備と除去には時間がかかり、インクが消費されるので、Printヘッドの状態を良好に保つために、プリンタの電源を常にオン、またはスリープ モードにしておくことを強くお勧めします。どちらの場合も、随時プリンタは自動的に起動し、Printヘッドが保守されます。そのため、プリンタを使用する前に、準備処理に長い時間をかけずに済みます。

プリンタ ファームウェアのアップデート

プリンタのさまざまな機能は、プリンタ内のソフトウェアによって制御されています。このソフトウェアは、ファームウェアとも呼ばれます。

ファームウェアのアップデートは、随時、HP から入手することができます。このアップデートにより、プリンタの性能が向上し、プリンタの機能が拡張されます。

ファームウェアのアップデートは、インターネットからダウンロードしてプリンタにインストールできます。以下の中から最も便利な方法をご使用ください。

- Windows の場合は、HP DesignJet Utility を開いてお使いのプリンタを選択し、**[サポート]** タブ、**[ファームウェアのアップデート]** の順に選択します。
- Mac OS X の場合は、HP DesignJet Utility を開き、**[ファームウェアのアップデート]** を選択します。
- プリンタの埋め込み Web サーバの **[セットアップ]** タブで **[ファームウェアのアップデート]** を選択します。
- HP Web サイトから USB フラッシュ ドライブにファームウェアをダウンロードし、プリンタの背面の高速 USB ホスト ポートに差し込みます。ファームウェアのアップデート アシスタントがフロントパネルに表示され、アップデート処理の手順が示されます。

コンピュータからファームウェアをアップデートする場合、画面の指示に従ってファームウェア ファイルをダウンロードしてハードディスクに保存します。次に、ダウンロードしたファイルを選択し、**[アップデート]** をクリックします。

ファームウェア ファイルをプリンタにアップロードする処理に非常に時間がかかる場合は、プロキシサーバーの使用がその原因であることがあります。その場合は、プロキシサーバーを経由せずに埋め込み Web サーバに直接アクセスします。

- Windows 版の Internet Explorer 10 を使用している場合は、[ツール] - [インターネット オプション] - [接続] - [LAN の設定] の順に選択し、[LAN にプロキシサーバーを使用する] チェックボックスをオンにします。さらに高度な設定を行うには、[詳細設定] タブをクリックし、プロキシサーバーを使用しないように、プリンタの IP アドレスを [例外] の一覧に追加します。
- MAC OS X で Safari を使用している場合は、[Safari] - [環境設定] - [詳細] を選択し、プロキシ : をクリックします。[設定の変更] ボタンをクリックします。プロキシサーバーを使用しないように、プリンタの IP アドレスまたはドメイン名を [プロキシ設定を使用しないホストとドメイン] の一覧に追加します。

ファームウェアには、最も一般的に使用される用紙プリセットが含まれています。追加の用紙プリセットは、別途ダウンロードできます。 [46 ページの用紙プリセットのダウンロード](#) を参照してください。

ファームウェアのアップデート処理中、プリンタが再起動します。

Firmware update


This update requires you to select the region where your printer is located. Your printer will only support HP 773 supplies and the supplies from your region. Press **⌘** to continue with the update, or **⌘** to cancel.


[キャンセル] を押した場合、ファームウェアのアップデートがキャンセルされます。

[OK] を押した場合は、ファームウェアのアップデートが続行され、プリンタを使用する国/地域を選択するように求められます。 [56 ページのプリンタの国/地域の選択](#) を参照してください。

インク アブソーバーを交換する

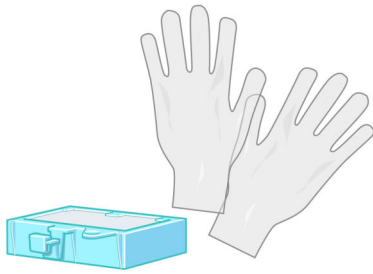
インク アブソーバーが最大の飽和状態に達すると、フロントパネルに警告が表示されます。また、交換が必要になると、再度警告が表示されます。


 **注記 :** このアブソーバーは、湿度が継続して 25%を下回ると、極度に乾燥して正確に動作しなくなります。

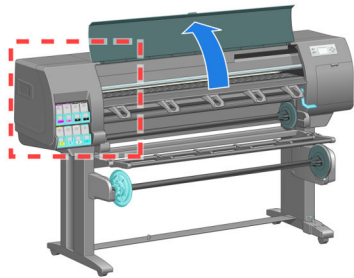
 **注意 :** 飽和状態、または極度に乾燥したインク アブソーバーは、プリントヘッドおよびプリンタのその他の部品に深刻な損傷を与える原因となります。警告が示されたら、インク アブソーバーを直ちに交換することを強くお勧めします。

インク アブソーバーを取り外す

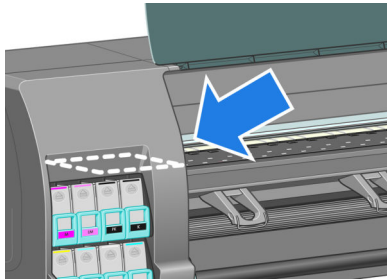
インク アブソーバーと使い捨てビニール手袋がこのプリンタ対応のメンテナンス キットに含まれています。



1. プリンタのフロントパネルで  アイコンを選択し、**[インク アブソーバーの交換]** を選択します。
2. ウィンドウを開きます。




3. 左スピトウーンを確認します。



4. インク アブソーバーの場所を確認します。



5. アブソーバーの前面の端から延びているタブを持ち上げます。

 **注記**：手にインクがつかないように使い捨てビニール手袋をはめてください。



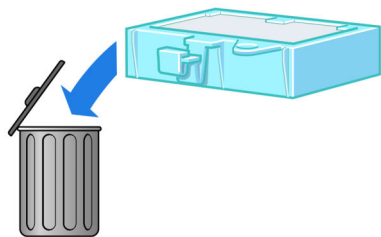
6. スピトウーンから離れるまでアブソーバーのタブを持ち上げます。これで簡単にタブを掴むことができます。



7. アブソーバーを持ち上げてスピトウーンから取り外します。

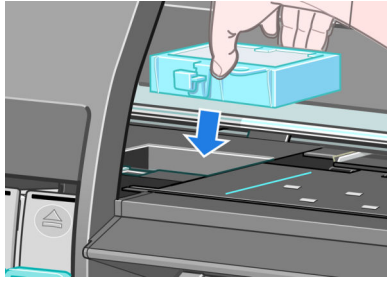


8. 汚れたインク アブソーバーは、居住国/地域の規定に従って廃棄してください。

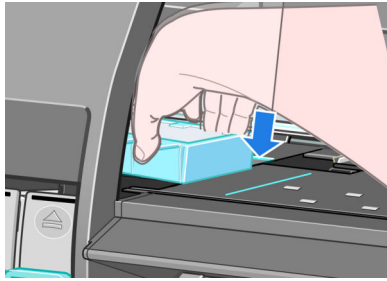


インク アブソーバーを取り付ける

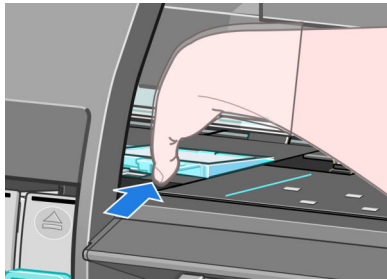
1. 図のように、新しいインク アブソーバーをしっかりと持ちます。



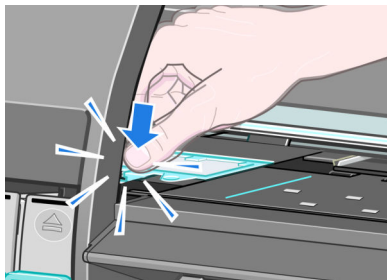
2. アブソーバーの背面の端をスピトウーンの取り付け場所に差し込みます。



3. 親指で、アブソーバーをスピトウーン内の取り付け場所の後方にスライドさせます。



4. タブの付いている端を奥まで挿入し、所定の位置にカチッと音がするまで上から押し込みます。インク アブソーバーの上部が平らな状態で取り付けられていること、および、保守アブソーバーのどの端もプラテンの面より高くなっていないことを確認します。



5. フロントパネルの **[OK]** ボタンを押します。インク アブソーバーが正しく取り付けられていることがプリンターで確認されます。正しく取り付けられていないことがフロントパネルのメッセージで表示される場合は、インク アブソーバーを取り外してからもう1度挿入し、**[OK]** ボタンを押します。

安全なディスク消去


プリンタのハード ディスクは、印刷ジョブの一時的な格納領域として使用されます。安全なディスク消去機能を使用すれば、ハード ディスクから情報を完全に消去して、許可のないアクセスから情報を保護できます。特定のファイルを消去することも、ハード ディスク全体を消去することも可能です。

安全なディスク消去機能では、次の 3 つのセキュリティ レベルを設定できます。

- **[非セキュア高速消去]**：情報の参照元がすべて消去されます。情報そのものは、その情報が入っているディスク領域が他の目的で必要になるまでハード ディスクに残りますが、その後は上書きされます。情報はディスクに残りますが、ほとんどのユーザにとってアクセスすることは困難です。ただし、特定の目的で設計されたソフトウェアを使用すればアクセス可能です。これは、ほとんどのコンピュータ システムでファイルが消去される通常の方法です。最も高速ですが、最も安全性が低くなります。
- **[セキュア高速消去]**：情報の参照元がすべて削除され、情報そのものも固定された文字パターンで上書きされます。非セキュア高速消去よりは時間がかかりますが、より安全な方法です。それでも、磁気的痕迹を検出する特殊なツールを使用すれば、消去した情報の断片にアクセスすることが可能な場合があります。
- **[セキュア サニタイジング消去]**：情報の参照元がすべて削除され、情報そのものもすべての痕跡を除去するために作られたアルゴリズムを使用して繰り返し上書きされます。最も時間はかかりますが、最も安全な方法です。セキュア サニタイジング消去は、米国国防総省の、ディスク メディアの消去およびサニタイジングの要件 (5220-22.m) に適合しています。安全なディスク消去を使用する際は、これがデフォルトのセキュリティ レベルです。

安全なディスク消去は、HP から無料で提供されている Web ベースの印刷管理ソフトウェア Web JetAdmin の機能の 1 つです。 <http://www.hp.com/go/webjetadmin/> を参照してください。

Web JetAdmin から安全なディスク消去するときに問題が発生した場合は、HP サポートにお問い合わせください。 [193 ページの「HP Customer Care」](#) を参照してください。

 **注記**：ハード ディスク全体の消去を選択した場合、処理中に何度かプリンタの再起動を要求されることがあります。この処理は、安全なディスク消去では最大 12 時間、セキュア サニタイジング消去では最大 48 時間かかります。

12 アクセサリ

アクセサリについて

お使いのプリンタ用にご使用いただけるアクセサリは以下のとおりです。

商品名	製品番号
HP DesignJet HD スキャナ	CQ654C
HP DesignJet PostScript®/PDF のアップグレード キット	CQ745B
HP DesignJet Z6X00 ユーザー メンテナンス キット	Q6715A
HP DesignJet 1524-mm 用紙スタッカ	Q6714A
HP DesignJet 1524-mm スピンドル	CQ754A
HP Jetdirect 640n プリント サーバー	J8025A

お使いのプリンタにダウンロードできるソフトウェアは以下のとおりです。

商品名	ダウンロード元
HP DesignJet アカウンティング ツール	http://www.hp.com/go/designjet/accounting/

13 印刷品質に関するトラブルシューティング

- 一般的なヒント
- トラブルシューティング用ツール
- 描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない
- 線画が段状またはギザギザに表示される
- 描画またはテキストの一部が印刷されない
- 線が二重または間違った色で印刷される
- 線がぼやけている (にじむ)
- 線が少しゆがんでいる
- イメージに、暗いまたは明るい横線 (バンディング) が見られる
- イメージが粒状になる
- イメージにメタリックの色相 (褐色化する) が現れる
- 印刷結果が平らになっていない
- 触れたときに印刷が汚れる
- 用紙にインク跡が付く
- 印刷の上部で不具合が発生する
- 色が正確に再現されない
- まったく印刷されない
- 一部しか印刷されない
- イメージの一部が印刷されない
- イメージが印刷可能な範囲に小さく印刷される
- イメージが誤った向きに回転される
- イメージが左右反対に印刷される
- 印刷が歪むまたは不鮮明になる

- 同じ印刷上でイメージが別のイメージと重なる
- ペンの設定が適用されない
- イメージに木目が現れる (エアロフォーム)
- 正方形が正方形でない
- 塗りつぶし領域の端で色がずれる

一般的なヒント

印刷の品質に問題がある場合は、以下の項目を確認してください。

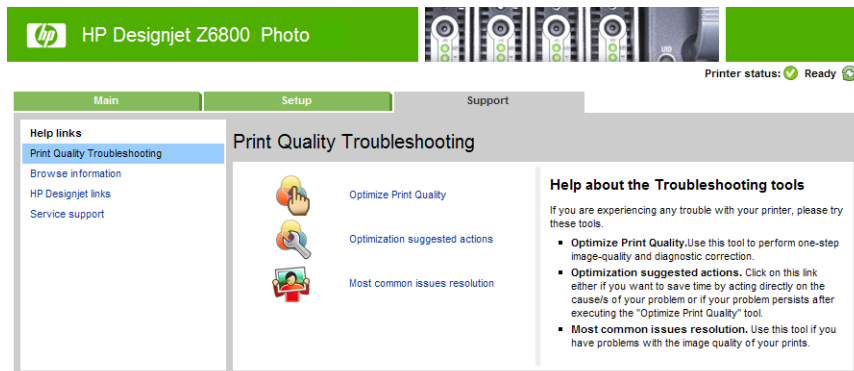
- プリンタで最高のパフォーマンスを実現するために、HP 純正のサプライ品とアクセサリをお使いください。これは、純正品では信頼性とパフォーマンスが十分に検証されており、トラブルなく最高品質の印刷を実現できるためです。推奨する用紙についての詳細は、[49 ページの用紙について](#)を参照してください。
- フロントパネルで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。使用する用紙の種類に対応したキャリブレーションが済んでいることを確認してください。また、ソフトウェアで選択されている用紙の種類が、プリンタに取り付けられている用紙の種類と同じであることを確認してください。

⚠ 注意： 誤った用紙の種類を選択すると、印刷品質の低下やカラーの問題が発生し、プリントヘッドが破損する可能性があります。

- 目的に最も適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。[85 ページの印刷品質の選択](#)を参照してください。印刷品質の低下が起こりやすいのは、印刷品質のスライダを **[高速]** の端に移動させるか、またはカスタムの印刷品質レベルを **[高速]** に設定した場合です。
- 環境状況 (温度、湿度) が推奨する範囲内にあることを確認します。[225 ページの動作環境の仕様](#)を参照してください。
- インクカートリッジおよびプリントヘッドが使用期限を超過していないことを確認します。[147 ページのインクカートリッジを保守する](#)を参照してください。
- 印刷の実行中は、用紙に触れないようにします。



トラブルシューティング用ツール

埋め込み Web サーバでトラブルシューティング用ツールにアクセスするには、**[サポート]** タブを選択します。最初の 2 つのツールは、フロントパネルの **[イメージ品質の保守]** メニューからもアクセスできます。




印刷品質を最適化する



このオプションは、プリンタおよびサプライ品が最適な印刷品質を提供できるように調整します。すべてのキャリブレーションおよび修復ルーチンを自動的に実行するには、**[次へ]** をクリックします。プロセス全体で用紙の 80cm を消費し、最大 20 分かかることがあります。

 **注記**：このオプションは、フロントパネルからも選択できます。メインメニューから 、**[印刷品質の最適化]** の順に選択します。

最適化の提案されるアクション

このオプションは、内部チェックの結果に基づいて、印刷品質を向上させるための一連の推奨されるアクションを提供します。これらのアクションには、プリントヘッドの取り付け直し、特定のキャリブレーションを実行するための用紙の変更、いくつかのプリンタ コンポーネントのクリーニングなどが含まれる場合があります。これらは提案される順に実行します。

 **ヒント**：問題の原因に基づいて直接行動することによって時間を節約したい場合、または自動的な **[印刷品質を最適化する]** プロセスの後で問題が解決されない場合に、このオプションを使用します。

 **注記**：このオプションは、フロントパネルからも選択できます。メインメニューから 、**[最適化の提案されるアクション]** の順に選択します。

最も一般的な問題の解決策

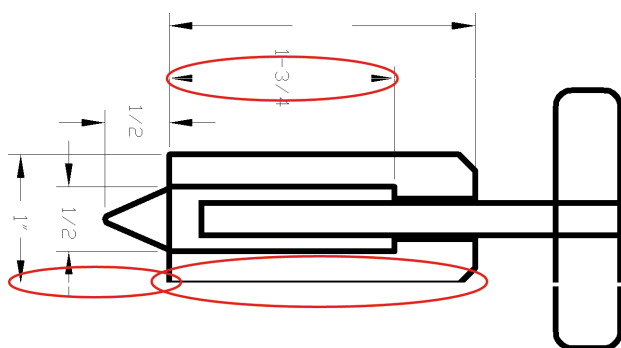
このオプションは、大判印刷でユーザが直面する最も一般的な印刷品質に関する問題の一部を解決する上で役立てていただけるように設計されました。

- イメージに、暗いまたは明るい横線 (バンディング) が見られる
- 粒状感
- 線品質の低下
- 色が正確に再現されない

最初のウィンドウで、発生している印刷品質の問題を選択し、**[次へ]** をクリックします。


適切な解決策のリストが表示されます。手順に従って解決処理を行います。

描画/テキストが太すぎるか細すぎる、または印刷されない



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。
2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。 [85 ページの印刷品質の選択](#) を参照してください。
3. HP-GL/2 ドライバを使用している場合、イメージの解像度が印刷解像度よりも高いと、線品質が低下する場合があります。 **[アプリケーションの最大解像度]** オプションは、Windows ドライバ

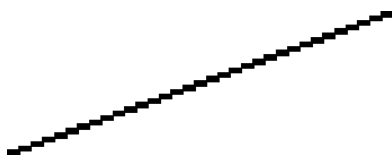
のダイアログの[詳細設定] タブで、[ドキュメントのオプション] - [プリンタの機能] の下に表示されます。 オプションを変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷します。

4. 線画が細すぎる、または印刷されない場合は、[イメージ診断の印刷] を印刷します。 [73 ページのイメージ診断の印刷](#)を参照してください。
5. プリントヘッドの軸合わせを行います。 [71 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。 軸合わせを行って問題が解決した場合は、この時点でジョブを再印刷します。
6. プリンタのフロントパネルで  アイコンを選択し、[取り付けられている用紙の表示] を選択して、用紙送りのキャリブレーションのステータスを確認します。 ステータスが [保留] になっている場合は用紙送りキャリブレーションを実行します。 [44 ページの用紙送りのキャリブレーションを実行する](#)を参照してください。

上記のすべての処理を実行しても問題が解決されない場合は、HP Customer Care センターにお問い合わせの上、詳細を確認してください。

線画が段状またはギザギザに表示される

印刷時に、イメージの線が段状になるとか、またはギザギザになった場合、以下の手順に従ってください。




1. イメージ自体に問題がある場合もあります。 イメージの編集に使用しているソフトウェア プログラムで、イメージの品質を向上させてみます。
2. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。 [85 ページの印刷品質の選択](#)を参照してください。
3. HP-GL/2 ドライバを使用している場合、イメージのレンダリング解像度を、印刷時の必要に応じて 300 dpi または 600 dpi に変更します。 [アプリケーションの最大解像度] オプションは、Windows ドライバのダイアログの [詳細設定] タブにある、[ドキュメントのオプション] - [プリンタの機能] に表示されます。

描画またはテキストの一部が印刷されない

高品質の大判印刷ジョブを生成するには、大量のデータが必要な場合があります。一部の特別なワークフローでは、期待した出力が得られない場合があります。この問題を防ぐための推奨方法は、次のとおりです。

- ドライバまたはフロントパネルで、最終ページ サイズに応じてより小さいページ サイズを選択します。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のプログラムで開きます。
- RIP を使用してファイルを印刷します。
- お使いのソフトウェアでビットマップ イメージの解像度を下げます。

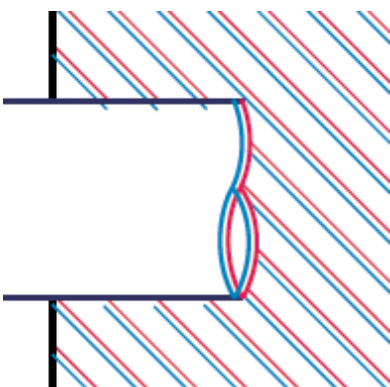
- 印刷されるイメージの解像度を下げるために、より低い印刷品質を選択します。
- Windows ドライバのダイアログの **[詳細設定]** タブで、**[ドキュメントのオプション]** - **[プリンタの機能]** を選択し、以下の手順に従います。
 - **[ビットマップ形式でジョブを送信する]** を **[有効]** に設定します (HP-GL/2 ドライバのみ)。
 - **[アプリケーションの最大解像度]** を「300」に設定します。

 **注記**：上記の設定はトラブルシューティングのみのために挙げたものであり、最終的な出力品質や、印刷ジョブを生成するために必要な時間に影響する場合があります。したがって、問題が解決されない場合は、これらの設定をデフォルト値に戻してください。

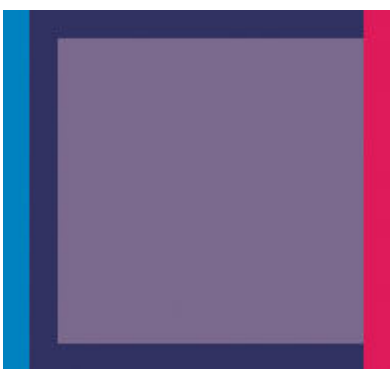
線が二重または間違っただ色で印刷される

この問題では、以下のようなさまざまな症状が現れる場合があります。

- 色付きの線画が別の色で二重に印刷される。



- 色付きのブロックの境界線の色が間違っている。




この問題を修正するには以下の手順に従います。

1. プリントヘッドの軸合わせを行います。 [71 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。
2. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。 [85 ページの印刷品質の選択](#)を参照してください。

線がぼやけている (にじむ)



湿度は、インクのにじみや線がぼやけて不鮮明に見える原因となります。以下の対策を試します。

1. 環境状況 (温度、湿度) が高品質の印刷に適しているかどうかを確認します。 [225 ページの動作環境の仕様](#)を参照してください。
2. フロントパネルで選択した用紙の種類が、実際に使用している用紙の種類と同じかどうか確認します。確認するには、プリンタのフロントパネルで  アイコンを選択し、**[取り付けられている用紙の表示]** を選択します。
3. HP 厚手コート紙、HP スーパー厚手コート紙、またはデジタルファインアート紙などの厚い紙に変更してみてください。
4. 光沢紙を使用している場合は、別の種類の用紙に変更してみてください。
5. プリントヘッドの軸合わせを行います。 [71 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。

線が少しゆがんでいる

用紙自体がゆがんでいる可能性があります。これは、用紙を不適切な環境で使用または保管している場合に発生します。 [225 ページの動作環境の仕様](#)を参照してください。

イメージに、暗いまたは明るい横線 (バンディング) が現れる

以下のように、印刷イメージに横線が現れる場合 (色は異なる場合があります) は、下の手順に従います。



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。
2. 目的に適した印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。 [85 ページの印刷品質の選択](#)を参照してください。 場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。 たとえば、印刷品質のスライダを **[速度]** に設定している場合は、**[品質]** に設定します。 印刷品質設定を変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
3. **[イメージ診断の印刷]** を印刷します。 [73 ページのイメージ診断の印刷](#) を参照してください。
4. フロントパネルで用紙の用紙送りのキャリブレーション ステータスを確認します。 ステータスが **[保留]** になっている場合は用紙送りキャリブレーションを実行します。 [44 ページの用紙送りのキャリブレーションを実行する](#) を参照してください。
5. プリントヘッドの軸合わせを行います。 [71 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#) を参照してください。 軸合わせを行って問題が解決した場合は、この時点でジョブを再印刷します。

問題が解決しない場合は、日本 HP Customer Care センターにお問い合わせください。

イメージが粒状になる



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択した用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。 [85 ページの印刷品質の選択](#)を参照してください。 場合によっては、より高い印刷品質のレベルを選択することにより印刷品質の問題を解決できる場合があります。 たとえば、印刷品質のスライダを **[速度]** に設定している場合は、**[品質]** に設定します。 または、単方向印刷を試すことができます。 印刷品質設定を変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
4. プリントヘッドの軸合わせを行います。 [71 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。 軸合わせを行って問題が解決した場合は、この時点でジョブを再印刷します。
5. フロントパネルで用紙の用紙送りのキャリブレーション ステータスを確認します。 ステータスが **[保留]** になっている場合は用紙送りキャリブレーションを実行します。 [44 ページの用紙送りのキャリブレーションを実行する](#)を参照してください。

問題が解決しない場合は、日本 HP Customer Care センターにお問い合わせください。 [193 ページの「HP Customer Care」](#)を参照してください。

イメージにメタリックの色相 (褐色化する) が現れる

褐色化とは、特定の角度から見た場合に、メタリックの色相のあるイメージのことを言います。褐色化は、フォト用紙などの非マット紙上に顔料インクで印刷した場合に最も一般的に発生します。標準の印刷品質オプションと褐色化効果が含まれたイメージを使用する場合、スライダを **[品質]** に移動します。 [85 ページの印刷品質の選択](#)を参照してください。

イメージを光沢紙に印刷する際に褐色化が発生する場合は、**[全プリントカートリッジ]** 印刷オプションを使用してみてください。 Windows ドライバでこのオプションを使用するには、**[カラー]** タブをクリックし、**[全プリントカートリッジ]** オプションを選択します。

印刷結果が平らになっていない

プリンタから排紙されるときに、用紙が浅く波打って平らになっていない場合に、印刷されたイメージに垂直のすじが現れるなどの問題が起こることがあります。 これは、印刷されたインクを吸収しきれないほど薄い用紙を使用した場合に発生することがあります。



1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。
2. HP 厚手コート紙、HP スーパー厚手コート紙、またはより厚手のデジタルファインアート紙などに変更してみてください。

触れたときに印刷が汚れる

黒の顔料は、指やペンで触れると汚れます。これは特に、ベラム紙、半透明ボンド紙、フィルム、業務用フォト用紙、ナチュラルトレーシングペーパーで顕著になります。

汚れを少なくするには、以下の手順に従ってください。

- 湿度が高すぎない環境で印刷してみます。 [225 ページの動作環境の仕様](#)を参照してください。
- イメージの純粋な黒のオブジェクトを、こげ茶などの暗い色に変更して、黒インクではなくカラーインクで印刷するようにします。
- HP 厚手コート紙を使用します。
- 乾燥時間を増やします。 [47 ページの乾燥時間を変更する](#)を参照してください。

用紙にインク跡が付く

この問題は、いくつかの原因によって発生します。

コート紙の表面に汚れがある

コート紙に使用するインクが多すぎると、インクが用紙に吸収され広がります。プリントヘッドは、用紙の上を移動するときに用紙に触れるため、印刷イメージが汚れます。

この問題に気付いたら、直ちに印刷ジョブをキャンセルしてください。フロントパネルの **[キャンセル]** ボタンを押して、コンピュータ ソフトウェアのジョブをキャンセルします。そのままにしておくと、インクが染み込んだ用紙が原因で、プリントヘッドが損傷する可能性があります。

この問題を解決するには、以下の推奨方法を実行します。

- 推奨用紙の使用。 [28 ページのサポートされている用紙の種類](#)を参照してください。
- 印刷するイメージに強い色彩が含まれている場合は、HP 厚手コート紙または HP スーパー厚手コート紙を使用してみます。
- 巻き取りリールを使用します。
- ソフトウェア アプリケーションを使用してページ内のイメージを移動し、マージンを少なくとも 10mm/0.4 インチ大きくします。
- 用紙を少なくとも 10mm/0.4 インチ手動で送ります。フロントパネル： **[用紙]** - **[用紙を移動]** を選択します。
- 必要に応じて、透明フィルムなどの紙以外の材質のものに変更してみます。

光沢紙の表面に汚れやキズがある

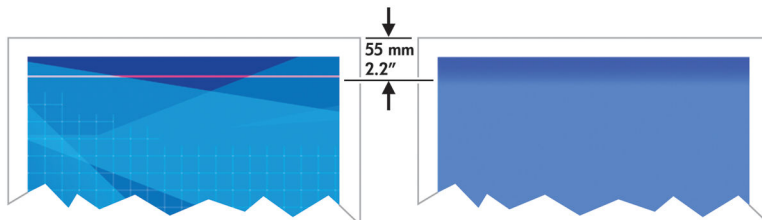
光沢紙は、スタッカなどの印刷直後に触れるものに対して非常に敏感な場合があります。これは、印刷したインクの量と、印刷時の環境条件によって異なります。用紙の表面に触れないようにして、印刷物は注意深く扱ってください。

用紙の裏にインクが付着する

プラテンや給紙ローラーに残ったインクが用紙の裏に付着する場合があります。 [144 ページのプラテンのクリーニングを行う](#)を参照してください。

印刷の上部で不具合が発生する

用紙の端から 5.5cm 以内の、印刷の最初の部分にのみ不具合が発生し、色調がそろっていない帯が現れることがあります。



この問題を解消するには、以下の手順に従います。

1. おそらく最も簡単な解決策は、問題の起こりやすい (ページの始まり) 範囲が空白になるように、ソフトウェア アプリケーションを使用してページ内のイメージを移動し、マージンを大きくすることです。
2. プリントヘッドの軸合わせを行います。 [71 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。 [85 ページの印刷品質の選択](#)を参照してください。

色が正確に再現されない



印刷物の色が予期したものと一致しない場合、以下の解決方法を試してください。

1. フロントパネルおよび使用しているソフトウェアで選択されている用紙と同じ種類の用紙が取り付けられていることを確認します。同時に、カラーキャリブレーションのステータスを確認してください。ステータスが [ペンディング] または [失効] の場合、カラーキャリブレーションを実行する必要があります。Z6800 をお使いの場合は [103 ページのカラー キャリブレーション](#) を、Z6600 をお使いの場合は [108 ページのカラー キャリブレーション](#) を参照してください。変更を行って問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷します。
2. 正しい印刷面に印刷しているかどうかを確認してください。
3. 適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。 [85 ページの印刷品質の選択](#) を参照してください。 [速度] オプションを選択した場合、正確な色が得られない場合があります。印刷品質設定を変更して問題が解決した場合、この時点でジョブを再印刷する必要があります。
4. アプリケーション カラーマネジメントを使用している場合、選択した用紙の種類および印刷品質設定に合ったカラー プロファイルを使用しているかどうか確認してください。使用するカラー設定が不明の場合、 [97 ページの「カラーマネジメント」](#) を参照してください。カラー プロファイルを作成する必要がある場合は、Z6800 をお使いの場合は [105 ページのカラー プロファイリング](#) を、Z6600 をお使いの場合は [109 ページのカラー プロファイリング](#) を参照してください。
5. 問題が印刷物とモニタ間でのカラーの差異による場合、HP Color Center の「ディスプレイのキャリブレーション方法」セクションの手順に従ってください。問題が解決したらジョブを再印刷します。
6. [イメージ診断の印刷] を印刷します。 [73 ページのイメージ診断の印刷](#) を参照してください。
7. さまざまなソフトウェア プログラムを使用したカラーアシスタンスの手順については、お使いのプリンタモデルに応じて <http://www.hp.com/go/Z6600/support/> または <http://www.hp.com/go/Z6800/support/> で HP Knowledge Center を参照してください (このコンテンツは英語でのみ提供されています)。

問題が解決しない場合は、日本 HP Customer Care センターにお問い合わせください。 [193 ページの「HP Customer Care」](#) を参照してください。

PANTONE* 色が正確に再現されない

[113 ページの HP プロフェッショナル PANTONE* エミュレーション](#) を参照してください。


他の HP DesignJet と色が一致しない

異なる 2 機種プリンタ (たとえば、HP DesignJet Z6800 シリーズプリンタと HP DesignJet 5500 シリーズプリンタなど) でイメージを印刷した場合、2 つの印刷物の色が一致しないことがあります。

それぞれの印刷デバイスで、インクの化学組成、用紙の化学組成、およびプリントヘッドが違っている場合、色を完全に一致させることはできません。ここでは、特定のプリンタを別のプリンタで一致させる方法を説明します。

PostScript ドライバで印刷する

PostScript ドライバがインストールされたプリンタで、印刷を行う場合の手順を説明します。以下の例では、HP DesignJet Z6800 シリーズプリンタおよび HP DesignJet 5500 シリーズプリンタを使用しているものとします。


1. どちらのプリンタにも、最新バージョンのファームウェアがインストールされていることを確認します。[149 ページのプリンタファームウェアのアップデート](#)を参照してください。
2. どちらのプリンタにも、最新のプリンタドライバがインストールされていることを確認します。HP 製プリンタの最新のプリンタドライバを、<http://www.hp.com/go/Z6800/drivers/> からダウンロードします。
3. カラーキャリブレーションがオンになっているかを確認します。HP DesignJet Z6800 のフロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[プリンタの設定] - [カラーキャリブレーション] - [オン]** を選択します。
4. どちらのプリンタにも同じ種類の用紙を取り付けます。
5. フロントパネルで用紙の種類に、取り付けられた用紙に合った設定が選択されていることを確認します。
6. イメージを HP DesignJet 5500 で印刷するには、通常の設定を使用します。
7. 同じイメージを、今度は HP DesignJet Z6800 で印刷する準備を行います。

ソフトウェアで、イメージのカラースペースを設定し、HP DesignJet 5500 とそのプリンタで使用した特定の用紙の種類をエミュレートします。ドライバに送信されるデータは、既にこのエミュレーションカラースペース (CMYK カラースペース) に変換されている必要があります。変換方法の詳細については、ソフトウェアプログラムのオンラインヘルプを参照してください。このようにして、この用紙の種類で印刷が行われたときに 5500 が作成した色が、Z6800 によってエミュレートされます。

8. HP DesignJet Z6800 用の PostScript ドライバで **[カラーマネジメント]** セクションを開き、CMYK 入カプロファイルを、ソフトウェアで選択したものと同一 HP DesignJet 5500 のカラースペース (エミュレーションカラースペース) に設定します。
9. HP DesignJet Z6800 でイメージを印刷します。



HP-GL/2 ドライバで印刷する

HP-GL/2 ドライバがインストールされたプリンタで、印刷を行う場合の手順を説明します。

1. どちらのプリンタにも、最新バージョンのファームウェアがインストールされていることを確認します。 [149 ページのプリンタ ファームウェアのアップデート](#)を参照してください。
2. どちらのプリンタにも、最新のプリンタ ドライバがインストールされていることを確認します。 HP 製プリンタの最新のプリンタ ドライバを、<http://www.hp.com/go/Z6800/drivers/> からダウンロードできます。
3. カラー キャリブレーションがオンになっているかを確認します。 HP DesignJet Z6800 プリンタ シリーズのフロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[プリンタの設定] - [カラー キャリブレーション] - [オン]** を選択します。
4. どちらのプリンタにも同じ種類の用紙を取り付けます。
5. フロントパネルで用紙の種類に、取り付けられた用紙に合った設定が選択されていることを確認します。
6. HP DesignJet Z6800 用 HP-GL/2 ドライバで **[カラー]** タブをクリックし、カラー マネージメント オプションのリストから **[プリンタのエミュレーション]** を選択します。 次に、エミュレートされるプリンタのリストから DesignJet 5500 を選択します。
7. HP DesignJet 5500 用 HP-GL/2 ドライバで、**[オプション]** タブを選択して、**[マニュアルカラー] - [カラーコントロール] - [ディスプレイカラー]** を選択します。 また、**[用紙サイズ]** タブを選択して、**[用紙の種類]** を選択します。

同一の HP-GL/2 ファイルを印刷する場合

一方のプリンタにインストールされた HP-GL/2 ドライバを使用して HP-GL/2 ファイル (PLT ファイルとも呼ばれます) を生成し、生成したファイルを別のプリンタに送信する場合の手順を説明します。

1. どちらのプリンタにも、最新バージョンのファームウェアがインストールされていることを確認します。 [149 ページのプリンタ ファームウェアのアップデート](#)を参照してください。
2. カラー キャリブレーションがオンになっているかを確認します。 HP DesignJet Z6800 のフロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[プリンタの設定] - [カラー キャリブレーション] - [オン]** を選択します。
3. どちらのプリンタにも同じ種類の用紙を取り付けます。
4. フロントパネルで用紙の種類に、取り付けられた用紙に合った設定が選択されていることを確認します。
5. HP DesignJet 5500 用の HP-GL/2 ファイルを HP DesignJet Z6800 で印刷する場合は、埋め込み Webサーバまたはフロントパネルで以下の手順に従います。
 - 埋め込み Web サーバを使用する場合： カラー オプションを **[デフォルト]** のままにします。
 - フロントパネルを使用する場合： アイコンを選択し、次に **[印刷設定] - [カラー オプション] - [プリンタのエミュレート] - [HP DesignJet 5500 シリーズ]** を選択します。


その他の HP DesignJet プリンタを使用する場合は、画面の色がそれぞれの HP-GL/2 ドライバを使用して印刷したときと一致するように (選択できる場合は sRGB に)、両方のプリンタを設定します。

まったく印刷されない

フロントパネルのグラフィック言語が **[自動]** (デフォルト) に設定されている場合は、他の設定を試してみます。たとえば、PostScript ファイルでは **[PostScript]**、HP-GL/2 ファイルでは **[HP-GL/2]** などです。次に、再度ファイルを送信します。

この印刷が完了したら、グラフィック言語を **[自動]** に再設定します。

一部しか印刷されない

- プリンタがすべてのデータを受信する前に **[キャンセル]** を押した場合、データの送信が途中で終了したため、ページを印刷し直す必要があります。
- **[I/O タイムアウト]** 設定が短すぎる可能性があります。この設定により、ジョブが終了したとプリンタが判断する前に、コンピュータがデータをさらに送信するまでのプリンタの待ち時間が決まります。フロントパネルで接続アイコン  を選択し、**[詳細設定] - [I/O タイムアウトの選択]** を選択して **[I/O タイムアウト]** の設定値を大きくしてから、もう一度印刷を行います。
- コンピュータとプリンタの間の通信に問題がある可能性があります。ネットワーク ケーブルを確認します。
- ソフトウェアの設定が、現在使用しているページ サイズ (長尺印刷など) に対して正しいかどうかを確認してください。
- ネットワーク ソフトウェアを使用している場合は、タイムアウトが発生していないかどうかを確認してください。

イメージの一部が印刷されない

イメージの欠落は通常、取り付けられている用紙の実際の印刷可能な範囲と、ソフトウェアで説明されている印刷可能な範囲が一致していない場合に発生します。多くの場合、印刷をプレビューすることにより、この問題を印刷前に確認することができます。 [90 ページの印刷をプレビューする](#) を参照してください。

- 取り付けられた用紙サイズの実際の印刷可能領域を確認します。
印刷可能領域 = 用紙サイズ - マージン
- ソフトウェアが認識する印刷可能な領域 (「印刷領域」または「印刷可能領域」とも呼ばれます) を確認します。たとえば、ソフトウェア プログラムによっては、このプリンタで使用される印刷可能な範囲よりも広い範囲を標準と想定している場合があります。
- マージンがきわめて狭いカスタム ページを定義した場合、プリンタ自体により最小マージンが上書きされ、イメージが少し途切れる場合があります。より大きい用紙サイズを使用してみてください。 [89 ページのマージン オプションを選択する](#) を参照してください。
- 印刷するイメージ自体にマージンが含まれている場合は、**[内容をマージンでクリップ]** を使用することによって正常に印刷できることがあります。 [89 ページのマージン オプションを選択する](#) を参照してください。
- ロール紙を使用して長いイメージを印刷する場合、ソフトウェアがそのサイズのイメージに対応しているかどうかを確認してください。

- 幅が足りない用紙サイズの場合、横置きにページを回転するように求めるメッセージが表示されることもあります。
- 必要に応じて、ソフトウェアでイメージやドキュメントのサイズを小さくして、マージン間にぴったり収まるようにします。


イメージの一部が印刷されない場合、別の原因も考えられます。Adobe Photoshop、Adobe Illustrator、CorelDRAW などのプログラムは、16 ビットの内部座標系を使用するため、32,768 ピクセルを超えるイメージを処理できません。これより大きいイメージを印刷しようとする、イメージの下部が印刷されません。イメージ全体を印刷するには、以下の推奨方法を実行します。

- HP-GL/2 ドライバを使用している場合、イメージが 32,768 ピクセル以下になるように解像度を下げることができます。Windows ドライバのダイアログには、**[アプリケーションの最大解像度]** が含まれており、解像度が自動的に下げられます。このオプションは、**[詳細設定]** タブで **[ドキュメントのオプション]** - **[プリンタの機能]** の下に表示されます。
- ファイルを TIFF や EPS など別の形式で保存し、別のプログラムで開きます。
- RIP を使用してファイルを印刷します。

イメージが印刷可能な範囲に小さく印刷される


- ソフトウェアで選択したページ サイズが小さすぎる可能性があります。
- イメージがページの一部であるとアプリケーションで認識されている可能性があります。

イメージが誤った向きに回転される


フロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[印刷設定]** - **[用紙オプション]** - **[回転]** を選択します。設定が正しいかどうかを確認してください。

PostScript 以外のファイル：**[ネスティング]** が **[オン]** の場合、用紙を節約するためにページが自動的に回転することがあります。[94 ページの用紙を節約するためにジョブをネスティングする](#)を参照してください。


イメージが左右反対に印刷される

フロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[印刷設定]** - **[用紙オプション]** - **[左右反転の有効化]** を選択します。設定が正しいかどうかを確認してください。



印刷が歪むまたは不鮮明になる

- プリンタをネットワーク (またはコンピュータ) に接続しているインタフェース ケーブルに問題が発生した可能性があります。ケーブルを変えて試してみます。
- フロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[印刷設定] - [グラフィック言語の選択]** を選択します。言語の設定が **[自動]** (デフォルト) でない場合は、他の設定を試してください。たとえば、PostScript ファイルでは **[PostScript]**、HP-GL/2 ファイルでは **[HP-GL/2]** などです。次に、再度ファイルを送信します。
- プリンタで使用しているソフトウェア、ドライバ、および RIP によっては、この問題を解決する独自の方法があります。詳細については、販売元のマニュアルを参照してください。

同じ印刷上でイメージが別のイメージと重なる

[I/O タイムアウト] の設定が長すぎる可能性があります。フロントパネルでこの設定を短くして、もう一度印刷してください。接続アイコン 、**[詳細設定] - [I/O タイムアウトの選択]** の順に選択します。

ペンの設定が適用されない

-  アイコンを選択し、次に **[印刷設定] - [HP-GL/2 の設定] - [パレットの定義]** を選択してフロントパネルの設定を変更しましたが、このパレットを **[印刷設定] - [HP-GL/2 の設定] - [パレットの選択]** で選択しませんでした。
- ソフトウェアによるペンの自動設定を有効にするには、フロントパネルで  アイコンを選択し、次に **[印刷設定] - [HP-GL/2] - [パレットの選択] - [ソフトウェア]** を選択します。

イメージに木目が現れる (エアロワーム)



エアロワームは、波打っている水平方向の帯状のムラで、空気により引き起こされる DPE (ドット配置エラー) です。場合によっては、エアロワームによってイメージに木目が現れます。低品質および高速で設定された印刷ジョブで最も一般的に発生します。カスタム印刷品質設定が **[高品質]** に設定されていると、発生しません。

エアロワームを解消するには、より高い画質印刷設定を選択します。 [85 ページの印刷品質の選択](#) を参照してください。

正方形が正方形でない

薄手の用紙では、印刷されたイメージの片側が反対側よりも大きくなる場合があります。この問題を避けるには、選択した用紙のプリセットで真空レベルを最低の設定まで下げることをお勧めします。

真空レベルは、HP DesignJet Utility の [Color Center] - [用紙プリセット管理] - [印刷プロパティの変更] - [真空レベル] で変更できます。

塗りつぶし領域の端で色がずれる

幅の広い印刷されていない領域の端で、色が違って見えます。また、この領域が薄い色で塗りつぶされている場合には、色が一貫していない場合もあります。

この問題を抑えるには、以下を試みてください。

- 画像を 90 度または 180 度回転させます。
- 高速モードと通常モードで印刷します。
- 単方向モードで印刷します。
- イメージの端にカラーバーを追加します。
- プリンターの右側近くで印刷します。
- より多くのサービスをもつ特殊用紙のプリセットを使用します。普通紙、コート紙、厚手コート紙、スーパー厚手コート紙、および高光沢/半光沢フォト用紙用の新しいプリセットがあります。EWS の [設定] タブを開き、[用紙管理] オプション、[用紙の表示 / 非表示] タブを選択します。メディアの非表示リストから、使用するメディアを表示リストに移動して選択し、[適用] ボタンをクリックします。

14 トラブルシューティング (用紙)

- 用紙が正しく取り付けられない
- 用紙が詰まっている
- 印刷物がスタッカに正しくスタックされない
- 自動用紙カッターが機能しない
- 巻き取りリールの紙詰まり
- 巻き取りリールで巻き取ることができない

用紙が正しく取り付けられない

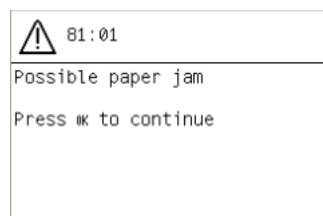
用紙を正しく取り付けられない場合は、以下の点を確認してください。

- 用紙が、斜めまたは間違った位置に取り付けられている可能性があります。用紙の右端が、プラテンの右端にある半円に揃えられているかどうかを確認してください。また、先端がプラテンの金属バーに揃えられているかどうかを確認してください。
- 用紙がしわになっている、歪んでいる、または曲がっている可能性があります。
- プラテンへの用紙経路の紙詰まりは、用紙の先端が曲がっているかまたは汚れていることが原因の場合があります。用紙の先端の 2cm (1 インチ) を切り取ってもう一度試してください。新しいロール紙の場合でもこの処理が必要な場合があります。
- スピンドルが正しく挿入されているかどうかを確認します。
- 用紙がスピンドルに正しく取り付けられていて、ロール紙の向きが正しいことを確認します。
- 用紙がロールにしっかりと巻き取られていることを確認します。
- 用紙の取り付けで問題が発生し、何回かやり直してもフロントパネルに【**青い線に合わせてください**】が継続して表示される場合は、前に向かって用紙を 50 センチほど引き出し、青い線に合わせて巻き戻すと、用紙が自動的に合わせられます。

用紙が詰まっている

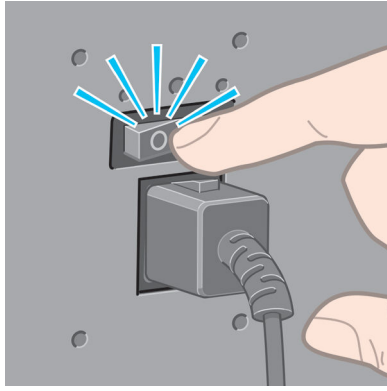
紙詰まりが発生した場合、通常は「**紙詰まりの可能性がありますが**」というメッセージがフロントパネルに表示されます。このメッセージには、次の 2 つのエラーコードのいずれかが表示されます。

- 「81:01」が表示された場合は、用紙がプリンタに送られていません。
- 「86:01」が表示された場合は、プリントヘッド キャリッジが左右に移動できません。

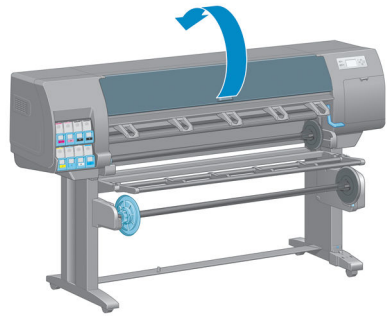


プリントヘッドの給紙経路を確認する

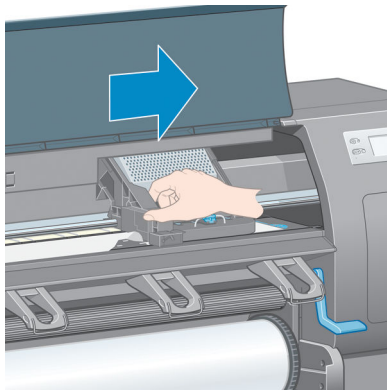
1. フロントパネルでプリンタの電源を切り、背面にある電源スイッチもオフにします。



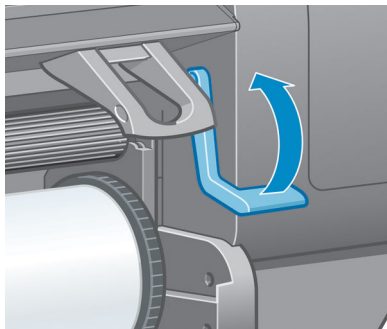
2. ウィンドウを開きます。



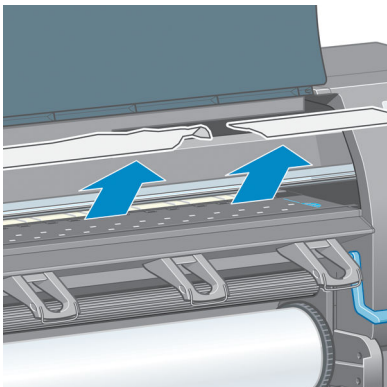
3. プリントヘッド キャリッジを邪魔にならない場所に移動します。



4. 用紙取り付けレバーを上がるまで持ち上げます。



5. プリンタの上部から、詰まった用紙を慎重に取り除きます。



6. 残りのロール紙をプリンタから慎重に引き出します。
7. プリンタの電源を入れます。
8. ロール紙を取り付け直します。 [34 ページのロール紙をプリンタに取り付ける](#)を参照してください。
9. さらにプリンタ内に障害の原因となる用紙が残っている場合は、手差し用紙をプリンタに取り付けることで、取り除くことができます。
10. 紙詰まりが発生した後で印刷品質に問題がある場合は、プリントヘッドの軸合わせを再度行ってください。 [71 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。

用紙経路を確認する

- この問題は、ロール紙が終了したときに、ロール紙の端が厚紙の芯に張り付いている場合に発生します。この場合は、ロール紙の端を芯から切り取ってください。次に、プリンタに用紙を給紙できるようにしてから、新しいロール紙を取り付けます。
- それ以外の場合は、前述の[176 ページのプリントヘッドの給紙経路を確認する](#)の手順に従います。

印刷物がスタッカに正しくスタックされない

- 用紙は端でカールすることが多いため、積み重ねの問題が発生します。新しいロール紙を取り付けるか、印刷が完了したら手で取り出します。
- 異なるサイズの印刷物が混じっていたり、ネスティングしている場合、スタッカに複数のサイズの用紙が積み重ねられるため、問題が発生することがあります。

自動用紙カッターが機能しない

自動用紙カッターは、巻き取りリールを使用する場合、および一部の厚手の用紙の種類で印刷する場合は無効になっています。

巻き取りリールの紙詰まり

用紙が巻き取りリール スピンドルの芯でひどく破損している場合、プリンタのカッターを使用して用紙をカットしたり取り除いたりしないでください。代わりに、用紙を可能な限りウィンドウに近づけ

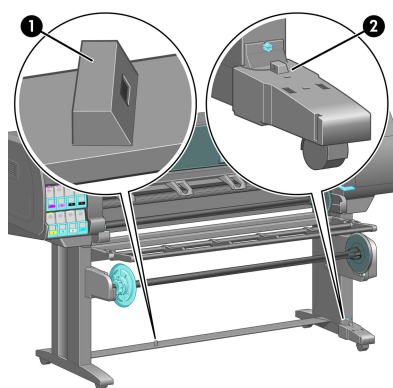
て手動でカットし、次に、ロール紙を取り外します。 [36 ページのプリンタからロール紙を取り外す](#)を参照してください。

巻き取りリールで巻き取ることができない

巻き取りリールで期待した通りに巻き取ることができない場合、可能性としては、印刷物が床の上にすでに出力されている場合があります。プリンタは、巻き取りリールの問題を認識すると、問題が解決されるまで印刷ジョブを中断します。プリンタが問題を認識しない場合、ジョブの印刷が続行されます。考えられる問題と解決策を以下の表に示します。

巻き取りリールのLEDステータス	問題	印刷ジョブの中断	考えられる原因	考えられる解決策
速く点滅	巻き取りリールで巻き取ることができない	はい	センサービームが3秒以上遮られた。	巻き取りリール センサーが、紙や用紙収集スタッカなどで遮られていないことを確認してください。下の図を参照して、用紙収集スタッカがフットブレースの後ろに置かれていることを確認します。 また、巻き取りリールの電源スイッチが【オン】の位置にあることを確認します。
遅く点滅	巻き取りリールで巻き取ることができない	いいえ	センサー ケーブルがたるんでいるか、抜けている。	センサー ケーブルが正しく留められていることを確認します。
点灯 (赤色)	巻き取りリールで巻き取ることができない	いいえ	巻き取りリール モーターに、負荷がかかりすぎている。	用紙が極端にきつく巻かれていないことを確認します。管状の芯は、 36 ページの巻き取りリールを使用するの手順 10 で示されているように挿入して垂れ下がるようにしてください。
点灯 (緑色)	巻き取りリールで巻き取ることができない	いいえ	巻き取りリールの電源スイッチが【オフ】の位置にある。	巻き取りリールの電源スイッチが【オン】の位置にあることを確認します。
点灯 (緑色)	巻き取りリールが間違った方向で巻き取る	いいえ	巻き取りリールの巻き取り方向スイッチが間違った巻き取り位置にある。 3 秒後、プリンタで問題が認識され、印刷ジョブが中断されます。この表にリストされている最初のエラーを参照してください。	巻き取りリールの巻き取り方向スイッチを正しい位置にカチッと入れてください

以下の図に、巻き取りリール センサーとケーブルを示します。



1. 巻き取りリール センサー
2. 巻き取りリール センサーとケーブル格納ユニット

15 インク システムに関するトラブルシューティング

- [インクカートリッジを取り付けられない](#)
- [プリントヘッドを取り付けられない](#)
- [保守カートリッジを取り付けられない](#)
- [フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換するようにメッセージが表示される](#)
- [プリントヘッドのクリーニング](#)
- [プリントヘッドの軸合わせ](#)

インクカートリッジを取り付けられない

1. 正しいカートリッジ (モデル番号) を使用しているかどうかを確認します。
2. カートリッジが国/地域に適していることを確認します (国/地域は、カートリッジ ラベルの 773 の後の文字によって示されています)。
3. カートリッジのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
4. カートリッジの向きが正しいかどうか、インクカートリッジの正面の矢印が上を向いているかどうかを確認します。

⚠ 注意：インクカートリッジ スロットの内部はクリーニングしないでください。

プリントヘッドを取り付けられない

1. 正しいプリントヘッド (モデル番号) を使用しているかどうかを確認します。
2. プrintヘッドから、保護キャップを取り外し、透明の保護テープを剥がしたかどうかを確認します。
3. プrintヘッドのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。
4. プrintヘッドの向きが正しいかどうかを (他のPrintヘッドと比較して) 確認します。
5. プrintヘッドのカバーが閉じられ、ラッチで固定されているかどうかを確認します。

保守カートリッジを取り付けられない

保守カートリッジの種類が正しく、向きが正しいかどうかを確認します。


フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換するようにメッセージが表示される

1. プrintヘッドを取り外し、保護フィルムが剥がされていることを確認します。
2. プrintヘッドとキャリッジ間の電極部分のクリーニングを行います。 [68 ページのプリントヘッドの電極をクリーニングする](#) を参照してください。
3. プrintヘッドをキャリッジに再び取り付け、フロントパネルのメッセージを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、新しいPrintヘッドを挿入します。


プリントヘッドのクリーニング


プリンタの電源が常にオンになっている限り、定期的にPrintヘッドの自動クリーニングが実行されます。ただし、印刷品質の低下が見られ、他の方法では問題を解決できない場合は、Printヘッドをクリーニングする必要があります。これによりノズル内に新しいインクが確保され、ノズルの目詰まりを防止できます。

Printヘッドのステータスプロット印刷すると、問題のあるカラーが判断できます。十分に機能していないPrintヘッドを2個1組選択します。クリーニングするPrintヘッドが不明な場合は、すべてのPrintヘッドをクリーニングします。

プリントヘッドのクリーニングを行うには、プリンタのフロントパネルで  アイコンを選択し、**[プリントヘッドのクリーニング]** を選択してから、クリーニング対象のプリントヘッドを選択します。すべてのプリントヘッド、または一部のプリントヘッドをクリーニングできます。

すべてのプリントヘッドのクリーニングには、5分ほどかかります。2個のプリントヘッドをクリーニングするには、3分ほどかかります。


 **注記：**すべてのプリントヘッドのクリーニングには、1組のプリントヘッドのクリーニングよりも多くのインクが必要です。


 **注記：**プリンタの電源を6週間以上オフのままにしておいた場合、または、長期間の保管後に印刷した際カラーに一貫性がない場合、ジョブを印刷する前にプリントヘッドからインクを除去することをお勧めします。プリントヘッドからインクを除去すると、色調を最大にそろえることができます。ただし、プリントヘッドの状態に問題がある場合には解決策にはなりません。


プリントヘッドの軸合わせ

プリントヘッド間の正確な軸合わせは、高いカラー精度、なめらかなカラーグラデーション、およびグラフィック要素の鮮明なエッジを実現する上で重要です。このプリンタには、プリントヘッドの入手または交換時に、プリントヘッドの軸合わせ処理を自動で行う機能があります。

カスタム用紙を使用して紙が詰まった場合、または色が正確に再現されない場合は、プリントヘッドの軸合わせを行う必要があります。 [71 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#) を参照してください。


 **注記：**紙詰まりが発生した場合は、プリントヘッドを取り付け直してから軸合わせ処理を行います。

 **ヒント：**印刷に使用すると同じ用紙でプリントヘッドの軸合わせ処理を行います。最高の品質を得るには、フォト用紙をお勧めします。普通紙; ボンド紙; 薄手のコート紙を使用することもできますが、最低限の結果しか得られません。


 **警告！** 半透明ボンド紙、ならびに、クリアフィルム、トレーシングペーパー、ベラム紙などのカラー用紙、光沢キャンバス、および透明紙は、プリントヘッドの軸合わせに適していません。サポートされていない用紙でプリントヘッドの軸合わせ処理を行わなければならない場合は、印刷に使用する用紙と厚さが同じ用紙を使用していることを確認してください。

プリントヘッドを再度取り付ける手順


1. プリントヘッドの軸合わせ処理の実行中に誤った用紙が取り付けられている場合は、フロントパネルの **[キャンセル]** ボタンを押してください。

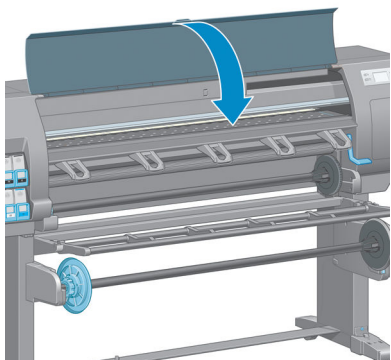
 **注意：**プリントヘッドの軸合わせ処理をキャンセルした場合は、印刷を行わないでください。

2. 使用する用紙を取り付けます。最高の品質を得るには、フォト用紙をお勧めします。


 **警告！** 半透明ボンド紙、ならびに、クリアフィルム、トレーシングペーパー、ベラム紙などのカラー用紙、光沢キャンバス、および透明紙は、プリントヘッドの軸合わせに適していません。サポートされていない用紙でプリントヘッドの軸合わせ処理を行わなければならない場合は、印刷に使用する用紙と厚さが同じ用紙を使用していることを確認してください。

3. すべてのプリントヘッドを取り外して、取り付け直します。 [63 ページのプリントヘッドを取り外す](#)および[65 ページのプリントヘッドを取り付ける](#)を参照してください。プリントヘッドの軸合わせ処理が開始されます。

 **注記** : プリントヘッドの軸合わせが行われている間は、ウィンドウが閉じていることを確認してください。





4. この処理には 10 分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを使用します。

 **注記** : プリントヘッドの軸合わせ処理中に、キャリブレーション イメージが印刷されます。処理中にエラーがある場合は、フロントパネルに表示されます。


[イメージ品質の保守] メニューの手順

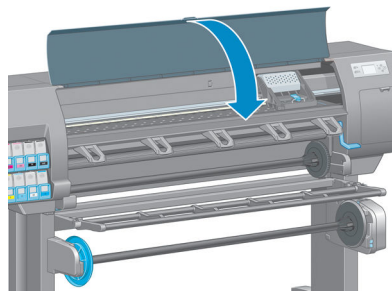
1. 使用する用紙を取り付けます。最高の品質を得るには、フォト用紙をお勧めします。普通紙、ボンド紙、薄手のコート紙を使用することもできますが、最低限の結果しか得られません。

 **警告** ! 半透明ボンド紙、ならびに、クリア フィルム、トレーシングペーパー、ベラム紙などのカラー用紙、光沢キャンバス、および透明紙は、プリントヘッドの軸合わせに適していません。サポートされていない用紙でプリントヘッドの軸合わせ処理を行わなければならない場合は、印刷に使用する用紙と厚さが同じ用紙を使用していることを確認してください。

2. フロントパネルで  アイコンを選択し、次に **[プリントヘッドの軸合わせ]** を選択します。プリンタはプリントヘッドの軸合わせを行うのに十分な用紙があるかどうか確認します。

3. 取り付け用紙がプリントヘッドの軸合わせを行う上で許容範囲内ならば、プリンタは軸合わせを行い、軸合わせパターンを印刷します。

 **注記:** プリントヘッドの軸合わせが行われている間は、ウィンドウが閉じていることを確認してください。



4. この処理には 10 分ほどかかります。フロントパネルに処理の完了が表示されてから、プリンタを使用します。

軸合わせ中のスキャンエラー

軸合わせ処理がうまくいかない場合は、**スキャンの問題**に関するメッセージがフロントパネルに表示されます。これは、軸合わせが正常に完了されなかったことを意味します。プリンタの軸合わせが行われていないため、印刷品質を高くするには、印刷前に軸合わせを繰り返す必要があります。問題の原因は以下のシナリオのいずれかになります。

- プリントヘッドの軸合わせ処理で使用した用紙が許容範囲外だった場合。推奨する用紙の種類の内いずれかを使用して、軸合わせ処理を繰り返します。
- プリントヘッドが汚れている場合。プリントヘッドをクリーニングしてください。[182 ページのプリントヘッドのクリーニング](#)を参照してください。
- プリントヘッドの軸合わせの処理中にプリンタのウィンドウが開いた場合。ウィンドウを閉じて、軸合わせ処理を繰り返します。

推奨する以下の解決方法を行っても問題が解消されない場合、すべてのプリントヘッドを交換してください。プリントヘッドを交換しても問題が解消されない場合、スキャニングシステムに問題がある可能性があります。

16 その他のトラブルシューティング

- [プリンタで印刷されない](#)
- [印刷ジョブの生成中にソフトウェアプログラムの処理速度が低下したり停止する](#)
- [プリンタの印刷が遅い](#)
- [コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある](#)
- [埋め込み Web サーバにアクセスできない](#)
- [\[メモリ不足\]エラー メッセージ](#)
- [プラテン ローラーからきしみ音がする](#)
- [HP DesignJet Utility にアクセスできない](#)
- [プレビュー待ちのとき、印刷ジョブがキャンセルおよび削除される](#)
- [プリンタ アラート](#)

プリンタで印刷されない

コンピュータから送信されたファイルが正しく印刷されない場合の理由には、以下が含まれます。

- 電源に問題がある可能性があります。プリンタが動作せず、フロントパネルが反応しない場合、電源ケーブルが正しく取り付けられていること、および電源ソケットが動作していることを確認してください。
- 強力な電磁場や重大な電気障害など、異常な電磁現象が発生している可能性があります。このような現象が発生している場合、プリンタが異常な動作をしたり、動作を停止することがあります。このような場合は、フロントパネルの **[電源]** ボタンを押してプリンタの電源を切り、電磁的な環境が正常に戻るまで待機してから、電源を入れ直してください。問題が解決しない場合は、日本 HP Customer Care センターにお問い合わせください。
- グラフィック言語の設定が間違っている可能性があります。
- 正しいプリンタ ドライバがコンピュータにインストールされていない可能性があります。
- 用紙に関する以下のいずれかのシナリオが存在している可能性があります。
 - プリンタにセットされている用紙名がフロントパネルに反映されていない。
 - ロール紙に、ジョブ全体が印刷できるだけの十分な用紙がセットされていない。

このような場合は、あるジョブが印刷される一方、別のジョブが印刷キューで一時停止の状態になります。この問題を解決するには、プリンタからロール紙を取り外し、フロントパネルに表示される処理手順に従って、新しいロール紙をセットします。

- ネスティングが **[オン]** になっているため、指定のネスティング待ちのタイムアウトまで待機しています。このような場合は、フロントパネルにネスティングまでの残り時間が表示されます。
- プリンタ ドライバから印刷プレビューの実行を要求した可能性があります。このような場合は、Web ブラウザにプレビューが表示されます。

印刷ジョブの生成中にソフトウェアプログラムの処理速度が低下したり停止する

高品質の大判印刷ジョブを生成するには、大量のデータが必要な場合があります。これが原因で、ソフトウェアプログラムの処理速度が低下したり停止します。印刷解像度を下げることでこのようなシナリオを回避できますが、印刷解像度を下げると印刷品質が低下します。

Windows HP-GL/2 ドライバで、**[詳細設定]** タブを選択し、次に **[ドキュメントのオプション]** - **[プリンタの機能]** を選択して、**[アプリケーションの最大解像度]** を **[300]** に設定します。

プリンタの印刷が遅い

この場合、いくつかの原因が考えられます。

- 印刷品質を **[高品質]** に設定している場合。印刷品質が **[高品質]** に設定されたイメージの印刷には、より多くの時間がかかります。
- 用紙を取り付けたときに、正しい用紙の種類を指定しなかった場合。プリンタにセットされている用紙名がフロントパネルに反映されているかどうか確認してください。

- プリンタがネットワークに接続されている。ネットワーク上のすべてのコンポーネント（ネットワーク インタフェース カード、ハブ、ルータ、スイッチ、およびケーブル）が高速動作に対応しているかどうかを確認します。ネットワーク上の他のデバイスのトラフィック量も確認してください。
- 乾燥時間を **[長い]** に設定している場合。乾燥時間を **[自動]** に変更してみてください。[47 ページの乾燥時間を変更する](#)を参照してください。
- プリントヘッドの状態が悪い場合。プリントヘッドのクリーニングが必要な場合、印刷時間が長くなる可能性があります。フロントパネルまたは埋め込み Web サーバでプリントヘッドのステータスを確認してください。必要に応じてプリントヘッドを修理するか交換します。
- イメージにインク濃度の高い黒い塗りつぶしがある場合。インク濃度の高い黒い塗りつぶしがあると、印刷時間が長くなる場合があります。

コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある

問題の例を以下に示します。



- プリンタにイメージを送信しても、フロントパネルのディスプレイに **[データを受信していません]** というメッセージが表示されない。
- 印刷しようとする、コンピュータにエラー メッセージが表示される。
- データ送信時に、コンピュータまたはプリンタが停止する。
- 印刷結果に不規則なエラーまたは原因不明なエラーが発生する（線が正しく表示されない、グラフィックの一部だけ表示されるなど）。

通信の問題を解決するには、以下の手順に従います。

- ソフトウェア プログラムで、正しいプリンタが選択されていることを確認します。
- 別のソフトウェア プログラムを使用して、そのプリンタが正常に動作することを確認します。
- 大きなイメージの場合は、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- プリンタとコンピュータの間に、スイッチ ボックス、バッファ ボックス、ケーブル アダプタ、ケーブル コンバータなどの中間デバイスがある場合は、それらを取り外し、プリンタとコンピュータを直接接続して印刷してみます。
- インタフェース ケーブルを別のものに変えて試してみます。[14 ページの使用する接続方法を選択する](#)を参照してください。
- グラフィック言語の設定が正しいことを確認します。

埋め込み Web サーバにアクセスできない

まだお読みでない場合は、まず[18 ページの埋め込み Web サーバにアクセスする](#)をお読みください。

1. フロントパネルで接続アイコン  を選択し、次に **[詳細設定] - [埋め込み Web サーバ] - [埋め込み Web サーバを使用] - [オン]** を選択します。
2. プリンタと TCP/IP で接続されている場合は、フロントパネルに移動し、接続アイコン  を選択します。

3. 使用している接続の種類を選択します。
4. **[情報の表示]** を選択します。
5. 次の情報が表示されます。 **[IP 有効: はい]**。 表示されていない場合は、別の接続を選択する必要があります。

それでもまだ埋め込み Web サーバにアクセスできない場合は、フロントパネルの **[電源]** ボタンでプリンタの電源をいったん切ってから、もう一度入れ直してください。


埋め込み Web サーバへのアクセスに非常に時間がかかる場合は、プロキシ サーバの使用がその原因であることがあります。 その場合は、プロキシ サーバを経由せずに埋め込み Web サーバに直接アクセスします。

- Windows 版の Internet Explorer 6 を使用している場合は、**[ツール] - [インターネット オプション] - [接続] - [LAN の設定]** をクリックし、**[ローカル アドレスにはプロキシ サーバを使用しない]** チェック ボックスをオンにします。 または、**[詳細設定]** ボタンをクリックして、**[次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない]** の一覧にプリンタの IP アドレスを追加することもできます。
- MAC OS X で Safari を使用している場合は、**[Safari] - [環境設定] - [詳細]** を選択し、**プロキシ** をクリックします。**[設定の変更]** ボタンをクリックします。 プロキシ サーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスまたはドメイン名を **[プロキシ設定を使用しないホストとドメイン]** の一覧に追加します。

[メモリ不足] エラー メッセージ

コンピュータでのファイル サイズと、そのファイルの印刷に必要なメモリ量には、直接の関係はありません。 実際には、ファイル圧縮などのさまざまな要因があるため、ジョブの印刷に必要なメモリ量を推定することは困難です。 より大きなジョブの印刷を過去に行ったことがある場合でも、プリンタに搭載されているメモリでは特定のジョブを印刷するのに十分ではない可能性があります。 プリンタにメモリを追加することが、1つの解決策になります。

Windows HP-GL/2 ドライバを使用している場合は、プリンタのメモリの問題を解決する方法として、**[詳細設定]** タブを選択し、次に **[ドキュメントのオプション] - [プリンタの機能] - [ビットマップ形式でジョブを送信する]** を選択します。



 **注記:** このオプションを選択すると、コンピュータでのジョブの処理がかなり長くなる場合があります。

プラテン ローラーからきしみ音がする

プラテン ローラーからきしみ音がする場合は、HP サポートに連絡してください。 http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html

HP DesignJet Utility にアクセスできない

まだお読みでない場合は、まず [19 ページの HP DesignJet Utility へのアクセス](#) をお読みください。

1. フロントパネルで接続アイコン  を選択し、次に **[詳細設定] - [Web サービス] - [HP DesignJet Utility ソフトウェア] - [有効化]** を選択します。
2. プリンタと TCP/IP で接続されている場合は、フロントパネルに移動し、接続アイコン  を再び選択します。
3. 使用している接続の種類を選択します。
4. **[情報の表示]** を選択します。

それでもまだ接続できない場合は、フロントパネルの **[電源]** ボタンを使用してプリンタの電源を切ってから、入れ直してください。

プレビュー待ちのとき、印刷ジョブがキャンセルおよび削除される

このプリンタでは、最大 64 ページまでプレビューが保存されます。プレビューするために選択したジョブに 64 ページを超えるページが含まれている場合、65 ページ目の処理がプリンタで開始されると、予告なしにジョブがキャンセルおよび削除されます。65 ページ以上のジョブをプレビューする場合、65 ページ目の処理がプリンタで開始される前に **[続ける]** ボタンを押します。プレビューイメージは最初のページが処理されるとすぐに準備されるため、プレビューイメージの確認には十分な時間が必要です。

プリンタ アラート


このプリンタは、次の 2 種類のアラートを発信します。

- **エラー**：主に、プリンタが印刷できないという事実を警告します。ただし、ドライバの場合は、プリンタが印刷できない場合にもクリッピングなどの印刷を損なう可能性のある状態もエラーで警告する可能性があります。
- **警告**：キャリブレーションなどの調整、または予防保守やインク残量が少なくなったなど、要注意の状態である場合に警告します。

プリンタのシステム内には、4 つの異なる警告装置があります。

- **フロントパネル ディスプレイ**：フロントパネルには、関連性が最も高い警告のみが表示されます。通常は、ユーザが確認して **[OK]** ボタンを押す必要がありますが、警告の場合は、タイムアウト後に表示されなくなります。プリンタがアイドル状態になる場合や、より重大な警告がない場合は、「カートリッジのインク残量が少なくなっています」など、常時表示される警告が再表示されます。
- **埋め込み Web サーバ**：埋め込み Web サーバのウィンドウの右上隅には、プリンタのステータスが表示されます。プリンタ内に警告がある場合、警告内容がステータスに表示されます。
- **ドライバ**：ドライバからアラートが表示されます。最終出力で問題を発生させる可能性のあるジョブ設定について警告します。プリンタで印刷の準備ができていない場合は、警告が表示されます。
- **HP DesignJet Utility**：アラートを表示するには、**[概要]** タブに移動して、右側に **[要注意の項目]** リストを確認します。

デフォルトでは、印刷中に問題が発生した場合のみアラートが表示されます。たとえば、カートリッジの残りが少なくなった、インクがなくなった、プリンタの用紙がなくなったなどの場合です。アラートが有効になっていて、印刷を妨げる問題がある場合は、プリンタが印刷できない理由を説明するポップアップ ウィンドウが表示されます。必要な結果を得るには、指示に従って操作します。

 **注記** : 双方向通信をサポートしない環境があります。このような場合は、アラートはジョブの所有者に届きません。

17 HP Customer Care

- [はじめに](#)
- [HP プロフェッショナル サービス](#)
- [HP Instant Support](#)
- [HP Proactive Support](#)
- [Customer Self Repair](#)
- [HP サポートへのお問い合わせ](#)

はじめに

HP Customer Care は、その優れたサポート内容が評価され、受賞経験もあります。お使いの HP DesignJet から常に最高の結果を得られるようなサポートをご提供します。弊社は、サポートに関する幅広く信頼性の高い専門知識をもち、常に新しい技術を効果的に使用することで、細かなサポートをご提供します。サービスには、セットアップおよびインストールのサポート、トラブル解決のための情報提供、アップグレード保証、修理および交換サービス、電話と Web によるサポート、ソフトウェアのアップデート、自己保守サービスなどがあります。

HP Customer Care の詳細については、<http://www.hp.com/go/graphicarts/> をご覧ください。または電話でお問い合わせください (196 ページの [HP サポートへのお問い合わせ](#) を参照)。

保証を登録するには、<http://register.hp.com/> をご覧ください。

HP プロフェッショナル サービス

Knowledge Center

HP は専用のサービスとリソースを取り揃えており、HP DesignJet 製品およびソリューションに関して最高のパフォーマンスが得られます。

Knowledge Center の HP コミュニティは、大判印刷に携わる方々のコミュニティです。ご登録いただくと、以下のリソースをいつでもご利用になれます。

- マルチメディア チュートリアル
- 使用方法に関する手順書
- ダウンロード - 製品の最新ファームウェア、ドライバ、ソフトウェア、用紙プリセットなど
- 技術サポート - オンラインのトラブルシューティング、HP Customer Care へのご連絡など
- 特定のソフトウェア アプリケーションからさまざまな印刷作業を完了させるためのワークフローおよび詳細なヒント
- HP の専門技術者や他の上級ユーザと直接連絡することのできるフォーラム
- オンラインでの保証の確認。いつでも確認できるので安心です。
- 最新の製品情報 - 製品、サプライ品、アクセサリ、ソフトウェアなど
- インクと用紙に関するすべての情報を確認できるサプライ センター

Knowledge Center は、製品に応じて、以下の場所で参照できます。

- <http://www.hp.com/go/Z6600/support/>
- <http://www.hp.com/go/Z6800/support/>

購入製品とビジネス分野に合わせて登録内容をカスタマイズし、ご希望の連絡方法を設定することができます。

HP スタートアップ キット

HP スタートアップ キットは、製品に同梱されている DVD です。製品のソフトウェアとマニュアルが含まれています。

HP Care Pack および保証期間の延長

HP Care Pack および保証期間の延長により、標準期間を超えて製品の保証を延長できます。

HP Care Pack および保証期間の延長には、リモートサポートが含まれます。必要に応じて、2つの対応時間のオプションをお選びいただけるオンサイトサービスもご提供します。

- 翌営業日
- 同日営業日の4時間以内 (一部の国ではご利用いただけません)

HP Care Pack の詳細は、弊社 Web サイト (<http://www.hp.com/go/printservices/>) をご覧ください。

HP インストレーション

HP インストレーション サービスは、お客様に代わって製品の開梱、セットアップ、および接続を行います。

これは、HP Care Pack サービスの一部です。詳しくは、<http://www.hp.com/go/printservices/>を参照してください。

HP Instant Support

HP Instant Support プロフェッショナル エディションは、製品から診断情報を収集し、HP のナレッジベースに蓄積された解決策と照合して迅速に問題を解決する、HP のトラブルシューティング用のツールです。

HP Instant Support のセッションを開始するには、製品の埋め込み Web サーバの [トラブルシューティング] ページに表示されるリンクをクリックします。 [18 ページの埋め込み Web サーバにアクセスする](#)を参照してください。

HP Instant Support を利用するには、以下の条件を満たす必要があります。

- 製品の接続方法が TCP/IP を使用したものであること。HP Instant Support は、埋め込み Web サーバからのみアクセス可能です。
- Web にアクセスできること。HP Instant Support は、Web ベースのサービスです。

HP Instant Support は現在、英語、韓国語、簡体中国語、繁体中国語でご利用いただけます。

HP Instant Support の詳細については、<http://www.hp.com/go/ispe/>をご覧ください。

HP Proactive Support

HP Proactive Support では、お客様に問題が発生する前に製品の問題を先制的に特定、診断、および解決することによって、製品のダウンタイムにかかる費用を削減することができます。HP プロアクティブ サポート ツールは、サポートにかかるコストを削減しながら生産性を最大限発揮できるよう、あらゆる規模のビジネスをお手伝いします。すべての操作はマウスのクリックだけで行えます。

HP のイメージおよび印刷スイート サービスのコンポーネントである Proactive Support を利用すると、投資価値の最大化、製品アップタイムの増加、製品管理コストの削減に明確な焦点を置いて、印刷環境を制御することができます。

HP では、プロアクティブ サポートを今すぐ有効化して時間を節約し、問題を未然に防ぐようお勧めしています。これによってプリンタの休止時間がもたらす損失を低減します。またプロアクティブ サポートは、診断を実行してソフトウェアとファームウェアのアップデートをチェックします。

Windows では HP DesignJet Utility を、Mac OS X では HP プリンタ モニタをそれぞれ有効化でき、コンピュータと HP の Web サーバとの接続の頻度、および診断チェックの頻度を指定できます。また、診断チェックは手動で実行することもできます。これらの設定を変更するには、以下の手順に従います。

- HP DesignJet Utility (Windows) では、**[ツール]** メニュー、**[HP プロアクティブ サポート]** (HP Designjet Utility 1.0 では利用不可) を選択します。
- Mac OS X の HP プリンタ モニタで **[環境設定]** - **[監視]** - **[HP プロアクティブ サポートの有効化]** を選択します。

プロアクティブ サポートによって潜在的な問題が発見された場合は、アラートで通知され、問題の説明と共に解決方法が推奨されます。解決方法が自動的に適用される場合があります。問題を解決するための手順を実行するように求められる場合もあります。

Customer Self Repair

HP の Customer Self Repair プログラムは、お客様に保証または契約に基づく最も迅速なサービスを提供します。このプログラムでは、HP が交換部品をお客様 (エンド ユーザ) に直接お送りし、お客様が部品を交換できます。このプログラムを使用すれば、お客様が都合のよいときに部品を交換できます。

便利、簡単に使用できる


- HP のサポート担当者は、不具合のあるハードウェア コンポーネントに対処するために交換部品が必要であるかどうかを判断します。
- 交換部品は速達で送られ、多くの在庫部品は HP に連絡したその日に発送されます。
- 現在保証期間中または契約対象になっているほとんどの HP 製品にご利用いただけます。
- ほとんどの国でご利用いただけます。


Customer Self Repair の詳細については、<http://www.hp.com/go/selfrepair/> を参照してください。

HP サポートへのお問い合わせ

HP サポートはお電話でご利用いただけます。お問い合わせになる前に、以下を行ってください。

- 本書で紹介されているトラブルの解決手段を再度確認してください。
- 関連ドライバのマニュアルを参照してください。
- サードパーティ製のソフトウェア ドライバおよび RIP をインストールしている場合は、それぞれのマニュアルを参照してください。
- 弊社にお問い合わせの際は、お客様のご質問により迅速にお答えできるよう、下記の事項をご確認ください。

- お使いの製品：製品番号、シリアル番号、およびサービス ID (フロントパネルの情報アイコン  を使用して確認できます)。
- 印刷品質のサポートを受ける場合は、問題を示すサンプルを印刷します。
- フロントパネルにエラー コードが表示される場合は、エラー コードをメモに取り、[217 ページの「フロントパネルのエラー メッセージ」](#)を参照してください。
- お使いのコンピュータ
- お使いの特別な機器やソフトウェア (スプーラ、ネットワーク、スイッチボックス、モデム、特別なソフトウェア ドライバなど)
- お使いのケーブル (製品番号) とケーブルの購入場所
- 現在使用中のソフトウェアの名前とバージョン
- [サービス情報の印刷] を印刷しておいてください。サポート センターからこれらのページの FAX 送信をお願いする場合があります。

フロントパネルを使用する場合：  アイコンを選択し、次に [サービス情報の印刷] - [上記の全ページの印刷] を選択します。

埋め込み Web サーバを使用する場合： [サポート] タブの [サービス サポート] ページにアクセスして、[プリンタ情報] - [全ページ] を選択します。

電話番号

HP サポートの電話番号は、Web で提供しています。 http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html をご覧ください。

A シナリオ (無人印刷ジョブ)


このシナリオでは、PSP (印刷サービス プロバイダ) が業務終了間際に新たな注文を受注したことを想定しています。この注文は翌日早く納品する必要があります。プリンタは現在印刷を行っており、また、キュー内には翌日までに納品が必要なジョブがあります。最も良い解決方法は、新しいジョブのキューを実行し、無人印刷を行うことです。

以下の情報には、無人印刷を心配することなく行うために必要な作業が記載されています。

タスク 1: デジタル コンテンツの取り扱い

以下の手順に従って、デジタル コンテンツを正しく取り扱います。

1. Adobe Acrobat で PDF ファイルを開きます。
2. フォントや高解像度のイメージなど、ジョブを送信するのに必要なすべての情報があることを確認します。
3. 印刷の向き、マージン、印刷上の体裁、カラーや解像度をチェックして、印刷または仕上がりの不一致がないことを確認します。
4. 小型プリンタで作業のドラフトのコピーを印刷し、校正刷りとして検証します。
5. RIP 用に PDF を生成します。
6. PDF を RIP へ送信します。

 **注記:** 現在の作業量、用紙、およびインク サプライ品で、ジョブが完了し、所定の時間までに納品できることを確認します。

タスク 2: 使用方法 (用紙)

キューになっているすべてのジョブと新しい注文をカバーできるだけの十分な用紙が、ロール紙に残っていることを確認します。十分な用紙が残っていない場合、印刷キューを一時停止し、新しいロール紙をセットします。

用紙の取り扱いに関する情報を素早く見つけるのに役立つため、下の表に、このユーザーズ ガイドの該当するセクションを示します。

表 A-1 使用方法 (用紙)

タスク項目	ユーザーズガイド対象セクション
用紙の取り外し	36 ページのプリンタからロール紙を取り外す を参照してください。

表 A-1 使用方法 (用紙) (続き)

タスク項目	ユーザーズガイド対象セクション
用紙を取り付けてください	31 ページのロール紙をスピンドルに取り付ける を参照してください。
ロール紙を巻き取りリールに取り付ける	37 ページのロール紙を巻き取りリールに取り付ける を参照してください。
用紙プリセットを確認する	44 ページの用紙に関する情報を表示する を参照してください。
トラブルシューティング	ガイド対象セクション
用紙をセットできない	176 ページの用紙が正しく取り付けられない を参照してください。
用紙プリセットが見つからない	46 ページの用紙プリセットのダウンロード および 149 ページのプリンタファームウェアのアップデート を参照してください。
HP 純正用紙を持っていない	46 ページの HP 純正以外の用紙を使用する および 28 ページのサポート されている用紙の種類を参照してください。
用紙が詰まっている	176 ページの用紙が詰まっている を参照してください。
巻き取りリールで紙詰まりが発生している	178 ページの巻き取りリールの紙詰まり を参照してください。
巻き取りリールで巻き取ることができない	179 ページの巻き取りリールで巻き取ることができない を参照してください。

 **注記：**用紙に関する詳細情報は、[25 ページの「使用方法 \(用紙\)」](#)を参照してください。

タスク 3： インク システムの取り扱い

ご使用のプリントヘッドの状態がよく、キューになっているすべてのジョブを印刷するための十分なインク残量があることを確認してください。インク残量が低すぎる場合、印刷キューを一時停止し、必要に応じてコンポーネントの交換と軸合わせを行います。

インク システムの取り扱いに関する情報を素早く見つけるのに役立つため、下の表に、このユーザーズ ガイドの該当するセクションを示します。

表 A-2 インク システムの取り扱い

タスク項目	ユーザーズガイド対象セクション
インクカートリッジ情報を確認する	78 ページのインクカートリッジ情報の表示 を参照してください。
インクカートリッジを取り外す	60 ページのインクカートリッジを取り外す を参照してください。
インクカートリッジを取り付ける	62 ページのインクカートリッジを取り付ける を参照してください。
プリントヘッド情報を確認する	79 ページのプリントヘッド情報の表示 を参照してください。
プリントヘッドを取り外す	63 ページのプリントヘッドを取り外す を参照してください。
プリントヘッドを取り付ける	65 ページのプリントヘッドを取り付ける を参照してください。
プリントヘッドの軸合わせ	71 ページのプリントヘッドの軸合わせ を参照してください。
保守カートリッジを取り外す	75 ページの保守カートリッジを取り外す を参照してください。
保守カートリッジを取り付ける	76 ページの保守カートリッジを取り付ける を参照してください。

表 A-2 インク システムの取り扱い (続き)

タスク項目	ユーザーズガイド対象セクション
トラブルシューティング	ガイド対象セクション
埋め込み Web サーバにアクセスできない	189 ページの埋め込み Web サーバにアクセスできない を参照してください。
インクカートリッジを取り付けられない	182 ページのインクカートリッジを取り付けられない を参照してください。
プリントヘッドを取り付けられない	182 ページのプリントヘッドを取り付けられない を参照してください。
プリンタがプリントヘッドを認識しない	68 ページのプリントヘッドの電極をクリーニングする を参照してください。

 **注記:** インク システムに関する詳細情報は、[55 ページの「インク システムの取り扱い」](#)を参照してください。


タスク 4： 印刷ジョブの取り扱い

インク消耗品と用紙の残量を確認したら、ジョブをプリンタに送信できます。画面のプレビューで、必要に応じ、用紙の種類、プリントサイズ、部数、およびネスティングの調整を行います。次に、ジョブを RIP キューに移動します。

印刷ジョブの取り扱いに関する情報を素早く見つけるのに役立つため、下の表に、このユーザーズガイドの該当するセクションを示します。

表 A-3 印刷ジョブの取り扱い

タスク項目	ユーザーズガイド対象セクション
ジョブを送信する	84 ページの印刷ジョブを作成する を参照してください。
ジョブのインクと用紙の使用状況を確認する	126 ページのジョブのインクと用紙の使用状況を確認する を参照してください。
ジョブをキャンセルする	122 ページのキューからジョブを削除する を参照してください。
印刷キューを管理する	119 ページの「ジョブ キューの管理」 を参照してください。
トラブルシューティング	ガイド対象セクション
埋め込み Web サーバにアクセスできない	189 ページの埋め込み Web サーバにアクセスできない を参照してください。


 **注記:** 印刷物間、およびプリンタ間で色調をそろえるには、カラー キャリブレーションを実行してみてください。カラーキャリブレーションの詳細については、Z6800 をお使いの場合は [103 ページのカラー キャリブレーション](#) を、Z6600 をお使いの場合は [108 ページのカラー キャリブレーション](#) を参照してください。


タスク 5：印刷されるイメージの調整

印刷の品質を確認します。印刷されるイメージの調整に関する情報を素早く見つけるのに役立つため、下の表に、このユーザーズ ガイドの該当するセクションを示します。

表 A-4 インク システムの取り扱い


タスク項目	ユーザーズガイド対象セクション
印刷品質の選択	85 ページの印刷品質の選択 を参照してください。
用紙サイズの選択	87 ページの用紙サイズの選択 を参照してください。
マージン オプションを選択する	89 ページのマージン オプションを選択する を参照してください。
印刷を拡大縮小する	89 ページの印刷を拡大縮小する を参照してください。
重なった線の処理方法を変更する	91 ページの重なった線の処理方法を変更する を参照してください。
グレースケールで印刷	94 ページのグレー階調で印刷する を参照してください。
切り取り線を印刷する	91 ページの切り取り線を印刷する を参照してください。
イメージを回転または自動回転させる	92 ページのイメージを回転させる および 93 ページの自動回転 を参照してください。
カラー エミュレーション モードを選択する	115 ページのカラー エミュレーション モード を参照してください。
トラブルシューティング	ガイド対象セクション
印刷品質に関する問題が発生している	157 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」 を参照してください。

 **注記：**印刷されるイメージの調整に関する詳細情報は、[83 ページの「印刷オプション」](#)を参照してください。

 **注記：**印刷後に巻き取りリールからロール紙を取り外す操作に関する詳細情報は、[41 ページのロール紙を巻き取りリールから取り外す](#)を参照してください。

B シナリオ (予約なしで入った緊急ジョブ)

このシナリオでは、PSP (印刷サービス プロバイダ) が予約のない緊急な注文を受注したことを想定しています。この注文は 2 時間以内に納品する必要があります。プリンタは現在印刷を行っており、キュー内にはジョブがありますが、印刷優先順位が最も高いのは新しいジョブです。また、新しいジョブの場合、現在プリンタにセットされている用紙とは別の用紙が必要です。


 **注記:** 新しいジョブは、RIP 処理された保管ファイル内にすでにあるデジタル コンテンツのリピートオーダーです

以下の情報には、予約なしで入った緊急なジョブを正しく行うために必要な作業が記載されています。

タスク 1: デジタル コンテンツの取り扱い

以下の手順に従って、デジタル コンテンツを正しく取り扱います。


1. RIP ワークステーションでデジタル コンテンツを見つけます。
2. Adobe Acrobat で PDF ファイルを開きます。
3. フォントや高解像度のイメージなど、ジョブを送信するのに必要なすべての情報があることを確認します。
4. 印刷の向き、マージン、印刷上の体裁、カラーや解像度をチェックして、印刷または仕上がりの不一致がないことを確認します。

 **注記:** 現在の作業量、用紙、およびインク サプライ品で、ジョブが完了し、所定の時間までに納品できることを確認します。

タスク 2: 印刷ジョブの取り扱い

予約なしで入った新しいジョブの緊急性により、印刷キュー内にある現在のジョブを中断する必要があります。以下の手順に従って、印刷ジョブを取り扱います。


1. キューを一時停止します。 [121 ページのジョブ キューの一時停止](#)を参照してください。
2. 新しいジョブをキューの先頭に移動します。
3. 必要に応じ、光沢、用紙の種類、プリントサイズ、部数、およびネスティングについて、新しいジョブの設定を調整します。
4. 現在プリンタにあるジョブは、最後のイメージの完了後、キャンセルします。

 **注記：**キューの再開は、用紙とインク システムの処理を終えた場合にのみ行います。新しいジョブの終了後は、再びキューを一時停止し、キューに残っているジョブが誤った用紙で印刷されないようにしてください。

印刷ジョブの取り扱いに関する情報を素早く見つけるのに役立つため、下の表に、このユーザーズガイドの該当するセクションを示します。

表 B-1 印刷ジョブの取り扱い


タスク項目	ユーザーズガイド対象セクション
ジョブを送信する	84 ページの印刷ジョブを作成する を参照してください。
ジョブをキャンセルする	122 ページのキューからジョブを削除する を参照してください。
印刷キューを管理する	119 ページの「ジョブ キューの管理」 を参照してください。
トラブルシューティング	ガイド対象セクション
埋め込み Web サーバにアクセスできない	189 ページの埋め込み Web サーバにアクセスできない を参照してください。

 **注記：**印刷物間、およびプリンタ間で色調をそろえるには、カラー キャリブレーションを実行してみてください。カラーキャリブレーションに関する詳細情報は、[\[ref: カラーキャリブレーション\]](#)を参照してください。

タスク 3：使用方法 (用紙)

新しいジョブには、中断したジョブとは異なる用紙が必要です。以下の手順に従って、用紙を取り扱います。

1. プリンタから印刷結果を取り除き、残りのジョブをメモしておきます。
2. 現在セットされている用紙を取り外します。
3. ジョブに必要な正しい用紙を取り付けます。

 **注記：**印刷物間、およびプリンタ間で色調をそろえるには、カラー キャリブレーションを実行してみてください。カラーキャリブレーションの詳細については、[Z6800](#) をお使いの場合は[103 ページのカラー キャリブレーション](#)を、[Z6600](#) をお使いの場合は[108 ページのカラー キャリブレーション](#)を参照してください。

用紙の取り扱いに関する情報を素早く見つけるのに役立つため、下の表に、このユーザーズガイドの該当するセクションを示します。

表 B-2 使用方法 (用紙)

タスク項目	ユーザーズガイド対象セクション
用紙の取り外し	36 ページのプリンタからロール紙を取り外す を参照してください。
ロール紙を巻き取りリールから取り外す	41 ページのロール紙を巻き取りリールから取り外す を参照してください。
用紙を取り付けてください	31 ページのロール紙をスピンドルに取り付ける を参照してください。
ロール紙を巻き取りリールに取り付ける	37 ページのロール紙を巻き取りリールに取り付ける を参照してください。

表 B-2 使用方法 (用紙) (続き)

タスク項目	ユーザーズガイド対象セクション
用紙プリセットを確認する	44 ページの用紙に関する情報を表示する を参照してください。
カラー キャリブレーションを実行する	Z6800 をお使いの場合は 103 ページのカラー キャリブレーション を、Z6600 をお使いの場合は 108 ページのカラー キャリブレーション を参照してください。
トラブルシューティング	ガイド対象セクション
用紙をセットできない	176 ページの用紙が正しく取り付けられない を参照してください。
用紙プリセットが見つからない	46 ページの用紙プリセットのダウンロード および 149 ページのプリンタファームウェアのアップデート を参照してください。
HP 純正用紙を持っていない	46 ページの HP 純正以外の用紙を使用する および 28 ページのサポートされている用紙の種類 を参照してください。
用紙が詰まっている	176 ページの用紙が詰まっている を参照してください。
巻き取りリールで紙詰まりが発生している	178 ページの巻き取りリールの紙詰まり を参照してください。
巻き取りリールで巻き取ることができない	179 ページの巻き取りリールで巻き取ることができない を参照してください。

 **注記** : 用紙に関する詳細情報は、[25 ページの「使用方法 \(用紙\)」](#)を参照してください。

タスク 4： インク システムの取り扱い

ご使用のプリントヘッドの状態がよく、キューになっているすべてのジョブを印刷するための十分なインク残量があることを確認してください。インク残量が低すぎる場合、印刷キューを一時停止し、必要に応じてコンポーネントの交換と軸合わせを行います。

インク システムの取り扱いに関する情報を素早く見つけるのに役立つため、下の表に、このユーザーズ ガイドの該当するセクションを示します。

表 B-3 インク システムの取り扱い

タスク項目	ユーザーズガイド対象セクション
インクカートリッジ情報を確認する	78 ページのインクカートリッジ情報の表示 を参照してください。
インクカートリッジを取り外す	60 ページのインクカートリッジを取り外す を参照してください。
インクカートリッジを取り付ける	62 ページのインクカートリッジを取り付ける を参照してください。
プリントヘッド情報を確認する	79 ページのプリントヘッド情報の表示 を参照してください。
プリントヘッドを取り外す	63 ページのプリントヘッドを取り外す を参照してください。
プリントヘッドを取り付ける	65 ページのプリントヘッドを取り付ける を参照してください。
プリントヘッドの軸合わせ	71 ページのプリントヘッドの軸合わせ を参照してください。
保守カートリッジを取り外す	75 ページの保守カートリッジを取り外す を参照してください。
保守カートリッジを取り付ける	76 ページの保守カートリッジを取り付ける を参照してください。

表 B-3 インク システムの取り扱い (続き)

タスク項目	ユーザーズガイド対象セクション
トラブルシューティング	ガイド対象セクション
埋め込み Web サーバにアクセスできない	189 ページの埋め込み Web サーバにアクセスできない を参照してください。
インクカートリッジを取り付けられない	182 ページのインクカートリッジを取り付けられない を参照してください。
プリントヘッドを取り付けられない	182 ページのプリントヘッドを取り付けられない を参照してください。
プリンタがプリントヘッドを認識しない	68 ページのプリントヘッドの電極をクリーニングする を参照してください。


 **注記:** インク システムに関する詳細情報は、[55 ページの「インク システムの取り扱い」](#)を参照してください。

タスク 5: 印刷されるイメージの調整

印刷の品質を確認します。印刷されるイメージの調整に関する情報を素早く見つけるのに役立つため、下の表に、このユーザーズ ガイドの該当するセクションを示します。


表 B-4 インク システムの取り扱い


タスク項目	ユーザーズガイド対象セクション
印刷品質の選択	85 ページの印刷品質の選択 を参照してください。
用紙サイズの選択	87 ページの用紙サイズの選択 を参照してください。
マージン オプションを選択する	89 ページのマージン オプションを選択する を参照してください。
印刷を拡大縮小する	89 ページの印刷を拡大縮小する を参照してください。
重なった線の処理方法を変更する	91 ページの重なった線の処理方法を変更する を参照してください。
グレースケールで印刷	94 ページのグレー階調で印刷する を参照してください。
切り取り線を印刷する	91 ページの切り取り線を印刷する を参照してください。
イメージを回転または自動回転させる	92 ページのイメージを回転させる および 93 ページの自動回転 を参照してください。
カラー エミュレーション モードを選択する	115 ページのカラー エミュレーション モード を参照してください。
トラブルシューティング	ガイド対象セクション
印刷品質に関する問題が発生している	157 ページの「印刷品質に関するトラブルシューティング」 を参照してください。

 **注記:** 印刷されるイメージの調整に関する詳細情報は、[83 ページの「印刷オプション」](#)を参照してください。

C フロントパネル メニュー

この付録では、フロントパネル メニュー システムのオプションを一覧表示して、説明します。

 **注記：**ファームウェアのアップデートは、メニュー システムへの変更をもたらす場合があります、その場合、この付録はいくつかの点で古くなります。

フロントパネル メニューのよりグラフィカルで最新の図を印刷するには、フロントパネルで、 アイコンを選択し、次に **[ユーザ情報の印刷]** - **[メニュー マップの印刷]** を選択します。

- [用紙メニュー](#)
- [ジョブ管理メニュー](#)
- [インク メニュー](#)
- [セットアップ メニュー](#)
- [イメージ品質の保守メニュー](#)
- [接続メニュー](#)
- [印刷メニュー](#)
- [情報メニュー](#)

表の表記のキー

[E]：埋め込み Web サーバでも利用可能

[J]：ジョブ キューまたは選択したジョブの状態により異なる

[P]：PostScript/PDF アップグレードでのみ利用可能

用紙メニュー



用紙の取り付け	ロール紙の取り付け
	巻き取りリールの取り付け
	スピンドルの取り付け方法
用紙の取り外し	ロールの取り外し
	巻き取りリールの取り外し
取り付けられている用紙の表示	
Change active paper type (アクティブな用紙の種類の変更)	(select paper category and type (用紙のカテゴリおよび種類の選択))
Paper types list (用紙の種類の一覧)	(select paper category and type (用紙のカテゴリおよび種類の選択)) 用紙の詳細を表示
Move paper (用紙の移動)	
巻き取りリール	巻き取りリールの有効化
	情報の表示

[ロールの取り付け] および **[巻き取りリールの取り付け]** では、取り付けプロセスの図が表示されます。これらのオプションは、用紙がすでに取り付けられている場合はロックされています。

[スピンドルの取り付け方法] ではアニメーションが表示されます。

[ロールの取り外し] および **[巻き取りリールの取り外し]** では、取り外しプロセスの図が表示されます。これらのオプションは、用紙が取り付けられていない場合はロックされています。

[取り付けられている用紙の表示] では、取り付けられている用紙についての情報が表示されます。表示される情報は、ステータス、用紙バンダー、用紙の種類、幅、長さ、カラーキャリブレーションです。

[アクティブな用紙の種類の変更] では、選択可能な用紙の種類の一覧が表示されます。このオプションは、用紙が取り付けられていない場合はロックされています。

[用紙の種類の一覧] では、カテゴリ別にグループ分けされたインストール済みの用紙の種類の一覧が表示され、それぞれを表示または削除できます。**[用紙の詳細を表示]** では、選択した用紙の種類、カテゴリ、バンダー、消去可能なステータス、および改訂情報が表示されます。

[用紙の移動] では、用紙を前後に移動するための双方向の対話が表示されます。このオプションは、用紙が取り付けられていない場合はロックされています。

ジョブ管理メニュー



前回のジョブの再印刷

印刷の一時停止 (または再開)

ジョブ キュー

キューは空です [J]

(select job (ジョブの選択)) [J]

情報の表示

続行

キューの先頭に移動する

部数

再印刷

キャンセル

削除

[ジョブ キュー] では、ジョブ キューのジョブが表示されます。ジョブは印刷後にキューに残りません。

[情報の表示] では、選択したジョブの名前、ステータス、日付、印刷された部数とページ数が表示されます。

[続行] では、保留になっているジョブを印刷するために排出されます。

[キューの先頭に移動する] では、選択したジョブをキューの先頭に移動し、現在のジョブが終了したらすぐに印刷するようにします。

インクメニュー



インク容量の表示

View printhead status (プリントヘッドのステータスの表示)

インクカートリッジの交換

プリントヘッドの交換

保守カートリッジの交換

インク アブソーバーの交換

インクカートリッジ情報 View (color) ink cartridge ((カラー)インクカートリッジの表示)

プリントヘッド情報 View (colors) printhead ((カラー)プリントヘッドの表示)

保守カートリッジ情報

インク アブソーバーの情報

エンコーダ ストリップのクリーニング

[インク容量の表示] では、プリンタのすべてのカートリッジのインク容量が表示されます。表示上で点滅しているカートリッジは、インク容量が少なくなっていることを警告しています。

[プリントヘッドのステータスの表示] では、プリンタのすべてのプリントヘッドの保証または状態のステータスが表示されます。プリントヘッドが保証期間中である場合は、「保証」と表示され、それ以外の場合は、状態のステータスが表示されます。

[(カラー)インクカートリッジの表示] では、選択したインクカートリッジに関する カラー、製品名、製品番号、シリアル番号、ステータス、インク残量 (ml)、容量 (ml)、有効期限、メーカー、保証のステータス、およびサポートされているインクカートリッジの情報が表示されます。

[(カラー)プリントヘッドの表示] では、選択したプリントヘッドに関する カラー、製品名、製品番号、シリアル番号、ステータス、噴射したインク量 (ml)、および保証のステータスの情報が表示されます。

[保守カートリッジ情報] では、保守カートリッジに関する ステータス、残量 (%)、製品番号の情報が表示されます。

セットアップメニュー



印刷の詳細設定	グラフィック言語の選択 [E]
	印刷品質
	品質レベルの選択
	高精細の有効化
	EconoMode の有効化
	カラー オプション
	カラー/グレースケール
	RGB ソース ファイルの選択
	プリンターのエミュレート (Z6800のみ)
	CMYK ソース ファイルの選択 [P]
	レンダリング用途の選択 [P]
	黒点の補正 [P]
	HP PANTONE® エミュレーション [P]。PS/PDF アップグレードキットがインストールされている場合にのみ使用できます。
	用紙オプション
	用紙サイズの選択
	上下の余白を削除
	サイズ変更
	回転
	左右反転の有効化
	切り取り線の有効化
	用紙情報の印刷を有効にする
	マージン設定
	マージン設定の選択
	マージン レイアウトの選択 [E]
	HP-GL/2 の設定
	パレットの選択
	パレットの定義
	マージの有効化
	PostScript の設定 [P]
	エンコードの選択
	標高の選択
素材の取り扱い	乾燥時間の選択
	カッターの有効化
ジョブ管理オプション	キューの有効化 [E]
	印刷の開始 [E]
	ネスティングの設定
	ネスティングの有効化 [E]

		待ち時間の選択
		切り取り線の有効化 [E]
		Oversize nested job margin (オーバーサイズのネスティング ジョブのマージン)
	自動回転	
	Max. number of printed jobs (印刷済みのジョブの最大値) [E]	
	ジョブ リカバリー モードの選択	
	用紙が一致しない場合の動作	
フロントパネル オプション	言語の選択	
	画面コントラストの選択	
	ブザーの有効化	
	単位の選択 [E]	
	日付と時刻オプション	View current device time (現在の日時の表示) [E]
		日付の設定 [E]
		時刻の設定 [E]
		タイムゾーンの設定 [E]
	Enable sleep mode (スリープモードの有効化)	
	スリープモード待ち時間	
リセット	Reset encoder cleaning (エンコーダクリーニングのリセット)	
	工場出荷時の設定に戻す	
アクセサリ	他のアクセサリ	Install other accessories (他のアクセサリのインストール)

[切り取り線の有効化] は、メニューの **[用紙オプション]** (個々のジョブに適用) と **[ネスティングの設定]** (ネストされたジョブに適用) の 2 か所に表示されます。デフォルト値は、両方の場合に **[オフ]** です。

[パレットの選択] では、**[ソフトウェア]**、**[パレット A]**、**[パレット B]** および **[デフォルト]** を選択できます。

[パレットの定義] では、パレット A、パレット B およびデフォルトのパレットを定義できます。これを行うには、0~15 の間のペンのいずれかを選択します。その後、ペンの幅またはカラーを変更できます。幅は 0.13mm ~ 12.0mm、カラーは 0~255 まで変更できます。

[手動乾燥時間] では、乾燥時間を 1~1800 秒まで選択できます。デフォルト値は 100 秒です。

[ネスティングの有効化] では、**[オフ]**、**[通常の順序]**、および **[最適な順序]** を選択できます。ネスティングを有効にするには、**[印刷の開始]** を **[処理後]** に設定する必要があります。

イメージ品質の保守メニュー



印刷品質を最適化する

Optimization actions (最適化アクション)

カラー キャリブレーション

プリントヘッドの軸合わせ

イメージ診断の印刷

用紙送りのキャリブレーション

用紙送りをキャリブレーションする

用紙送りの調整

Reset paper advance (用紙送りのリセット)

プリントヘッドのクリーニング

すべてのクリーニング

Clean (colors) ((カラー)のクリーニング)

カラーキャリブレーションの有効化

接続メニュー



ギガビットイーサネット	情報の表示	
	設定の表示	
	設定の変更	
	工場出荷時の設定に戻す	
Jetdirect EIO	情報の表示	
	設定の表示	
	設定の変更	
	工場出荷時の設定に戻す	
カスタム (Advanced)	I/O タイムアウトの選択	
	SNMP を使用	
	埋め込み Web サーバ	埋め込み Web サーバを使用
		埋め込み Web サーバ アクセス コントロールのリセット
	Web サービス	プリンタ ユーティリティ ソフトウェア
		色と素材の管理
	工場出荷時の設定に戻す	

[情報の表示] では、インタフェースがインストールされているかどうか、IP アドレスが有効になっているかどうか、およびこのインタフェースで印刷が有効になっているかどうかが表示されます。MAC アドレスも表示されます。

[設定の表示] には、リンク ステータス、IP アドレス、設定モード、サブネット マスク、デフォルトのゲートウェイ、mDNS サービス名、および MAC アドレスの情報が表示されます。

[設定の変更] では、IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイ、およびアイドル タイムアウトを変更できます。ホスト名文字列を表示し、IP アドレス設定方法を [BOOTP]、[DHCP]、[Auto IP] および [手動] から選択することもできます。

[プリンタ ユーティリティ ソフトウェア] では、HP DesignJet Utility の使用の有効化と無効化を切り替えることができます。

印刷メニュー



デモ印刷	ファインアートの印刷
	モノクロ写真印刷
	カラー写真印刷
	リテール デモ印刷
	GIS マップ印刷
ユーザ情報の印刷	メニュー マップの印刷
	現在の設定の印刷
	使用状況レポートの印刷
	HP-GL/2 パレットの印刷
	PS フォント一覧の印刷 [P]
サービス情報の印刷	ステータス情報の印刷
	プリンタ使用状況の印刷
	イベント ログの印刷
	キャリブレーション状況の印刷
	接続設定の印刷
	上記の全ページの印刷

情報メニュー



プリンタ情報の表示

プリンタ ログ

システム エラー

システムに関する警告

プリントヘッド

インクカートリッジ

[プリンタ情報の表示] では、製品名、製品番号、シリアル番号、サービス ID、言語、メモリ、ディスク容量、およびファームウェア バージョンを含む一般的なプリンタ情報が表示されます。

D フロントパネルのエラー メッセージ

状況によっては、フロントパネルにエラー メッセージが表示されます。その場合は、[推奨] 列のヒントに従ってエラーを解決します。

このリストにないエラー メッセージがフロントパネルに表示され、的確な対応が不明な場合は、日本 HP Customer Care センターにお問い合わせください。 [193 ページの「HP Customer Care」](#) を参照してください。

表 D-1 テキスト メッセージ

メッセージ	推奨
[カラー]カートリッジの使用期限が切れています	カートリッジを交換してください。 60 ページのインクカートリッジを取り外すおよび62 ページのインクカートリッジを取り付ける を参照してください。
[カラー]カートリッジがありません	該当するカラーのカートリッジを取り付けてください。 62 ページのインクカートリッジを取り付ける を参照してください。
[Color] cartridge is incorrect ([カラー]カートリッジが正しくありません)	国/地域に適したカートリッジを取り付けてください。 62 ページのインクカートリッジを取り付ける を参照してください。
[カラー]プリントヘッド #[n] エラー：取り付けられていません	該当するプリントヘッドを取り付けてください。 65 ページのプリントヘッドを取り付ける を参照してください。
[カラー]プリントヘッド #[n] エラー：取り外して下さい	間違ったプリントヘッドを取り外し、該当する種類 (カラーおよび番号) の新しいプリントヘッドを取り付けてください。 63 ページのプリントヘッドを取り外すおよび65 ページのプリントヘッドを取り付ける を参照してください。
[カラー]プリントヘッド #[n] エラー：交換してください	機能していないプリントヘッドを取り外し、新しいプリントヘッドを取り付けてください。 63 ページのプリントヘッドを取り外すおよび65 ページのプリントヘッドを取り付ける を参照してください。
[カラー]プリントヘッド #[n] エラー：取り付け直してください	プリントヘッドを取り外してから同じプリントヘッドを取り付け直すか、電極部分のクリーニングを行います。必要に応じて、新しいプリントヘッドを取り付けます。 182 ページのフロントパネルにプリントヘッドを取り付け直す、または交換するようにメッセージが表示される を参照してください。
[カラー]プリントヘッド #[n] は保証期間切れです	試用期間の長さまたはインク消費量のいずれかが原因で、プリントヘッドの保証期間が切れました。『法律情報』を参照してください。
[カラー]プリントヘッド #[n] での保証に関する警告です	間違った種類のインクを使用したことにより、プリントヘッドの保証が無効になっている可能性があります。『法律情報』を参照してください。

表 D-1 テキスト メッセージ (続き)

メッセージ	推奨
[警告] 内部エラー：印刷ファイルを作成できません	このプリンタには、印刷メニュー ファイルはありません。内蔵 Web ファイル経由で印刷メニュー ファイルを読み込んでください。
問題のあるカートリッジ。[カラー]カートリッジを交換して下さい	カートリッジを交換してください。 60 ページのインクカートリッジを取り外すおよび62 ページのインクカートリッジを取り付ける を参照してください。
I/O エラー	プリンタを再起動してください。問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 193 ページの「HP Customer Care」 を参照してください。
I/O 警告	再試行してください。問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 193 ページの「HP Customer Care」 を参照してください。
PDL エラー: インクシステムの準備ができていません	プリントヘッドをクリーニングしてください。 182 ページのプリントヘッドのクリーニング を参照してください。
PDL エラー: ジョブがクリップされました	イメージが用紙またはプリンタに対して大きすぎます。より大きい用紙を取り付けるか、またはイメージ サイズを小さくしてください。
PDL エラー: メモリが足りません	プリンタを再起動し、ジョブを再送信してください。必要に応じて、ジョブが複雑にならないようにしてください。
PDL エラー: 用紙切れ	用紙を追加してください。
PDL エラー: 解析エラー	印刷ジョブがプリンタで解析できません。作成し直して、再送信してください。プリンタの接続を確認してください。
PDL エラー: 印刷モードエラー	用紙の種類またはジョブに対して指定した印刷品質が不適切です。取り付けられている用紙の種類または印刷設定を変更してください。
PDL エラー: 印刷エラー	ジョブをもう一度送信してください。
PDL エラー: 仮想メモリが足りません	プリンタを再起動し、ジョブを再送信してください。必要に応じて、ジョブが複雑にならないようにしてください。
[カラー]カートリッジを交換して下さい	カートリッジを交換してください。 60 ページのインクカートリッジを取り外すおよび62 ページのインクカートリッジを取り付ける を参照してください。
[カラー]カートリッジを再度取り付けて下さい	カートリッジを取り外し、同じカートリッジを再度取り付けてください。 60 ページのインクカートリッジを取り外すおよび62 ページのインクカートリッジを取り付ける を参照してください。
更新: 失敗しました 無効なファイルです。	正しいファームウェアのアップデート ファイルが選択されていることを確認してください。次に、再度アップデートを実行してください。

状況によっては、フロントパネルに数字でエラー メッセージが表示されます。その場合は、[推奨] 列のヒントに従ってエラーを解決します。

このリストにないエラー メッセージがフロントパネルに表示される場合は、プリンタの電源をいったんオフにし、再びオンにしてください。問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 [193 ページの「HP Customer Care」](#)を参照してください。

表 D-2 数字のエラー メッセージ

エラー コード	推奨
26.n.01 (n には問題のあるインクカートリッジの番号が入ります)	問題のあるインクカートリッジを取り外し、もう一度、プリンタに取り付けます。それでも同じエラーが表示される場合は、問題のインクカートリッジを交換します。問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 193 ページの「HP Customer Care」 を参照してください。
29:01	保守カートリッジが正しく取り付けられていません。プリンタの右側にある保守カートリッジのドアを開け、保守カートリッジが正しく取り付けられていることを確認したら、ドアを閉めます。問題が解決されない場合は、保守カートリッジを交換します。問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 193 ページの「HP Customer Care」 を参照してください。
32:1.01	巻き取りリールでエラーが発生しました。用紙が巻き取りリールのスピンドル芯にしっかり巻きついており、巻き取り方向が正しく設定されていることを確認してください。
32:2.01	巻き取りリールを検出できません。巻き取りリールのセンサーケーブルが正しく接続されていることを確認します。
61:01	ファイル形式がサポートされていません。プリンタがジョブを処理できません。以下の対策を試します。 <ul style="list-style-type: none"> フロントパネルの【電源】ボタンとプリンタの背面の電源スイッチを使用して、プリンタの電源をオフにします。電源コードを外します。電源コードを元のように差し込み、プリンタの電源を入れます。 グラフィック言語の設定が正しいことを確認します。21 ページのグラフィック言語の設定を変更するを参照してください。 プリンタにファイルを再送信します。 プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。149 ページのプリンタ ファームウェアのアップデートを参照してください。 <p>問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。193 ページの「HP Customer Care」を参照してください。</p>
61:04.1	PostScript フォントが見つかりません。フォントを再度インストールするには、最新のファームウェア リリースをインストールします。 149 ページのプリンタ ファームウェアのアップデート を参照してください。
61:04.2	用紙の種類の識別子が認識されません。用紙の種類の識別子を再度インストールするには、最新のファームウェア リリースをインストールします。 149 ページのプリンタ ファームウェアのアップデート を参照してください。
61:08	用紙の種類が変更されました。ジョブを再送信してください。
61:08.1	ファイルがパスワード保護されているため、印刷できません。パスワード保護を使用しないでジョブを再送信してください。
61:08.2	ジョブにフォーマット エラーまたは間違った設定値が含まれています。ジョブを再送信してください。
63:04	ネットワークカードで入出力エラーが発生しました。以下の対策を試します。 <ul style="list-style-type: none"> ネットワークケーブルがネットワークカードに正しく接続されていることを確認します。 プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。149 ページのプリンタ ファームウェアのアップデートを参照してください。 <p>問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。193 ページの「HP Customer Care」を参照してください。</p>

表 D-2 数字のエラー メッセージ (続き)

エラー コード	推奨
71:03	「メモリ不足」エラーが発生しました。フロントパネルの [電源] ボタンとプリンタの背面の電源スイッチを使用して、プリンタの電源をオフにします。電源コードを外します。電源コードを元のように差し込み、プリンタの電源を入れます。
71:08	表示リスト メモリが不十分です。次の変更のうち少なくとも 1 つを実行して、ジョブを再送信します。解像度を 300dpi に下げる、Econofast 印刷モードを選択する、 [ビットマップ形式でジョブ送信する] を選択して印刷ジョブの主な処理をプリンタではなくコンピューターで実行する。
74:01	<p>ファームウェア アップデート ファイルのアップロード中にエラーが発生しました。以下の対策を試します。</p> <ul style="list-style-type: none"> フロントパネルの [電源] ボタンとプリンタの背面の電源スイッチを使用して、プリンタの電源をオフにします。電源コードを外します。電源コードを元のように差し込み、プリンタの電源を入れます。 もう一度、このファームウェア アップデート ファイルをプリンタにアップロードしてください。 149 ページのプリンタ ファームウェアのアップデート を参照してください。 <p>問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 193 ページの「HP Customer Care」 を参照してください。</p>
76:03	<p>ハード ディスクがいっぱいです。埋め込み Web サーバを使用して、プリンタのハード ディスクから不要なファイルを削除します。</p> <p>問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 193 ページの「HP Customer Care」 を参照してください。</p>
77:04	<p>埋め込み Web サーバの内部ソフトウェア エラーが発生しました。以下の対策を試します。</p> <ul style="list-style-type: none"> フロントパネルの [電源] ボタンとプリンタの背面の電源スイッチを使用して、プリンタの電源をオフにします。電源コードを外します。電源コードを元のように差し込み、プリンタの電源を入れます。 プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。 149 ページのプリンタ ファームウェアのアップデート を参照してください。 <p>問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 193 ページの「HP Customer Care」 を参照してください。</p>
79	<p>ファームウェア エラー。以下の対策を試します。</p> <ul style="list-style-type: none"> フロントパネルの [電源] ボタンとプリンタの背面の電源スイッチを使用して、プリンタの電源をオフにします。電源コードを外します。電源コードを元のように差し込み、プリンタの電源を入れます。 プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。 149 ページのプリンタ ファームウェアのアップデート を参照してください。 <p>問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 193 ページの「HP Customer Care」 を参照してください。</p>
81:01、81:03、86:01	プリンタのウィンドウを開け、ドライローラーの動きを妨げるものがないことを確認します。用紙が詰まってドライローラーの動きが妨げられている場合は、用紙の負荷レバーを持ち上げて、障害を取り除きます。問題が解決されない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 193 ページの「HP Customer Care」 を参照してください。

E プリンタ仕様

- [プリンタ機能の仕様](#)
- [物理的仕様](#)
- [メモリの仕様](#)
- [電源の仕様](#)
- [エコロジーに関する仕様](#)
- [動作環境の仕様](#)
- [動作音に関する仕様](#)

プリンタ機能の仕様

表 E-1 HP インク サプライ

HP 771 プリントヘッド	Z6800: マットブラック/クロマティック レッド、マゼンタ/イエロー、ライトマゼンタ/ライトシアン、フォトブラック/ライトグレー Z6600: マゼンタ/イエロー、フォトブラック/ライトグレー
HP 773 プリントヘッド	Z6600: マットブラック/シアン
保守カートリッジ	特定の色に依存せず
HP 771 インクカートリッジ	Z6800: マットブラック、クロマティック レッド、マゼンタ、イエロー、ライトマゼンタ、ライトシアン、フォトブラック、ライトグレー Z6600: マットブラック、イエロー、ライトシアン、マゼンタ、フォトブラック、ライトグレー
HP 773 インクカートリッジ	Z6800: マットブラック、クロマティック レッド、マゼンタ、イエロー、ライトマゼンタ、シアン、フォトブラック、ライトグレー Z6600: マットブラック、イエロー、ライトシアン、マゼンタ、フォトブラック、ライトグレー

表 E-2 用紙サイズ

	最小	最大
幅	610mm	1524mm
長さ	420mm	外経が最大で 170mm のロール紙

表 E-3 印刷解像度 (Windows HP-GL/2 ドライバを使用)

印刷品質	フォト用紙での最大解像度	レンダリング解像度	印刷解像度
[高品質]	オン	1200×1200	2400×1200 (HP プレミアム速乾光沢フォト紙、HP プレミアム速乾半光沢フォト紙、HP スタンダード速乾性フォト用紙 光沢、HP スタンダード速乾性セミグロスフォト用紙、光沢フォト用紙、セミグロス/半光沢フォト用紙、つや消しフォト用紙)
			1200×1200 (その他の用紙)
[高品質]	オフ	600×600	600×1200 (HP プレミアム速乾光沢フォト紙、HP プレミアム速乾半光沢フォト紙、HP スタンダード速乾性フォト用紙 光沢、HP スタンダード速乾性セミグロスフォト用紙、光沢フォト用紙、セミグロス/半光沢フォト用紙、つや消しフォト用紙)
			1200×1200 (その他の用紙)

表 E-3 印刷解像度 (Windows HP-GL/2 ドライバを使用) (続き)

印刷品質	フォト用紙での最大解像度	レンダリング解像度	印刷解像度
[標準]	なし	600×600	600×1200 (HP プレミアム速乾光沢フォト紙、HP プレミアム速乾半光沢フォト紙、HP スタンダード速乾性フォト用紙 光沢、HP スタンダード速乾性セミグロスフォト用紙、光沢フォト用紙、セミグロス/半光沢フォト用紙、つや消しフォト用紙) 1200×1200 (その他の用紙)
[高速]	なし	300×300	600×1200 (普通紙、インクジェット紙、HP プレミアム速乾光沢フォト紙、HP プレミアム速乾半光沢フォト紙、HP スタンダード速乾性フォト用紙 光沢、HP スタンダード速乾性セミグロスフォト用紙、光沢フォト用紙、セミグロス/半光沢フォト用紙、つや消しフォト用紙) 1200×1200 (その他の用紙)

表 E-4 マージン設定

左右マージン	5mm
上マージン (用紙の上端)	5mm 11.5mm (光沢紙)
下マージン (用紙の下端)	5mm

表 E-5 機構的な精度

気温 23°C (73°F)、相対湿度 50~60%、HP マットフィルムを使用して A0 サイズを [高品質] または [標準] で印刷した場合、指定ベクトル長 ±0.1% または ±0.1 mm (いずれか大きい方)。

表 E-6 サポートされているグラフィック言語

HP DesignJet Z6600/Z6800	HP-GL/2、CALDS G4
PS/PDF アップグレードキットをインストールした HP DesignJet Z6600/Z6800	Adobe Postscript レベル 3、PDF 1.7、TIFF、JPEG

物理的仕様

表 E-7 プリンタの物理的仕様

	Z6600/Z6800
重量 (スタンド部を含む)	最大 195kg
幅	最大 2450mm

表 E-7 プリンタの物理的仕様 (続き)

Z6600/Z6800	
奥行	最大 700mm (巻き取りリールを除く) 最大 860mm (巻き取りリールを含む)
高さ	≈ 1370mm

メモリの仕様

表 E-8 メモリの仕様

Z6600/Z6800 メモリ (DRAM)	1024MB
Z6600ps/Z6800ps メモリ (DRAM)	1536MB
ハードディスク	320GB

電源の仕様

表 E-9 プリンタの電源の仕様

入力電圧	5A で 100~127V AC (±10%) / 3A で 220~240V AC (±10%)
周波数	50/60Hz (±3Hz)
電流	5A / 3A
消費電力	420W (最大)
印刷	270W
使用可能です	最大 48W
スリープ	最大 5W
オフ	最大 0.3W

エコロジーに関する仕様

本製品は、欧州連合における WEEE および RoHS の指示に準拠しています。

ENERGY STAR および ENERGY STAR のマークは米国の登録商標で、これらの製品モデルが ENERGY STAR®認証を取得しているかどうかを表しています。次を参照してください。


<http://www.hp.com/go/energystar>。

プリンタの最新のエコロジー仕様については、<http://www.hp.com/> にアクセスし、「ecological specifications」で検索してください (US サイト)。

動作環境の仕様

表 E-10 プリンタの動作環境の仕様

イメージを最高品質で印刷するための相対湿度範囲	20-80% (用紙の種類により変動)
イメージを最高品質で印刷するための温度範囲	15~30°C (59~86°F) (用紙の種類により変動)
印刷時の温度範囲	5~40°C (41~104°F)
印刷時以外の温度範囲	-20~+55°C (-4~+131°F)
動作可能な最大高度	3000m

 **注記:** プリンタやインクカートリッジを気温の低い場所から、気温と湿度が高い場所に移動すると、大気中の水分がプリンタの部品やカートリッジ上で凝結し、インク漏れやプリンタ エラーの原因になることがあります。この場合、凝結した水分を蒸発させるために、プリンタの電源を入れたり、インクカートリッジを取り付けたりする前に少なくとも 3 時間、プリンタやインクカートリッジを放置します。

動作音に関する仕様

表 E-11 プリンタの動作音に関する仕様

音圧	
印刷	53dB (A)
待機状態	39dB (A)
スリープ	39dB (A)
音響	
印刷	7B (A)
待機状態	5.5B (A)
スリープ	5.5B (A)

用語集

Bonjour

IETF ゼロコンフィギュレーション仕様フレームワークの実装に関する Apple Computer 株式会社の商標で、Apple の Mac OS X バージョン 10.2 以降で使用されています。LAN (ローカルエリアネットワーク) で使用可能なサービスを検索するために使用され、当初は Rendezvous と呼ばれていました。

カラー精度

元のイメージにできるだけ忠実な色あいを印刷する機能。色域はすべてのデバイスで限定されているため、特定のカラーについて色を完全に一致させることができない場合があります。

カラーの一貫性

大量の出力でも、またプリンタを変えても、特定の印刷ジョブの同じカラーを印刷する機能。

カラー モデル

数値でカラーを想定したシステム。そのようなシステムの例として、RGB または CMYK があります。

カラー スペース

各カラーが一連の固有の数値で表されるカラー モデル。また、複数のカラー スペースで同じカラー モデルを使用することもできます。たとえば、通常、モニタは RGB カラー モデルを使用しますが、特定の RGB 数値セットがさまざまなモニタ上でさまざまなカラーとなるので、モニタはさまざまなカラー スペースを持ちます。

カッター

プラテン上を前後にスライドし、用紙をカットするプリンタのコンポーネント。

ESD

静電気の放電。静電気は、日常的に頻繁に発生します。自動車ドアに触れるとスパークしたり、衣服を張り付かせたりします。制御された静電気には役に立つ利点がありますが、未制御の静電気の放電は電子製品の主な障害の 1 つとなります。したがって、破損を防ぐには、製品を設定したり、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に、いくつかの手順が必要です。このような損傷によって、デバイスの耐用年数が短くなることがあります。未制御の静電気放電を最小限にして、このような破損を減らす方法の 1 つは、静電気放電に敏感なデバイス (プリントヘッドまたはインクカートリッジなど) を扱う前に、製品の接地した箇所 (主に金属部分) に触れることです。また、身体での帯電の発生を減らすには、カーペットを敷いた場所での作業を避け、静電気放電に敏感なデバイスを扱う際に身体の移動を最小限に抑えます。さらに、湿度の低い環境での作業を避けます。

イーサネット

ローカル エリア ネットワーク用の一般的なコンピュータ ネットワーク技術。

ファームウェア

プリンタの機能を管理し、プリンタに半永久的に保存されます (アップデート可能)。

ガモット

プリンタまたはモニタなど、出力デバイス上で再現可能なカラーおよび濃度値の範囲。

HP-GL/2

HP Graphics Language 2 : HP 社が定義するベクトル グラフィック描画用の言語。

I/O

入出力： デバイス間におけるデータのやり取りを説明する用語です。

ICC

International Color Consortium (国際カラーコンソーシアム) の略語。カラー プロファイルの標準化に同意している企業の団体です。

インクカートリッジ

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。特定カラーのインクが収められておりプリントヘッドに提供します。

IP アドレス

TCP/IP ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。4 組の整数から構成され、各組はドットで区切られています。

Jetdirect

HP 社のプリントサーバ シリーズの商品名。直接ローカル エリア ネットワークへ接続することが可能になります。

LED

発光ダイオード： 電気的な刺激が与えられると発光する半導体機器です。

MAC アドレス

Media Access Control address (メディア アクセス コントロール アドレス) の略： ネットワーク上で、特定のデバイスを識別するために使用される固有の識別子です。IP アドレスよりも下位レベルの識別子であり、デバイスは MAC アドレスおよび IP アドレスの両方を持つ場合があります。

ノズル

プリントヘッドにある多数の小さな穴の一つ。印刷に使用するインクが通過します。

用紙

書かため、または印刷用に作られた薄くて平らな物質。通常は繊維をパルプ化し、乾燥させ、プレスして作られます。

プラテン

プリンタ内にある平らな面。印刷中に用紙がプラテン上を通過します。

プリンタ ドライバ

生成フォーマットされた印刷ジョブを、特定のプリンタに適したデータに変換するソフトウェア。

プリントヘッド

取り外し可能なプリンタ コンポーネント。対応するインクカートリッジから 1 つまたは複数のインクを吸収し、ノズルの集合体を通して用紙に付着させます。

Rendezvous

Apple Computer 社のネットワーク ソフトウェアの元の名称。現在は Bonjour と呼ばれます。

スピンドル

印刷に使用されるロール紙を支えるための棒。

TCP/IP

Transmission Control Protocol/Internet Protocol: インターネットのベースとなる通信プロトコルです。

索引

記号/数字

16ビット カラー イメージの印刷 91

A

アクセサリ

注文する 155

アカウントティング 126

動作音に関する仕様 226

用紙の種類追加 46

アラート

エラー 191

警告 191

アプリケーションが停止する 188

ArcGIS 139

B

バンディングの問題 44

用紙スタッカ

積み重ねの問題 178

白黒 94

空白のページ 171

ぼやけた線 163

ブザーのオン/オフ 20

C

キャリブレーション

Z6600の色 108

Z6800の色 103

用紙を取り付けられない 176

キャリッジの潤滑 146

用紙送りセンサーの窓をクリーニングする 146

プラテンのクリーニングを行う 144

プリンタをクリーニングする 144

下部の一部が印刷されない 171

一部のイメージ 171

カラー精度

プリンタ間 169

PANTONE 168

カラー調整オプション 111

カラー キャリブレーション 108

Z6800 103

カラー エミュレーション モード 115

カラーマネジメント プロセス

Z6600 106

Z6800 102

カラーマネジメント

オプション 110

カラー プロファイリング

Z6600 109

Z6800 105

カラー 98

通信の問題 189

埋め込み Web サーバのコンポーネント 9

プリンタのコンポーネント 4

構成する 20

プリンタを接続する

方法を選択する 14

MAC OS X ネットワーク 15

Windows でのネットワーク接続 14

フロントパネルのコントラスト 20

切り取り線 91

カスタマー・ケア 194

Customer Self Repair 196

カッターが機能しない 178

D

ディスク消去 154

印刷が歪む 173

ガイドの構成 3

用紙プリセットのダウンロード 46

試し印刷 134

試し印刷 86

乾燥時間

キャンセルする 47

変更する 47

概要 27

E

エコロジーに関する仕様 225

節約

インク 96

用紙 94

埋め込み Web サーバ

アクセス 18

アクセスできない 189

インクおよび用紙の使用状況 126

インク システムのステータス 78

ジョブ キュー ジョブのプレビュー 120

ジョブ キュー 120

言語 18

メイン コンポーネント 9

プリンタの使用状況に関する情報 126

動作環境の仕様 225

ディスクの消去 154

F

プリンタの機能 4

ファームウェアのアップデート 149

- フロントパネルのエラー メッセージ
 - すべて 217
- フロントパネルのボタン
 - 排紙/カット 7
 - 用紙のセット 7
 - 印刷の一時停止 7
 - 用紙情報の表示 7
- フロントパネル オプション
 - 用紙送りの調整 45
 - プリントヘッドの軸合わせ 72, 184
 - 埋め込み Web サーバを使用 189
 - 自動回転 93
 - カラー キャリブレーション 104, 109
 - 用紙送りをキャリブレーションする 45
 - アクティブな用紙の種類の変更 27
 - プリントヘッドのクリーニング 68
 - パレットの定義 173
 - 用紙情報の印刷の無効化 48
 - プリンタのエミュレート 115
 - ブザーの有効化 20
 - 切り取り線の有効化 92
 - マージの有効化 91
 - 左右反転の有効化 172
 - キューの有効化 121
 - 排紙/カット 48
 - インクカートリッジ情報 78
 - ジョブ キュー 122
 - ロール紙の取り付け 34
 - 巻き取りリールの取り付け 37
 - 設定の変更 21
 - 印刷品質を最適化する 160
 - 最適化の提案されるアクション 160
 - PANTONE エミュレーション 114
 - 印刷の一時停止 121
 - イメージ診断の印刷 73
 - プリントヘッド情報 79
 - 印刷品質 86
 - インク アブソーバーの交換 151
 - インクカートリッジの交換 60
- 保守カートリッジの交換 75
- プリントヘッドの交換 63
- 再印刷 123
- 用紙送りのリセット 46
- サイズ変更 90
- 回転 93
- 画面コントラストの選択 20
- 乾燥時間の選択 48
- グラフィック言語の選択 22
- I/O タイムアウトの選択 171, 173
- 言語の選択 18
- パレットの選択 173
- 用紙が一致しない場合の動作の選択 23
- 用紙サイズの選択 88
- 単位の選択 20
- 待ち時間の選択 96
- スリープ モード待ち時間 19
- ロールの取り外し 36
- 巻き取りリールの取り外し 41
- インク容量の表示 57
- 取り付けられている用紙の表示 44, 45, 104, 108
- 用紙の詳細を表示 47
- プリントヘッドのステータスの表示 59
- 印刷の開始 121
- フロントパネル 6
 - コントラスト 20
 - 言語 18
 - 単位 20
- 前面図
 - 1.5m プリンタ 5
- プリンタ機能の仕様 222
- G**
 - 用語集 227
 - 粒状感 164
 - グラフィック言語 223
 - グレー階調 94
- H**
 - ハードディスクの仕様 224
 - プレビュー待ち
 - 印刷ジョブがキャンセルおよび削除される 191
 - HP Care Pack 195
 - HP Customer Care 194
- HP DesignJet Utility
 - アクセス 19
 - アクセスできない 190
 - 言語 19
 - 主な機能 9
- HP-GL/2 21
- HP インストール 195
- HP Instant Support 195
- HP Proactive Support 195
- HP プロフェッショナル PANTONE エミュレーション 113
- HP スタートアップ キット 194
- HP サポート 196
- I**
 - イメージ診断の印刷 73
 - イメージの問題
 - 空白のページ 171
 - 下部の一部が印刷されない 171
 - 一部のイメージ 171
 - 印刷が歪む 173
 - 印刷されないオブジェクト 161
 - 重なっているイメージ 173
 - ペンの設定が無効 173
 - イメージが小さい 172
 - 左右反対のイメージ 172
 - 誤った向きに回転 172
 - 印刷が不鮮明 173
 - インク アブソーバー
 - 変更する 150
 - インクカートリッジ
 - 詳細 56
 - 取り付けられない 182
 - 情報 78
 - 取り付ける 62
 - 保守 147
 - 注文 79
 - 補充 57
 - 取り外し 60
 - 仕様 222
 - インク システムのステータス 78
 - インク システムのヒント 59
 - インク
 - 節約して使用 96
 - 使用状況 126
 - Instant Support 195

印刷メニュー 10
IP アドレス 18

J

ジョブ キュー
ジョブの削除 122
埋め込み Web サーバ 120
ジョブの確認 122
ジョブのプレビュー 埋め込み
Web サーバ 120
一時停止 121
ジョブの優先順位の変更 122
ジョブを再印刷する 123
ステータスメッセージ 123
オフにする 121
印刷の開始 121
ジョブ ステータス 123
ジョブ
作成 84
保存 85
送信 84

K

Knowledge Center 194

L

言語 18
線の太さ 160
用紙の取り付けの問題 176
ロール紙をプリンタに取り付け
る 34
ロール紙をスピンドルに取り付け
る 31
キャリッジを潤滑する 146
プラテン ローラーを潤滑する
190

M

保守カートリッジ
詳細 59
取り付ける 76
取り外し 75
保守 147
マージン 89
仕様 223
最大解像度 87
機構的な精度 223
メモリエラー 190
メモリの仕様 224

左右反対のイメージ 172
色がずれる 162
モデル、製品 2
プリンタを移動する 148

N

ネスティングの処理をしていま
す 94
ネットワーク設定 20

O

オン/オフ 11
注文する
アクセサリ 155
インクカートリッジ 79
保守カートリッジ 81
用紙 49
プリントヘッド 81
メモリ不足エラー 190
重なっているイメージ 173
重なった線 91
シナリオ (無人印刷ジョブ) 199

P

ページ サイズ 87
用紙送りのキャリブレーション
44
紙詰まり 176
巻き取りリール 178
用紙が平らになっていない 165
用紙プリセット
ダウンロードする 46
用紙サイズ (最大と最小) 222
用紙の種類 46, 49
フロントパネルでの表示名 28
サポートされている 28
用紙
送り 44, 48
取り付けられない 176
情報を表示する 44
節約して使用 94
給紙してカット 48
一致しない場合の動作 23
概要 26
一覧 22
用紙情報の印刷 48
サイズ 87
ヒント 26, 49
使用状況 126

ペンの設定が無効 173

Photoshop

印刷 132
画像のサイズ変更 130
物理的仕様 223
電源の投入/切断 11
電源の仕様 225
予防保守 147
印刷をプレビューする 90
Photoshop での写真の印刷 132
プリンタの主なコンポーネント 4
プリンタの主な機能 4
プリンタで印刷されない 188
プリンタ ソフトウェア 8
Mac OS X のアンインストール
16
Windows でのネットワーク イ
ンストール 14
ファイルの印刷 84
printhead
about 58
プリントヘッド クリーナ
取り付けられない 182
仕様 222
プリントヘッド ドロップ検出器
クリーニング 70
プリントヘッド
詳細 58
軸合わせ 71, 183
取り付けられない 182
クリーニング; パージ 182
電極部分をクリーニングする
68
クリーニング 68
情報 79
取り付ける 65
注文 81
修復 68
取り外し 63
取り付け直し 182
仕様 222
用紙情報の印刷 48
印刷ジョブ
作成 84
インクの使用状況 126
ネスティングの処理をしていま
す 94
用紙の使用状況 126

保存 85
送信 84
印刷プレビュー 90
印刷品質の問題
正方形が正方形でない 173
バンディング 163
ぼやけた線 163
褐色化する 165
塗りつぶし領域の端で色がずれる 174
色が正確に再現されない 168
一般的 159
粒状感 164
横線 163
インクが残る 166
線の太さ 160
色がずれる 162
用紙が平らになっていない 165
汚れる 166
段状の線画 161
印刷上部 167
トラブルシューティング用ツール 159
ゆがんだ線 163
木目が現れる 173
印刷品質
変更する 85
印刷解像度 222
Proactive Support 195
製品モデル 2

Q
品質、高い 87

R
背面図
1.5m プリンタ 6
インクカートリッジの補充 57
国/地域、選択 56
ジョブを再印刷する 123
印刷を拡大縮小する 89
Photoshop での画像のリサイズ 130
解像度 222
ローラーの潤滑 190
ロール紙
プリンタに取り付ける 34

スピンドルに取り付ける 31
取り外す 36
イメージの回転 92
誤った向きに回転 172

S
安全に関する注意事項 2
印刷を拡大縮小する 89
シナリオ
無人印刷ジョブ 199
予約なしで入った緊急ジョブ 203
安全なディスク消去 154
スリープ モード待ち時間 19
印刷が遅い 188
イメージが小さい 172
汚れる 166
ソフトウェア 8
仕様
動作音 226
エコロジー 225
動作環境 225
機能 222
グラフィック言語 223
ハードディスク 224
インクサプライ品 222
マージン 223
機構的な精度 223
メモリ 224
用紙サイズ 222
物理的 223
電源 225
印刷解像度 222

分光測光器 101
ローラーからきしみ音がする 190
用紙スタッカでの積み重ねの問題 178
情報
インクカートリッジ 78
プリンタ使用状況 126
ステータス 123
段状の線画 161
保存ジョブ 85
プリンタを保管する 148
ジョブの送信 84
サポートされている用紙 28

サポート サービス
HP Care Pack 195
HP Customer Care 194
HP Instant Support 195
HP Proactive Support 195
HP スタートアップ キット 194
HP サポート 196
Knowledge Center 194
製品のインストール 195
保証期間の延長 195
スイッチのオン/オフ 11

T
巻き取りリール
巻き取ることができない 179
モーター 6
使用 36
電話番号 197
電源のオン/オフ 11

U
印刷が不鮮明 173
プリンタからロール紙を取り外す 36
シナリオ (予約なしで入った緊急ジョブ) 203
巻き取りリールを使用する 36

W
ゆがんだ線 163
保証期間の延長 195